

中津川小学校大規模改造工事

図面リスト

意 匠 図				機械設備図	
図面番号	図 面 名	図面番号	図 面 名	図面番号	図 面 名
A - 0 0	タイトル・図面リスト	A - 3 1	平詳・展開図 (多目的室)	A - 6 1	1階サイン配置図・詳細図
- 0 1	改修工事特記仕様書 (その1)	- 3 2	平面詳細図 (1階廊下)	- 6 2	2階サイン配置図・詳細図
- 0 2	改修工事特記仕様書 (その2)	- 3 3	既存展開図 (1階廊下)	- 6 3	外壁改修仕様書
- 0 3	改修工事特記仕様書 (その3)	- 3 4	改修後展開図 (1階廊下)	- 6 4	外壁調査図
- 0 4	改修工事特記仕様書 (その4)	- 3 5	平詳・展開図 (1階男女WC)	- 6 5	屋外配管工事に伴う掘削・埋戻し範囲
- 0 5	改修工事特記仕様書 (その5)	- 3 6	平詳・展開図 (職員更衣室・職員WC)		
- 0 6	改修工事特記仕様書 (その6)	- 3 7	平詳・展開図 (用務員室・給湯室・コンテナ室)		
- 0 7	改修工事特記仕様書 (その7)	- 3 8	平詳・展開図 (図書室)		
- 0 8	改修工事特記仕様書 (その8)	- 3 9	平詳・展開図 (普通教室) - 1		
- 0 9	改修工事特記仕様書 (その9)	- 4 0	平詳・展開図 (普通教室) - 2		
- 1 0	設計概要・外部仕上表・内部仕上表-1	- 4 1	平詳・展開図 (2階資料室)		
- 1 1	内部仕上表 - 2	- 4 2	平詳・展開図 (音楽室)		
- 1 2	附近見取図、配置図、建物求積図表	- 4 3	平面詳細図 (2階廊下)		
- 1 3	1階平面図 (既存)	- 4 4	既存展開図 (2階廊下)		
- 1 4	1階平面図 (改修)	- 4 5	改修後展開図 (2階廊下)		
- 1 5	2階平面図 (既存)	- 4 6	平詳・展開図 (2階男女WC)		
- 1 6	2階平面図 (改修)	- 4 7	1階天伏図		
- 1 7	立面図	- 4 8	2階天伏図		
- 1 8	1階床伏図	- 4 9	1階建具配置図 (既存・改修後)		
- 1 9	2階床伏図	- 5 0	2階建具配置図 (既存・改修後)		
- 2 0	矩計図	- 5 1	建具表-1		
- 2 1	階段詳細図	- 5 2	建具表-2		
- 2 2	平詳・展開図 (理科室)	- 5 3	建具表-3		
- 2 3	平詳・展開図 (理科準備室)	- 5 4	棚配置図 (改修後)		
- 2 4	平詳・展開図 (校長室)	- 5 5	棚詳細図-1		
- 2 5	平詳・展開図 (職員室)	- 5 6	棚詳細図-2		
- 2 6	平詳・展開図 (放送室・印刷室・昇降口)	- 5 7	棚詳細図-3		
- 2 7	平詳・展開図 (事務室・保健室)	- 5 8	雑詳細図-1 (人研ぎ流し)		
- 2 8	平詳・展開図 (特別支援教室)	- 5 9	雑詳細図-2 (実験台・調理台)		
- 2 9	平詳・展開図 (家庭科室)	- 6 0	雑詳細図-3 (黒板・白板・掲示板)		
- 3 0	平詳・展開図 (1階資料室)				

④ 防水改修工事 ① 共通事項 ② 降雨等に対する養生方法(とい共) ③ 既存防水の処理 ④ 既存下地の処理 5 アスファルト防水

④ 防水改修工事(続き) 6 改質アスファルトシート防水 [3.4.2, 3] 高日射反射率防水の適用 [G] ・有 無

④ 防水改修工事(続き) ⑤ 塗膜防水 ⑥ シーリング

④ 防水改修工事(続き) 11 アルミニウム製瓦木 [3.9.2, 3] ⑤ 外壁改修工事

⑤ 建具 改修工事	① 改修工事	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">[5.1.3]</th> </tr> <tr> <th>建具の種類</th> <th>かぶせ工法</th> <th>取去工法</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>○アルミニウム製建具</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>○建具表による</td> </tr> <tr> <td>- 樹脂製建具</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>- 建具表による</td> </tr> <tr> <td>- 鋼製建具</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>- 建具表による</td> </tr> <tr> <td>- 鋼製軽量建具</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>- 建具表による</td> </tr> <tr> <td>- ステンレス製建具</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>- 建具表による</td> </tr> <tr> <td>- 木製建具</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>- 建具表による</td> </tr> </table> <p>新規に建具を設ける場合 壁部分の開口の開け方 図示 新規建具周囲の補修工法及び範囲 図示 建具廻りシーリング 改修標準仕様書3章防水改修工事による</p>	[5.1.3]				建具の種類	かぶせ工法	取去工法	適用箇所	○アルミニウム製建具	-	-	○建具表による	- 樹脂製建具	-	-	- 建具表による	- 鋼製建具	-	-	- 建具表による	- 鋼製軽量建具	-	-	- 建具表による	- ステンレス製建具	-	-	- 建具表による	- 木製建具	-	-	- 建具表による	⑥ 建具 改修工事 (続き)	9 ステンレス製建具	<p>性能等級 [5.2.2] [5.4.2] [5.6.2-5]</p> <p>簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4(建具符号:・建具表による) ・S-5(建具符号:・建具表による) ・S-6(建具符号:・建具表による)</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>鋼板(屋外) SUS304・SUS430J1L・SUS443J1 鋼板(屋内) SUS430・SUS430J1L・SUS443J1・SUS304 表面仕上げ HL仕上げ・鏡面仕上げ ステンレス鋼板の曲げ加工 普通曲げ・角出し曲げ</p>	⑥ 建具 改修工事 (続き)	12 自動ドア開閉装置	<p>[5.9.2, 3]</p> <table border="1"> <tr> <th>性能</th> <th>防錆</th> <th>センサーの種類</th> <th>凍結防止</th> </tr> <tr> <td>改修標準仕様書表5.9.1による</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>光線(反射)スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光波スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能トイレスイッチ ・車椅子使用専用 便房スイッチ</td> <td>・行う (適用箇所は建具表による) 行わない</td> </tr> </table> <p>駆動力 電気式または電動油圧式 () 電源 A C100V(過電流保護装置付) () 補助センサー 安全光線スイッチ1組 () 各開閉装置等に補助センサーを設ける</p>	性能	防錆	センサーの種類	凍結防止	改修標準仕様書表5.9.1による	・適用する ・適用しない	光線(反射)スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光波スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能トイレスイッチ ・車椅子使用専用 便房スイッチ	・行う (適用箇所は建具表による) 行わない	⑥ 建具 改修工事 (続き)	13 自閉式上吊り引戸装置	<p>性能 改修標準仕様書表5.10.1による [5.10.3]</p>	⑥ 建具 改修工事 (続き)	14 重量シャッター	<p>[5.11.2, 3]</p> <table border="1"> <tr> <th>シャッターの種類</th> <th>耐風圧強度</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・管理用シャッター</td> <td>耐風圧強度()Pa</td> <td rowspan="4">障害物感知装置(自動閉鎖型)</td> </tr> <tr> <td>・外壁用防水シャッター</td> <td>耐風圧強度()Pa</td> </tr> <tr> <td>・屋内用防水シャッター</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・屋内用防塵シャッター</td> <td></td> </tr> </table> <p>開閉方式による種類 電動式(手動併用) ・上部手動式 屋内用防水シャッター若しくは防炎シャッターの危害防止機構 改修標準仕様書5.11.2(4)(エ)(a)かつ(イ) ・改修標準仕様書5.11.2(4)(エ)(b)かつ(イ) リモコンの有無 無 ・有(リモコン個数 個) 電動式の場合の電源 三相200V 0.75kw以下(過電流保護装置付) 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける ・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板) めっきの付着量 Z12又はF12 ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板カバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ・ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1</p>	シャッターの種類	耐風圧強度	備考	・管理用シャッター	耐風圧強度()Pa	障害物感知装置(自動閉鎖型)	・外壁用防水シャッター	耐風圧強度()Pa	・屋内用防水シャッター		・屋内用防塵シャッター		⑥ 建具 改修工事 (続き)	15 軽量シャッター	<p>[5.12.2-4]</p> <p>開閉方式による種類 手動式 ・電動式(手動併用) シャッターケース 設ける ・設けない 耐風圧強度()Pa スラットの材質 スラットの形状 インターロッキング形 ・オーバラッピング形 ガイドレール・座板の材質 ステンレス(SUS304) ・溶融亜鉛めっき鋼板 電動式の場合の危害防止機構 有(障害物感知装置自動閉鎖型) 電動式の場合の電源 単相100V(過電流保護装置付) ()</p>	⑥ 建具 改修工事 (続き)	16 オーバーヘッド ドア	<p>[5.13.2, 3]</p> <table border="1"> <tr> <th>セクション材料 による区分</th> <th>耐風圧 区分</th> <th>開閉方式 による区分</th> <th>収納形式 による区分</th> <th>ガイドレール の材質</th> </tr> <tr> <td>・スチールタイプ ・アルミニウム タイプ ・ファイバーグラス タイプ</td> <td>・125 ・100 ・75 ・50</td> <td>・バランス式 ・チェーン式 ・電動式</td> <td>・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形</td> <td>・ステンレス鋼板 ・溶融亜鉛 めっき鋼板</td> </tr> </table> <p>障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 図示</p>	セクション材料 による区分	耐風圧 区分	開閉方式 による区分	収納形式 による区分	ガイドレール の材質	・スチールタイプ ・アルミニウム タイプ ・ファイバーグラス タイプ	・125 ・100 ・75 ・50	・バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形	・ステンレス鋼板 ・溶融亜鉛 めっき鋼板	⑥ 建具 改修工事 (続き)	17 ガラス	<p>[3.7] [5.14.2-4]</p> <p>フロート板ガラスの品質及び厚さの呼びによる種類 建具表による 型板ガラスの厚さによる種類 建具表による 網入り板ガラス及び網入り板ガラス網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 建具表による 合せガラス 材料の板ガラスの種類及び厚さの組み合わせ並びにガラスの合計厚さによる種類 建具表による 形状による種類 ・平面合せガラス ・局面合せガラス 落球衝撃による耐衝撃性並びにショットバック衝撃特性による種類 ・1類 ・1類 ・2類 ・類 強化ガラス 形状による種類及び材料板ガラス種類による名称 建具表による 破片の形状及びショットバック衝撃特性による種類 ・1類 ・類 熱線吸収ガラス 板ガラスの種類、厚さによる種類 建具表による 性能による種類 ・1類 ・2類 複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ 建具表による 断熱性による区分 ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 日射取得性、日射遮断性による区分 ・G ・S 乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン 熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類、厚さによる種類 建具表による 日射遮断性による区分 ・1種 ・2種 ・3種 耐久性による区分(日射熱遮断性による区分が2種の場合) ・A種 ・B種 映像調整 ・行わない ・行う ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類、厚さによる種類 建具表による</p>	⑥ 建具 改修工事 (続き)	⑦ ガラス(続き)	<p>ガラスの留め材及び溝の大きさ</p> <table border="1"> <tr> <th>建具の種類</th> <th>ガラス留め材</th> <th>ガラス溝の大きさ(mm)</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>シーリング材(SR-1) ガasket ・グレイジングチャンネル形 ・</td> <td>建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>シーリング材(SR-1) ・</td> <td>建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>シーリング材(SR-1) ・</td> <td>建具の製造所の仕様による ・図示</td> </tr> </table> <p>形式 ・30本人()個 ・60本人()個 ・120本人()個 本人()個 鋼製市販品とし、監督職員の承諾による</p>	建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)	アルミニウム製	シーリング材(SR-1) ガasket ・グレイジングチャンネル形 ・	建具の製造所の仕様による ・図示	鋼製及び鋼製軽量	シーリング材(SR-1) ・	建具の製造所の仕様による ・図示	ステンレス製	シーリング材(SR-1) ・	建具の製造所の仕様による ・図示	⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑧ 改修範囲	<p>[6.1.3]</p> <p>既存開口壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 壁面より両側100mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う 図示 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 壁面より両側50mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う 図示 既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 既存のまま 図示</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑨ 既存床の撤去及び 下地補修	<p>[6.2.2]</p> <p>ビニル床シート等の除去 仕上げ材のみ(接着剤とも) 下地モルタルとも(図示の範囲 除去範囲全て) 合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去方法 ・目荒し工法 既存コンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外装改修工事による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑩ 既存壁の撤去及び 下地補修	<p>[6.3.2]</p> <p>開口壁撤去に伴う他の構造体の補修 改修標準仕様書4.4.8によるモルタル塗り (塗り厚25mmを超える場合の処置 ・行う ・行わない) 図示</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑪ 製材 [G]	<p>[6.5.2]</p> <p>・JAS1083-5に基づく下地用計量製材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2級</td> <td>A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS1083-2に基づく造作用計量製材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td>見入掛り面</td> <td></td> <td></td> <td>・上小節</td> <td>A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>見入掛り面 以外</td> <td></td> <td></td> <td>小節以上</td> <td>A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS1083-6に基づく広葉製材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td>10%以下</td> <td>A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS1083以外の製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>防腐処理</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>()</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> <p>・代用樹種を使用できない箇所()</p> <p>ホルムアルデヒド放数量 規制対象外 ・「集材材の日本農林規格」に基づく造作用集材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面積</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等・2等</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等・2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」に基づく化粧ばり造作用集材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ</th> <th>見付け材面積</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等・2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」以外の造作用集材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面積</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・15%以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・15%以下</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ</th> <th>見付け材面積</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・15%以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・15%以下</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用				2級	A種・B種			施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用	見入掛り面			・上小節	A種・B種			見入掛り面 以外			小節以上	A種・B種			施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用				1等	10%以下	A種・B種		施工箇所	樹種	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	防腐処理	含水率	間伐材等の適用				()	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	A種・B種		施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	見付け材面積	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用							1等・2等								1等・2等		施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ	見付け材面積	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用								1等・2等		施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面積	含水率	間伐材等の適用					・15%以下						・15%以下		施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ	見付け材面積	含水率	間伐材等の適用							・15%以下				化粧薄板: 芯材:				・15%以下		⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑫ 造作用集材材 [G]	<p>[6.5.2]</p> <p>ホルムアルデヒド放数量 規制対象外 ・「集材材の日本農林規格」に基づく造作用集材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面積</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等・2等</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等・2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」に基づく化粧ばり造作用集材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ</th> <th>見付け材面積</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等・2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」以外の造作用集材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面積</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・15%以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・15%以下</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集材材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ</th> <th>見付け材面積</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・15%以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・15%以下</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	見付け材面積	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用							1等・2等								1等・2等		施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ	見付け材面積	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用								1等・2等		施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面積	含水率	間伐材等の適用					・15%以下						・15%以下		施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ	見付け材面積	含水率	間伐材等の適用							・15%以下				化粧薄板: 芯材:				・15%以下		⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑬ 木製建具	<p>[5.7.2-4]</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 A種 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放数量 規制対象外 ・フラッシュ戸</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">表面材の合板の種類</th> <th>規格等</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>普通合板 [G]</td> <td>表面の樹種 生地、透明塗料塗り (ラワン程度) 不透明塗料塗り (しな程度) 板面の品質 () 接着の程度(・1類・2類)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木 化粧合板 [G]</td> <td>樹種名 () 接着の程度(・1類・2類)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特殊加工 化粧合板 [G]</td> <td>化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能()タイプ 接着の程度(・1類・2類)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>表面板の厚さ 標準仕様書表16.7.6による ・かまち戸 かまち樹種() 鏡板樹種() 見込み寸法 36mm ・建具表による ・ふすま 張りの種別(・型 ・型) 上張り・鳥の子 新鳥の子又はビニル紙程度 押入等の裏側は雲花紙程度 緑仕上 ・塗り緑 生地緑(素地) ・生地緑(ウレタンクリヤー塗装) 見込み寸法 19.5mm ・建具表による ・戸ぶすま 見込み寸法 30mm ・建具表による ・板張り障子 見込み寸法 30mm ・建具表による ・種、くつずりの材料 ・建具表による</p>	表面材の合板の種類			規格等	備考	普通合板 [G]	表面の樹種 生地、透明塗料塗り (ラワン程度) 不透明塗料塗り (しな程度) 板面の品質 () 接着の程度(・1類・2類)				・天然木 化粧合板 [G]	樹種名 () 接着の程度(・1類・2類)				・特殊加工 化粧合板 [G]	化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能()タイプ 接着の程度(・1類・2類)				⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑭ 建具用金物	<p>[5.8.2-4] [表5.8.1]</p> <p>・マスターキー 製作する(・新規 ・既存にあわせる) シリンダー錠 レバーハンドル 材質 アルミニウム合金 ・ステンレス ・黄銅 座金 丸座 ・長座 ・埋り玉 材質 ステンレス ・本納り錠(性能) ・建築材料等品質性能表による ・空錠 レバーハンドル 材質 アルミニウム合金 ・ステンレス ・黄銅 座金 丸座 ・長座 ・埋り玉 材質 ステンレス ・クレモン錠 レバーハンドルの材質 亜鉛合金 ・ステンレス 製造所 図示 ・ピボットヒンジ カバー部の材質 ステンレス ・亜鉛合金 ・フロアヒンジ ・Grade1 Grade2 カバー部の材質 ステンレス ・ヒンジクローザー(丁番型) 材質 ・鋼(焼付け塗装) ・ヒンジクローザー(ピボット型) 材質 ・鋼(焼付け塗装) ・ドアクローザー ・Grade1 Grade2 材質 アルミニウム合金 ・押棒、押板 材質 ・ステンレス ・黄銅 ・合成樹脂 ・アームストッパー 材質 ・鋼(クロムめっき) ステンレス ・クレセント 材質 建具製造所の仕様による ・押煙オペレーター(埋込 ・露出)</p> <p>金物の種類及び見入掛り部の材質等 改修標準仕様書表5.8.1により適用は建具表による 金属建具用丁番の枚数及び大きさ 改修標準仕様書表5.8.2による 樹脂製建具用丁番の枚数及び大きさ 改修標準仕様書表5.8.3による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑮ 鋼製軽量建具	<p>[5.2.2] [5.5.2-4]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・H-4 ・H-5 ・H-6) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>鋼板(JIS G 4305に基づく)</p> <table border="1"> <tr> <th>材 料</th> <th>めっき付着量</th> <th>厚 さ</th> </tr> <tr> <td>JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板)</td> <td>Z12又はF12</td> <td>改修標準仕様書5.4.4による</td> </tr> <tr> <td>・ステンレス鋼板 ・SUS304、 SUS430J1L、又はSUS443J1</td> <td>Z12又はF12</td> <td></td> </tr> </table>	材 料	めっき付着量	厚 さ	JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板)	Z12又はF12	改修標準仕様書5.4.4による	・ステンレス鋼板 ・SUS304、 SUS430J1L、又はSUS443J1	Z12又はF12		⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑯ 鋼製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4(建具符号:・建具表による) ・S-5(建具符号:・建具表による) ・S-6(建具符号:・建具表による)</p> <p>JIS A 4102(ドアセット)、JIS A 4706(サッシ)による 防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・H-4 ・H-5 ・H-6) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑰ 網製建具	<p>[5.2.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>材 種</th> <th>線 径</th> <th>網 目</th> </tr> <tr> <td>・防虫網</td> <td>・合成樹脂製 ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製</td> <td>0.25mm以上</td> <td>16-18メッシュ</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>ステンレス(SUS304)線材</td> <td>1.5mm</td> <td>網目寸法15mm</td> </tr> </table>	種 類	材 種	線 径	網 目	・防虫網	・合成樹脂製 ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	0.25mm以上	16-18メッシュ	・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm	⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑱ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4(建具符号:・建具表による) ・S-5(建具符号:・建具表による) ・S-6(建具符号:・建具表による)</p> <p>JIS A 4102(ドアセット)、JIS A 4706(サッシ)による 防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・H-4 ・H-5 ・H-6) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	⑳ 網製軽量建具	<p>[5.2.2] [5.5.2-4]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>鋼板(亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板) 鋼板の厚さ 改修標準仕様書表5.5.1による 召合せ、縦小口包み板の材質 ステンレス鋼板 ・鋼板 ・アルミニウム合金押出形材</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉑ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉒ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉓ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉔ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉕ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉖ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉗ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉘ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉙ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉚ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉛ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉜ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉝ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉞ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㉟ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㊱ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㊲ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する(建具符号・建具表による) ・適用しない</p> <p>防音ドア、防音サッシ ・遮音性の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>断熱ドア、断熱サッシ [G] ・断熱材の等級(・建具表による) (建具符号:・建具表による)</p> <p>耐震性能 ・建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p>	⑦ 内装 改修工事 (続き)	㊳ 網製建具	<p>[5.2.2] [5.4.2-5] [表5.4.2]</p> <p>性能等級</p>
	[5.1.3]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
建具の種類	かぶせ工法	取去工法	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
○アルミニウム製建具	-	-	○建具表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
- 樹脂製建具	-	-	- 建具表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
- 鋼製建具	-	-	- 建具表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
- 鋼製軽量建具	-	-	- 建具表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
- ステンレス製建具	-	-	- 建具表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
- 木製建具	-	-	- 建具表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
性能	防錆	センサーの種類	凍結防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
改修標準仕様書表5.9.1による	・適用する ・適用しない	光線(反射)スイッチ ・熱線スイッチ ・音波スイッチ ・光波スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能トイレスイッチ ・車椅子使用専用 便房スイッチ	・行う (適用箇所は建具表による) 行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
シャッターの種類	耐風圧強度	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・管理用シャッター	耐風圧強度()Pa	障害物感知装置(自動閉鎖型)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・外壁用防水シャッター	耐風圧強度()Pa																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・屋内用防水シャッター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・屋内用防塵シャッター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
セクション材料 による区分	耐風圧 区分	開閉方式 による区分	収納形式 による区分	ガイドレール の材質																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・スチールタイプ ・アルミニウム タイプ ・ファイバーグラス タイプ	・125 ・100 ・75 ・50	・バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形	・ステンレス鋼板 ・溶融亜鉛 めっき鋼板																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
アルミニウム製	シーリング材(SR-1) ガasket ・グレイジングチャンネル形 ・	建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
鋼製及び鋼製軽量	シーリング材(SR-1) ・	建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ステンレス製	シーリング材(SR-1) ・	建具の製造所の仕様による ・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			2級	A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
見入掛り面			・上小節	A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
見入掛り面 以外			小節以上	A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			1等	10%以下	A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	防腐処理	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			()	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	見付け材面積	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
						1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
						1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ	見付け材面積	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
							1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面積	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				・15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				・15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ	見付け材面積	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
						・15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		化粧薄板: 芯材:				・15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	見付け材面積	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
						1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
						1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ	見付け材面積	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
							1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面積	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				・15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				・15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ	見付け材面積	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
						・15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		化粧薄板: 芯材:				・15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
表面材の合板の種類			規格等	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普通合板 [G]	表面の樹種 生地、透明塗料塗り (ラワン程度) 不透明塗料塗り (しな程度) 板面の品質 () 接着の程度(・1類・2類)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・天然木 化粧合板 [G]	樹種名 () 接着の程度(・1類・2類)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・特殊加工 化粧合板 [G]	化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能()タイプ 接着の程度(・1類・2類)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
材 料	めっき付着量	厚 さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板)	Z12又はF12	改修標準仕様書5.4.4による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ステンレス鋼板 ・SUS304、 SUS430J1L、又はSUS443J1	Z12又はF12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種 類	材 種	線 径	網 目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・防虫網	・合成樹脂製 ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	0.25mm以上	16-18メッシュ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

7 内装改修工事
7 内装改修工事(続き)
10 防霉・防蟻処理 [6.5.5]
11 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2-4]
12 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3]
13 ビニル床シート [6.8.2.3]
14 ビニル床タイル [6.8.2.3]
15 特殊機能床材 [6.8.2]
16 ビニル幅木 [6.8.2]
17 カーペット敷き [6.8.2]
18 合板等 [6.5.3, 4][6.8.2][6.9.3][6.11.4.5]

18 合成樹脂塗床 [6.10.2-3]
19 フローリング張り [6.11.2-6]
20 畳敷き
21 セッコウボード、その他のボード及び合板張り [6.13.2.3]
22 壁紙張り
23 モルタル塗り
24 タイル張り
25 セルフレベリング材塗り
26 フリーアクセスフロア
27 可動間仕切

28 ホルムアルデヒド放散量 規制対象外
29 モルタル塗り
30 タイル張り
31 セルフレベリング材塗り
32 フリーアクセスフロア
33 可動間仕切

34 内装改修工事(続き)
35 内装改修工事(続き)
36 内装改修工事(続き)
37 内装改修工事(続き)
38 内装改修工事(続き)
39 内装改修工事(続き)
40 内装改修工事(続き)
41 内装改修工事(続き)
42 内装改修工事(続き)
43 内装改修工事(続き)
44 内装改修工事(続き)
45 内装改修工事(続き)
46 内装改修工事(続き)
47 内装改修工事(続き)
48 内装改修工事(続き)
49 内装改修工事(続き)
50 内装改修工事(続き)
51 内装改修工事(続き)
52 内装改修工事(続き)
53 内装改修工事(続き)
54 内装改修工事(続き)
55 内装改修工事(続き)
56 内装改修工事(続き)
57 内装改修工事(続き)
58 内装改修工事(続き)
59 内装改修工事(続き)
60 内装改修工事(続き)
61 内装改修工事(続き)
62 内装改修工事(続き)
63 内装改修工事(続き)
64 内装改修工事(続き)
65 内装改修工事(続き)
66 内装改修工事(続き)
67 内装改修工事(続き)
68 内装改修工事(続き)
69 内装改修工事(続き)
70 内装改修工事(続き)
71 内装改修工事(続き)
72 内装改修工事(続き)
73 内装改修工事(続き)
74 内装改修工事(続き)
75 内装改修工事(続き)
76 内装改修工事(続き)
77 内装改修工事(続き)
78 内装改修工事(続き)
79 内装改修工事(続き)
80 内装改修工事(続き)
81 内装改修工事(続き)
82 内装改修工事(続き)
83 内装改修工事(続き)
84 内装改修工事(続き)
85 内装改修工事(続き)
86 内装改修工事(続き)
87 内装改修工事(続き)
88 内装改修工事(続き)
89 内装改修工事(続き)
90 内装改修工事(続き)
91 内装改修工事(続き)
92 内装改修工事(続き)
93 内装改修工事(続き)
94 内装改修工事(続き)
95 内装改修工事(続き)
96 内装改修工事(続き)
97 内装改修工事(続き)
98 内装改修工事(続き)
99 内装改修工事(続き)
100 内装改修工事(続き)

⑨ 環境配慮改修工事(続き)	2 煙突用ライニング材 撤去 (高圧洗浄除去工法)	<p>範囲 図示</p> <p>仕様は以下による</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 最下部灰出し口部分及び煙突頂部の腐蝕養生を行う。 最下部は洗浄水を受けるために防水シートを設置する。 2) 頂部より高圧洗浄機を挿入し、煙突用ライニング材を選別化させながら撤去作業を行う。 3) 撤去後は撤去面に飛散防止材を吹付ける。 4) 最下部で高圧洗浄機により撤去が困難な場合は手はつりにて撤去する。 5) 石綿を含んだ洗浄水は固形化した上で密封処理及び回収処理を行う。 6) セキュリティーゾーン等の養生材を適切に除去する。 <p>撤去後の撤去面の調査は適切に行う。 石綿の処理は関係法令に基づき適切に処理する。 セキュリティーゾーンは関係法令に基づき適切に設置する。 煙突の頂部、最下部の撤去コンクリートは石綿が付着したものと適切に処分する。</p>	⑨ 環境配慮改修工事(続き)	6 透水性アスファルト 舗装改修工事(続き)	<p>試験</p> <p>砂の粒度試験 ・行う ・行わない</p> <p>路床土の支持力比(CBR)試験 ・行う ・行わない</p> <p>現場CBR試験 ・行う ・行わない</p> <p>路床締固め度の試験 ・行う ・行わない</p> <p>路盤の構成及び厚さ ・図示 ・</p> <p>路盤材料の種類</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">路盤材料の種類</th> </tr> <tr> <td>・再生材</td> <td>・クラッシュラン</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・粒度調整砕石</td> </tr> <tr> <td>再生材 [G]</td> <td>クラッシュラン [G]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・粒度調整砕石 [G]</td> </tr> <tr> <td>・クラッシュラン鉄網スラグ [G]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・粒度調整鉄網スラグ [G]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・水硬性粒度調整鉄網スラグ [G]</td> <td></td> </tr> </table> <p>舗装の構成 図示 ・</p> <p>開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 行う ・行わない</p> <p>舗装の平たん性 悪い不陸がないもの</p>	路盤材料の種類		・再生材	・クラッシュラン		・粒度調整砕石	再生材 [G]	クラッシュラン [G]		・粒度調整砕石 [G]	・クラッシュラン鉄網スラグ [G]		・粒度調整鉄網スラグ [G]		・水硬性粒度調整鉄網スラグ [G]		⑨ 環境配慮改修工事(続き)	10 アスファルト舗装	<p>アスファルト舗装の構成及び厚さ 図示 ・ [22.4.2~6] [表22.4.2]</p> <p>材料</p> <p>アスファルト 再生アスファルト [G] (・60-80 ・80-100)</p> <p>・ストレートアスファルト</p> <p>骨材</p> <p>・道路用砕石</p> <p>アスファルトコンクリート再生骨材 [G]</p> <p>加熱アスファルト混合物等の種類</p> <p>・密粒度アスファルト混合物(13)</p> <p>・細粒度アスファルト混合物(13)</p> <p>シールコートの乳剤の種類</p> <p>・PK-1</p> <p>・PK-2</p> <p>試験</p> <p>アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない</p> <p>舗装の平たん性 通行の支障となる水たまりを生じない程度</p>	10-1 耐震改修工事(続き)	4 鉄筋の定着長さ	<p>鉄筋の定着長さ [8.3.4]</p> <p>図示による(改修標準仕様書 表8.3.4) ・()</p> <p>機械式定着工法</p> <p>適用箇所</p> <p>図示による()</p> <p>種類</p> <p>・摩擦圧接接合 ・蝶合グラウト固定</p> <p>・嵌合グラウト固定</p> <p>工法</p> <p>・第3者機関の評定等取得している工法</p> <p>・必須定着長さ、補強筋形状、かぶり厚さ</p> <p>品質確認、検査</p> <p>・評定等の評価内容による</p>	4 鉄筋の定着長さ [8.3.4]
	路盤材料の種類																											
・再生材	・クラッシュラン																											
	・粒度調整砕石																											
再生材 [G]	クラッシュラン [G]																											
	・粒度調整砕石 [G]																											
・クラッシュラン鉄網スラグ [G]																												
・粒度調整鉄網スラグ [G]																												
・水硬性粒度調整鉄網スラグ [G]																												
3 外断熱改修工事 [G]	<p>断熱材の種類 ・ [9.2.2~4]</p> <p>断熱材の厚さ (mm) ・</p> <p>ホルムアルデヒド放数量 規制対象外 ・</p> <p>外装材</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>防火性能</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>既存外装の措置</p> <p>既存外装仕上げ材の撤去 ・あり ・なし</p> <p>下地面の清掃 ・行う ・行わない</p> <p>欠損部の改修工法 ・改修標準仕様書 第4章 外装改修工事による</p> <p>工法</p> <p>1 章適用区分による風圧力の (・1.0 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>不陸等の下地調整</p> <p>通気層の有無 ・あり (mm) ・なし</p> <p>断熱材の施工 断熱材製造所の仕様による ・</p> <p>外装材の施工 ・外装材製造所の仕様による ・</p> <p>外装材の外壁への取付け ・図示 ・</p> <p>笠木の施工 ・改修標準仕様書第3章 アルミニウム笠木による</p>	種 類	防火性能	備 考	・	・	・	7 PCB含有 シーリング材	<p>・サンプリングの採取(1次分析用)</p> <p>現場においてサンプリングを採取する</p> <p>採取箇所 外壁目地 ・図示 ・</p> <p>採取箇所数 部材が異なるごとに1箇所 ・() 箇所</p> <p>・サンプリングの採取(2次分析用)</p> <p>現場においてサンプリングを採取する</p> <p>採取箇所 外壁目地 ・図示 ・</p> <p>採取箇所数 ・() 箇所</p> <p>・発注者より貸与する</p> <p>分析個数 ・() 箇所</p> <p>1) 採取作業はシーリング等が散逸することのないよう注意して行う。</p> <p>2) シーリング材は目地に打設されている形状のまま5cm程度をカッターナイフで切断し、ただちにポリエチレン製の密封袋に保管し、No及び採取場所を記入する。</p> <p>3) サンプルは1袋に1つずつ入れること。</p> <p>4) カッターナイフの刃は、1つのサンプルを採取する毎に新しい部分に変えること。</p> <p>5) シーリング材を切除した部分は必要に応じて補修すること。補修材は特記仕様書による</p> <p>6) 皮膚との接触を避けるため保護手袋及び保護マスクを着用する。</p> <p>7) 作業終了後及び作業終了後は必ず手洗いを行う。</p> <p>8) 作業後は周囲を清掃し、散逸物を回収する。回収物はサンプリング残渣とその他のごみで分別し、サンプリング残渣と同様にポリエチレン製の密封袋に入れる。</p> <p>・サンプリングの分析</p> <p>・1次分析(シーリング種類の調査)</p> <p>「シーリング材種別判定及びPCB含有分析の要否判定書」を作成し、採取したサンプルと合わせて日本シーリング材工業会に送付し、分析を行うこと。</p> <p>・2次分析(PCB含有率調査)</p> <p>専門分析機関にサンプルを送付しPCB含有分析を行うこと。</p> <p>・施工調査等</p> <p>調査範囲 図示 ・()</p> <p>過分にあたり、あらかじめ次の事項について調査を行うこと。</p> <p>シーリング使用部位の確認</p> <p>シーリング長さの確認</p> <p>施工範囲と工事管理区分の確認</p> <p>廃棄物等の搬出方法</p> <p>・除去処分工事</p> <p>PCBを含有したシーリング材の処理は次によるほか、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和46年法律137号)」並びに「ポリ塩化フェニル産業物の適正な処理の推進に関する特別措置法(平成13年法律65号)」により適切に行うこと。</p> <p>1) 工事前に先立ち施工計画書を作成し、監督職員の承認を得ること。</p> <p>2) シーリング材の撤去防止として、床面、開口部、換気口等に養生を行い、作業区域から飛散防止措置を取ること。</p> <p>3) 作業員は保護マスク及び保護手袋を着用すること。</p> <p>4) シーリング材はカッターナイフ等を用い、下地が露出するまで機力切除する。</p> <p>5) 除去工事後、シーリング材及び散逸物を回収しポリエチレン製の密閉袋に入れ保管容器に入れること。保管容器の形状、材質等は保管量、保管場所を考慮し、監督職員の承認を得たものとする。</p> <p>6) 除去及び回収状況について監督職員の検査を受けること。</p> <p>7) 工事終了後、設計図書によりがたい場合、又は不測の事象が発生した場合は監督職員と協議する。</p>	10-1 耐震改修工事(続き)	5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網を含む)	<p>最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う)</p> <p>図示による(改修標準仕様書 表8.3.6)</p> <p>図示による()</p> <p>柱及び梁の主筋にD9以上の使用の有無</p> <p>・無し</p> <p>・有り 適用箇所 ()</p> <p>主筋のかぶり厚さ</p> <p>鉄筋径の1.5倍以上</p> <p>耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等)</p> <p>・無し</p> <p>・有り 適用箇所 ()</p> <p>図示(改修標準仕様書 表8.3.6)に加える厚さ()mm</p> <p>鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く)</p> <p>図示による(構造関係共通事項(配筋標準図)4.1)</p> <p>図示による()</p>	5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網を含む) [8.3.5]															
種 類	防火性能	備 考																										
・	・	・																										
4 断熱・防露改修工事 [G]	<p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放数量 規制対象外 [9.3.2~4]</p> <p>・断熱材打ち込み工法</p> <p>断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</p> <p>種類 ・</p> <p>厚さ (mm) ・</p> <p>施工場所 ・</p> <p>・断熱材現場発泡工法</p> <p>断熱材種類 ・A種1 ・A種1H ・種</p> <p>吹付厚さ (mm) ・25 ・30</p> <p>施工箇所 ・図示</p> <p>窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドリレの版下等、部分的に剥張りとしなければならない箇所</p> <p>・断熱材後張り工法</p> <p>断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</p> <p>種類 ・</p> <p>厚さ (mm) ・</p> <p>施工場所 ・</p> <p>断熱材にせっこうボード等を取り付けたパネル ・使用する</p>	10 耐震改修工事(続き)	6 圧接完了後の試験	<p>超音波探傷試験 [8.3.8] (5.4.9) (5.4.10)</p> <p>行う</p> <p>箇所数 ・全圧接部</p> <p>・標準仕様書 5.4.10による採取試験</p>	6 圧接完了後の試験 [8.3.8] (5.4.9) (5.4.10)																							
5 屋上緑化改修工事 [G]	<p>積載基礎及び材料</p> <p>・屋上緑化軽量システム 適用する ・適用しない</p> <p>芝及び地被類の樹種並びに種類等 図示 ・</p> <p>見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 図示 ・</p> <p>(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能による</p> <p>かん水装置 設置する(種類 ・)</p> <p>既存保護層の撤去 ・行う ・行わない ・改修標準仕様書 [3.2.3] による</p> <p>新植した芝及び地被類の枯損後の期間 引き渡しの日から1年</p>	10-1 耐震改修工事(続き)	7 機械式継手	<p>使用箇所</p> <p>図示による()</p> <p>性能(H12報告第1463号に適合するもの)</p> <p>・A級</p> <p>機械式継手の種類及び工法()</p> <p>鉄筋相互のあき</p> <p>図示による(改修標準仕様書 図8.3.5) ・()</p> <p>品質の確認方法</p> <p>図示による() ・評定等の評価内容による</p> <p>施工完了後の継手部の試験</p> <p>・外観試験</p> <p>試験対象 ・全数</p> <p>試験項目 ・評定等の評価内容による</p> <p>試験方法 ・評定等の評価内容による</p> <p>・超音波測定試験</p> <p>試験対象</p> <p>・抜取り</p> <p>ロット ・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度とする</p> <p>試験の箇所数</p> <p>1ロットに対して()箇所</p> <p>・全数</p> <p>試験項目 ・挿入長さ</p> <p>試験方法 ・JIS Z 3064(鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入挿入長さの超音波測定試験方法及び判定基準)による</p>	7 機械式継手 [8.4.2]																							
6 透水性アスファルト 舗装改修工事	<p>適用範囲: 歩道</p> <p>既存舗装の撤去及び再利用 図示 ・</p> <p>路床</p> <p>路床の材料</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>材 料</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>・盛土</td> <td>・A種 B種 ・C種 ・D種</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・凍上抑制層</td> <td>・建設汚泥から再生した処理土 [G]</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・再生クラッシュラン [G]</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・クラッシュラン</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・切込み砂利</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・フィルター層</td> <td>・砂</td> <td>・図示</td> </tr> </table> <p>路床安定処理 ・適用する ・適用しない</p> <p>路床安定処理の方法</p> <p>・添加材料による安定処理</p> <p>種類</p> <p>・普通ポルトランドセメント</p> <p>・高炉セメントB種 [G]</p> <p>・フライアッシュセメントB種</p> <p>・生石灰(・特号 ・1号)</p> <p>・消石灰(・特号 ・1号)</p> <p>添加量 kg/m² (目標CBR ・3以上 ・)</p> <p>目標CBRを満足する添加量の確認方法</p> <p>・安定処理土のCBR試験</p>	種 別	材 料	厚さ (mm)	・盛土	・A種 B種 ・C種 ・D種	・図示	・凍上抑制層	・建設汚泥から再生した処理土 [G]	・		・再生クラッシュラン [G]	・図示		・クラッシュラン	・		・切込み砂利	・	・フィルター層	・砂	・図示	10-1 耐震改修工事(続き)	8 溶接継手	<p>不良となった継手の修正方法等</p> <p>図示による()</p> <p>使用箇所</p> <p>図示による()</p> <p>性能(H12報告第1463号に適合するもの)</p> <p>・A級</p> <p>溶接継手の工法()</p> <p>鉄筋相互のあき</p> <p>図示による(改修標準仕様書 図8.3.5) ・()</p> <p>品質の確認方法</p> <p>図示による()</p> <p>施工完了後の継手部の試験</p> <p>・外観試験</p> <p>試験対象 ・全数</p> <p>試験項目 ・評定等の評価内容による</p> <p>試験方法 ・評定等の評価内容による</p> <p>・超音波深層試験</p> <p>試験対象</p> <p>・抜取り</p> <p>ロット ・1組の作業班が1日に行った溶接箇所、最大200箇所程度とする</p> <p>試験の箇所数</p> <p>1ロットに対して()箇所</p> <p>・全数</p> <p>試験項目 ・内部欠陥の検出</p> <p>試験方法 ・JIS Z 3064(鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波深層試験方法及び判定基準)による</p> <p>不良となった継手の修正方法等</p> <p>図示による()</p>	8 溶接継手 [8.4.2]		
種 別	材 料	厚さ (mm)																										
・盛土	・A種 B種 ・C種 ・D種	・図示																										
・凍上抑制層	・建設汚泥から再生した処理土 [G]	・																										
	・再生クラッシュラン [G]	・図示																										
	・クラッシュラン	・																										
	・切込み砂利	・																										
・フィルター層	・砂	・図示																										
	8 路床 [22.2.3, 5] [表22.2.1]	10-1 耐震改修工事(続き)	9 帯筋	<p>組立の形の種別及び接手・定着</p> <p>図示による(構造関係共通事項(配筋標準図)6.2 ・H形 ・()形</p> <p>図示による()</p>	9 帯筋 [8.4.3]																							

10-1 鉄骨工事(続) 鉄骨工事(続)	10 壁開口部の補強	一般壁 ・図示による(構造関係共通事項(配筋標準図)6.2(・A型・B型)) 耐震壁 ・図示による()	10-2 耐震改修工事 コンクリート工事	6 ひび割れ誘発目地 打継目地 目地寸法 (6.6.4)(6.8.2)(9.7.3) ・標準仕様書 9.7.3による ・図示による()	10-3 耐震改修工事 鉄骨工事(続)	6 溶融亜鉛めっき 高力ボルト セットの種類 1種(F8T相当) 溶融亜鉛めっき高力ボルトの径 ・図示による() 溶融亜鉛めっき高力ボルトのめっき前の孔径 ・大臣認定を受けた内容による ボルトの繰端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・図示による() 摩耗面の処理 ・プラスト処理(表面粗度60µmRz以上)又はリン酸塩処理 リン酸塩処理とした場合はすべり係数値の確認を行う すべり係数試験 試験方法等 ・「高力ボルト接合設計施工ガイドブック(日本建築学会)」による	10-3 耐震改修工事 鉄骨工事(続)	17 溶接接合 開先の形状 ・図示による(構造関係共通事項(鉄骨標準図)1-2) ・図示による() スカラップの形状 ・図示による(構造関係共通事項(鉄骨標準図)1-4) ・図示による() エンドタブの切除部分 ・全て ・見え掛り部分となる部分 ・切除する部分なし 切断する範囲 ・鋼製エンドタブ、裏あて金等は、梁フランジの端から 直線状に切断する。その際の残寸法は5mm以下とする。 なお、切断面が交差する場合は交差部をアール状に加工する。	
	11 最上階柱頭補強	補強方法 ・図示による()		7 コンクリートの 仕上り 合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ コンクリートの打放し仕上げ種別と適用箇所は図示による [8.1.4] [8.2.7]		7 アンカーボルト 適用 ・構造用アンカーボルト ・ABR400 セットの種類 (JIS B 1220) ・ABR490 セットの種類 (JIS B 1220) ・SNR400B アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 標準仕様書 表7.2.3による 形状、寸法 ・図示による() ・建方用アンカーボルト 材質 ・SS400 アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 標準仕様書 表7.2.3による 形状、寸法 ・図示による()		18 現場溶接の有無 ・有り 適用箇所 ・図示による()	
	12 片持ちスラブの 出隅部の補強配筋 (出隅受け部分の 補強筋を含む)	配筋方法 ・図示による 出隅部分及び出隅受け部の補強筋 ・図示による()		8 打増し厚さ (打放し仕上げ部) ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ (外部に面する部分に限る) ・20mm ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ (内部に面する部分に限る)		9 型枠 せき板の材料及び厚さ ・合板(12mm) [G] (但し、グリーン購入法基本方針における「合板型枠」の 備考3の表示がある合板型枠を用いる場合に限る。 断熱材を兼用した型枠材の使用 ・行う 適用箇所() ・行わない		8 溶接材料 溶接材料 改修標準仕様書 8.2.10(1)(2)による 改修標準仕様書 8.2.10(1)(2)以外の溶接材料 材料及び使用箇所 ・図示による()	19 入熱、バス間温度 の溶接条件 鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 ・図示による(構造関係共通事項(鉄骨標準図)1-4) ・図示による() 適用箇所 ・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部 ・図示による()
	13 梁貫通孔の補強	補強形式 ・図示による(構造関係共通事項(配筋標準図)11.1) 配筋種別 ・図示による(構造関係共通事項(配筋標準図)11.1) 梁貫通孔径(部材記号含む)及び配筋種別リスト ・図示による()		10 コンクリートの 打込み工法等 部位毎のコンクリート打設工法の指定 [8.21.8] [8.23.5] 補強工法 打設工法 部 位 ・現場打ちコンクリート 柱・梁・壁の増設工事 ・圧入工法 ・図示による()による ・鉄筋コンクリート柱の溶接 全周巻き及び溶接閉鎖フープ 巻き工法 ・工法指定なし ・流込み工法 ・図示による()による ・工法指定なし ・流込み工法 ・圧入工法 ・図示による()による		9 ターンバックル 種類 建築用ターンバックル 割替式 建築用ターンバックルボルト 羽子板ボルト ねじの呼び ・図示による()		20 溶接部の試験 完全溶込み部の超音波探傷試験 ・行わない 行う ・工場溶接の場合 ・全数検査 ・計数調整型採取検査 AOQL(%) 4.0 2.5 部 位 検査水準 ・全て ・第6水準	
	14 基礎梁主筋の継手	・図示による()		10 鉄骨製作工場 鉄骨製作工場の加工能力 [8.1.5] 建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認定を受けた (株)日本鉄骨評価センター及び(株)全国鉄骨評価機構(旧(社)全国鋼構工業協会)の 「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める()グレードとして国土交通大臣から 認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ・監督職員の承諾する工場(標準仕様書 7.1.1以外の適用範囲に限る。)		10 床構造用 デッキプレート 材質、形状及び寸法 (6.8.2)(7.2.7) 適用箇所 材質・形状・寸法 備考 ・デッキプレート 単独の構造 ・デッキプレートと コンクリートとの 合成スラブとする構造		21 錆止め塗装 ・鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼筋スリーブの内面の錆止め塗料(鉄骨に溶接されたものに限る) [8.17.4] 改修標準仕様書 表7.3.1 ・塗装を行う耐火塗材材の接着する箇 適用箇所 ・図示による() 塗料の種類 ・改修標準仕様書 表7.3.1()種 ・改修標準仕様書 表7.3.2()種	
	15 既存構造体との 取合い	割製補強筋 種 別 鉄 料 材 質 径 本数ピッチ等 適用箇所 ・スパイラル筋 鉄筋コンクリート用 棒鋼(丸鋼) S R 235 6 9 (mm) () () 鉄筋コンクリート用 棒鋼(異形鉄筋) S D 295 D6 ピッチ(mm) () () ・はしご筋 鉄筋コンクリート用 棒鋼(異形鉄筋) S D 295 D10 壁面内方向筋 () () 壁面外方向筋 () ()		10-3 耐震改修工事 鉄骨工事		1 鉄骨製作工場 鉄骨製作工場の加工能力 [8.1.5] 建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認定を受けた (株)日本鉄骨評価センター及び(株)全国鉄骨評価機構(旧(社)全国鋼構工業協会)の 「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める()グレードとして国土交通大臣から 認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ・監督職員の承諾する工場(標準仕様書 7.1.1以外の適用範囲に限る。)		11 スタッド 材質、形状及び寸法 [8.2.11] 呼び名等 呼び名 呼び長さ(mm) 適用箇所 ・16 ・19 ・22	22 耐火被覆 種別及び性能 [8.18.2-8] 種 別 材料・工法 性能 (耐火時間) 適用箇所(部位・部分) ・耐火材吹付け ・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・耐火板張り ・繊維混入型イソカルシウム板 ・耐火材巻付け ・高熱熱ロックウール ・ラウ張り ・チルタル塗り
	16 既存部分の処理	既存コンクリートの目荒らしの程度 [8.21.3] ・既存柱、梁面 打磨ぎ面の15~30%程度 ・既存壁 打磨ぎ面の10~15%程度 既存コンクリートの目荒らしの範囲 [8.21.3] ・平均深さ2~5mm(最大7mm)程度の凹面を、全体にわたってつける。 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事における既存構造体と増設壁との取合いの処理方法 [8.21.9] ・図示による() ・改修標準仕様書 8.21.9(A)~(ク)による 増設壁工事後の仕上げ [8.19.10] ・図示による()		2 鉄骨製作工場における 施工管理技術 ・配置する ・配置しない (7.1.4) [8.1.6]		2 鉄骨製作工場における 施工管理技術 ・配置する ・配置しない (7.1.4) [8.1.6]		12 柱底均しモルタル モルタルの種類 [8.2.12] ・無収縮モルタル 無収縮モルタルの材料、調合等 改修標準仕様書 8.2.12(1)(7)から(1)による	23 アンカーボルトの 設置等 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (7.10.3) (表7.10.1) 種別 A種 B種 構造用アンカーボルトの形状及び寸法 種別 図示による() 柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種別 (7.10.3) (表7.10.2) 標準仕様書 表7.10.2 A種 モルタル厚さ() B種 モルタル厚さ()
	10-2 耐震改修工事 コンクリート工事	1 コンクリートの 使用骨材による 種類及び強度 普通コンクリートの設計基準強度 [8.1.4] 設計基準強度 (N/mm ²) 適用箇所 ・21 スラブの値 (単位:cm) [8.1.4] ・15, 18 (基礎、基礎梁、土間スラブ) ・18 (柱、梁、スラブ、壁)		3 鋼材 材質等 [8.2.8] [表8.2.7] 種類の記号 適用箇所 規格 図示による()による JISによる 大臣認定による 図示による()による JISによる 大臣認定による 図示による()による JISによる 大臣認定による 図示による()による JISによる 大臣認定による		3 鋼材 材質等 [8.2.8] [表8.2.7] 種類の記号 適用箇所 規格 図示による()による JISによる 大臣認定による 図示による()による JISによる 大臣認定による 図示による()による JISによる 大臣認定による 図示による()による JISによる 大臣認定による		13 鉄骨の工作 監督職員による現寸検査 ・行わない 行う 増設工事等を含め、既存建築物との取り合い箇所がある場合は現場実測のうえ作成を行う。	24 軽量網構造 接合部(ボルト接合の場合) [7.11.2] ・普通ボルト接合 もや、鋼線鋼の取付け用ボルトを普通ボルト接合とする場合は、二重ナットとする。
	2 レディミクスト コンクリートの種別	種別 ・類 [8.1.3] [表8.1.1]		4 高力ボルト ボルトの区分 [8.2.9] トルシア形高力ボルト (一社)日本鋼構造協会規格JIS 09(構造用トルシア形高力ボルト・六角ボルト・ 六角ナット、平座金のセット)により、建築基準法に基づき認定を受けたものとする。 ・JIS形高力ボルト JIS B 7466(厚層接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット) セットの種類 2種(10T)		4 高力ボルト ボルトの区分 [8.2.9] トルシア形高力ボルト (一社)日本鋼構造協会規格JIS 09(構造用トルシア形高力ボルト・六角ボルト・ 六角ナット、平座金のセット)により、建築基準法に基づき認定を受けたものとする。 ・JIS形高力ボルト JIS B 7466(厚層接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット) セットの種類 2種(10T)		14 鉄骨の製作精度 鉄骨の製作精度は、JIS6付則6「鉄骨精度検査基準」に加えて次による 通しダイヤフラムの突合せ継手の食い違い寸法 ・H12建設第1464号第二号(2)による アンダーカットの寸法 ・H12建設第1464号第二号(3)による 食い違い・仕口のずれの検査方法及び補強方法 ・突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアルによる	25 溶融亜鉛めっき (構造耐力上主要な 部分) 種別等 [8.20.4] [表8.20.1] 適用部位 A種 最小板厚 6.0mm 以上の形鋼、鋼板 B種 最小板厚 3.2mm 以上、6.0mm 未満の形鋼、鋼板 C種 普通ボルト・ナット類・アンカーボルト類 最小板厚 1.6mm 以上、3.2mm 未満の形鋼、鋼板 素地ごしらえは、JIS H 8641による 適用箇所 図示による()
	3 セメント	種類 ・普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又は フライアッシュセメントA種とする。 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、 かつ28日目で402J/g以下のものとする。 施工箇所() ・高炉セメントB種 [G] 施工箇所() ・フライアッシュセメントB種 [G] 施工箇所()		5 普通ボルト ボルト及びナットの材料 (7.2.3) 標準仕様書 表7.2.3(JIS附属書品)による ・標準仕様書 表7.2.3(JIS附属書品)又は、JIS本体規格品(ISO規格)による。 (JIS本体規格品による場合は、ボルトの種類を呼び径六角ボルト又は全径六角ボルト、 強度区分を4.6又は4.8の鋼製とし、ナットの種類を六角ナット・Cの鋼製とする。なお、 呼び径六角ボルトの輪径の最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。) 産金 標準仕様書 7.2.3(4)による ボルトの径 ・図示による() ボルトの繰端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・図示による()		5 普通ボルト ボルト及びナットの材料 (7.2.3) 標準仕様書 表7.2.3(JIS附属書品)による ・標準仕様書 表7.2.3(JIS附属書品)又は、JIS本体規格品(ISO規格)による。 (JIS本体規格品による場合は、ボルトの種類を呼び径六角ボルト又は全径六角ボルト、 強度区分を4.6又は4.8の鋼製とし、ナットの種類を六角ナット・Cの鋼製とする。なお、 呼び径六角ボルトの輪径の最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。) 産金 標準仕様書 7.2.3(4)による ボルトの径 ・図示による() ボルトの繰端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・図示による()		15 鉄骨の仮組 ・行う 仮組を行う範囲 ・図示による()	26 鉄骨ブレースの 仕上げ 試験の要領及び試験を要する溶接箇所 ・図示による()

10-4	耐震改修工事 あと施工アンカー工事	1 あと施工アンカー	種類 ・金属系 セット方式 ・本体打込み式 (・改良型 ・従来型) アンカー本体の径及び埋込み深さ 引張耐力 せん断耐力 接合部の種類、径、長さ ・接着系 セット方式 ・カプセル式 接着剤の品質 ・有機系 ・無機系 アンカー本体の径及び埋込み深さ 引張耐力 せん断耐力 施工方式 アンカー筋の種類、径、長さ	[8.2.4]	10-7 耐震改修工事 耐震スリット新設工事	1 スリットの方式及び充填材	方向 ・垂直方向 完全 ・水平方向 (全貫通型) 耐火性能 ・耐火型 ・非耐火型 防水性能 ・有り ・無し 遮音性能 ・有り ・無し	[8.25.2]	10-8 地盤工事 (続き)	2 既製コンクリート杭地業 (続き)	杭継手工法 ・アーク溶接継手 ・標準仕様書 4.3.6による 溶接材料 ・標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・無溶接継手 (継手に接続金具を用いた方式のもの) 工法 評定等を受けた工法 検査 評価等により定められた項目 施工 評価等をされた施工管理基準による	(4.3.2. 6) (7.2.5)	10-8 地盤工事 (続き)	4 場所打ちコンクリート杭地業	杭径、長さ、仕様等 ・ 図示による () 材料その他 ・ 図示による () 鉄筋の最小かぶり厚さ セメントの種類 高炉セメントB種 コンクリートの種類 ・ A種 ・ B種 ・ 認定等の内容による コンクリートの設計基準強度 構造体強度補正値 (S) ・ 3N/mm ² ・ 認定等の内容による	(4.5.4) (6.3.7)			
		2 あと施工アンカーの穿孔	穿孔前の既存鉄筋及び埋設配管・配線等の探査 探査範囲 あと施工アンカー施工部分全て 探査方法 ・ 鉄筋探査機 (金属探知機) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。 ・ はつり出しによる 穿孔機械 ハンマードリル ・ コアドリル (施工箇所 図示による ()) 金属検知により電源供給が停止できる付属装置等を使用する	[8.12.4]		2 スリットの施工	既存撤去部の配管等の探査 ・ 鉄筋探査機 (金属探知機) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。 ・ はつり出しによる スリットの幅及び深さ ・ 図示による ()	[8.25.2]			3 鋼杭地業	種類の記号 ・ SKK400 ・ SKK490 寸法、継手等			(4.4.3)	5 地盤改良 (セメント系固化工材を用いた工法による改良)	試験杭の施工 試験杭の位置、本数 初期の一本 ・ 図示による () 孔壁測定 ・ 行わない 測定方法、測定箇所は図示による () 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・ 100mm以下 杭の傾斜 ・ 1/100以内 工法 ・ 浅層混合処理工法 適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による () 長期設計支持力 ・ () kN/m ² ・ 深層混合処理工法 適用範囲、仕様及び計測、試験は図示による () 長期設計支持力 ・ () kN/m ²	(4.5.1) (4.5.4. 5) (4.5.3-6) (4.5.4) (4.5.1) (4.5.4. 5) (4.2.2) (4.5.4. 6) (4.5.4. 6)	
		3 施工確認試験	試験の適用 実施する (・シアコネクタは除く ・シアコネクタを含む) 試験方法 引張試験 確認強度 図示する ()	[8.12.7]		10-8 地盤工事	1 支持地盤	・ 杭基礎 (4.3.4. 5) (4.4.4) (4.5.5. 6) 支持地盤の種類及び位置 (基礎ぐいの先端の位置を含む) ・ 図示による () ・ 直接基礎 (4.5.4. 5) 支持地盤の種類及び位置 (基礎底部の位置を含む) ・ 図示による () 長期設計支持力 ・ () kN/m ² 試験地 (根切り底) による支持地盤の確認 ・ 行う 位置等は図示による () ・ 行わない 地盤の載荷試験 ・ 行う 試験の位置、方法等は図示による () ・ 行わない			(4.3.4. 5) (4.4.4) (4.5.5. 6) (4.5.4. 5)	2 既製コンクリート杭地業			種類 ・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭 (PhC杭) ・ 外殻鋼管付きコンクリート杭 (SC杭) SC杭の鋼管材料 ・ SKK400 ・ SKK490 ・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭 (PRC杭)	(4.3.3)	6 置換コンクリート地業 (ラップルコンクリート地業)	形状、支持地盤、仕様 ・ 図示による () 長期設計支持力 ・ () kN/m ² セメントの種類 高炉セメントB種 コンクリートの設計基準強度 構造体強度補正値 (S) = () N/mm ²	(6.3.1)
		4 シアコネクタ (現場打ちコンクリート壁の打増し部に用いるシアコネクタ)	種類 ・ 金属系あと施工アンカー (従来型) の異形差筋アンカー 径 ・ D10 既存壁への有効埋込み長さ ・ 4d (d: シアコネクタの呼び径) (埋込み深さ = 5d) 増打ち壁への有効埋込長さ (mm) ・ 増打ち壁厚さ - 40mm 間隔 ・ 500 × 500	[8.12.4]		2 既製コンクリート杭地業	種類 ・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭 (PhC杭) ・ 外殻鋼管付きコンクリート杭 (SC杭) SC杭の鋼管材料 ・ SKK400 ・ SKK490 ・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭 (PRC杭)	(4.3.3)			試験杭	・ 行う 孔径はオーガー径とする 位置及び長さは図示による () 試験場の施工は試験杭の施工に先立ち行う ・ 行わない			(4.3.3)	杭の現場継手 ・ 溶接継手 形状 ・ JIS A 5525による 溶接材料 ・ 標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・ 図示による () ・ 無溶接継手 (継手に接続金具を用いた方式のもの) 工法 評定等を受けた工法 検査 評価等により定められた項目 施工 評価等をされた施工管理基準による	(4.4.5) (4.4.3)	7 液状化対策	工法 ・ () 仕様、範囲、計測、試験等 ・ 図示による ()
10-5	耐震改修工事 ゴウアウト工事	1 モルタル及びグラウト材	構造体用モルタル 圧縮強度 () N/mm ² フロー値 () mm 材料及び割合 ・ 改修標準仕様書 8.2.6 (2) による 柱底均しモルタル 無収縮モルタル グラウト材 無収縮モルタル 無収縮グラウト材の材質等品質及び試験方法は工事建築材料等品質性能表による	[8.2.6]	2 既製コンクリート杭地業	種類 ・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭 (PhC杭) ・ 外殻鋼管付きコンクリート杭 (SC杭) SC杭の鋼管材料 ・ SKK400 ・ SKK490 ・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭 (PRC杭)	(4.3.3)	試験杭	・ 行う 孔径はオーガー径とする 位置及び長さは図示による () 試験場の施工は試験杭の施工に先立ち行う ・ 行わない	(4.3.3)	杭の現場継手 ・ 溶接継手 形状 ・ JIS A 5525による 溶接材料 ・ 標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・ 図示による () ・ 無溶接継手 (継手に接続金具を用いた方式のもの) 工法 評定等を受けた工法 検査 評価等により定められた項目 施工 評価等をされた施工管理基準による	(4.4.5) (4.4.3)	8 砂利地業	材料 再生クラッシュラング ・ 切込砂利及び切込砕石 厚さ及び使用範囲 厚さ 使用範囲 60 基礎スラブ下、基礎梁下、土間コンクリート下、土に接するスラブ下	(4.6.2) (4.6.3)				
		2 シアコネクタ	種類 ・ 金属系あと施工アンカー (従来型) の異形差筋アンカー 径 ・ D10 既存壁への有効埋込み長さ ・ 4d (d: シアコネクタの呼び径) (埋込み深さ = 5d) 増打ち壁への有効埋込長さ (mm) ・ 増打ち壁厚さ - 40mm 間隔 ・ 500 × 500	[8.12.4]	2 既製コンクリート杭地業	種類 ・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭 (PhC杭) ・ 外殻鋼管付きコンクリート杭 (SC杭) SC杭の鋼管材料 ・ SKK400 ・ SKK490 ・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭 (PRC杭)	(4.3.3)	試験杭	・ 行う 孔径はオーガー径とする 位置及び長さは図示による () 試験場の施工は試験杭の施工に先立ち行う ・ 行わない	(4.3.3)	杭の現場継手 ・ 溶接継手 形状 ・ JIS A 5525による 溶接材料 ・ 標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・ 図示による () ・ 無溶接継手 (継手に接続金具を用いた方式のもの) 工法 評定等を受けた工法 検査 評価等により定められた項目 施工 評価等をされた施工管理基準による	(4.4.5) (4.4.3)	9 接コンクリート地業	コンクリートの仕様 無筋コンクリートによる セメントの種類 高炉セメントB種 厚さ及び使用範囲 厚さ 使用範囲 50 基礎スラブ下、基礎梁下、土に接するスラブ下	(6.14.1-3) (6.3.1) (4.6.4)				
		3 シアコネクタ	種類 ・ 金属系あと施工アンカー (従来型) の異形差筋アンカー 径 ・ D10 既存壁への有効埋込み長さ ・ 4d (d: シアコネクタの呼び径) (埋込み深さ = 5d) 増打ち壁への有効埋込長さ (mm) ・ 増打ち壁厚さ - 40mm 間隔 ・ 500 × 500	[8.12.4]	2 既製コンクリート杭地業	種類 ・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭 (PhC杭) ・ 外殻鋼管付きコンクリート杭 (SC杭) SC杭の鋼管材料 ・ SKK400 ・ SKK490 ・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭 (PRC杭)	(4.3.3)	試験杭	・ 行う 孔径はオーガー径とする 位置及び長さは図示による () 試験場の施工は試験杭の施工に先立ち行う ・ 行わない	(4.3.3)	杭の現場継手 ・ 溶接継手 形状 ・ JIS A 5525による 溶接材料 ・ 標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・ 図示による () ・ 無溶接継手 (継手に接続金具を用いた方式のもの) 工法 評定等を受けた工法 検査 評価等により定められた項目 施工 評価等をされた施工管理基準による	(4.4.5) (4.4.3)	10 床下防湿層	施工範囲 ・ 建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下 (ピット下を除く) 材料 ・ ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 防湿層の位置 ・ 図示による ()	(4.6.2. 5)				

設計概要

建築主	氏名	さつま町長 上野 俊市	工事名称	中津川小学校大規模改造工事	用途地域	無指定	構造・規模	鉄筋コンクリート造 2階建
	郵便番号	〒895-1803	建設地	鹿児島県薩摩郡さつま町中津川4269	指定建ぺい率	—	建築面積	934.56㎡
	住所	鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地1565番地2	都市計画の内外の別		指定容積率	—	延床面積	1,519.99㎡ (面積区画あり)
	電話	0996-53-1111	防火地域	指定なし	絶対高さ制限	指定なし	最高高さ	8.950m
		道路幅員・接道長さ	道路幅員：—m 接道長さ：—m	主要用途	小学校 08080 (校舎：管理・普通教室棟)			
		敷地面積	13,860㎡	工事種別	改修工事			

- 特記事項
- ・内装の仕上げに用いる建築材料は、全てF☆☆☆☆を使用する。
 - ・法37条の指定建築材料は、全て日本工業規格又は日本農林規格に適合したものを使用する。
 - ・配管設備は、建築基準法施行令第129条の2の5に基づき施工する。
 - ・ガス事業法第40条の4に基づき施工する。
 - ・水道法施行令第5条に基づき施工する。
 - ・下水道法第10条第1項及び第3項に基づき施工する。
 - ・電気設備については、電気事業法により施工する。

外部仕上表

部位	区分	部 位	区 分	部 位	区 分	部 位	区 分	部 位	区 分		
屋 根	既存	コンクリートタンピングの上ペルシート防水 t=1.2 厚30保護モルタル 目地切	開口部	既存	アルミサッシ・スチールサッシ	屋 外 階 段	既存	床：防水モルタルコテ押エ (巾木共) 天井：ベニヤ仮枠コンクリート打放し	樋	既存	硬質塩化ビニルパイプφ125 V.P 白ガス管φ150 O.P
	改修	水洗い工法 アクリルゴム系塗膜防水 (立ち上がり部分：下地補修)	庇	改修	一部アルミサッシ取り替え		改修	壁：モルタル刷毛引ウォールコートアクリル吹付 天井：ベニヤ仮枠コンクリート打放し	旗 竿 金 物	改修	ステンレス
パラベツ	既存	笠木：防水モルタルコテ押エ	庇	既存	モルタル刷毛引ウォールコートアクリル吹付 庇裏：モルタル刷毛引アクリルシン吹付 (一部)	改修	床・巾木：【既存のまま】水洗い洗浄 壁：既存水洗い工法の下地処理の上C-1・防水型複層塗材E吹付	郵便受	改修	郵便受：【既存撤去後】新設 (ナスタ KS-MB35S同等品)	
	改修	水洗い工法 アクリルゴム系塗膜防水		改修	既存水洗い工法の下地処理の上C-1・防水型複層塗材E吹付		面 格 子	改修	スチール 亜鉛メッキ O.P		
外 壁	既存	モルタル刷毛引アクリルシン吹付 正面柱型・妻側壁：モルタル刷毛引ウォールコートアクリル吹付 既存水洗い工法の下地処理の上C-1・防水型複層塗材E吹付	バルコニー	既存	床：防水モルタルコテ押エ (巾木共) 壁：モルタル刷毛引ウォールコートアクリル吹付	手 摺	既存	ステンレスφ50、φ34 H.L	換 気 孔	既存	S K式面型 (各スパン2カ所)
	改修	モルタルコテ押エ		改修	床・巾木：【既存のまま】水洗い洗浄 壁：既存水洗い工法の下地処理の上C-1・防水型複層塗材E吹付		改修	【既存のまま】清掃のこと	改修	設備図参照のこと	
腰 (巾木)	既存	モルタルコテ押エ	犬 走 り	既存	コンクリートコテ押エ	新規外階段	既存	丸鋼φ22 亜鉛メッキドブツケ O.P	定 礎 石	既存	御影石400×500
	改修	【既存のまま】水洗い清掃		改修	【既存のまま】水洗い清掃		改修	【既存のまま】清掃のこと	改修	【既存のまま】清掃のこと	改修

内部仕上表

階	改修前室名	改修後室名	区 分	床	レベル	巾 木	壁	天井地下	天 井	天井高	室名札	改修工事に関連する事項
1階	昇降口	印刷室	改修前	磁器タイル貼 95×190【既存のまま】・コンクリートコテ押エ【撤去】	FL-150	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75~225 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS【既存】 野緑【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	3,000~3,150	上足入、下足入、傘立、平面黒板、200×1,800、掲示板1,200×1,800 マット：ニューハングマット、より櫃：ステンレス	
			改修後	タイル部分：水洗い清掃、下足棚・傘立て基礎：コンクリートコテ押エ スロープ部分：コンクリート下地の上、厚2.5防滑性ビニル床シート貼 (重歩行用)	ソフト巾木	H=75~225 清掃後E P-G塗替え (B種)	野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	上足入、下足入、掲示板、 傘立て (棚テラト「オブリークアーバン B36」)同等品×6			
		放送室	改修前	コンクリートコテ押エ【既存のまま】	FL-150	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75~225 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS・野緑 【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	3,000~3,150		
			改修後	H150コンクリート下地+厚2.5防滑性ビニル床シート直貼	FL±5	ソフト巾木	H=75 既存壁：清掃後E P-G塗替え (B種) 100LGS壁：厚100GW (24K) 充填+【厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード】両面貼 (2Fスラブ下迄)+EP-G	LGS・野緑	厚9PB捨貼+厚9ロックウール吸音板貼	2,500	○	掲示板
		廊 下	改修前	磁器タイル貼 95×190【既存のまま】・コンクリートコテ押エ【既存のまま】	FL-170	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=225 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS・野緑 【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	3,000~3,150		
			改修後	H=150コンクリート下地+厚2.5防滑性ビニル床シート直貼 (昇降口への段差部分：H150ステンレス上がり框)	FL±5	ソフト巾木	H=75 既存壁：清掃後E P-G塗替え (B種) 100LGS壁：厚100GW (24K) 充填+【厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード】両面貼 (2Fスラブ下迄) +LGS下地+厚25グラスウール (24K：寒冷紗巻)+厚8.0有孔ケイカル板貼 EP-G	LGS・野緑	厚9PB捨貼+厚9ロックウール吸音板貼	3,000	○	室名札、棚、掲示板、防災カーテン、カーテンレール
	倉 庫	改修前	モルタル下地レベルクリート ライン引き：Pタイル W100【既存のまま】	FL±0	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS【既存】 野緑【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	2,600~3,000		人研ぎ流し、平面黒板、掲示板、天井点検口	
		改修後	下地処理+厚2.5防滑性ビニル床シート貼 +センターライン色分け (破線@1,000)	FL±5	ソフト巾木	H=75 清掃後E P-G塗替え (B種) P S部分壁：65型LGS+厚8ケイカル板+E P-G	野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	掲示板			
	理科室	理科室	改修前	防水モルタルコテ押エ【既存のまま】	FL±0	防水モルタルコテ押エ 【既存のまま】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】		モルタルコテ磨き【既存のまま】	2,054	【撤去】	
			改修後	清掃のこと	FL±0		H=75 清掃のこと		清掃のこと	〃	○	
		休憩室	改修前	モルタル下地 厚2ポリウレタン塗床材【既存のまま】	FL±0	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS・野緑 【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	3,000	【撤去】	室名札、曲面黒板、掲示板、引分式スクリーン黒板、掃除具入、暗幕、 巻上式スクリーンBOX、OHPスクリーン用BOX、展示棚、テレビ台、人研流し
			改修後	下地処理+厚2.5防滑性ビニル床シート貼	FL±5	ソフト巾木	H=75 モルタル部分：清掃後E P-G塗装、モルタル部分：清掃後E P-G塗替 (B種) 100LGS壁：【厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード】両面貼 (2Fスラブ下迄立上げ) E P-G	LGS・野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	〃	○	室名札、掲示板、上下スライド黒板、掃除具入 実験台、防災カーテン (暗幕)、カーテンレール
理科準備室		改修前	モルタル下地 厚2ポリウレタン塗床材【既存のまま】	FL±0	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS・野緑 【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	3,000	【撤去】	室名札、棚、掃除具入、平面黒板、洗面、劇薬庫、床用ハッチ600×600	
		改修後	踏込：下地処理+厚2.5防滑性ビニル床シート直貼 小上がり：木製床組+タタミ敷 (一部厚15複合フローリング貼+ウレタン塗装)	FL±300	ソフト巾木 木製巾木	H=75 モルタル部分：清掃後E P-G塗替 (B種) 100LGS壁：【厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード】両面貼 (2Fスラブ下迄立上げ) E P-G	LGS・野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	〃	○	室名札、上がり框 カーテンレール (ダブル、シングル)、防災カーテン	
校長室	職員室	改修前	モルタル下地 厚2ポリウレタン塗床材【既存のまま】	FL±0	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS【既存】 野緑【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	3,000	【撤去】	室名札、棚、掃除具入、平面黒板、洗面、劇薬庫、床用ハッチ600×600	
		改修後	下地処理+厚2.5防滑性ビニル床シート貼	FL±5	ソフト巾木	H=75 ベニヤ部分：清掃後E P-G塗装、モルタル部分：清掃後E P-G塗替 (B種) ライニング (H1,000) 新設：厚12耐水合板+厚8.0ケイカル板+E P-G	野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	〃	○	室名札、棚、掃除具入、洗面、劇薬庫、床用ハッチ600×600 防災カーテン、カーテンレール	
	職員室	改修前	モルタル下地モザイクパーケットフロア貼 (フロアオイル2回塗)【撤去】	FL±0	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS・野緑 【既存のまま】	厚9PB捨貼+厚12ミネラートン貼【撤去】	3,000	【撤去】	室名札、棚、掃除具入、平面黒板、洗面、劇薬庫、床用ハッチ600×600	
		改修後	セルフレベリングの上 厚15複合フローリング貼 (アンダーレイ付) +ウレタン塗装	FL±5	ソフト巾木	H=75 ベニヤ撤去部分：厚9.5PB+ビニルクロス貼 (不燃) モルタル部分：清掃後E P-G塗替 (B種)	レベリング調整	厚9PB捨貼+厚9ロックウール吸音板貼	〃	○	室名札、棚、掲示板、月行事黒板、日程黒板、 洗面化粧台、防災カーテン、カーテンレール	
	職員室	改修前	モルタル下地モザイクパーケットフロア貼 (フロアオイル2回塗)【撤去】	FL±0	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS・野緑 【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	3,000	【撤去】	室名札、月行事黒板、日程黒板、平面黒板、掲示板、洗面、テレビ棚	
		改修後	セルフレベリング+厚15複合フローリング貼 (アンダーレイ付) +ウレタン塗装 手洗い部分：厚2.0ビニル床シート貼【撤去】	FL±5	ソフト巾木	H=75 ベニヤ部分：清掃後E P-G塗装、モルタル部分：清掃後E P-G塗替 (B種) ライニング (H1,000) 新設：厚12耐水合板+厚8.0ケイカル板+E P-G	LGS・野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	〃	○	室名札、月行事黒板、日程黒板、平面黒板、掲示板 面台：ポストフォームカウンター、防災カーテン、カーテンレール	
放送室	職員室	改修前	モルタルコテ押エ Pタイル貼【撤去】	FL±0	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 厚5.5有孔ベニヤ (内部：厚50ロックウール充填)【撤去】	LGS・野緑 【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	2,600	【撤去】	室名札、棚、行事黒板、掲示板	
		改修後	セルフレベリング+厚15複合フローリング貼 (アンダーレイ付) +ウレタン塗装	FL±5	ソフト巾木	H=75 清掃後E P-G塗替え (B種) 100LGS壁：【厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード】両面貼 (2Fスラブ下迄立上げ) E P-G	LGS・野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	3,000			
書 庫	職員室	改修前	モルタルコテ押エ Pタイル貼【撤去】	FL±0	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS・野緑 【撤去】	厚6大平板 目透かし4m/m【撤去】【アスベスト除去工事】	2,600	【撤去】	室名文字、棚	
		改修後	セルフレベリング+厚15複合フローリング貼 (アンダーレイ付) +ウレタン塗装	FL±5	ソフト巾木	H=75 清掃後E P-G塗替え (B種) 100LGS壁：【厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード】両面貼 (2Fスラブ下迄立上げ) E P-G	LGS・野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	3,000			
印刷室	職員室	改修前	モルタルコテ押エ Pタイル貼【撤去】	FL±0	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS・野緑 【撤去】	厚6大平板 目透かし4m/m【撤去】【アスベスト除去工事】	2,595	【撤去】	室名文字、棚	
		改修後	セルフレベリング+厚15複合フローリング貼 (アンダーレイ付) +ウレタン塗装	FL±5	ソフト巾木	H=75 清掃後E P-G塗替え (B種) 100LGS壁：【厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード】両面貼 (2Fスラブ下迄立上げ) E P-G	LGS・野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	3,000			
事務室	事務室	改修前	モルタルコテ押エ Pタイル貼 H80ステンレス上がり框【撤去】	FL-80	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS・野緑 【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	2,600	【撤去】	室名札、棚、カウンター：デコラ貼	
		改修後	H=150コンクリート下地+厚2.5防滑性ビニル床シート直貼 +【取替】H150ステンレス上がり框	FL±5	ソフト巾木	H=75 清掃後E P-G塗替え (B種) 100LGS壁：【厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード】両面貼 (2Fスラブ下迄立上げ) E P-G	LGS・野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	〃	○	室名札、棚、カウンター：ナラ積層材 (ウレタン塗装)、掲示板 防災カーテン、カーテンレール	
売 店	事務室	改修前	モルタル下地 レベルクリート【既存のまま】	FL±0	ソフト巾木【撤去】 【アスベスト除去工事】	H=75 モルタルコテ磨き【既存のまま】	LGS・野緑 【撤去】	厚9PB捨貼+厚9ソーラートン貼【撤去】【アスベスト除去工事】	2,600	【撤去】	室名札、棚、カウンター、軽量シャッター	
		改修後	下地処理+厚2.5防滑性ビニル床シート直貼	FL±5	ソフト巾木	H=75 清掃後E P-G塗替え (B種) 100LGS壁：【厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード】両面貼 (2Fスラブ下迄立上げ) E P-G	LGS・野緑	厚9.5化粧石膏ボード貼	〃			

- 【壁】厚6.0ケイカル板は、不燃 (NM-1217) とする。
- 【壁】厚12.5石膏ボードは、不燃 (NM-8619) とする。
- 【壁】厚3.0メラミン不燃化粧板は、不燃 (NM-2183) とする。
- 【壁】 (上張)厚9.5硬質石膏ボード+ (下張)厚12.5石膏ボード 両面貼は、耐火構造 (FPO6ONP-O135) とする。

- 【天井】厚9.0岩綿吸音板は、不燃 (NM-8599) とする。
- 【天井】厚9.5化粧石膏ボードは、準不燃 (QM-O524) とする。
- 特記なき限り、天井コーナーは塩ビ製とする。
- ※ 図中耐火番号・不燃番号・準不燃番号は、参考とする。

- 図中、手洗い小便器受け壁下地は、厚12耐水合板下地とする。
- ※ 図中手すりは、φ30~φ40とする。
- ※ 内装壁は全て難燃以上 (床から1.2m以下を除く) とし、令114条第3項第2号適合とする。
- ※ 廊下壁・天井仕上は全て準不燃以上とする。

特記事項												



一級建築士事務所 (株)アーキ・プラン
〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18
TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0080



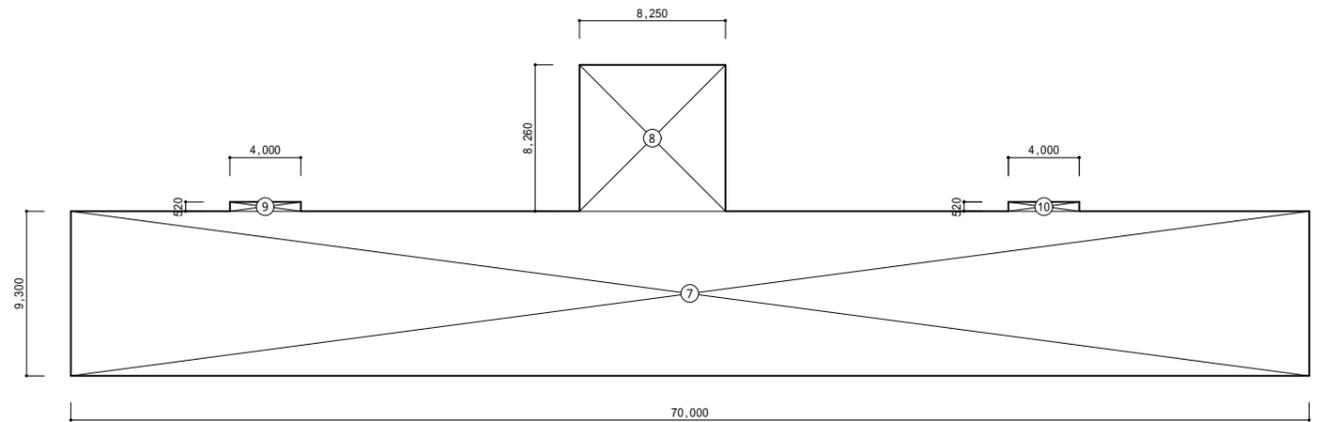
工事名	中津川小学校大規模改造工事	DATE	R5.10.31	JOB NO.	PSN-101K	SHEET NO.	A-10
図名	設計概要・外部仕上表・内部仕上表-1	SCALE	A3, 1/100	一級建築士 図説大建書第0446号			古川 総

内部仕上表

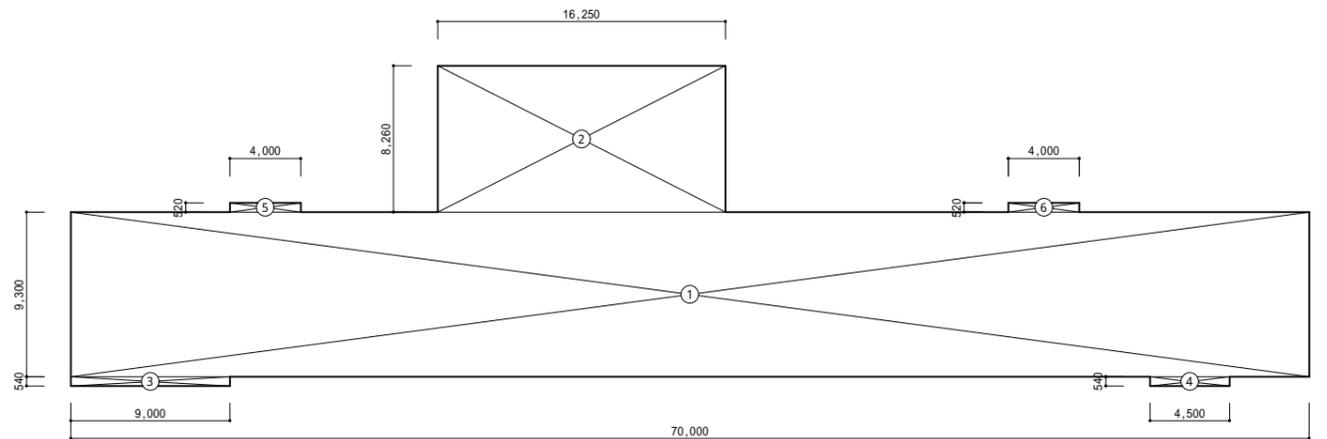
Table with columns for room name, renovation status, area, floor, wall, ceiling, and materials. Includes rooms like 保健室, 資料室, 家庭科, etc.



配置図



2階 建物求積図

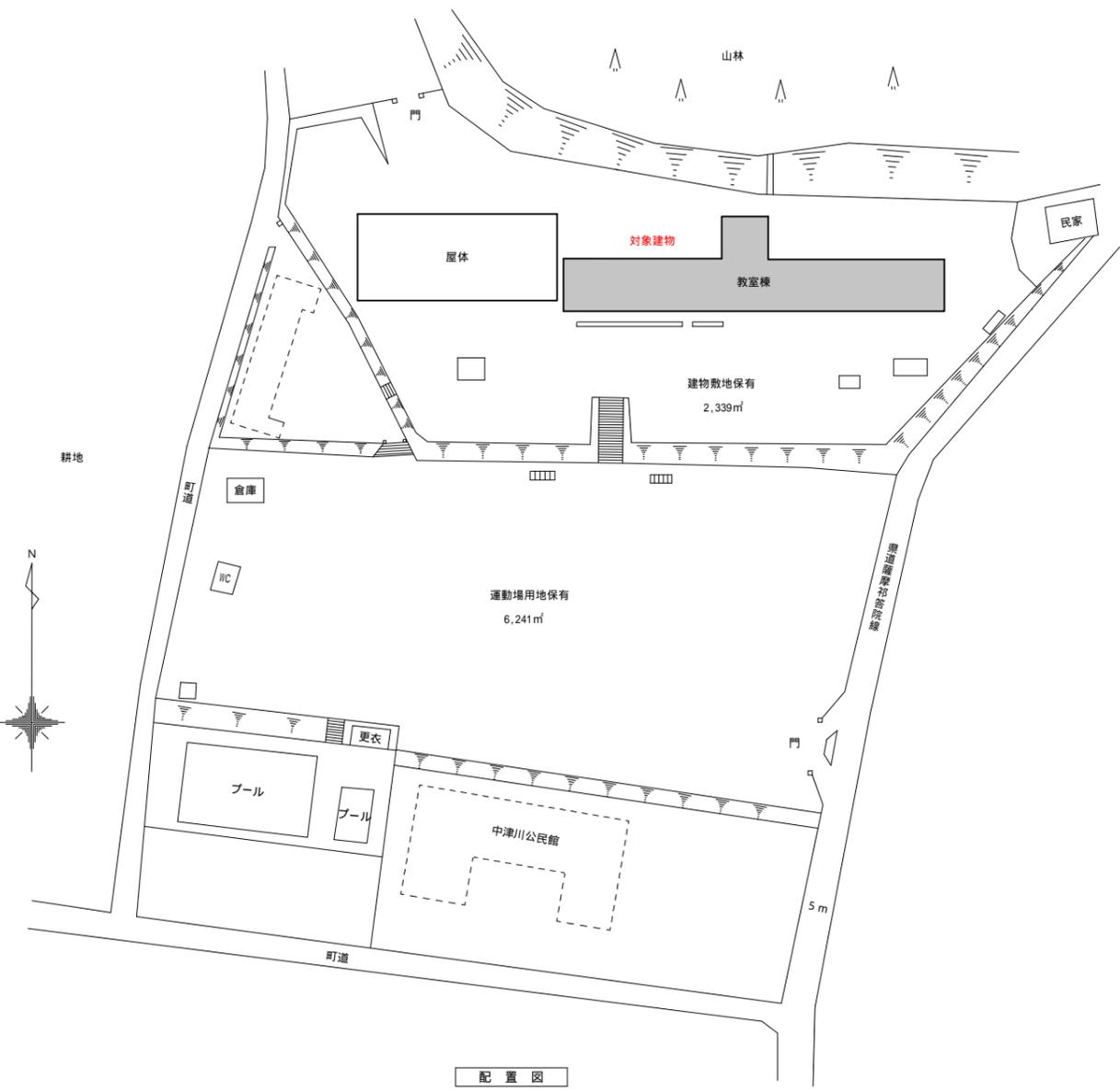


1階 建物求積図

建物求積表	
	計算式
①	70.00 × 9.30 = 651.000㎡
②	16.25 × 8.26 = 134.225㎡
③	9.00 × 0.54 = 4.860㎡
④	4.50 × 0.54 = 2.430㎡
⑤	4.00 × 0.52 = 2.080㎡
⑥	4.00 × 0.52 = 2.080㎡
⑦	70.00 × 9.30 = 651.000㎡
⑧	8.25 × 8.26 = 68.145㎡
⑨	4.00 × 0.52 = 2.080㎡
⑩	4.00 × 0.52 = 2.080㎡
1階床面積(①) - (⑥)	796.675㎡
2階床面積(⑦) - (⑩)	723.305㎡
延べ床面積(①) - (⑩)	1,519.980㎡

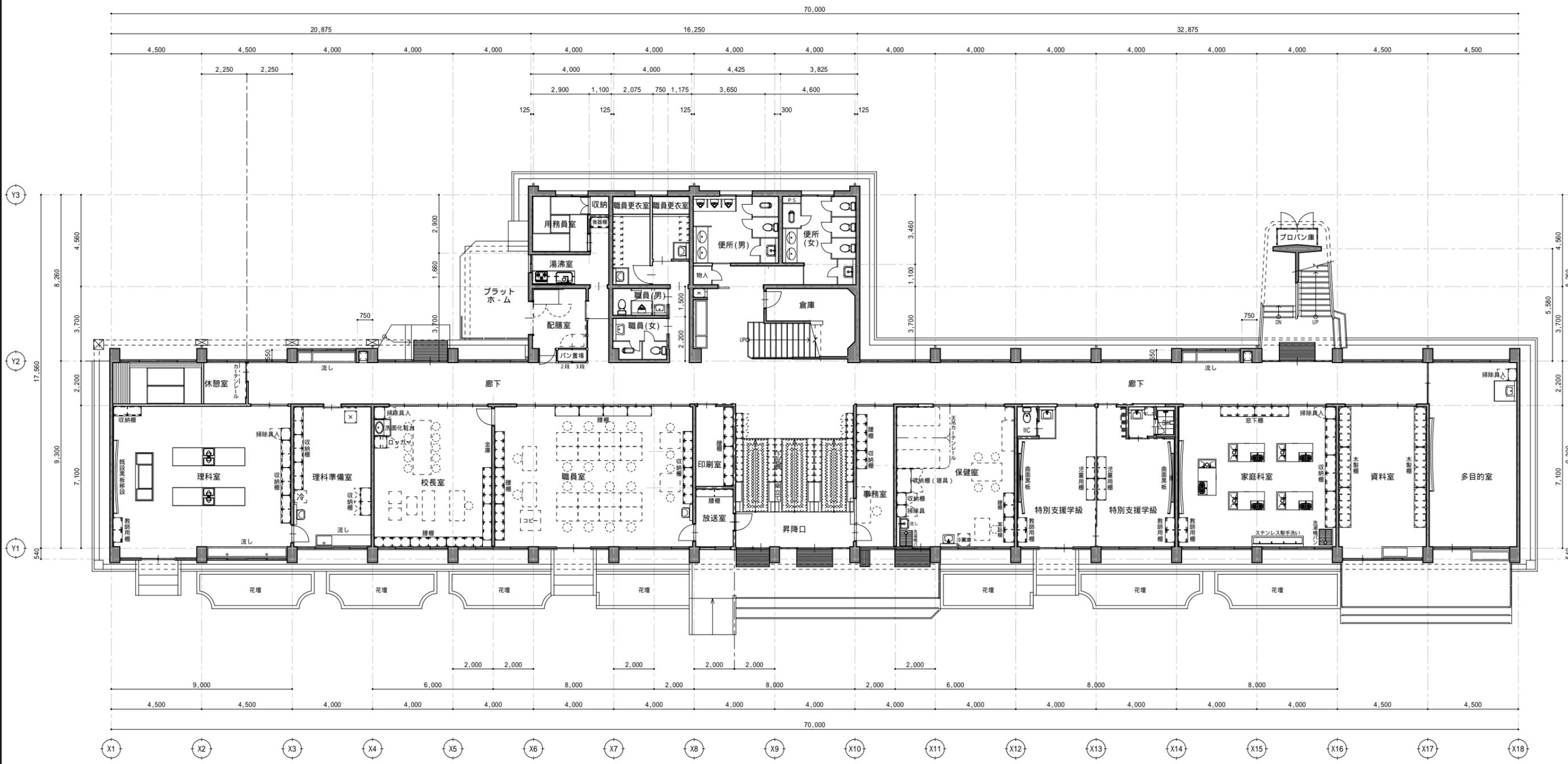
アスベスト含有成形板の対象物及び処理方法について

- アスベスト含有成形板対象物（アスベスト含有のおそれがある物）
 - ・アクリルリシン吹付、ソフト巾木、ソーラトン、大平板【全てレベル3】
 - 処理方法
 - ・他の解体工事に先立ち、除去材を湿潤化した後「手ばらし」により、破壊や粉砕しないように処理すること。
 - ・処理にあたっては、養生シート等で区画し、飛散防止を図ること。
 - ・撤去後、高性能真空掃除機（HEPAフィルター付き）にて清掃すること。
 - ・作業にあたっては作業衣、呼吸保護具（使い捨て式防塵マスク）、手袋を着用すること。
 - 安全衛生管理
 - ・石綿則に定める「石綿作業主任者」が作業管理者となり、その作業管理者の指示に従って作業すること。
 - ・アスベスト含有成形板の処理工事は、アスベストの解体等の作業にかかる石綿則を遵守すること。
 - 又、作業者は就業時に石綿則第27条に基づく特別の教育を受けた者とする。
 - ・使用器具・機械等は、アスベスト含有成形板の除去に必要な工具・機器類等であること。
 - 集積・運搬・処分
 - ・高所からの移動は、揚重機等を使用して、アスベスト含有成形板を高所から投下しないこと。
 - ・除去したアスベスト含有成形板は、湿潤化の上、厚0.15mm以上のプラスチック袋に入れる等飛散防止の措置を講ずること。
 - ・除去したアスベスト含有成形板の集積及び積込みは、廃棄物の積替え移動回数を最小限になるよう計画すること。
 - ・アスベスト含有成形板の運搬にあたっては、運搬車両の荷台全体をシート等で完全に覆い、飛散防止に努めること。
 - ・マニフェスト票の備考欄に「アスベスト含有成形板」であることを明示し、適正に処分すること。
- 関係法令：改正石綿障害予防規則（石綿則）



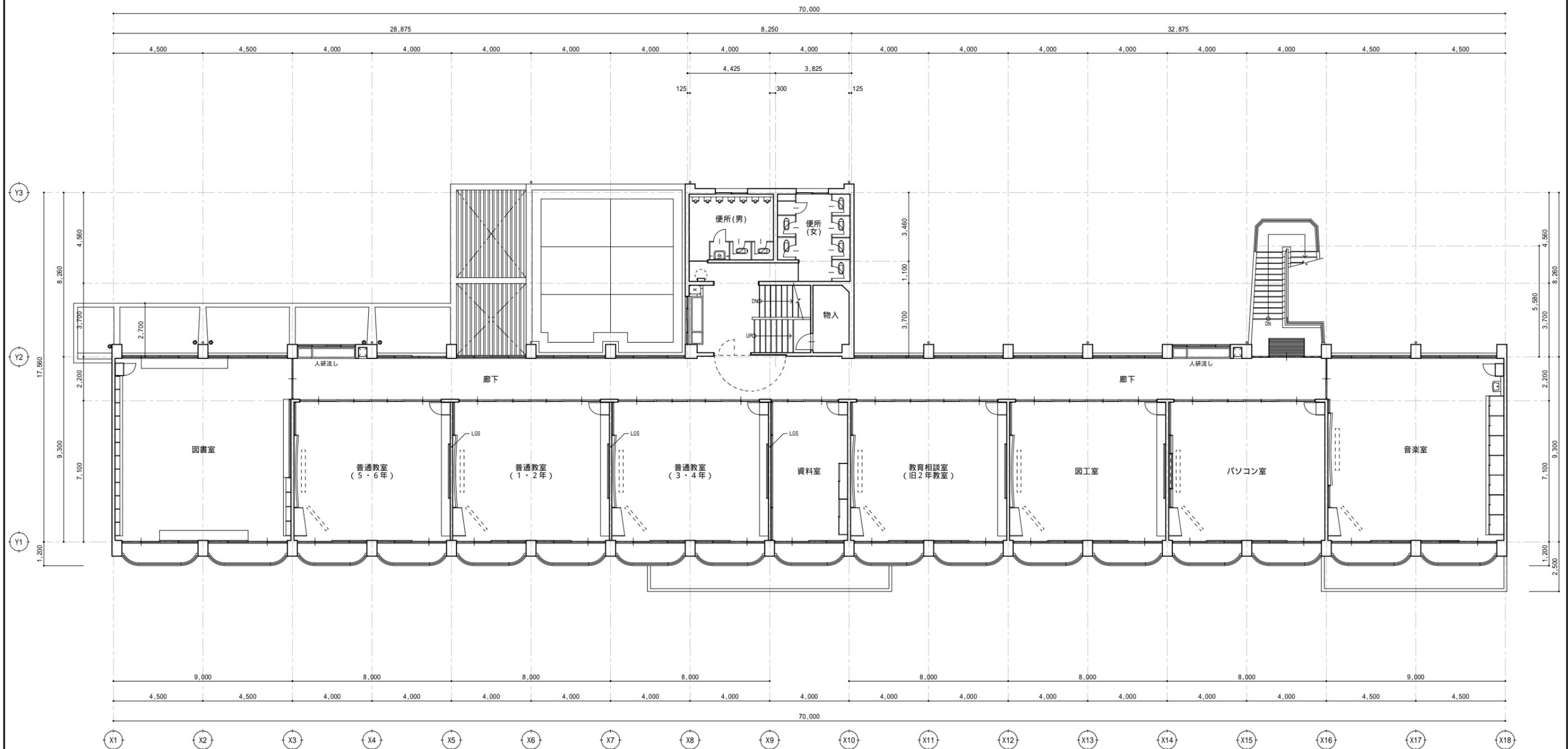
配置図



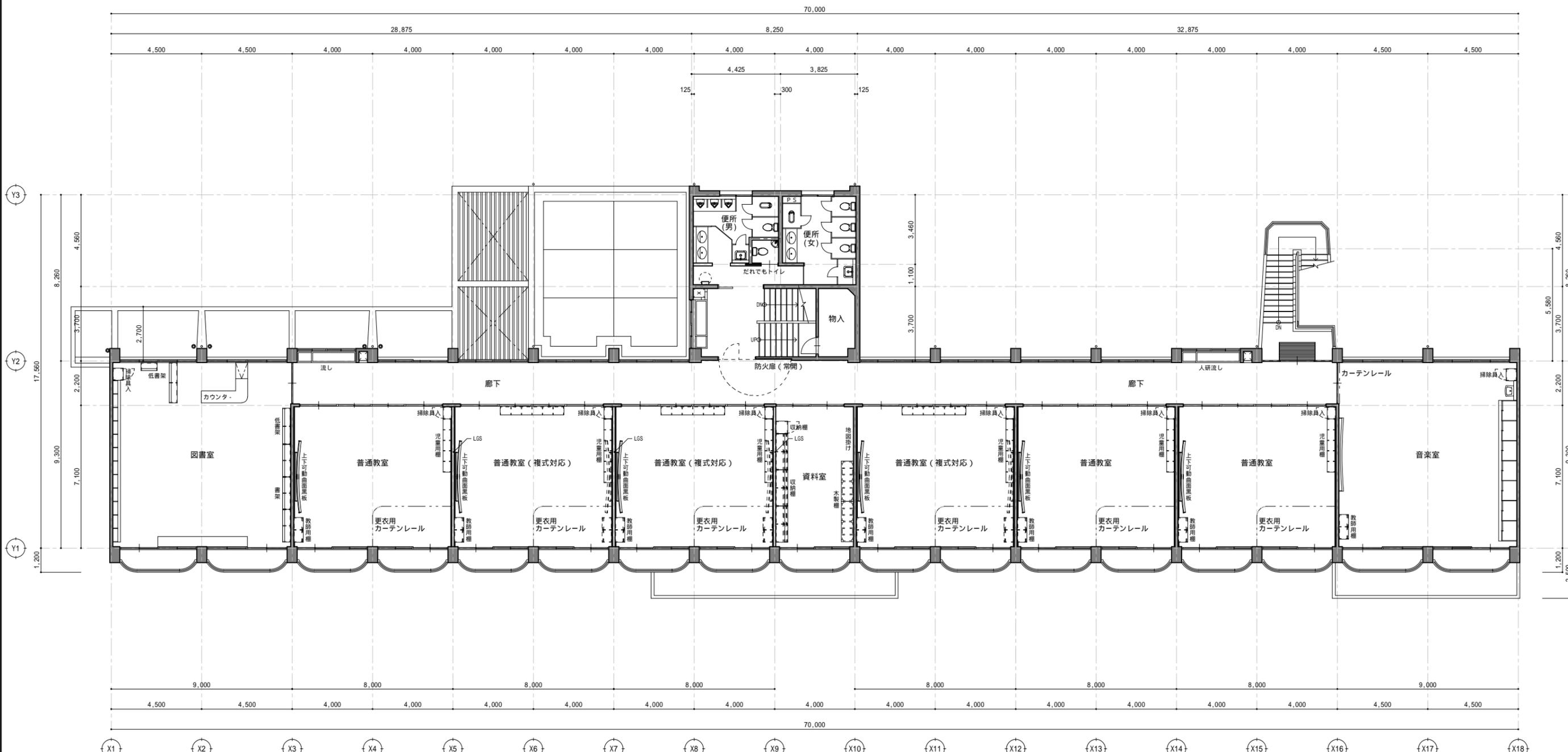


具体的な改修方針は、仕上表・平面詳細図・展開図を参照のこと。

特記事項	ARCHI-PLAN	一級建築士事務所 (株)アーキ・プラン 〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0086	DIRECTOR 吉川	CHIEF 福田	DRAWER 福田	工事名 中津川小学校大規模改修工事	DATE R5.10.31	JOB NO. PSN-101F	SHEET NO. A-14
						図名 1階平面図(改修後)	SCALE A3,1:200 A1,1:100	一級建築士 建築大規模修繕 445号 古川 稔	



特記事項	ARCHI-PLAN	一級建築士事務所 (株)アーキ・プラン 〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0086	DIRECTOR 古川	CHIEF 福田	DRAWER 福岡	工事名 中津川小学校大規模改修工事	DATE R5.10.30	JOB NO. PSN-101F	SHEET NO. A-15
						図名 2階平面図(既存)	SCALE A3,1:200 A1,1:100	一級建築士 建築大規模修繕第445号 古川 稔	

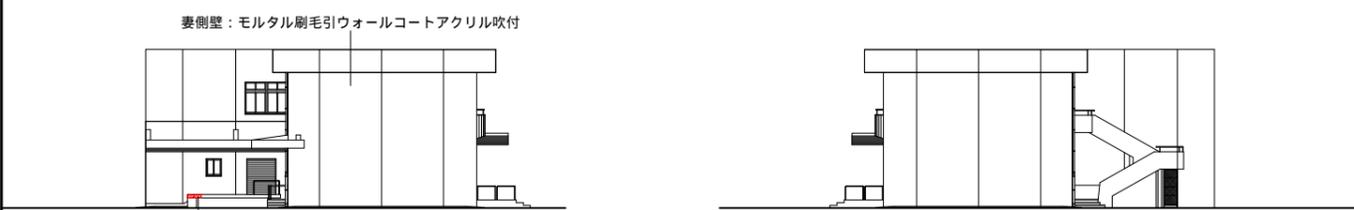


特記事項	ARCHI-PLAN	一級建築士事務所 (株)アーキ・プラン 〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0086	DIRECTOR 古川	CHIEF 福田	DRAWER 福田	工事名 中津川小学校大規模改修工事	DATE R5.10.31	JOB NO. PSN-101F	SHEET NO. A-16
						図名 2階平面図(改修後)	SCALE A3,1:200 A1,1:100	一級建築士 建築大工費標準445号 古川 稔	



アルミ製建具：撤去
腰壁：一部撤去
正面柱型：モルタル刷毛引ウォールコートアクリル吹付

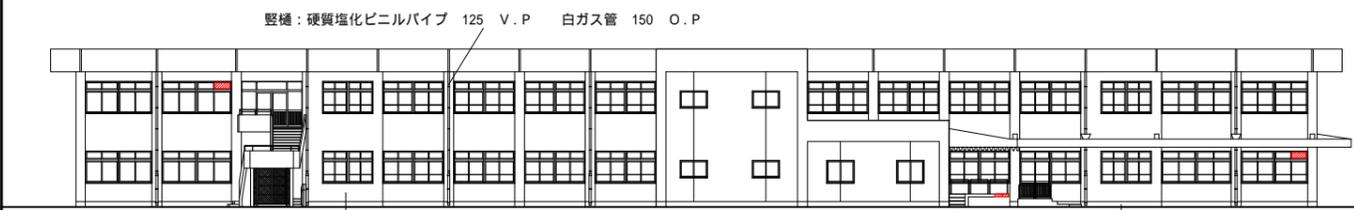
南側立面図 (改修前)



妻側壁：モルタル刷毛引ウォールコートアクリル吹付
プラットホーム一部撤去(先端より30cm)
合成ゴムショックストッパー共

西側立面図 (改修前)

東側立面図 (改修前)



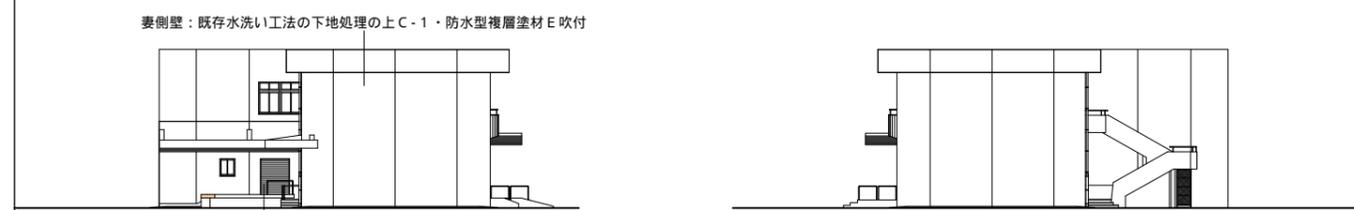
外壁：モルタル刷毛引アクリル樹脂吹付
巾木：モルタルコテ押工

北側立面図 (改修前)



階段：【新設】
アルミ製建具：新設
スロープ：【新設】
正面柱型：既存水洗い工法の下地処理の上C-1・防水型複層塗材E吹付

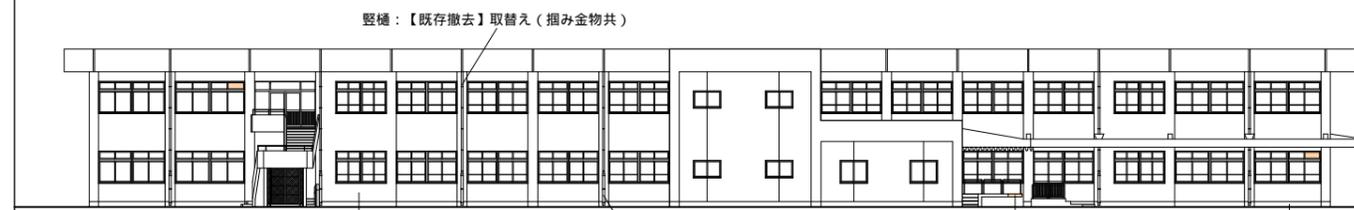
南側立面図 (改修後)



妻側壁：既存水洗い工法の下地処理の上C-1・防水型複層塗材E吹付
スチール製建具：SOP塗り

西側立面図 (改修後)

東側立面図 (改修後)



外壁：既存水洗い工法の下地処理の上C-1・防水型複層塗材E吹付
縦樋：白ガス管 150 既存塗膜撤去後 DP塗装 挿み金物取替え
プラットホーム：合成ゴムショックストッパー新設
巾木：【既存のまま】水洗い清掃

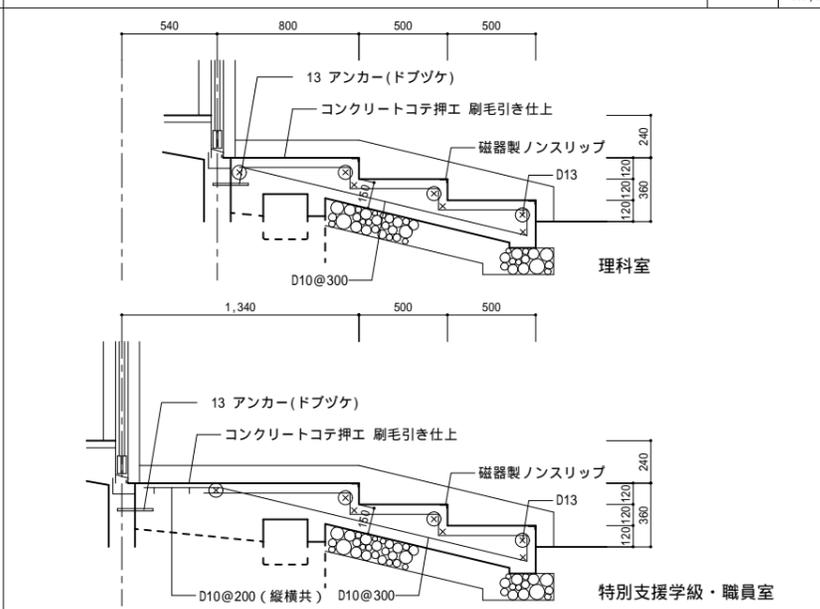
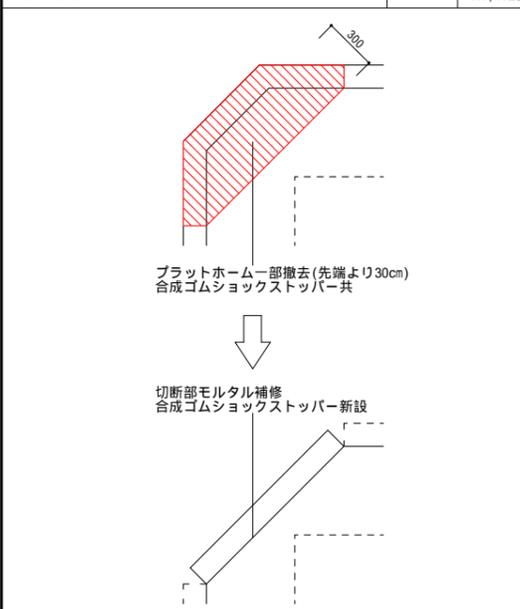
北側立面図 (改修後)

プラットホーム【改修】

1ヶ所
A3,1:40
A1,1:20

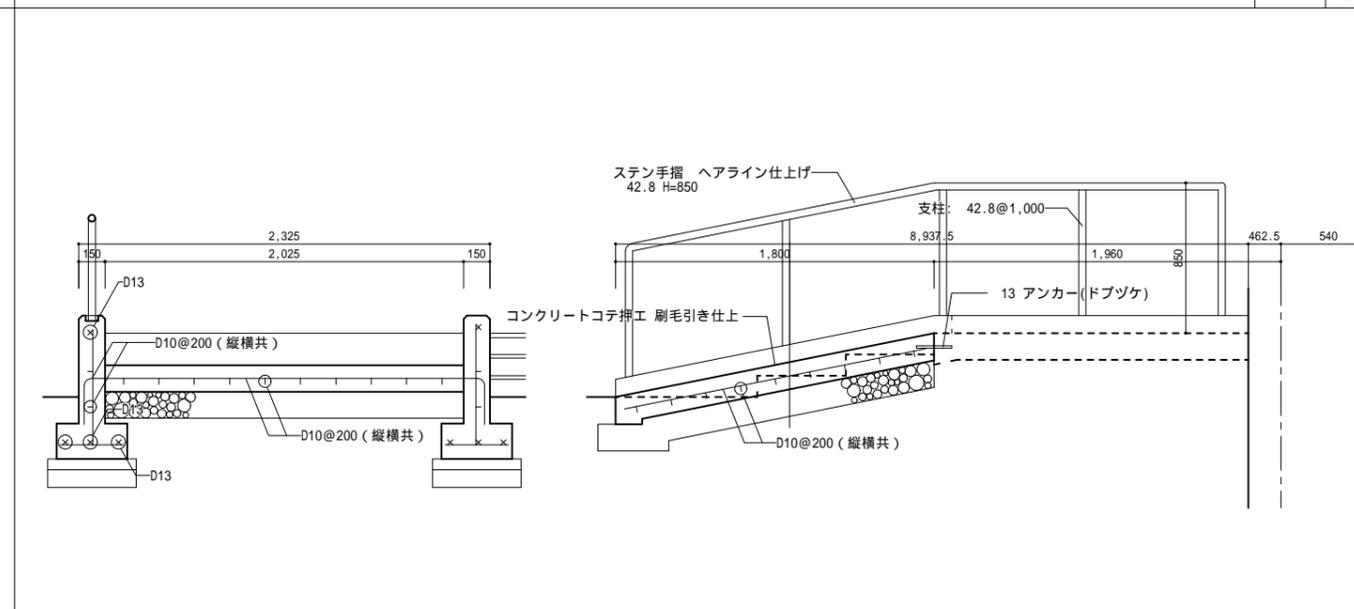
階段【新設】

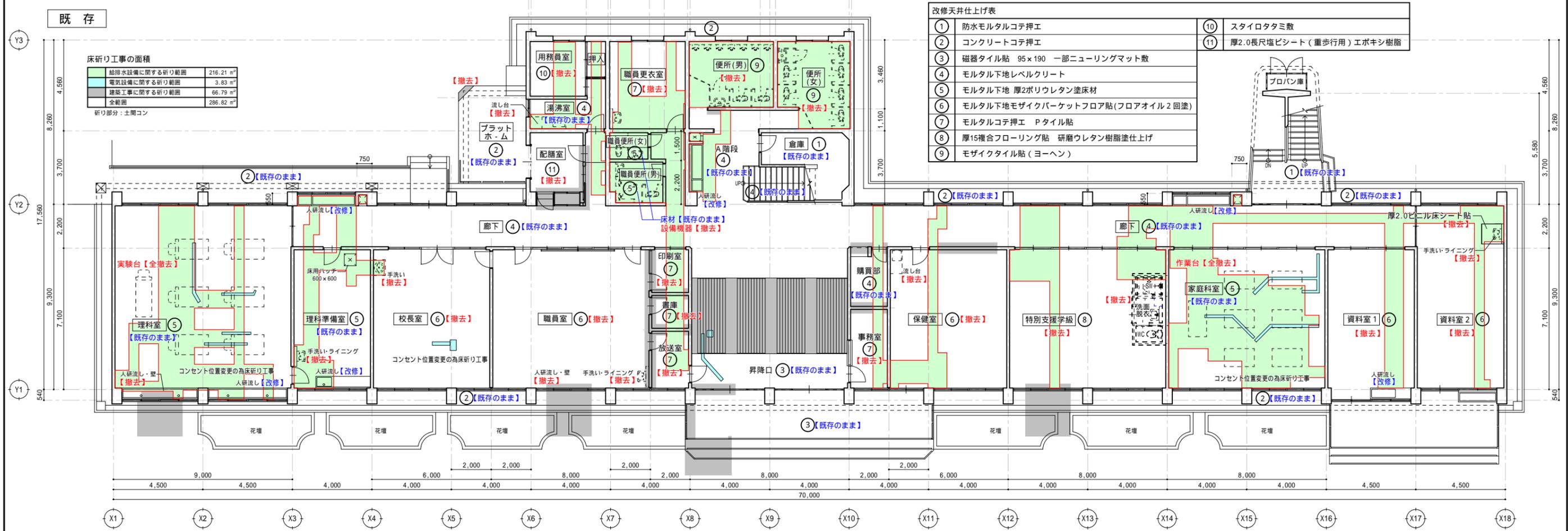
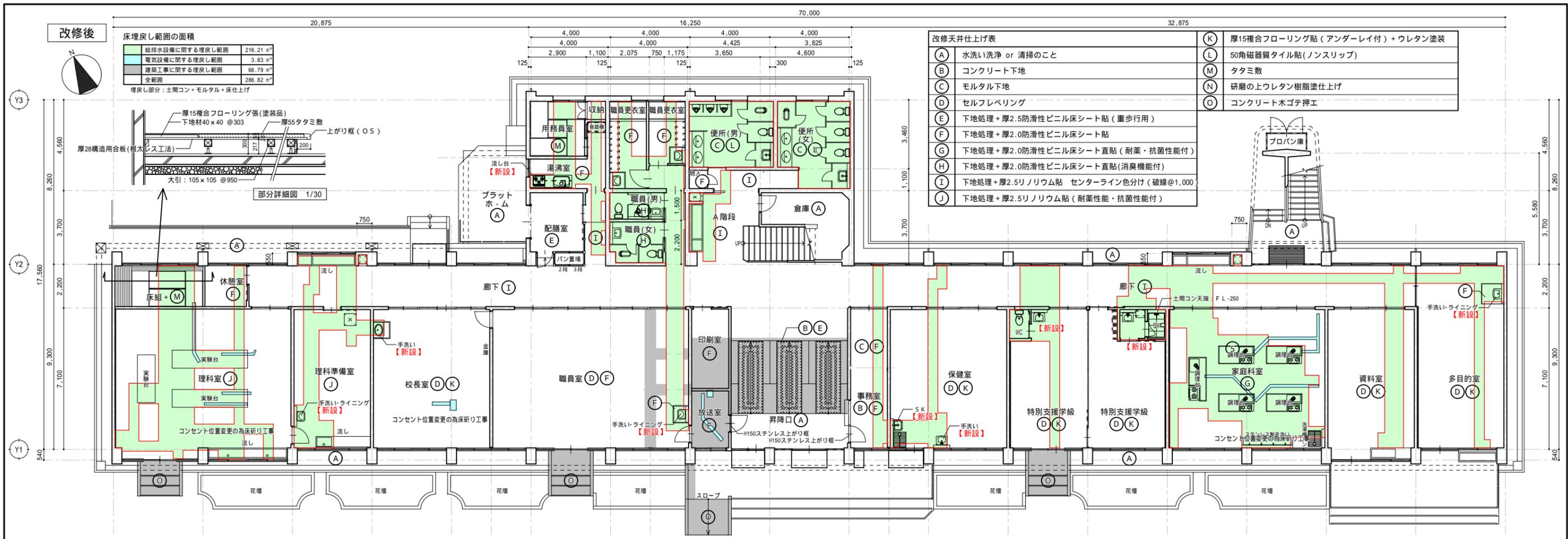
A3,1:40
A1,1:20

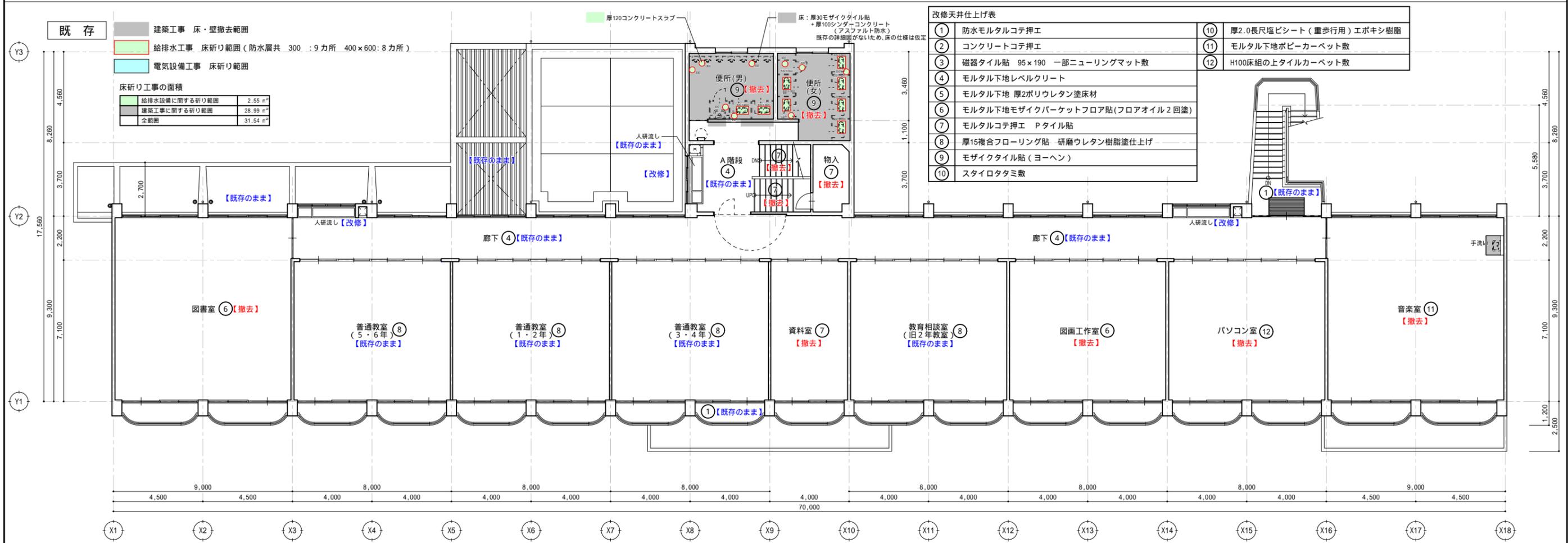
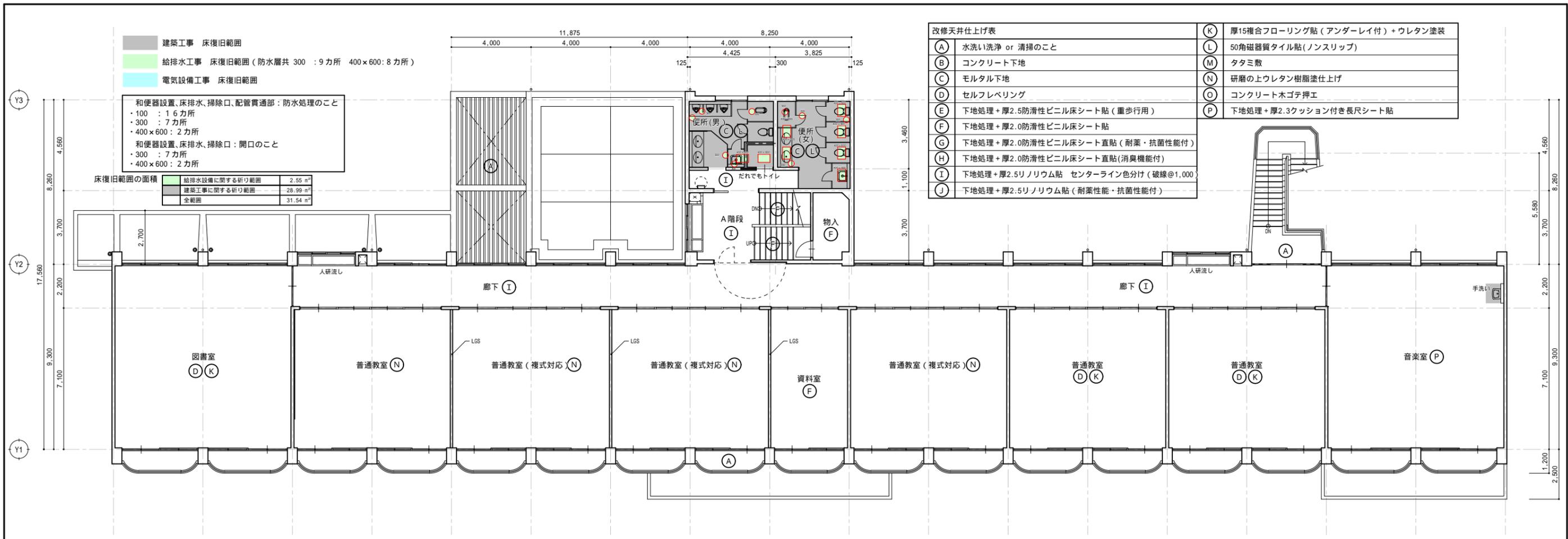


階段【新設】

1ヶ所
A3,1:40
A1,1:20

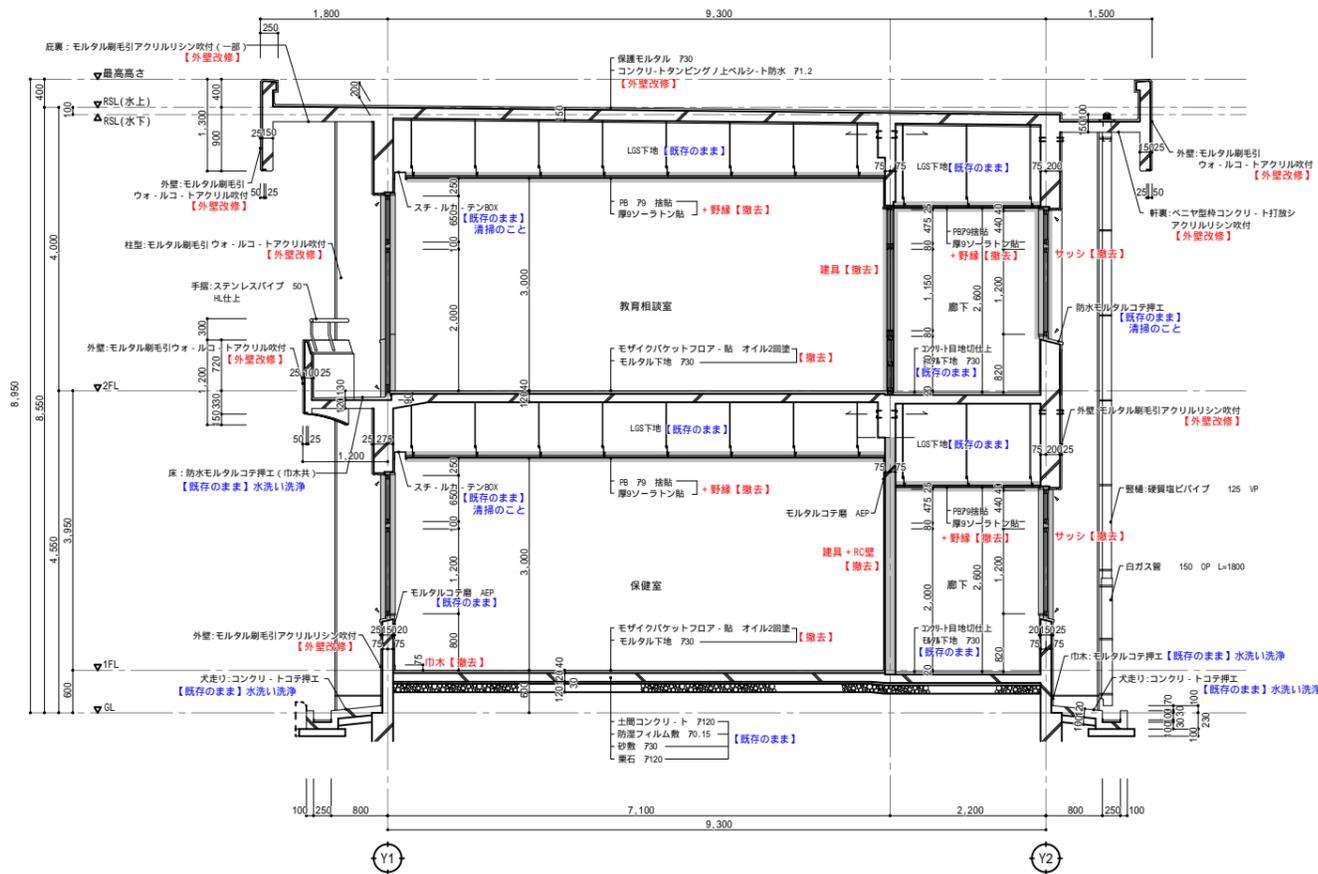




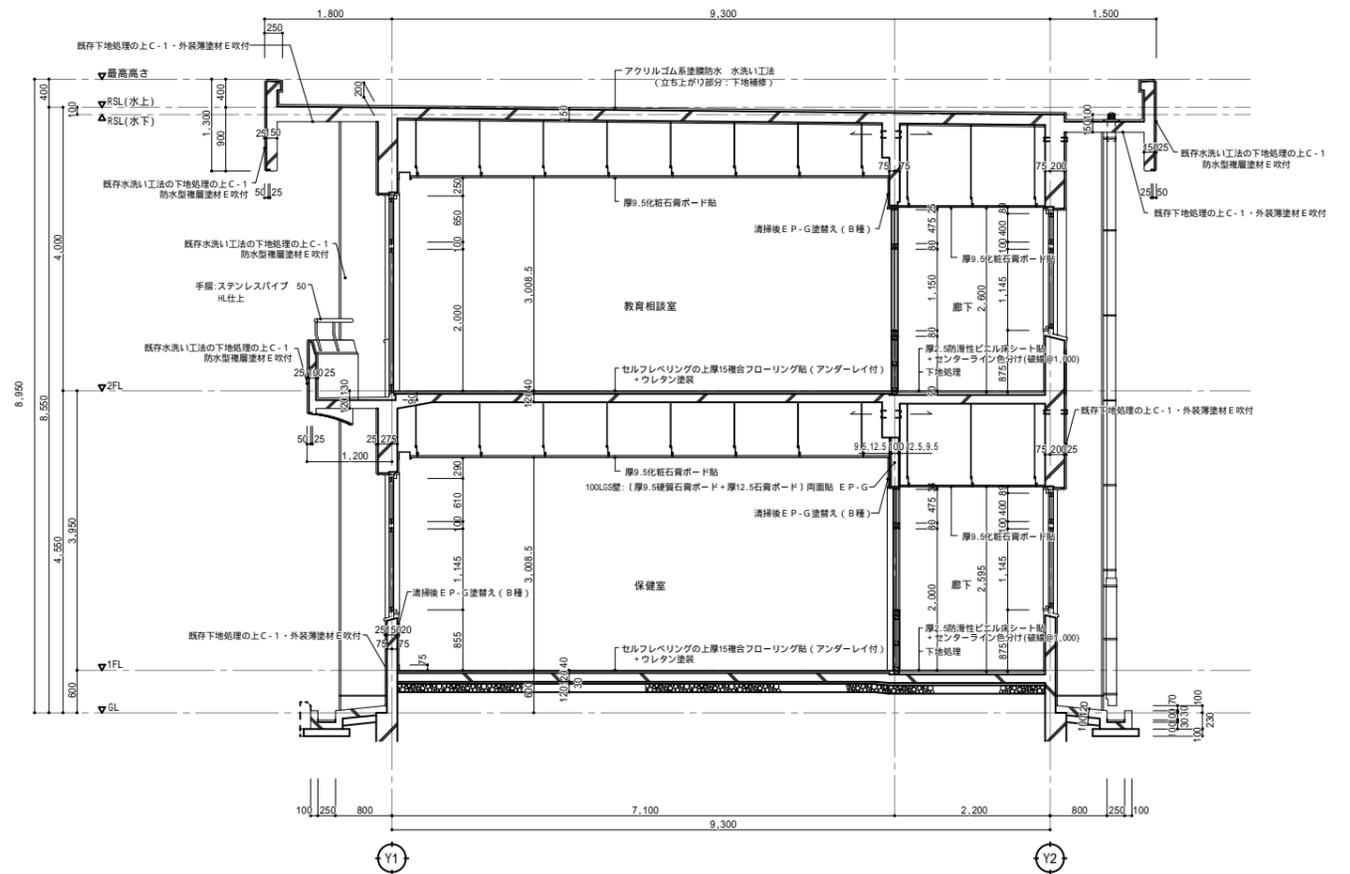


屋上水槽架台【撤去】 部材数量

タイプ	t1	t2	H	A	B	kg/m・kg/m2	長さ・面積 (m・m2)	本数・枚数	重量 (kg)
L	7	-	-	100	100	10.7	1.8	12	231.12
L	6	-	-	75	75	6.85	2.54	20	347.98
L	6	-	-	75	75	6.85	1.8	8	98.64
H	6	9	148	100	100	21.1	1.8	7	265.86
プレート	8	-	-	300	300	62.8	0.09	24	135.648
合計									1,079.248



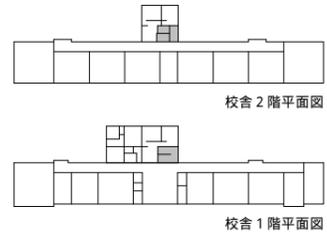
撤去部分 改修前



改修後

改修 平面詳細図

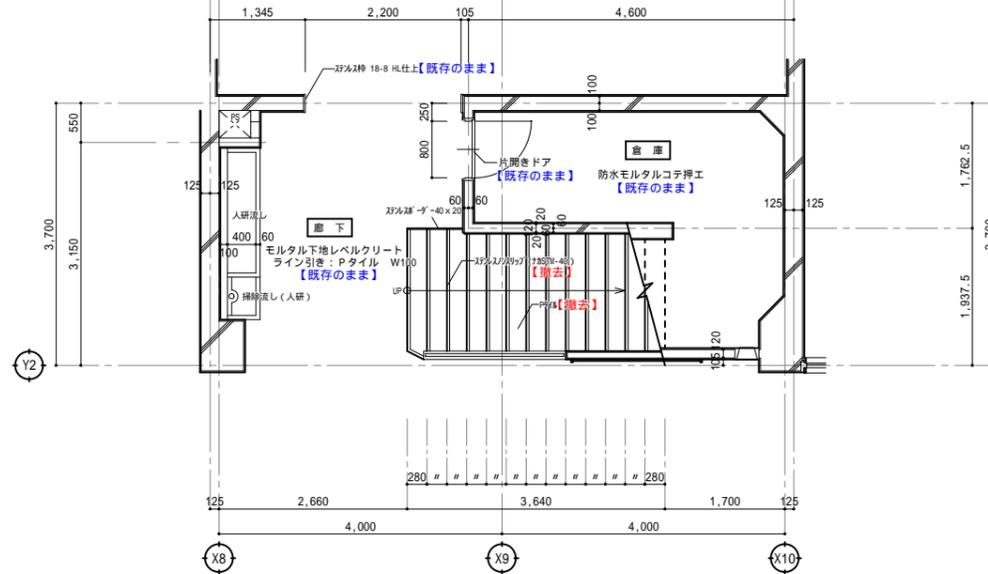
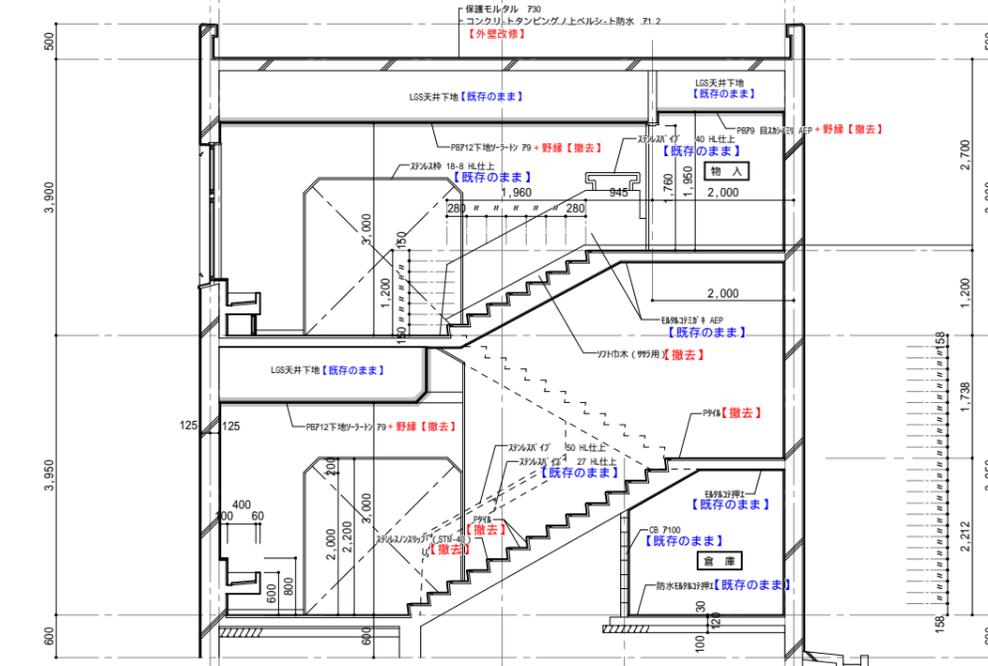
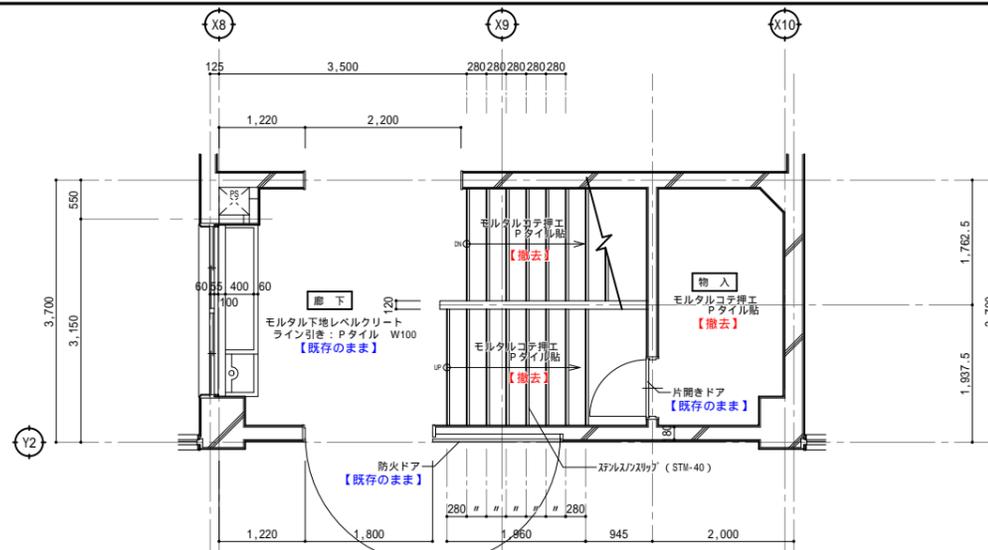
室内仕上表	
室名	内部階段
床	下地処理 + 厚2.5防汚性ビニル床シート直貼 + ノンスリップ
巾木	ソフト巾木
壁	清掃後 E-P-G 塗替え (B種) P.S部分壁: 65型LGS + 厚8ケイカル板 + E-P-G
天井	下地 野縁
仕上	モルタル部分: 清掃後 E-P-G 塗替え (B種) ソーラートン部分: 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	掲示板



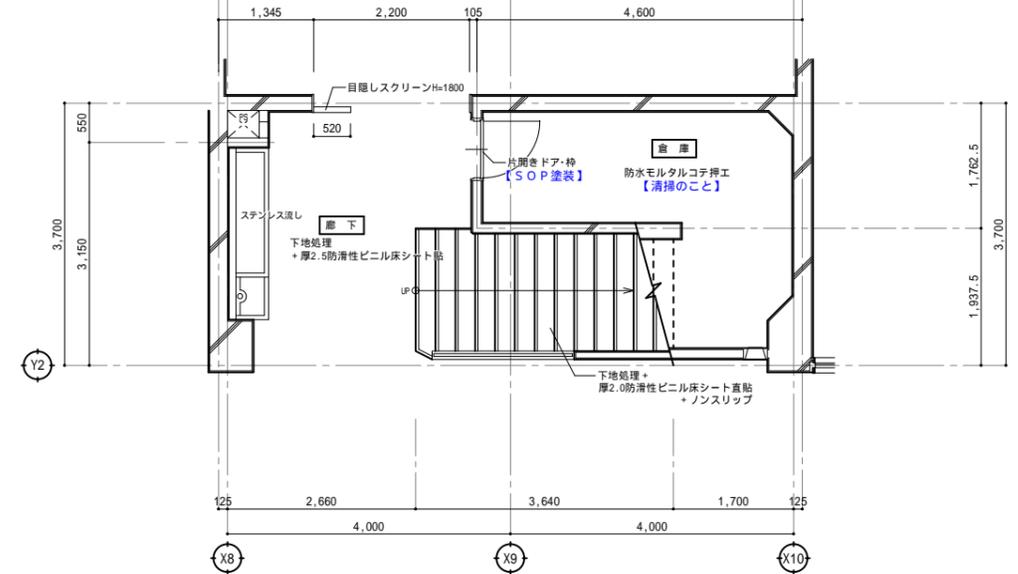
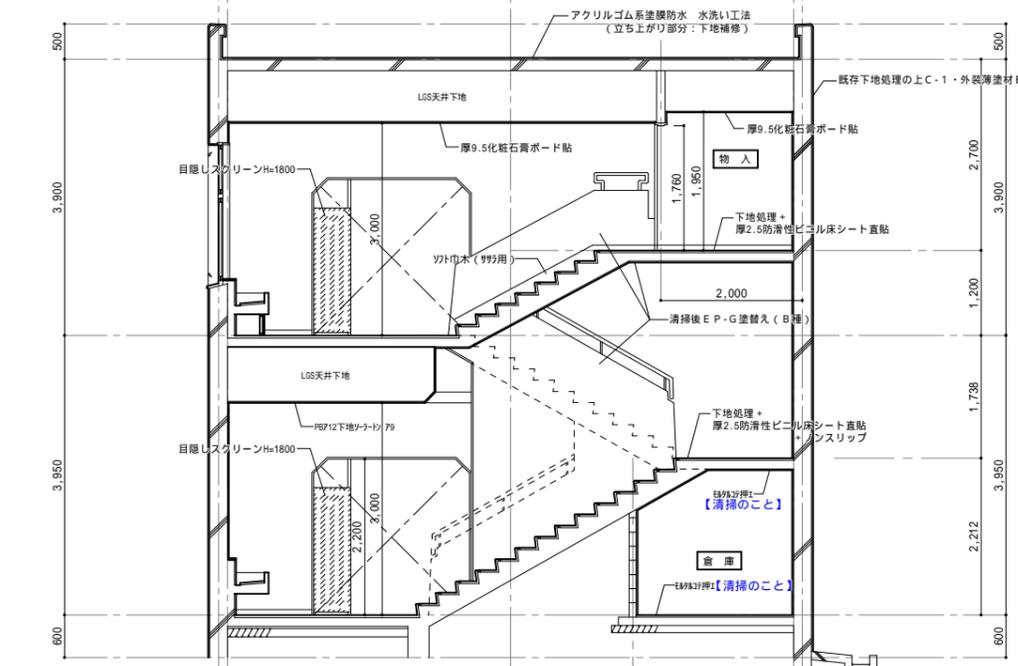
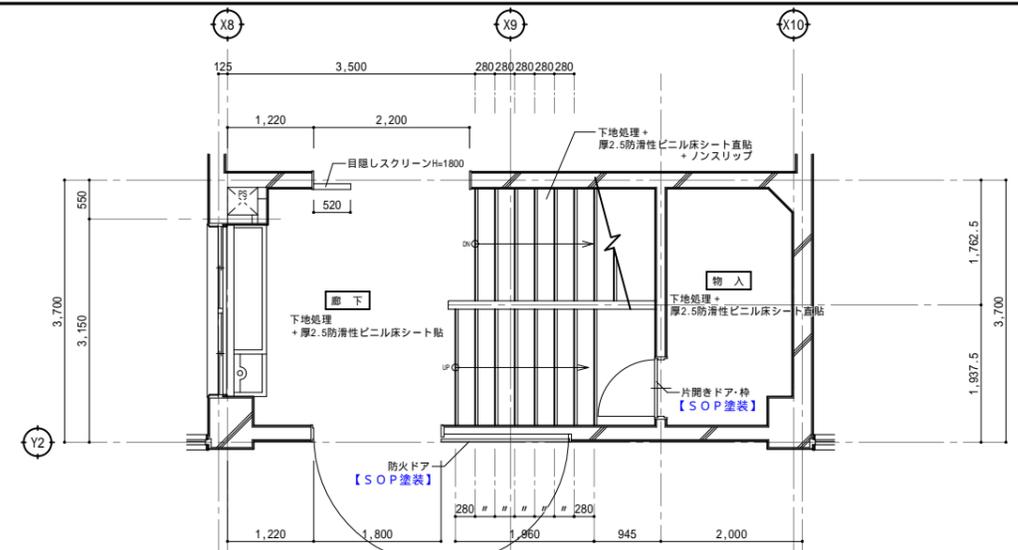
既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	内部階段
床	モルタルコテ押工 Pタイル貼【撤去】 ノンスリップ【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部厚6シナベニヤ 目透かし4m/m【撤去】
天井	下地 LGS【既存のまま】、野縁【撤去】
仕上	厚9PB捨貼 + 厚9ソーラートン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	階数表示、ノンスリップ: ナカSTM-40 手摺: 50ステンレスパイプ H.L

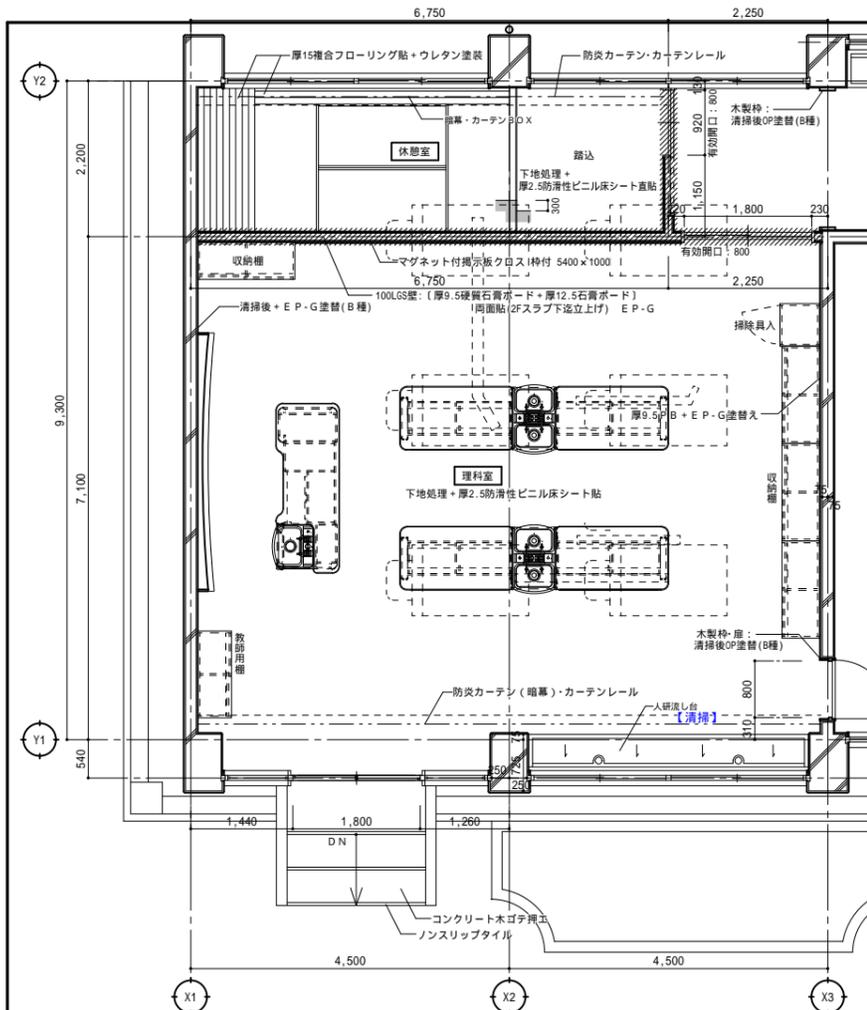
壁撤去・床ハツリ部分



既存 断面詳細図



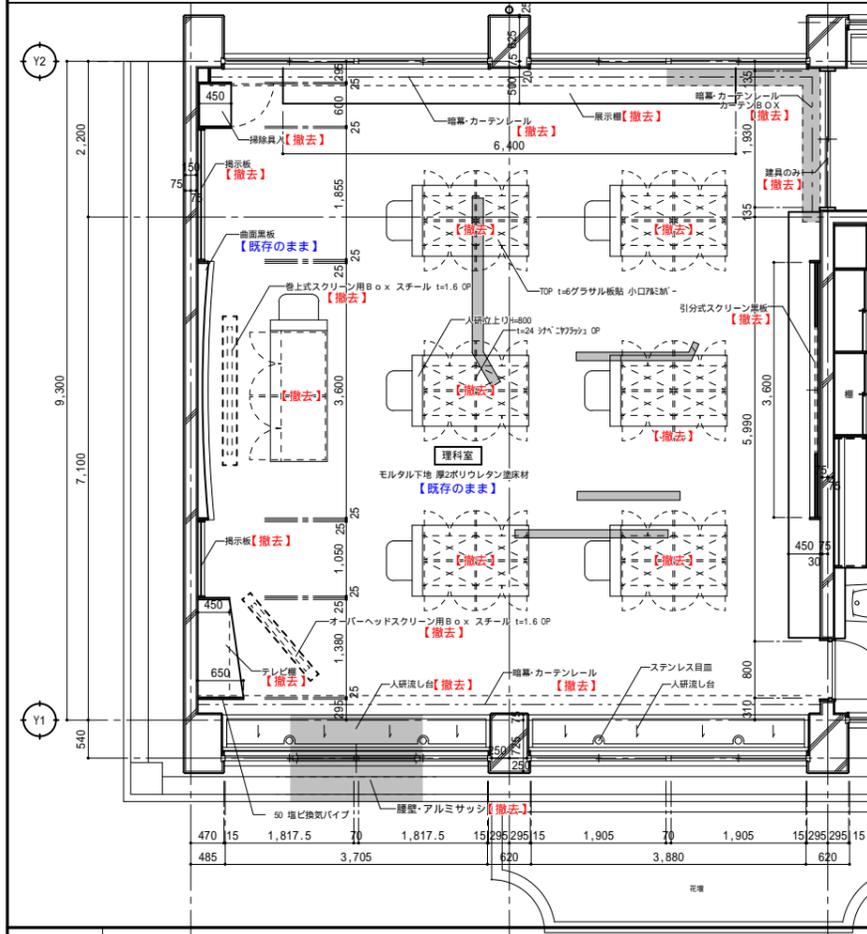
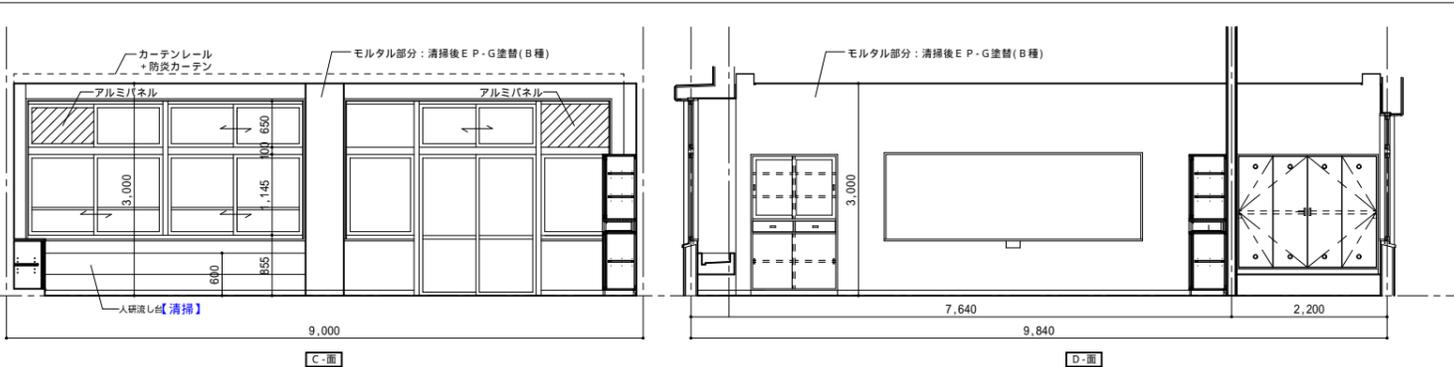
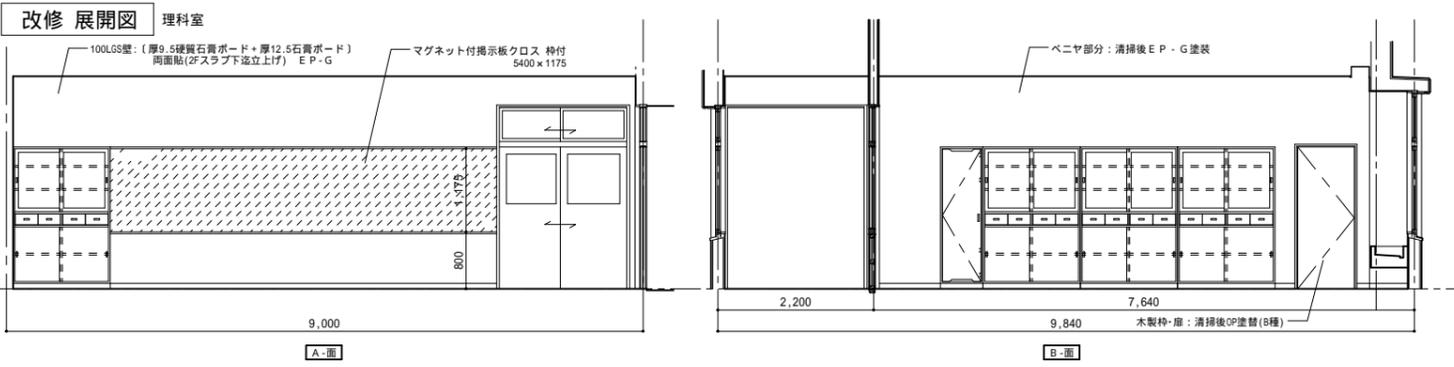
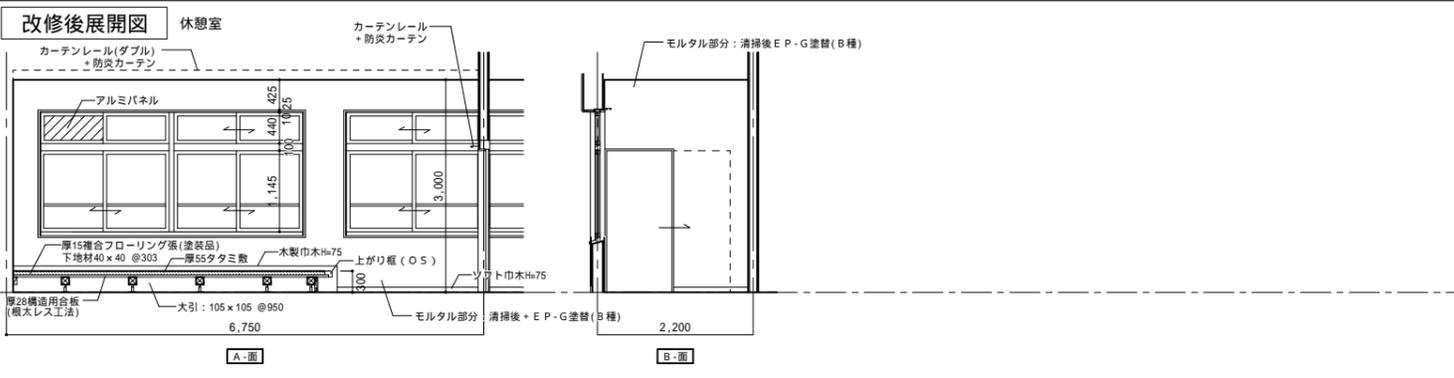
改修後 断面詳細図



改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	休憩室
床	床: 下地処理+厚2.5防汚性ビニル床シート直貼 小上がり: FL±300 木製床組(根太レス工法)+タタミ敷 (一部厚15複合フローリング貼+ウレタン塗装)
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	モルタル部分: 清掃後E-P-G塗(B種) 100LGS壁: (厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード) 両面貼(2Fスラブ下迄立上げ) E-P-G
天井	下地: LGS・野縁 仕上: 厚9.5化粧石膏ボード貼、上りり枠
備考	棚、室名札、上りり枠、防災カーテン・カーテンレール

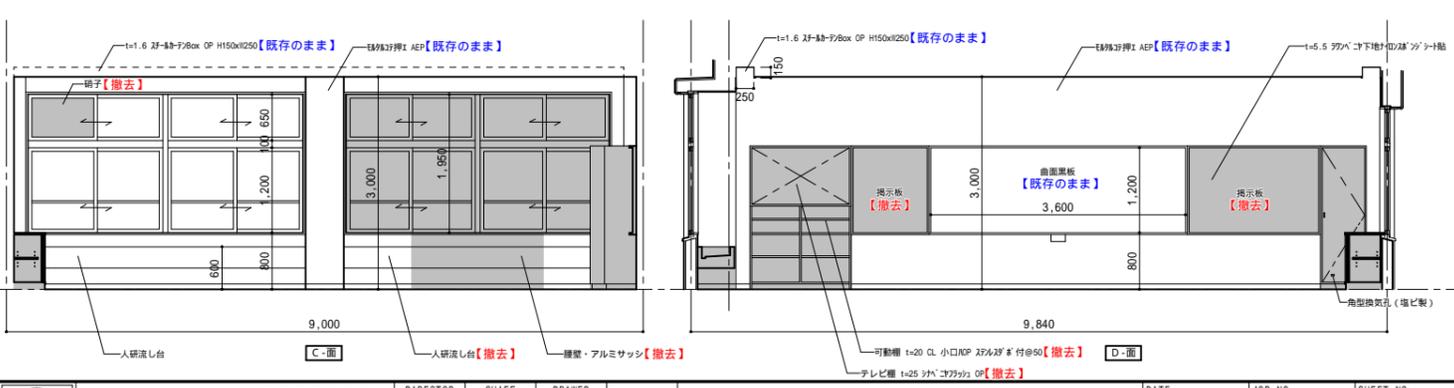
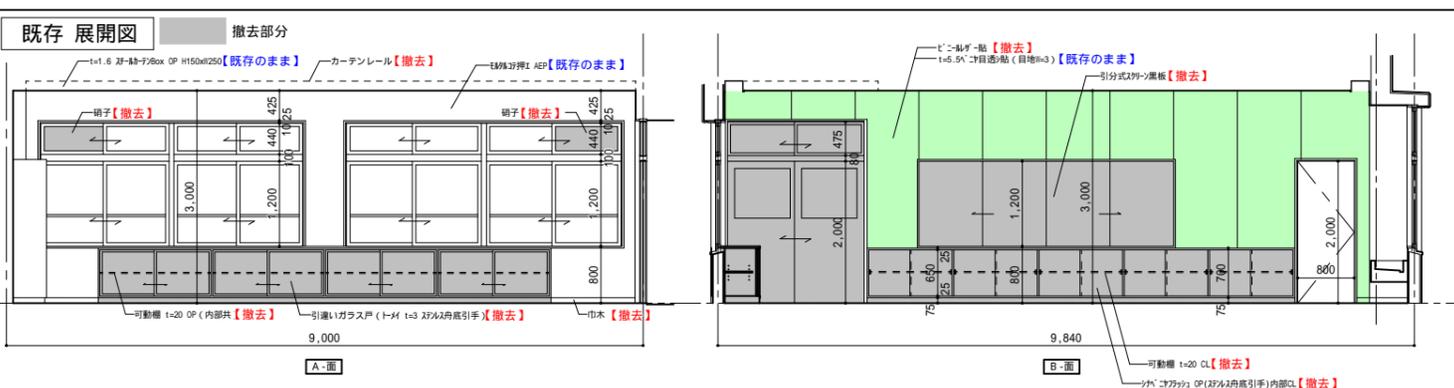
室内仕上表	
室名	理科室
床	下地処理+厚2.5防汚性ビニル床シート貼
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	ベニヤ部分: 清掃後E-P-G塗装 モルタル部分: 清掃後E-P-G塗(B種) 100LGS壁: (厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード) 両面貼(2Fスラブ下迄立上げ) E-P-G
天井	下地: LGS・野縁 仕上: 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	棚、実験台、室名札 防災カーテン・カーテンレール、掲示板



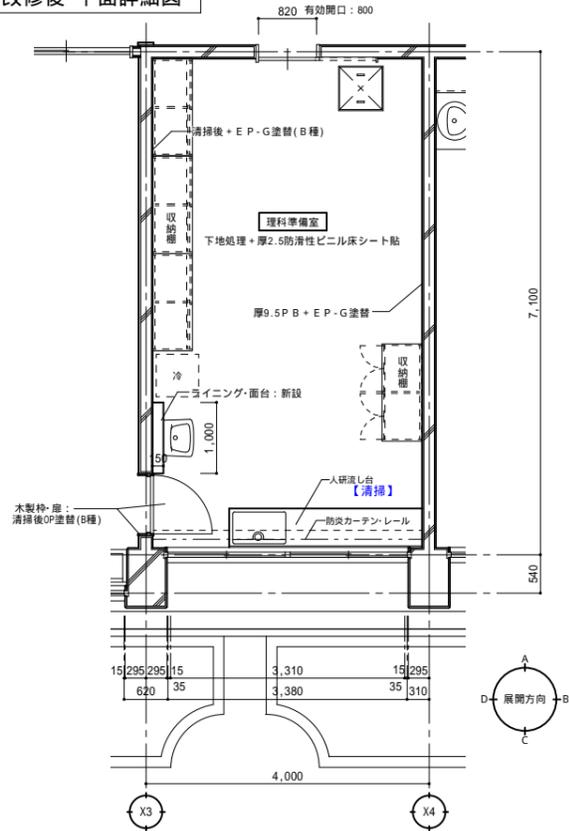
既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	理科室
床	モルタル下地 厚2ポリウレタン塗床材 【既存のまま】
巾木	ソフト巾木H=75 【撤去】 【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き 【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地 【既存】+ビニルレザー 【撤去】
天井	下地: LGS・野縁 【撤去】 仕上: 厚9P B捨貼+厚9ソーラント貼 【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、曲面黒板、掲示板、引分け式スクリーン黒板 掃除用具入、暗幕、巻上式スクリーンBOX、展示棚 OHPスクリーン用BOX、テレビ台、人研流し

壁撤去・床ハツリ部分
コンセント位置変更の為床研り工事



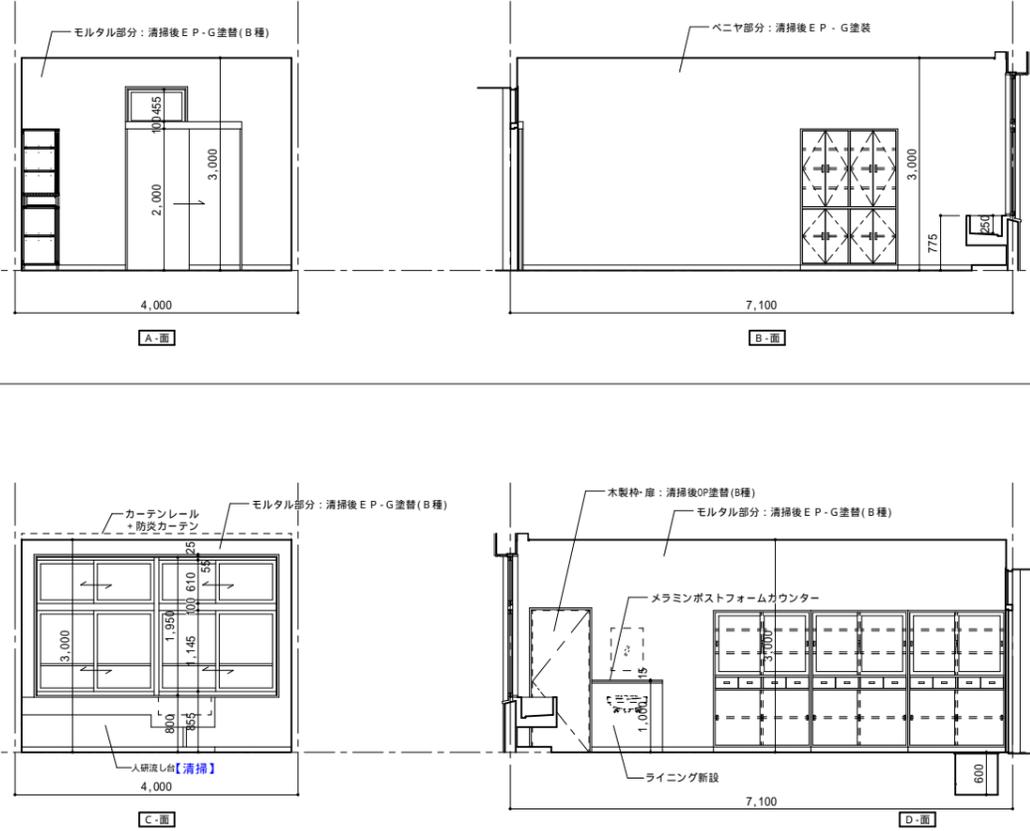
改修後 平面詳細図



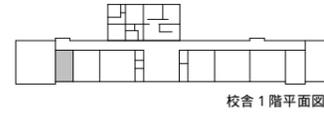
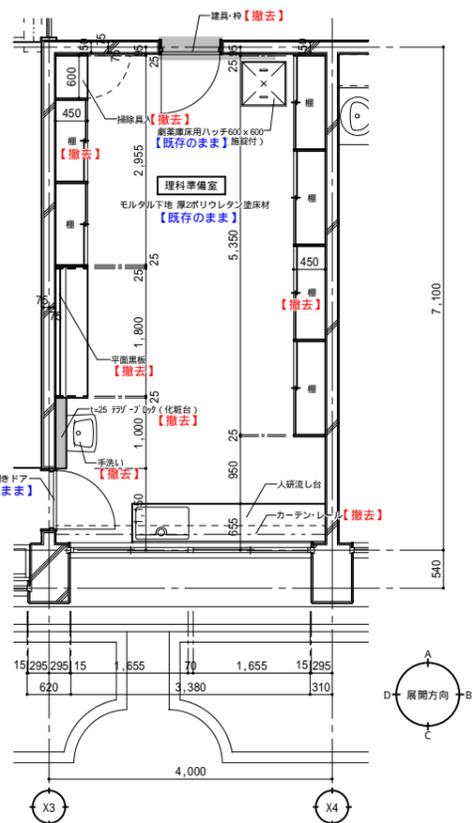
改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	理科準備室
床	下地処理+厚2.5防滑性ビニル床シート貼
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	ベニヤ部分：清掃後E-P-G塗装 モルタル部分：清掃後E-P-G塗替(B種) ライニング(H1,000)新設： 厚12耐水合板+厚8.0ケイカル板+E-P-G
天井	野縁
仕上	厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	室名札、棚、洗面、劇薬庫、床用ハッチ600x600 掃除具入、防災カーテン、カーテンレール

改修後 展開図



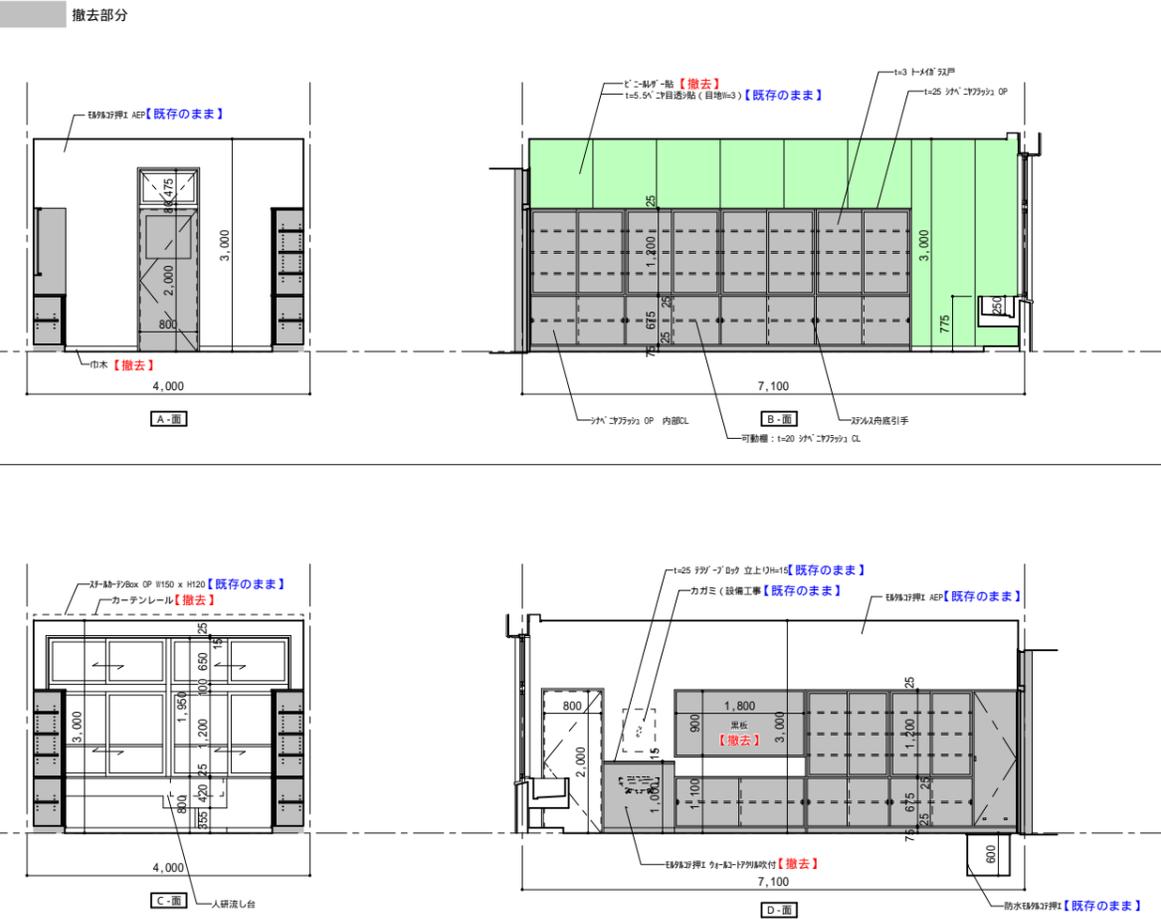
既存 平面詳細図

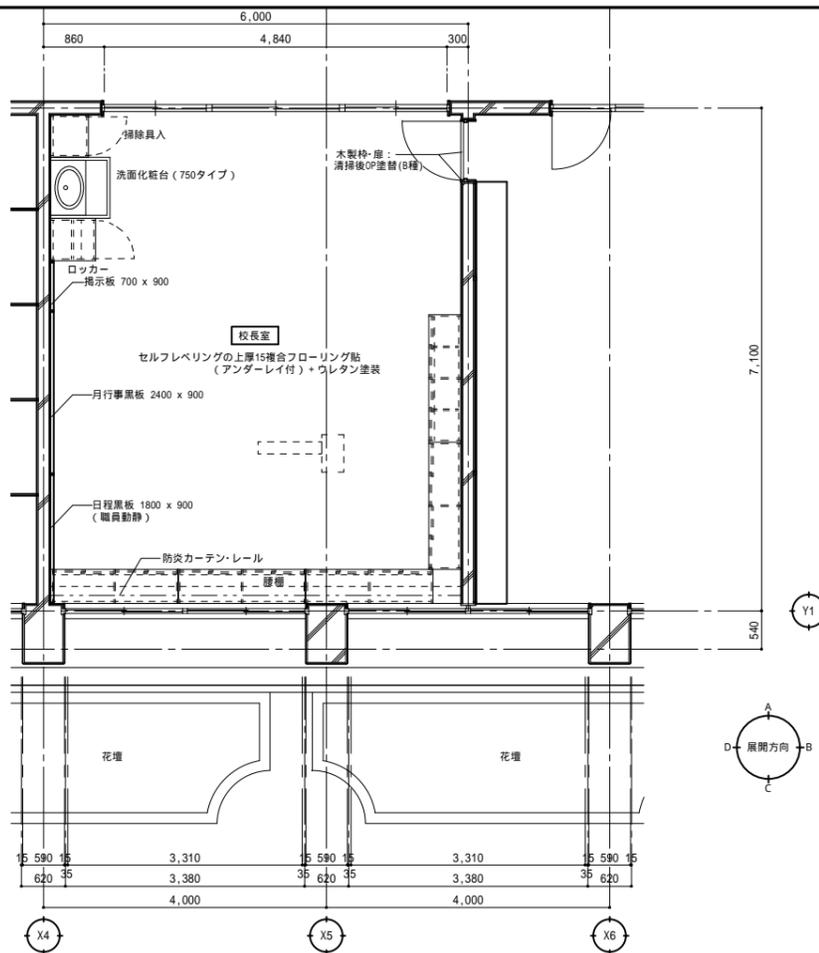


既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	理科準備室
床	モルタル下地 厚2ポリウレタン塗床材 【既存のまま】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地【既存】+ビニルレザー【撤去】
天井	LGS【既存のまま】、野縁【撤去】
仕上	厚9PB捨貼+厚9ソーラントン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、棚、掃除具入、平面黒板、洗面、劇薬庫 床用ハッチ600x600

既存 展開図

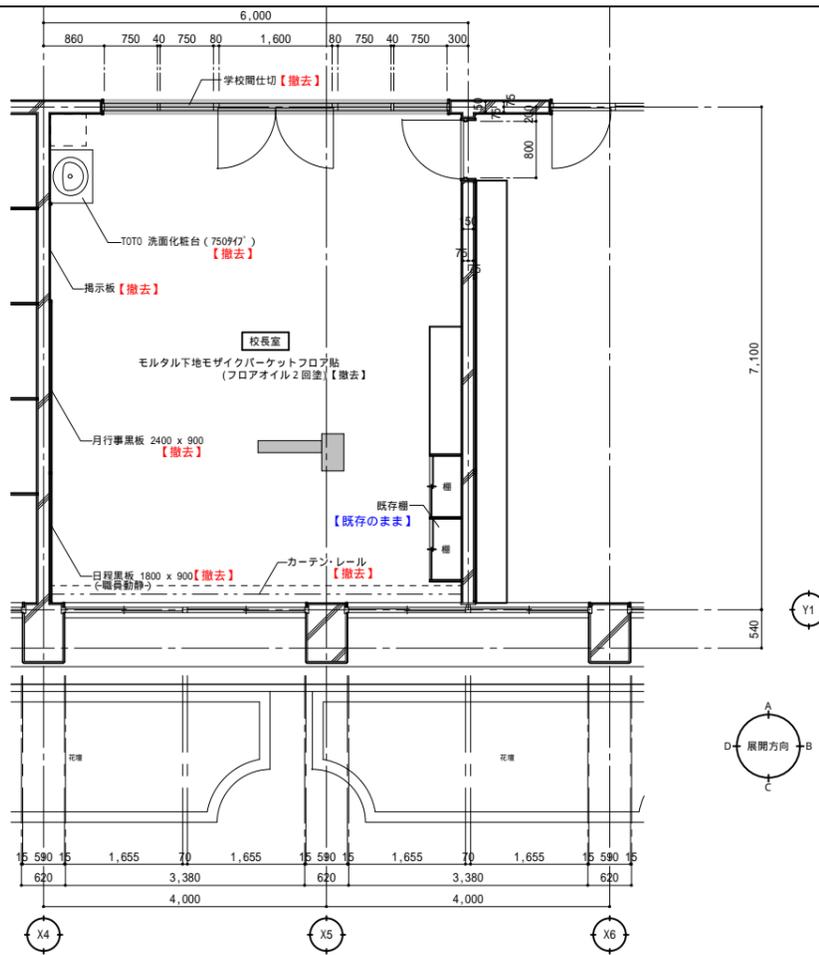
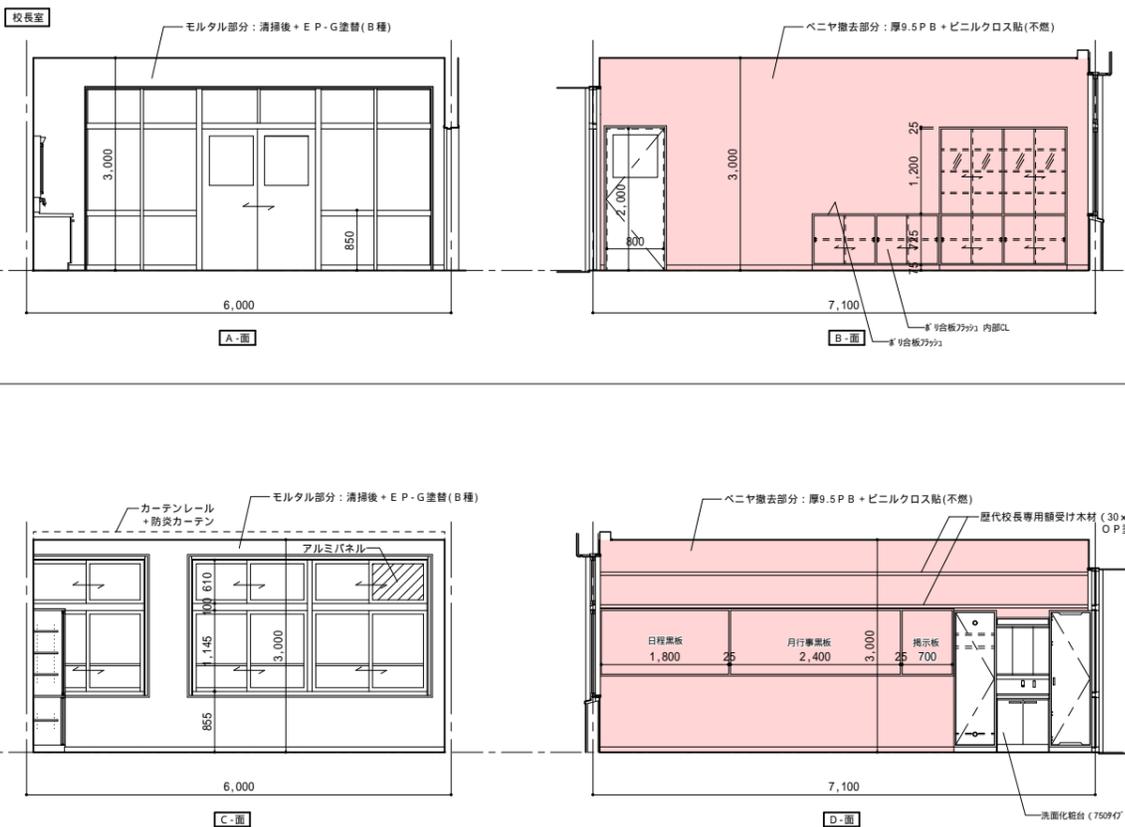




改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	校長室
床	セルフレベリングの上厚15複合フローリング貼 (アンダーレイ付) + ウレタン塗装
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	ベニヤ撤去部分: 厚9.5PB + ビニルクロス貼 (不燃) モルタル部分: 清掃後 E・P・G 塗替 (B種)
天井	下地 レベル調整
仕上	厚9PB 捨貼 + 厚9ロックウール吸音板貼
備考	室名札、日程黒板、月行事業板、掲示板 防災カーテン・カーテンレール

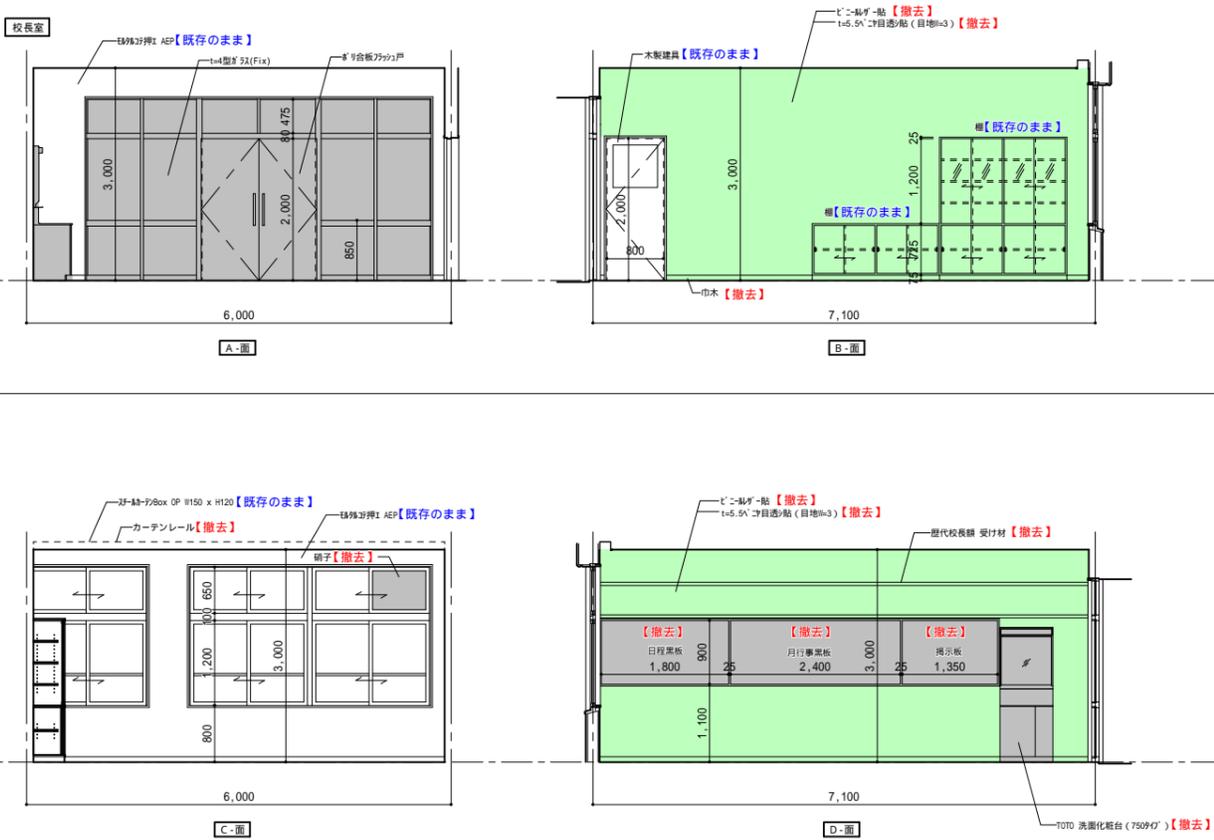
改修後 展開図



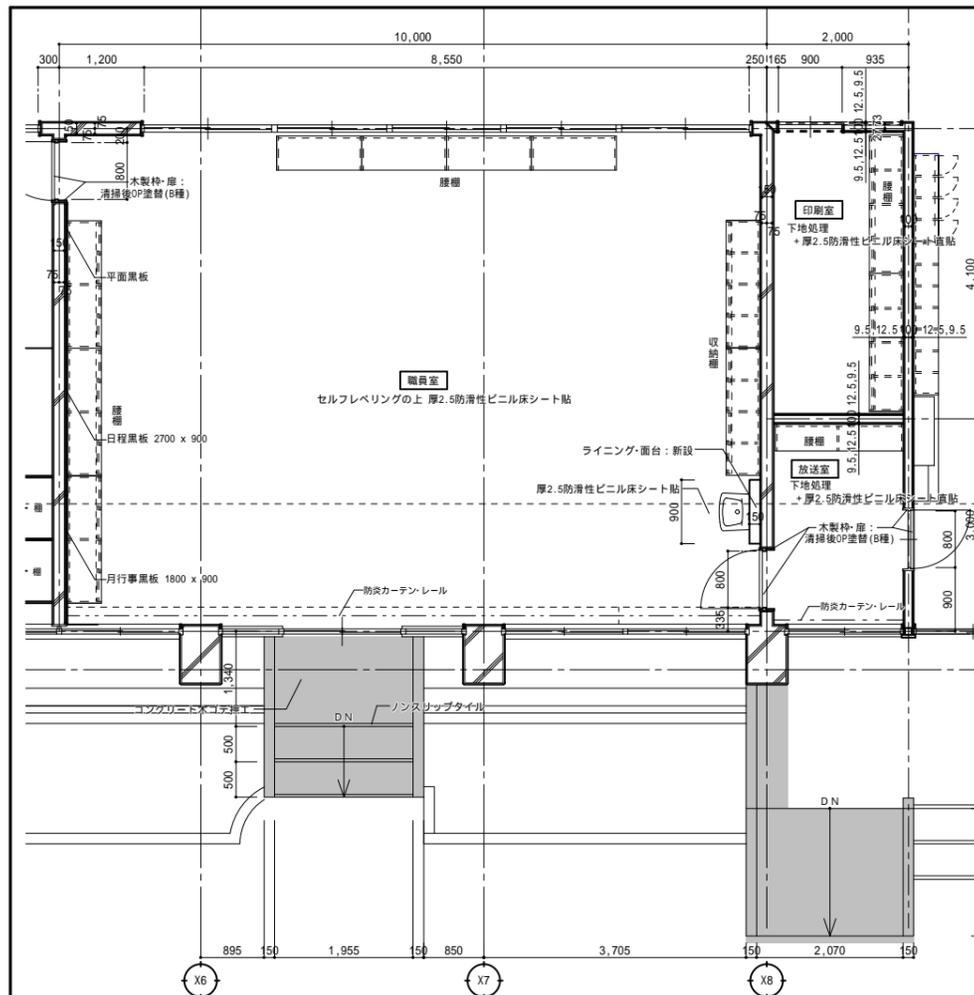
既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	校長室
床	モルタル下地モザイクパーケットフロア貼 (フロアオイル2回塗) 【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75 【撤去】 【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き 【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地 【撤去】・ビニルレザー貼 【撤去】
天井	下地 LGS・野縁 【既存のまま】
仕上	厚9PB 捨貼 + 厚12ミネラートン貼 【撤去】
備考	室名札、柵、デコラフラッシュ、掲示板

既存 展開図

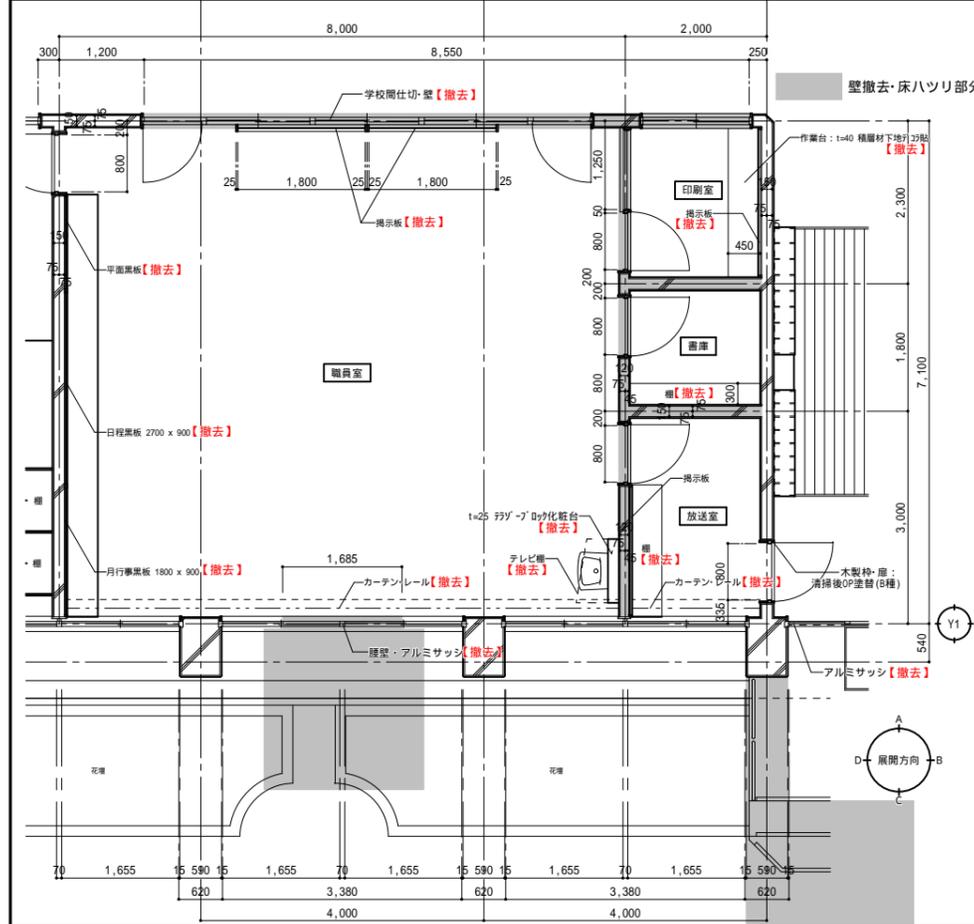


壁撤去・床ハツリ部分
コンセント位置変更の為床研り工事



改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	職員室
床	セルフレベリングの上厚15複合フローリング貼 (アンダーレイ付) + ウレタン塗装 手洗い部分: 厚2.5防汚性ビニル床シート貼
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	ベニヤ部分: 清掃後 E P - G 塗装 モルタル部分: 清掃後 E P - G 塗替 (B種) ライニング (H1,000) 新設: 厚12耐水合板 + 厚8.0ケイカル板 + E P - G
天井	下地 L G S・野縁 仕上 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	室名札・欄、ポストフォームカウンター 防災カーテン、月行事黒板、日程黒板、平面黒板



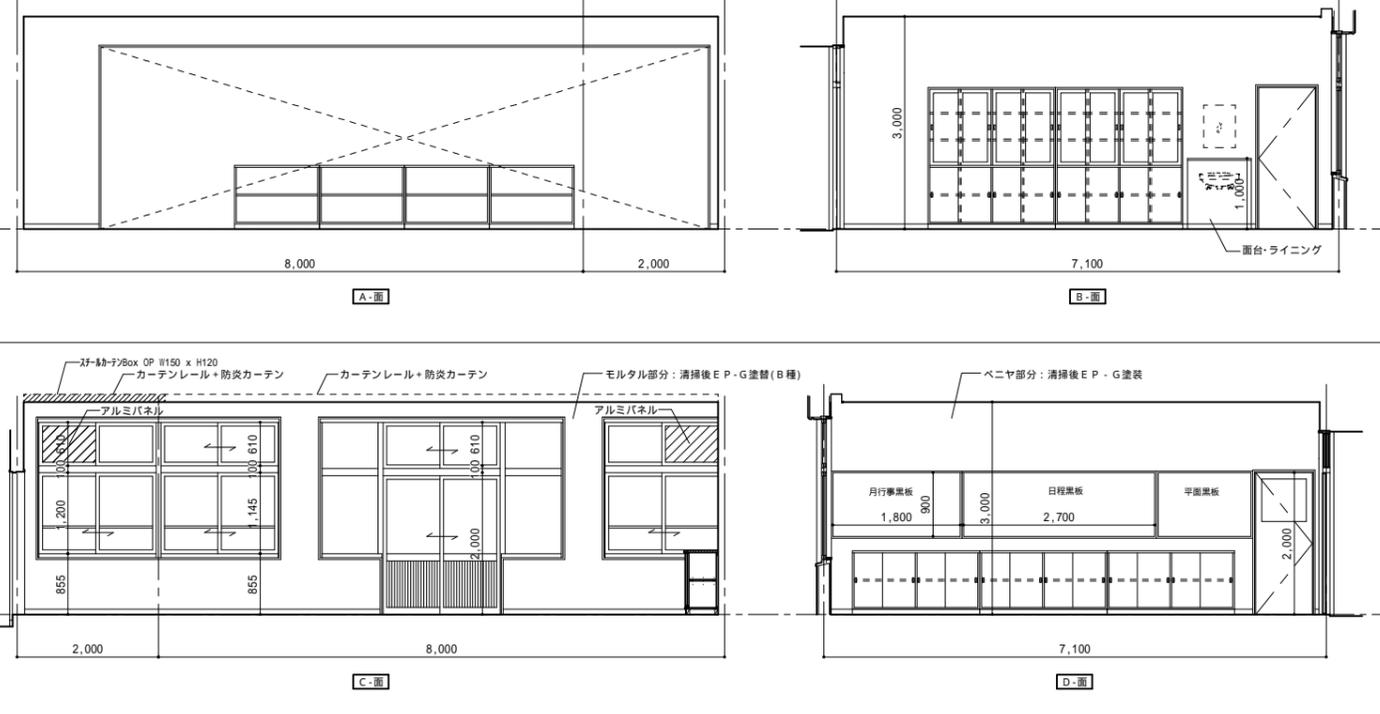
既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	職員室
床	モルタル下地モザイクパーケットフロア貼 (フロアオイル2回塗)【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ押エ A E P【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地【既存】+ ビニルレザー【撤去】
天井	下地 L G S・野縁【撤去】 仕上 厚9 P B 捨貼 + 厚9ソーラトロン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札・欄、デコラフラッシュ、掲示版【撤去】

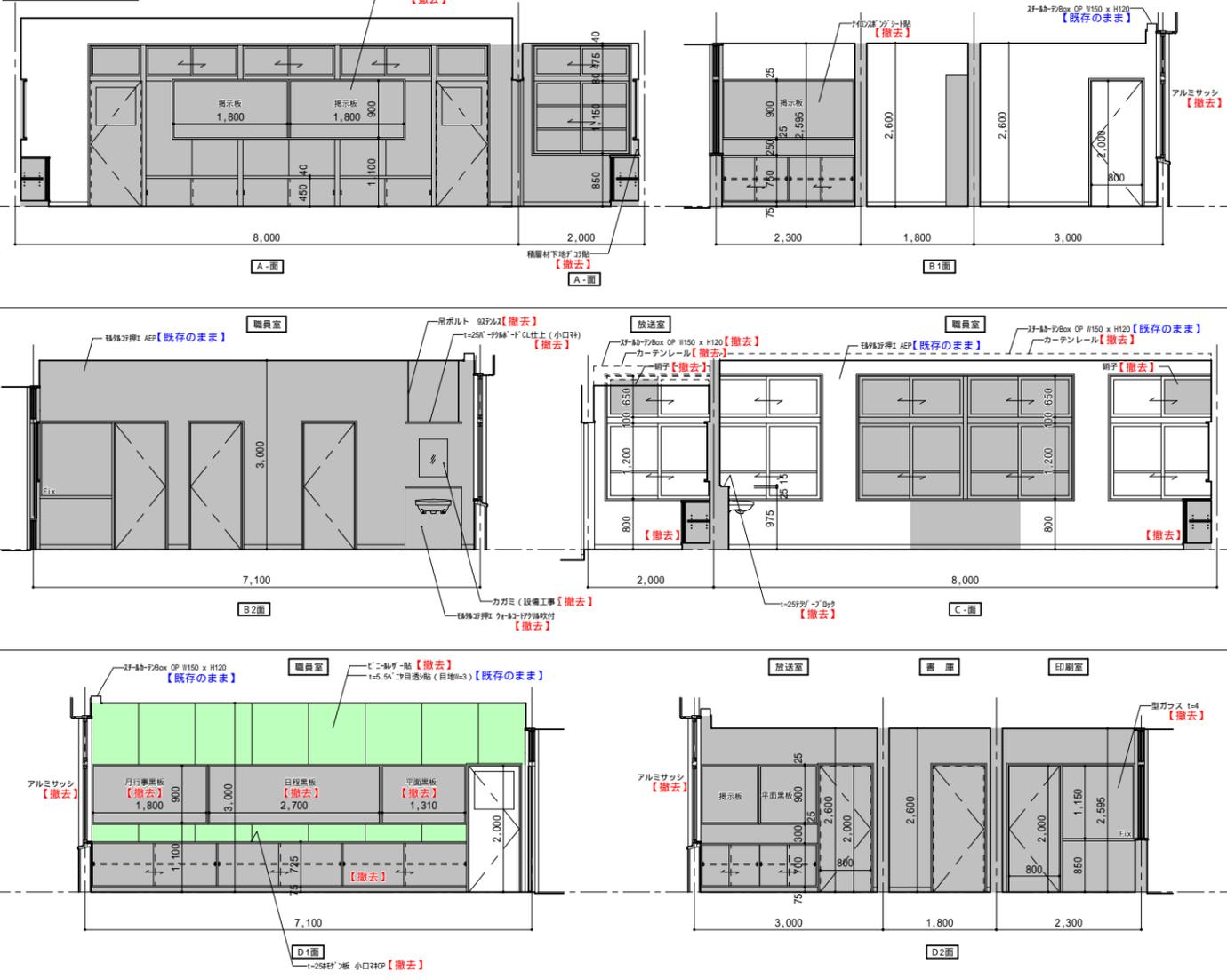
室内仕上表	
室名	放送室
床	モルタルコテ押エ P タイル貼【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	厚5.5有孔ベニヤ 厚50ロックウール充填【撤去】 一部 R C 壁撤去
天井	下地 L G S・野縁【撤去】 仕上 厚9 P B 捨貼 + 厚9ソーラトロン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札・欄、行事黒板、掲示版【撤去】

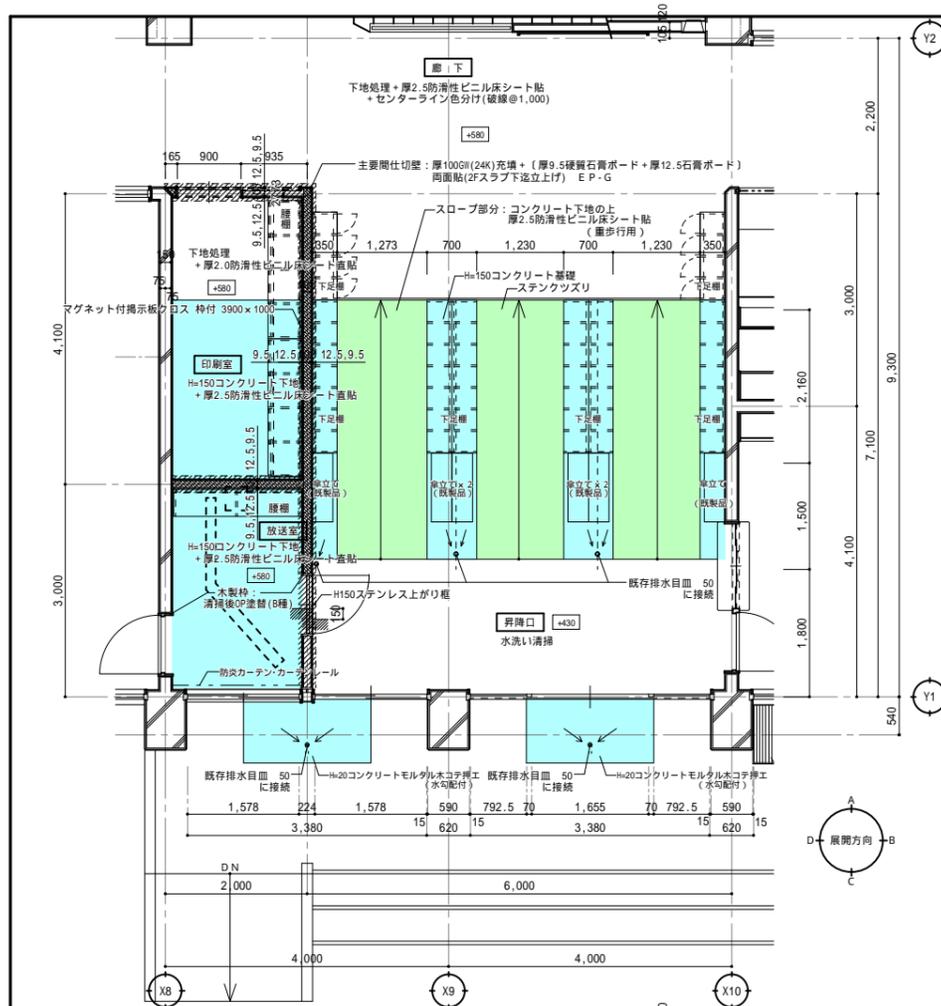
室内仕上表	
室名	印刷室・書庫
床	モルタルコテ押エ P タイル貼【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部 R C 壁撤去
天井	下地 L G S・野縁【撤去】 仕上 厚6大平板 目透かし4m/m【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名文字・欄、掲示版【撤去】

改修後展開図



既存 展開図



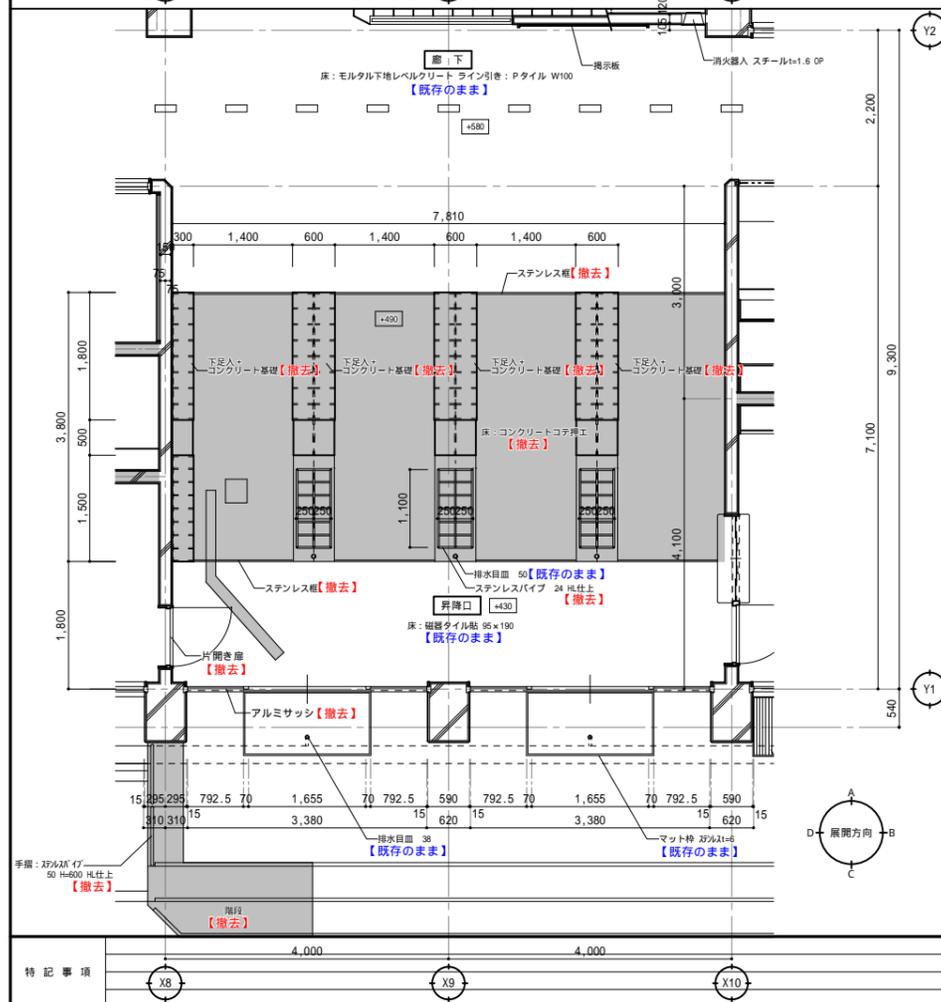


改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	昇降口
床	水洗い清掃 スロープ部分: コンクリート下地の上 厚2.5防汚性ビニル床シート貼 (重歩行用) 下足棚・傘立て基礎: コンクリートコデ押工
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	清掃後E P-G塗替え (B種)
天井	下地 野縁 仕上 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	上足入, 下足入 掲示板1,200×800, ステンクツズリ 傘立て×6: (樹テラモト「オブリークアーバン B.36」同等品)

室内仕上表	
室名	印刷室・放送室
床	H150コンクリート下地 + 厚2.5防汚性ビニル床シート直貼 (放送室段差部分: H150ステンレス上がり框)
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	既存壁: 清掃後E P-G塗替え (B種) 100LGS壁: 厚100G(24K) + (厚9.5硬質石膏ボード + 厚12.5石膏ボード) 両面貼(2Fスラブ下迄上上げ) E P-G
天井	下地 LGS・野縁 仕上 厚9PB捨貼 + 厚9ロックウール吸音板貼
備考	室名札、欄、防炎カーテン、掲示板

新設コンクリート部分

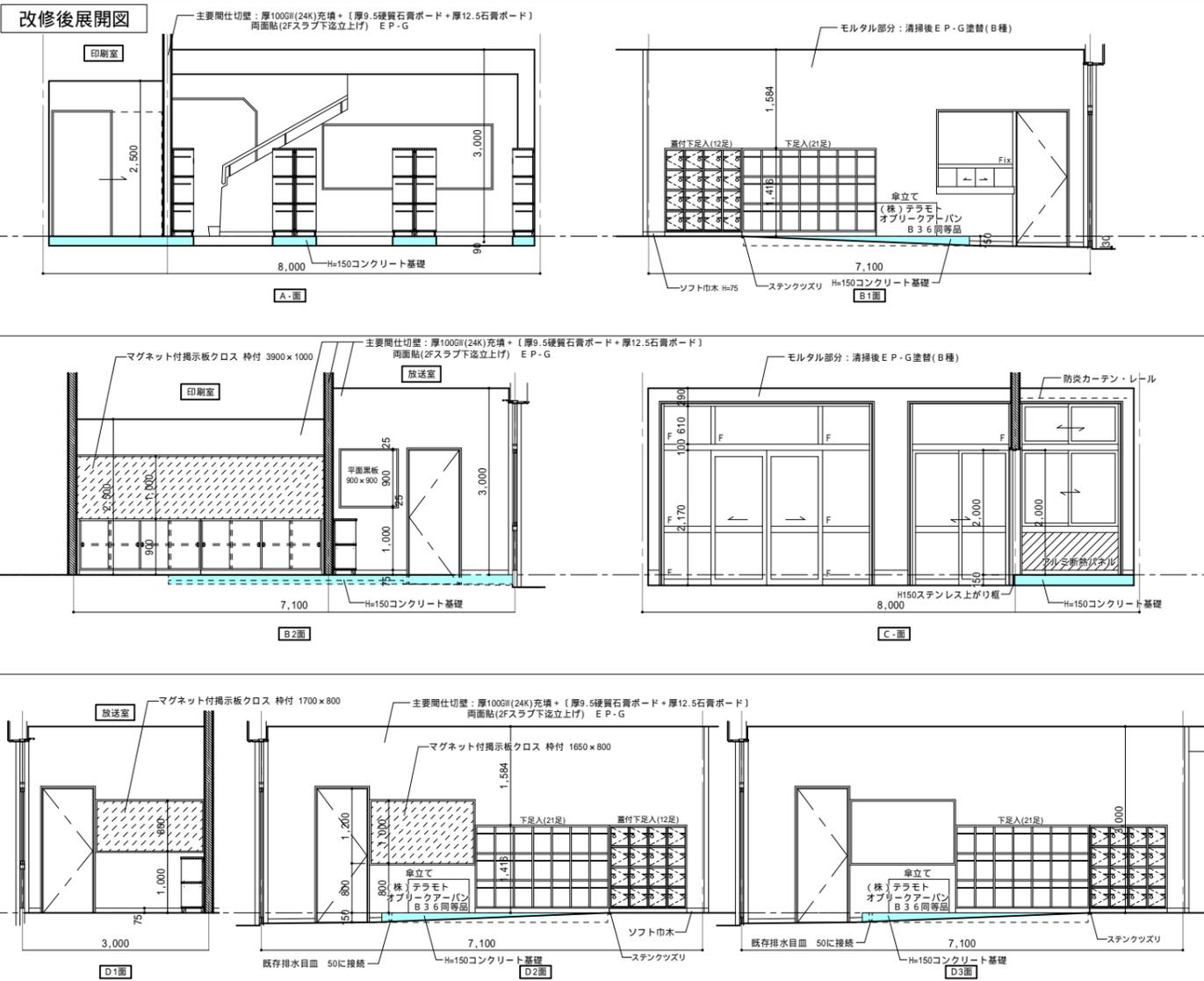


既存 平面詳細図

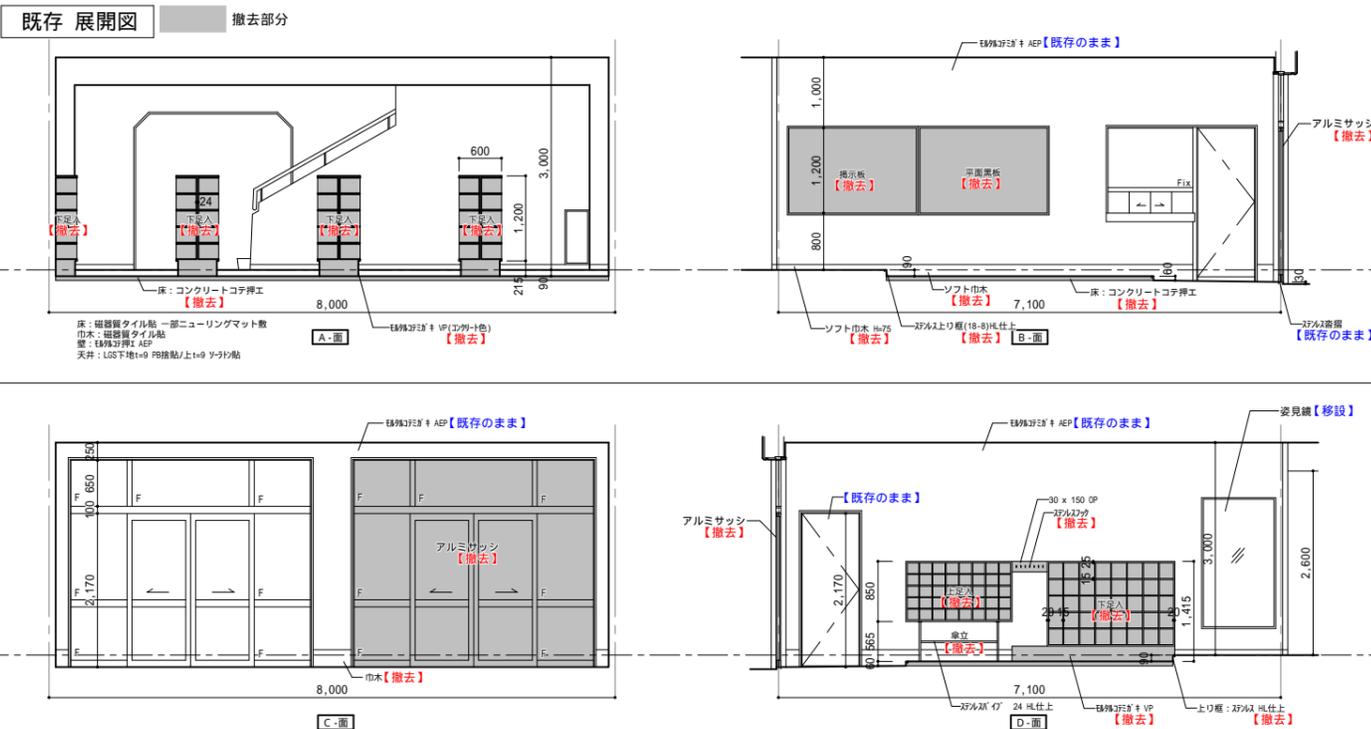
室内仕上表	
室名	昇降口
床	磁器タイル貼 95×190【既存のまま】 コンクリートコデ押工【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコデ磨き【既存のまま】
天井	下地 LGS【既存のまま】、野縁【撤去】 仕上 厚9PB捨貼 + 厚9ソーラトロン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	上足入, 下足入, 傘立, 平面黒板1,200×1,800 掲示板1,200×1,800, 上り框: ステンレス

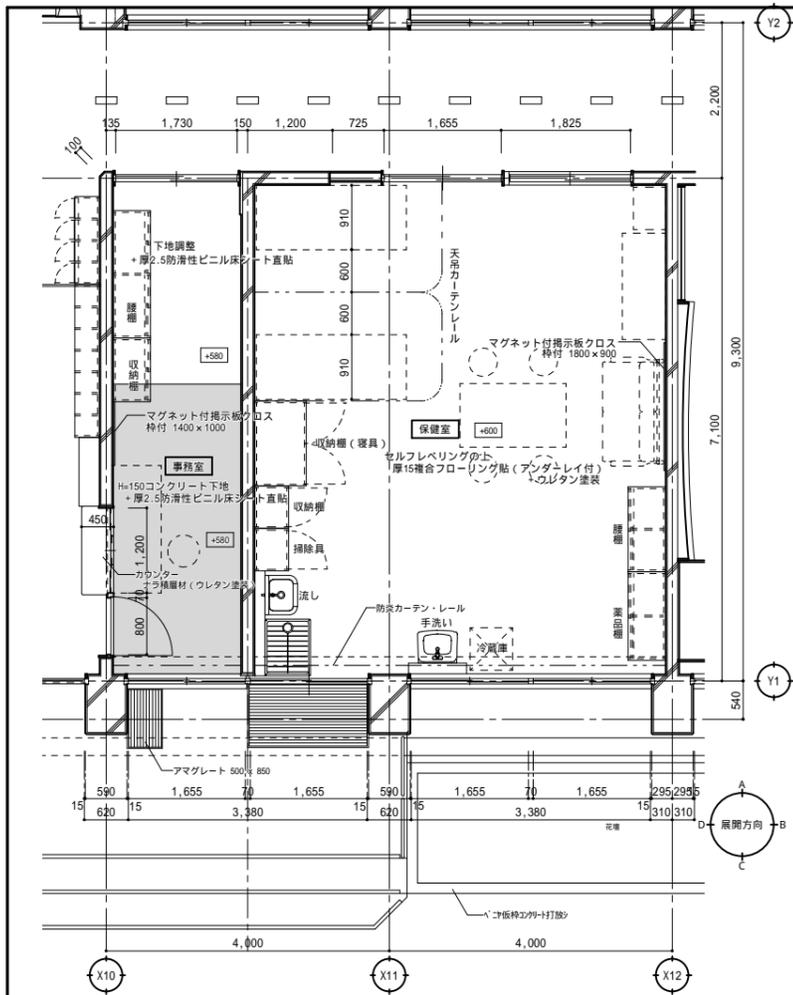
壁撤去・床ハツリ部分
コンセント位置変更の為床研り工事

改修後展開図



既存 展開図



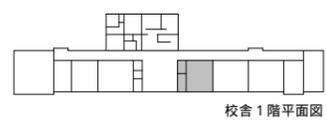


改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	保健室
床	セルフベリングの上 厚15種合フローリング貼(アンダーレイ付) +ウレタン塗装
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	清掃後 E P-G 塗替え (B種) 100LGS壁: (厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード) 両面貼(2Fスラブ下迄立上げ) E P-G ライニング(H1,300)新設: 厚12耐水合板+厚8.0ケイカル板+E P-G
天井	野縁
仕上	厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	書棚、薬品棚、ステンレスカーテンレール(R付) 掲示板、防災カーテン、カーテンレール

室内仕上表	
室名	事務室
床	H150コンクリート下地 +厚2.5防滑性ビニル床シート直貼
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	既存壁: 清掃後 E P-G 塗替え (B種) 100LGS壁: (厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード) 両面貼(2Fスラブ下迄立上げ) E P-G
天井	LGS・野縁
仕上	厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	室名札、欄、カウンター(ナラ種層材(ウレタン塗装)) 掲示板、防災カーテン、カーテンレール

埋戻し範囲



既存 平面詳細図

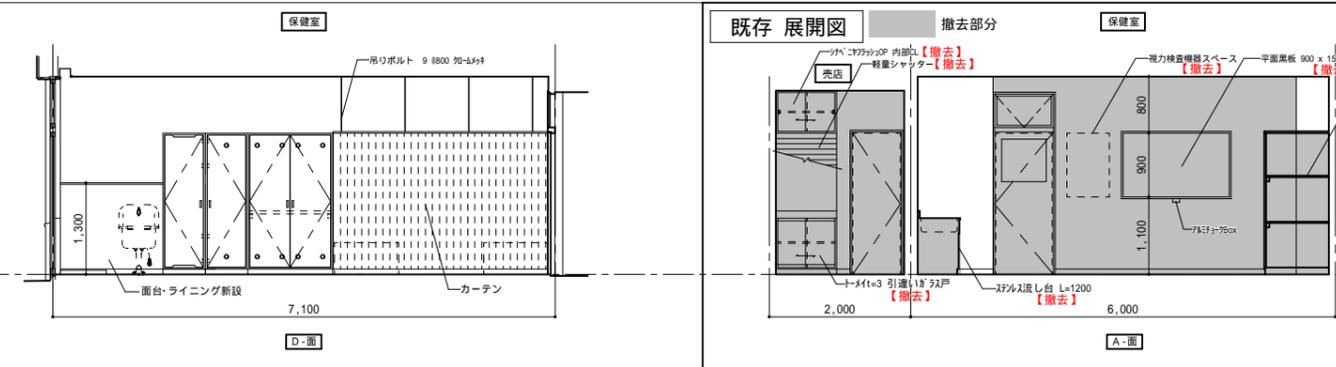
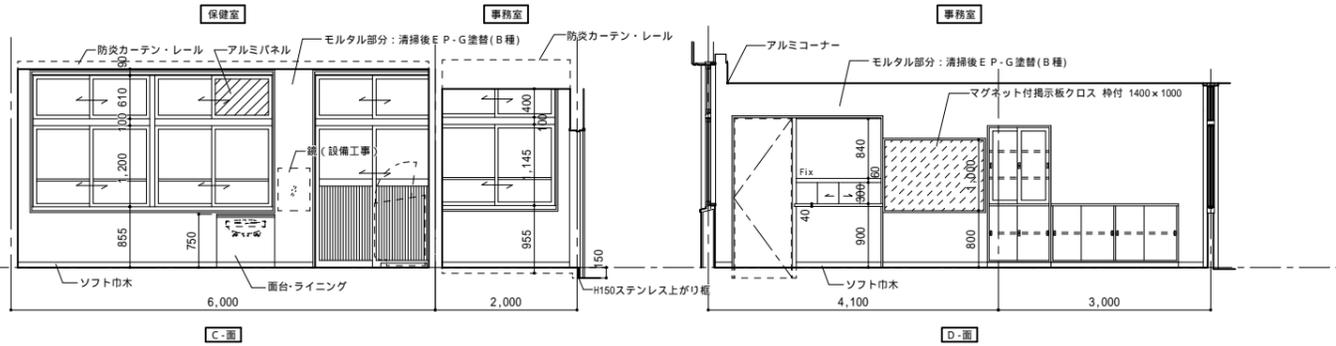
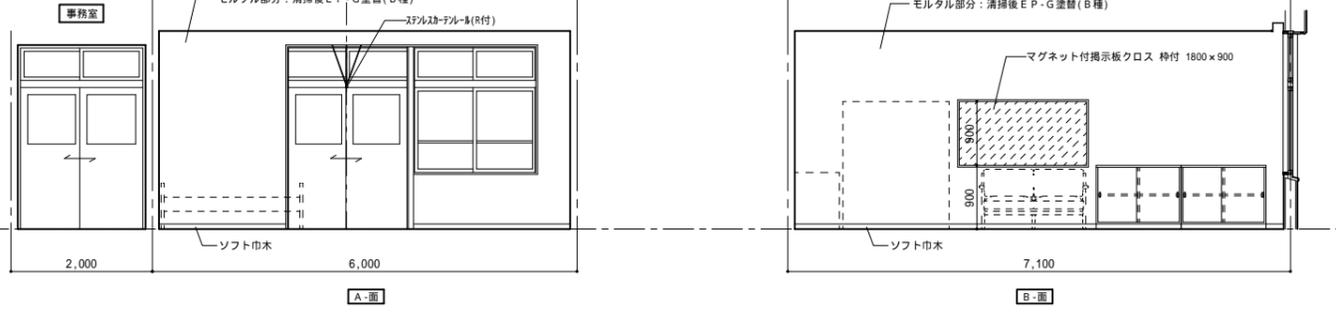
室内仕上表	
室名	事務室
床	モルタルコテ押エ Pタイル貼【撤去】 H80ステンレス上がり框【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部RC壁撤去
天井	LGS・野縁【撤去】
仕上	厚9PB捨貼+厚9ソーラトン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、欄、カウンター: デコラ貼

室内仕上表	
室名	売店
床	モルタル下地モザイクパーケットフロア貼 (フロアオイル2回塗)【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部RC壁撤去
天井	LGS・野縁【撤去】
仕上	厚9PB捨貼+厚9ソーラトン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、欄、カウンター、軽量シャッター

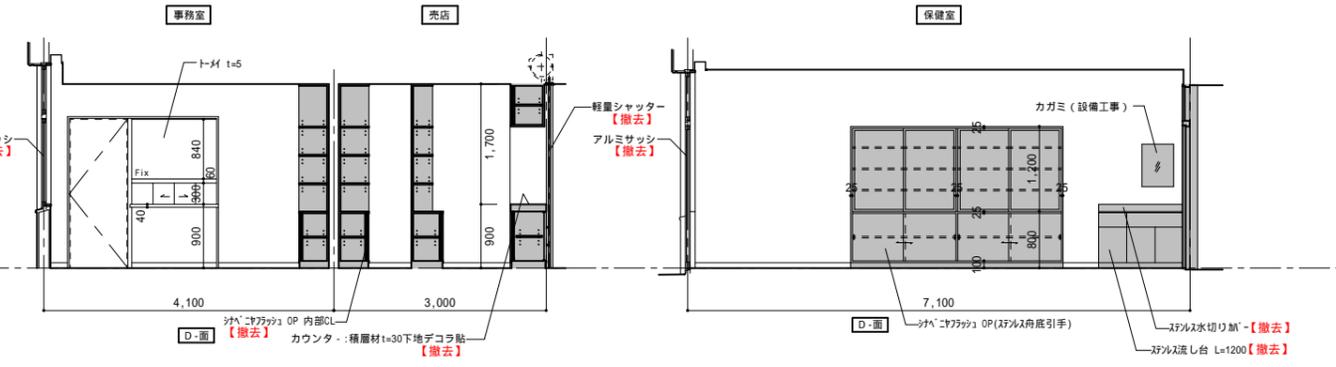
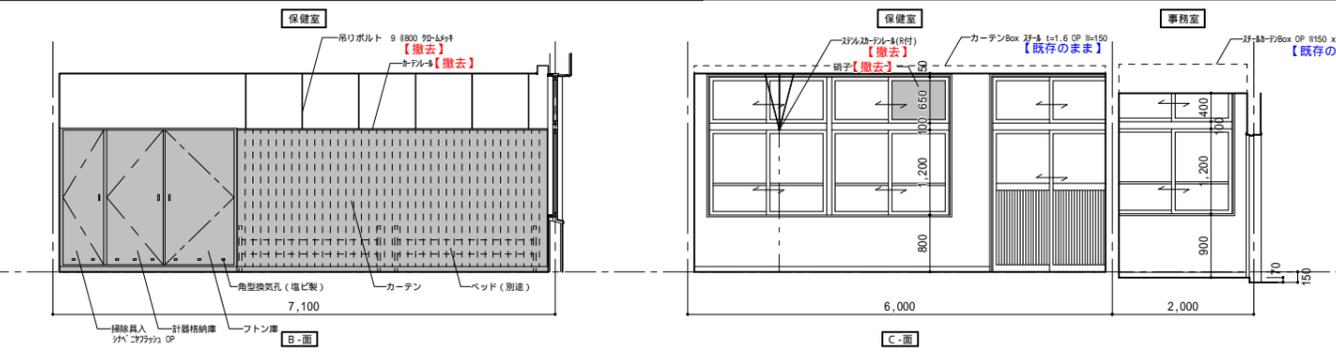
室内仕上表	
室名	保健室
床	モルタル下地モザイクパーケットフロア貼 (フロアオイル2回塗)【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】
天井	LGS【既存】・野縁【撤去】
仕上	厚9PB捨貼+厚9ソーラトン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、平面黒板、掃除具入、計器格納庫、布団庫、 ステンレス流し台

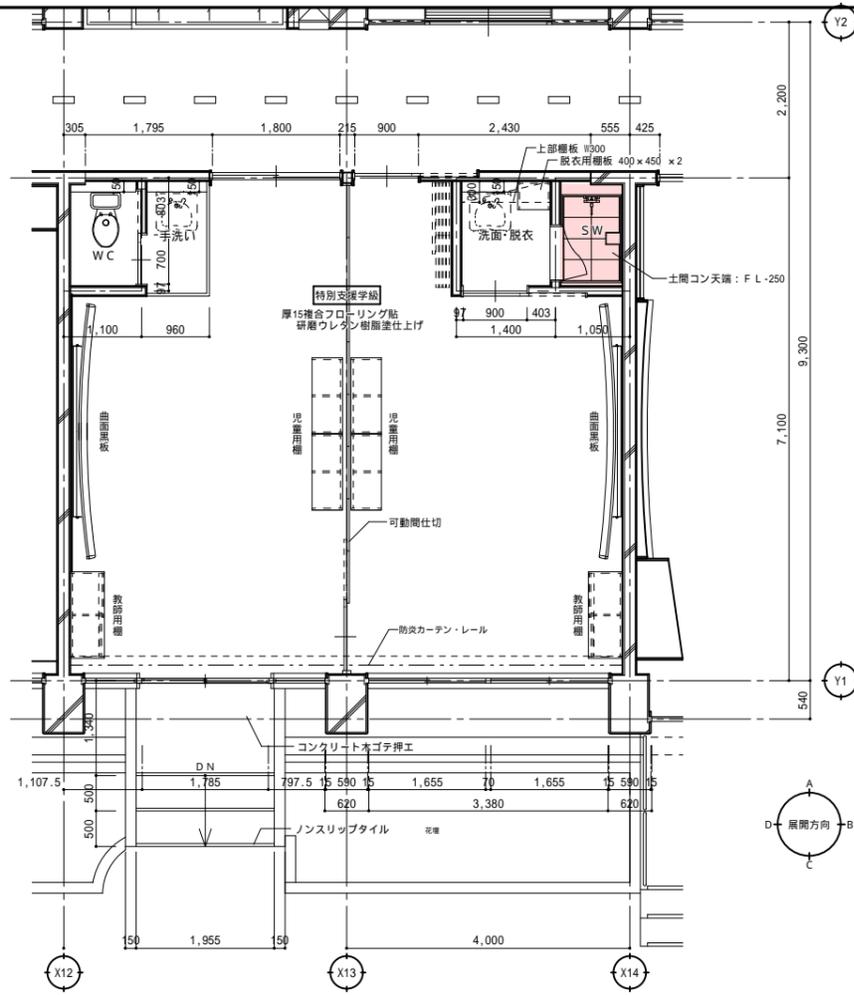
壁撤去・床ハツリ部分

改修後展開図



既存 展開図



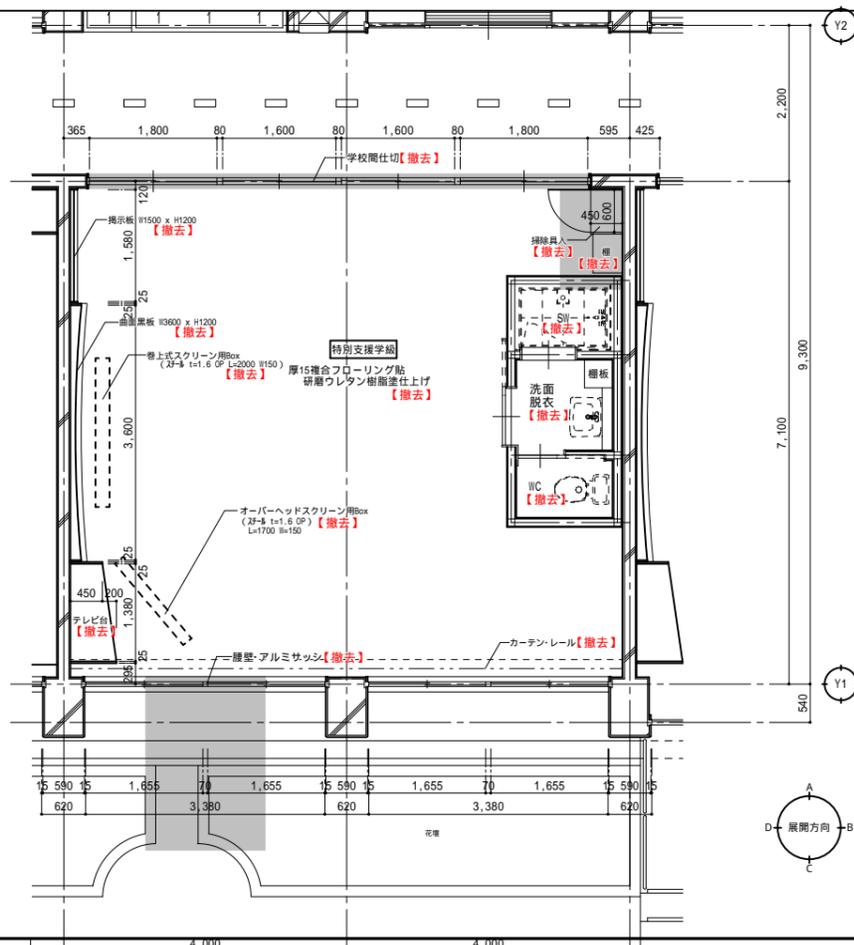
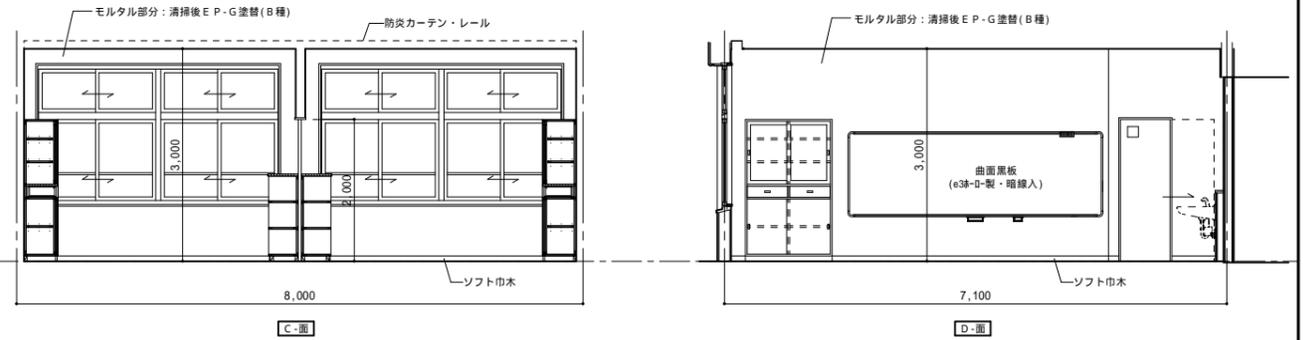
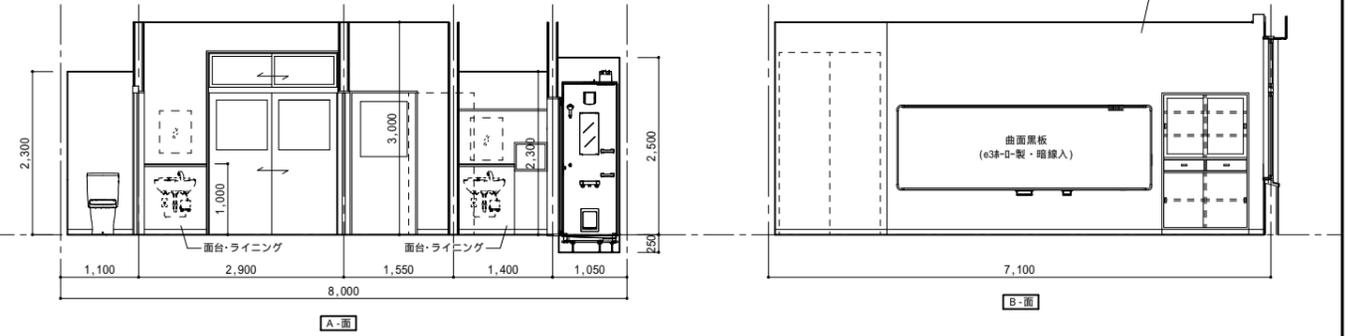


改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	特別支援学級
床	セルフレベリングの上 厚15複合フローリング貼(アンダーレイ付) +ウレタン塗装
巾木	ソフト巾木H=75
壁	ベニヤ部分: 清掃後 E P-G 塗装 モルタル部分: 清掃後 E P-G 塗替(B種) 100LGS壁: 厚100GII(24K) + (厚9.5硬質石膏ボード + 厚12.5石膏ボード) 両面貼(2Fスラブ下迄立上げ) E P-G
天井	下地 LGS-野縁 仕上 厚6.0ケイカル板(防カビ塗装)
備考	室名札、曲面黒板、掃除具入、生徒用棚 防災カーテン・カーテンレール

室内仕上表	
室名	特別支援教室内 洗面・脱衣、WC
床	セルフレベリングの上 厚2.5防滑性ビニル床シート貼
巾木	ソフト巾木H=75
壁	100LGS壁: 厚12.5P B貼 E P-G 腰壁: 厚6.0化粧ケイカル板貼(H=2,000) ライニング(H1,000)新設 厚12耐水合板 + 厚8.0ケイカル板 + E P-G
天井	下地 LGS-野縁【撤去】 仕上 厚6.0ケイカル板(防カビ塗装)
備考	上部棚板、面台: ポストフォームカウンター 脱衣用棚、シャワーユニット(移設)

改修後展開図



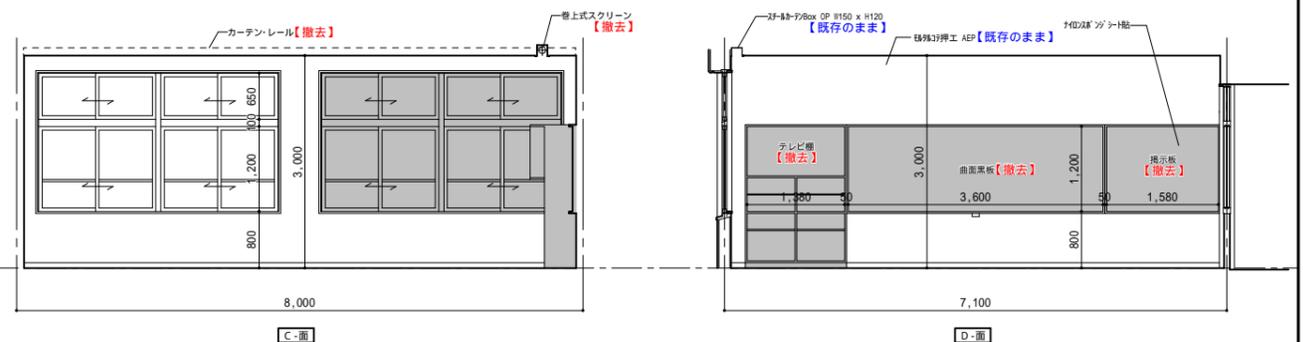
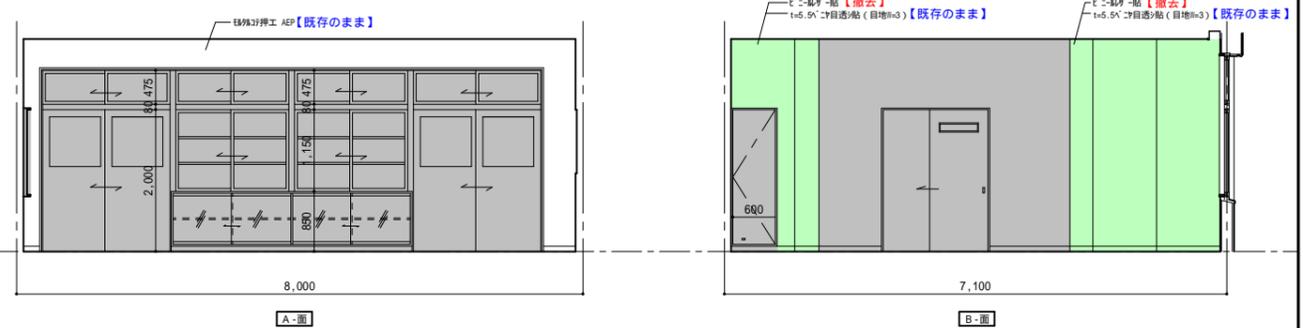
既存 平面詳細図

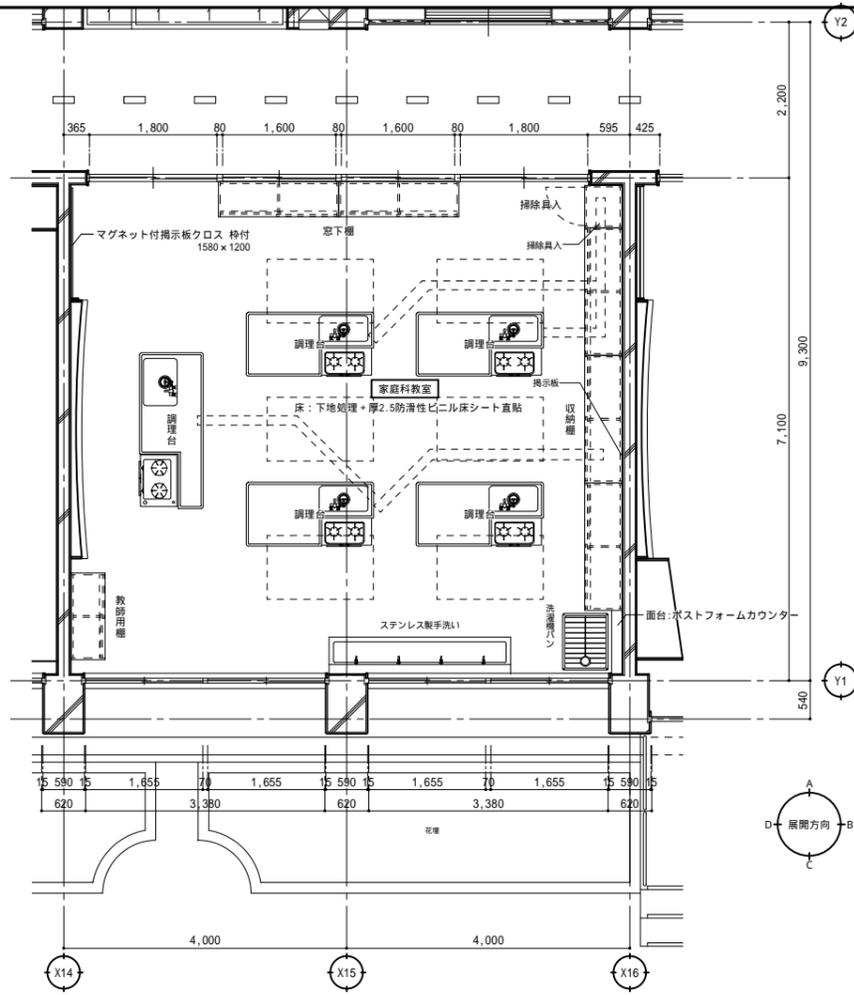
室内仕上表	
室名	たいよう教室
床	厚15複合フローリング貼 研磨ウレタン樹脂塗仕上げ【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地【既存】+ビニルレザー【撤去】
天井	下地 LGS-野縁【撤去】 仕上 厚9P B捨貼 + 厚9ソーラトロン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、曲面黒板、掲示板、テレビ棚、掃除具入、 平面黒板、生徒用ロッカー、巻上式スクリーン用BOX オーバーヘッドスクリーン用BOX

室内仕上表	
室名	たいよう教室内 洗面・脱衣、WC
床	厚15複合フローリング貼の上 厚2.0防滑性ビニル床シート貼【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	LGS + 厚12.5石膏ボード貼 E P-G【撤去】 腰壁: 厚6.0化粧ケイカル板(H=2,000)【撤去】
天井	下地 LGS-野縁【撤去】 仕上 厚6.0ケイカル板(防カビ塗装)【撤去】
備考	

■ 壁撤去・床ハツリ部分

既存 展開図 撤去部分

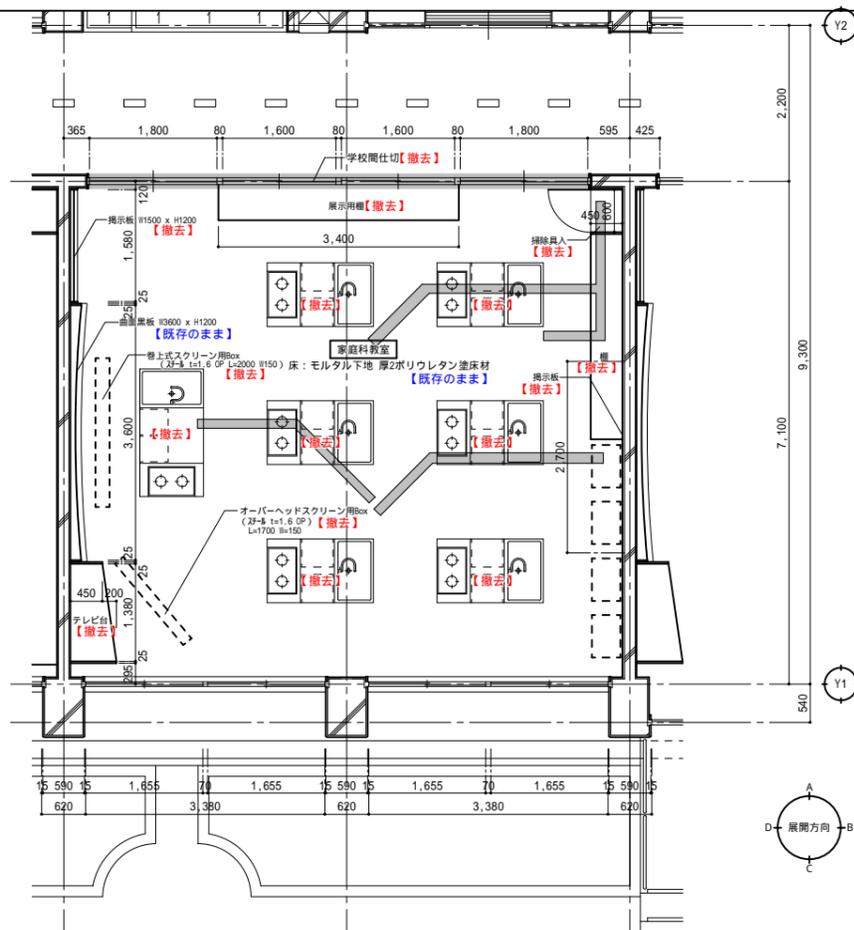
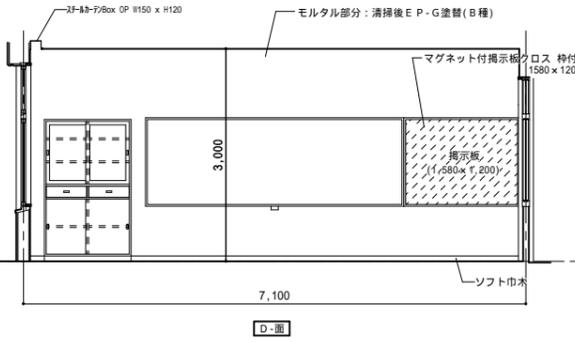
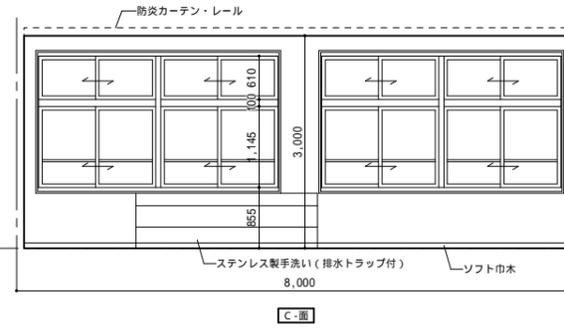
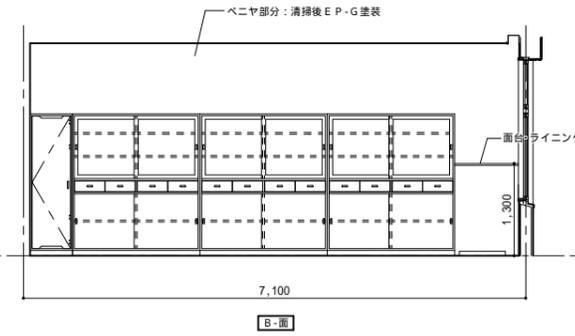
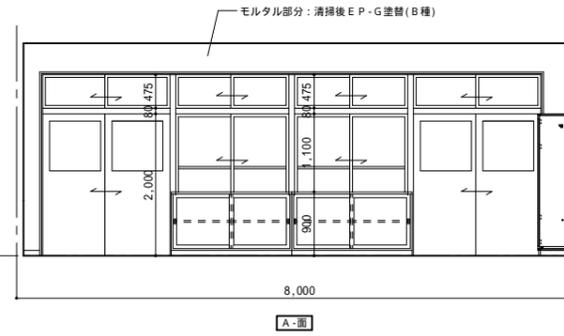




改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	家庭科教室
床	下地処理 + 厚2.5防汚性ビニル床シート直貼
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	ベニヤ部分：清掃後 E-P-G 塗装 モルタル部分：清掃後 E-P-G 塗替 (B種) ライニング (H1,300) 新設： 厚12耐水合板 + 厚8.0ケイカル板 + E-P-G
天井	野縁
仕上	厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	室名札、作業台、ステンレス製手洗い (既製品) 収納棚 面台：ポスフォームカウンター 洗濯機パン、防災カーテン、カーテンレール

改修後展開図

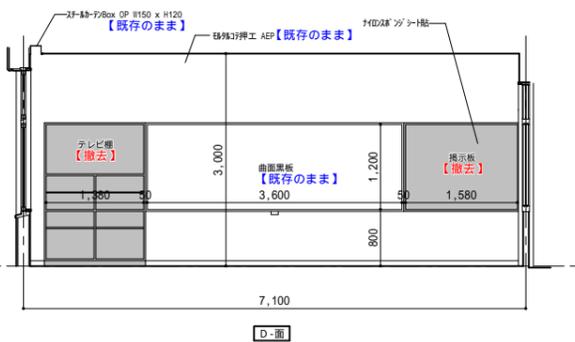
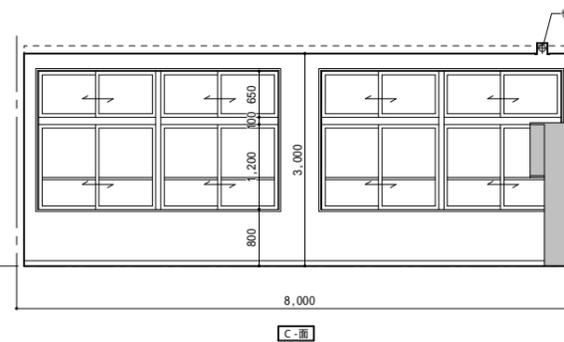
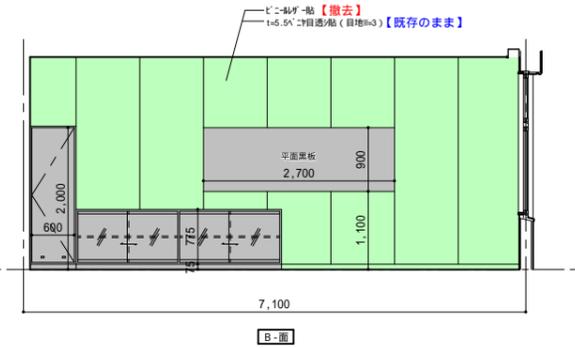
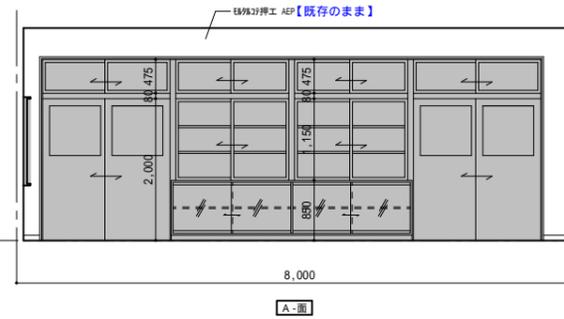


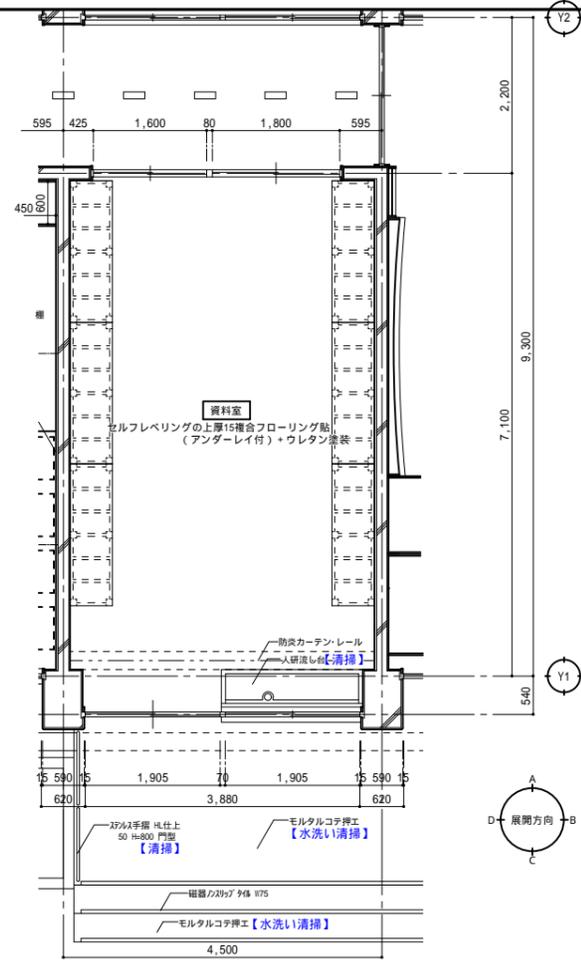
既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	家庭科教室
床	モルタル下地 厚2ポリウレタン塗床材【既存のまま】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ押工【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地【既存】+ビニルレザー【撤去】
天井	下地 LGS【既存のまま】、野縁【撤去】
仕上	厚9PB 捨貼 + 厚9ソーラント貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、曲面黒板、掲示板、テレビ棚、掃除具入 平面黒板、展示棚、作業台、巻上式スクリーン用BOX オーバーヘッドスクリーン用BOX

壁撤去・床ハツリ部分
コンセント位置変更の為床研り工事

既存 展開図 撤去部分

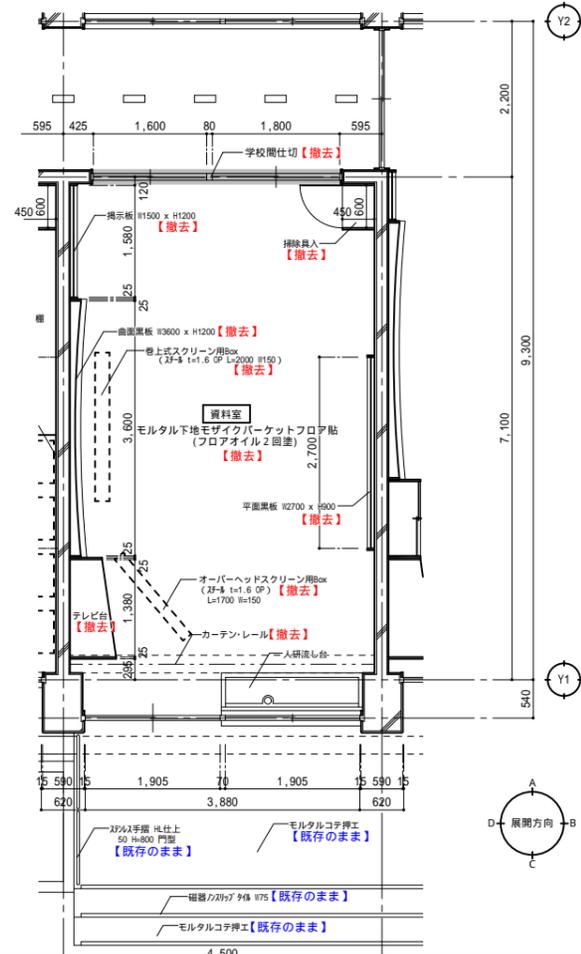
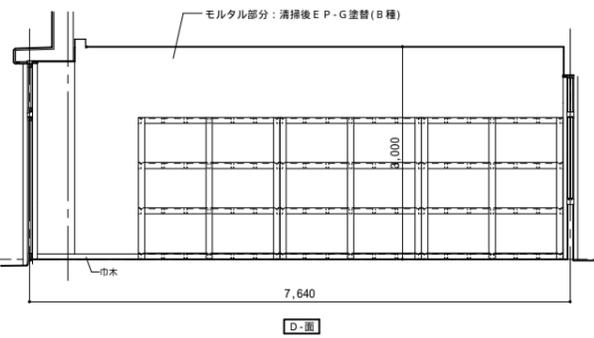
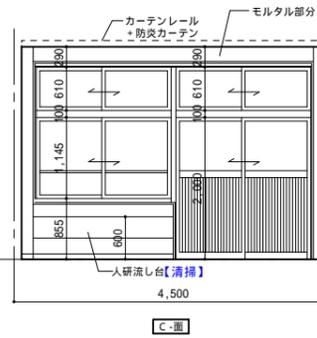
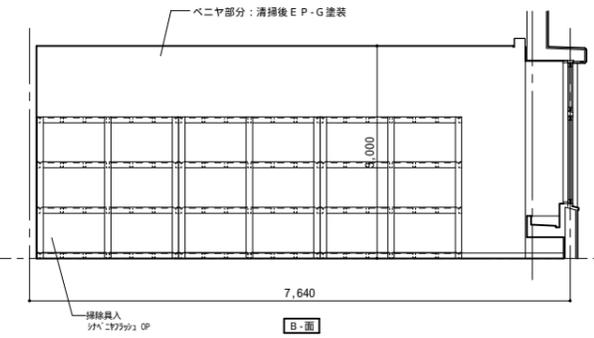
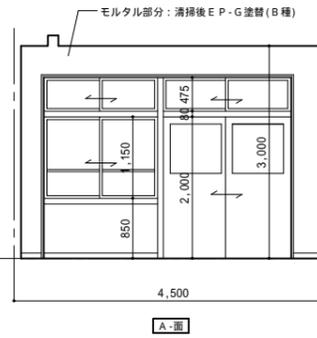




改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	資料室
床	セルフレベリングの上 厚15複合フローリング貼(アンダーレイ付) +ウレタン塗装
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	ベニヤ部分: 清掃後 E P-G 塗装 モルタル部分: 清掃後 E P-G 塗替(B種)
天井	野縁
仕上	厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	室名札、柵、防災カーテン、カーテンレール

改修後展開図

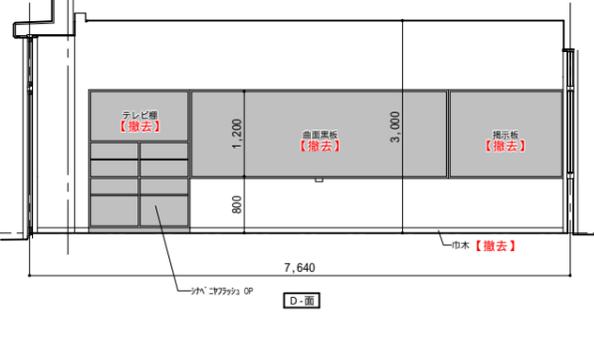
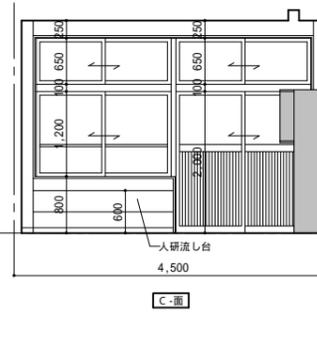
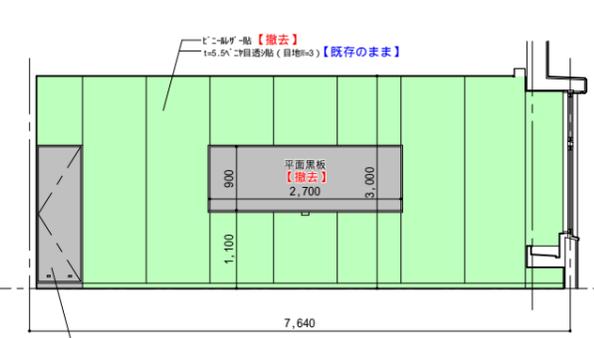
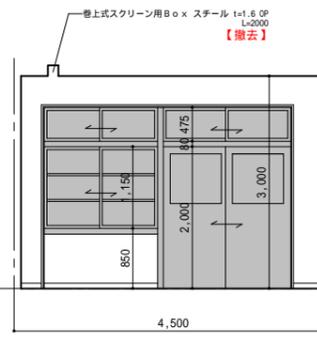


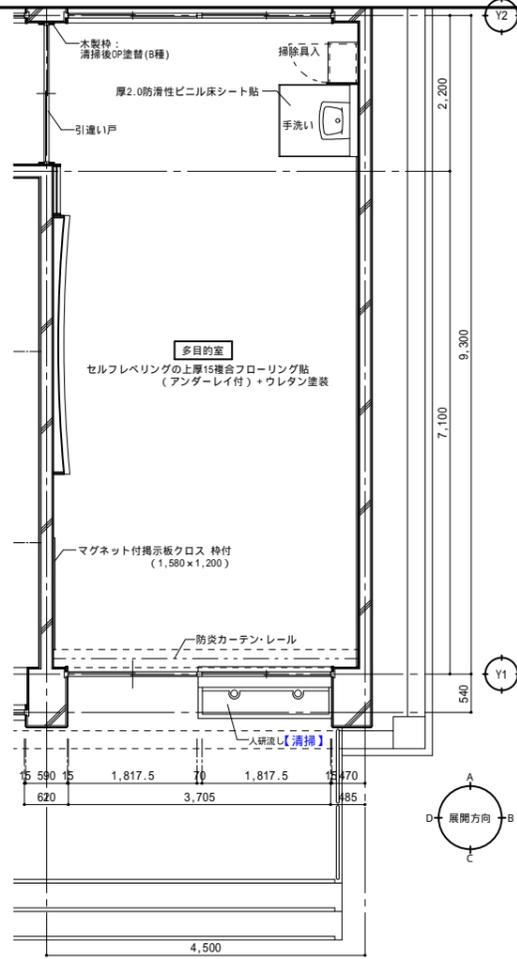
既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	資料室
床	モルタル下地モザイクパーケットフロア貼 (フロアオイル2回塗)【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地【既存】+ビニルレザー【撤去】
天井	LG6【既存のまま】、野縁【撤去】
仕上	厚9P B捨貼+厚9ソーラトン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、曲面黒板、掲示版、テレビ機、掃除員入 平面黒板、天井点検口、巻上式スクリーン用BOX オーバーヘッドスクリーン用BOX

壁撤去・床ハツリ部分

既存 展開図

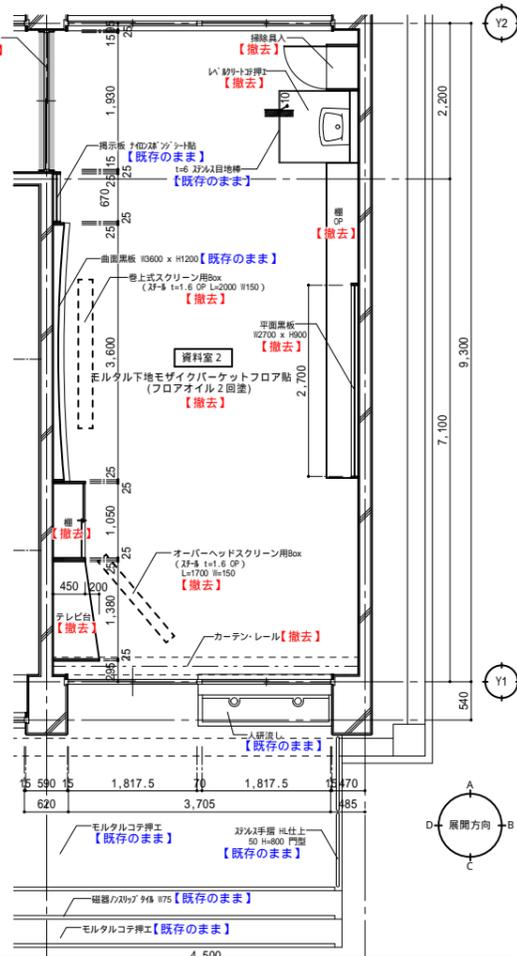
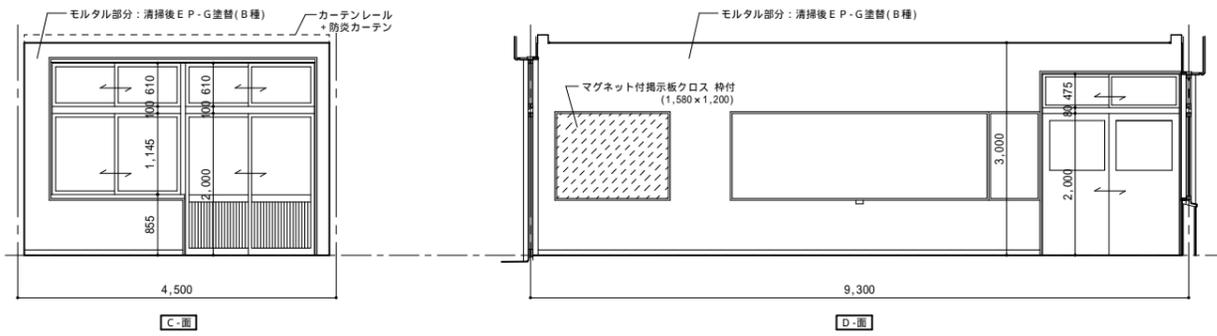
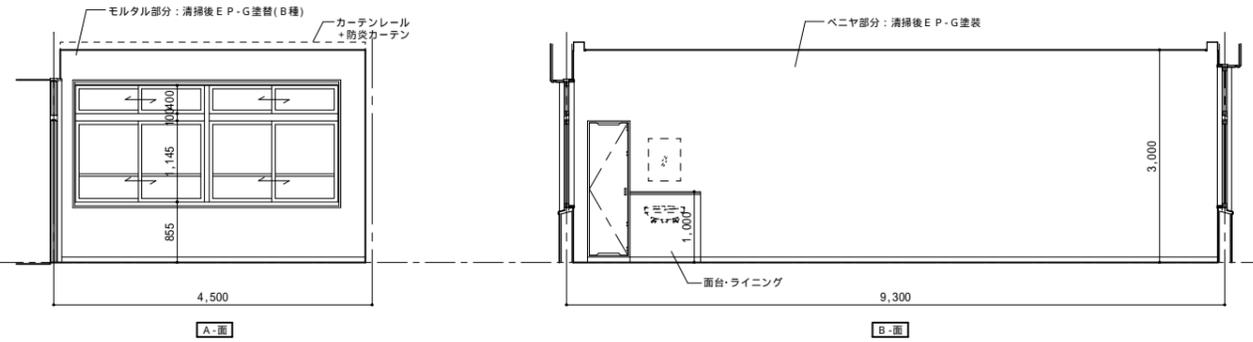




改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	多目的室
床	セルフベリングの上 厚15種合フローリング貼(アンダーレイ付) +ウレタン塗装 手洗い部分: 厚2.5防汚性ビニル床シート貼
巾木	ソフト巾木 H=75
壁	ベニヤ部分: 清掃後E P-G塗装 モルタル部分: 清掃後E P-G塗替(B種) ライニング(H1,000)新設: 厚12耐水合板+厚8.0ケイカル板+E P-G
天井	野縁
仕上	厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	室名札、棚、面台: ポストフォームカウンター 掲示板 防汚カーテン、カーテンレール

改修後展開図

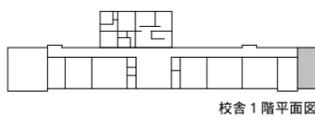
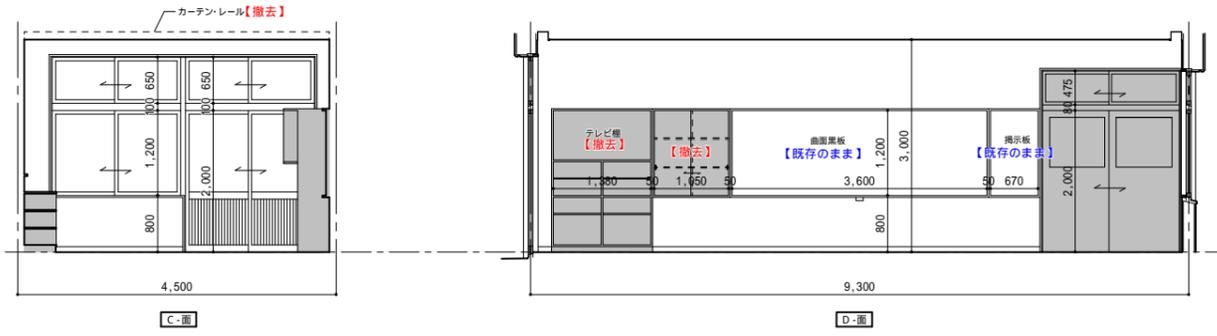
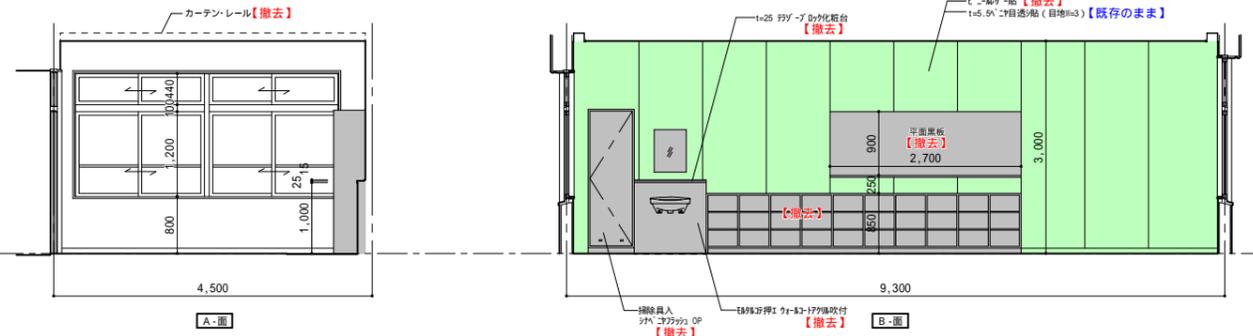


既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	資料室2
床	モルタル下地モザイクパーケットフロア貼 (フロアオイル2回塗)【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地【既存】+ビニルレザー【撤去】
天井	LG6【既存のまま】、野縁【撤去】
仕上	厚9P B捨貼+厚9ソーラトン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、曲面板、掲示板、テレビ機、掃除具入 洗面、棚、巻上式スクリーン用BOX、 オーバーヘッドスクリーン用BOX

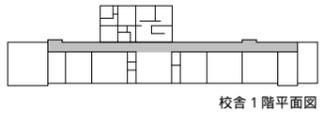
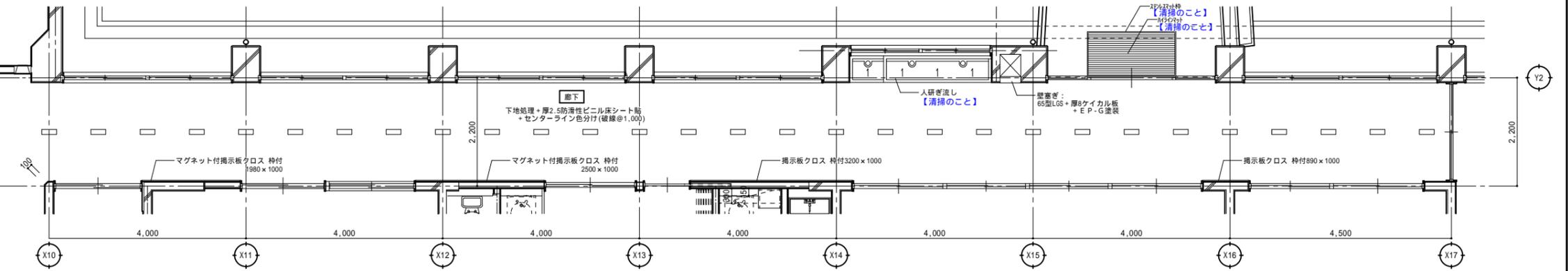
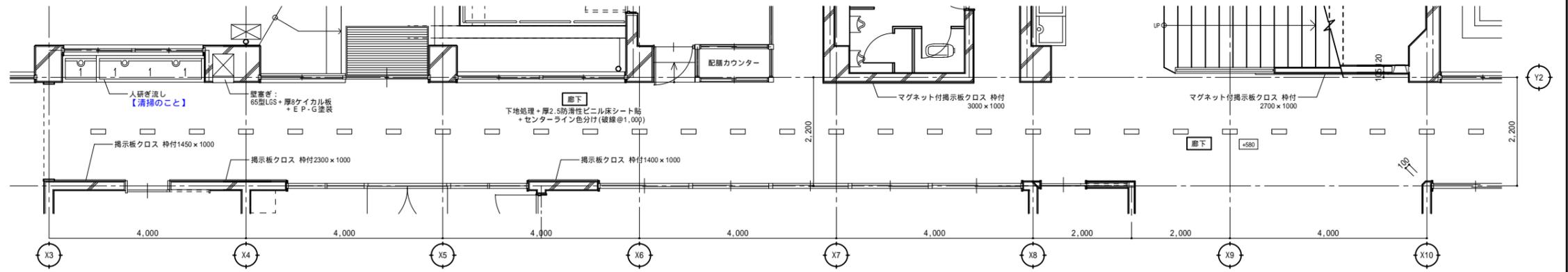
壁撤去・床ハツリ部分

既存 展開図



改修 平面詳細図

室内仕上表	
室名	1階廊下
床	下地処理+厚2.5防滑性ビニル床シート貼 +センターライン色分け(破線@1,000)
巾木	ソフト巾木
壁	清掃後E-P-G塗替え(B種) P-S部分壁: 65型LGS+厚8ケイカル板+E-P-G
天井	下地 野縁 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	掲示板

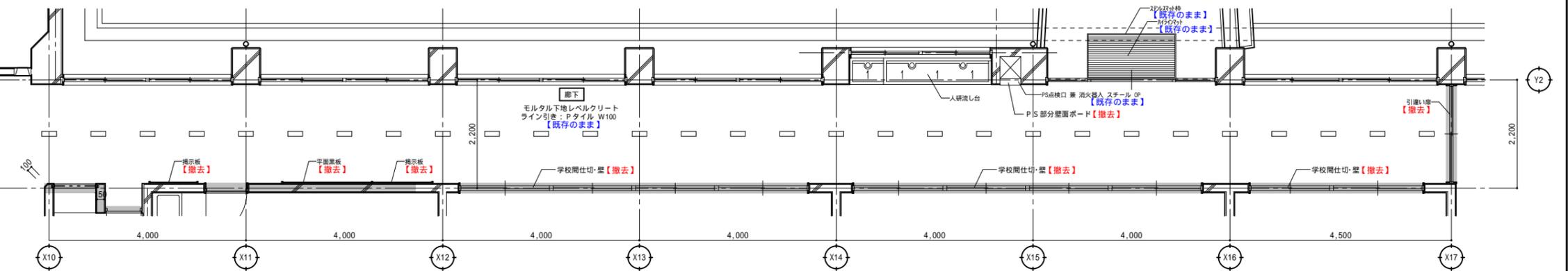
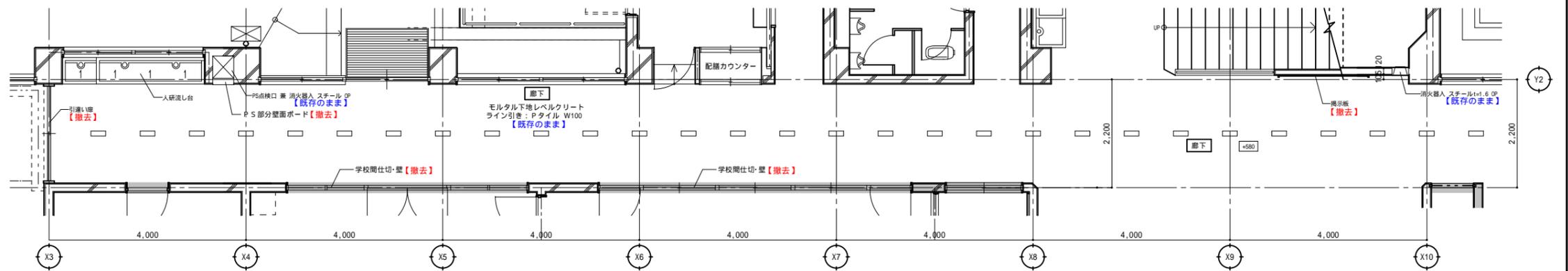


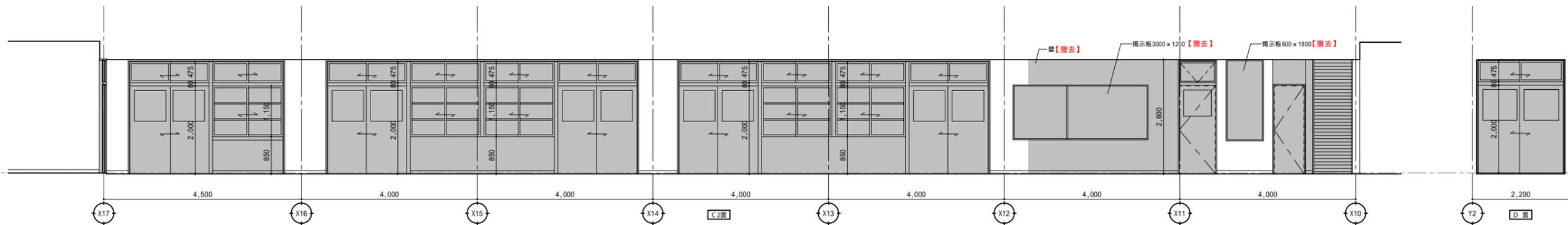
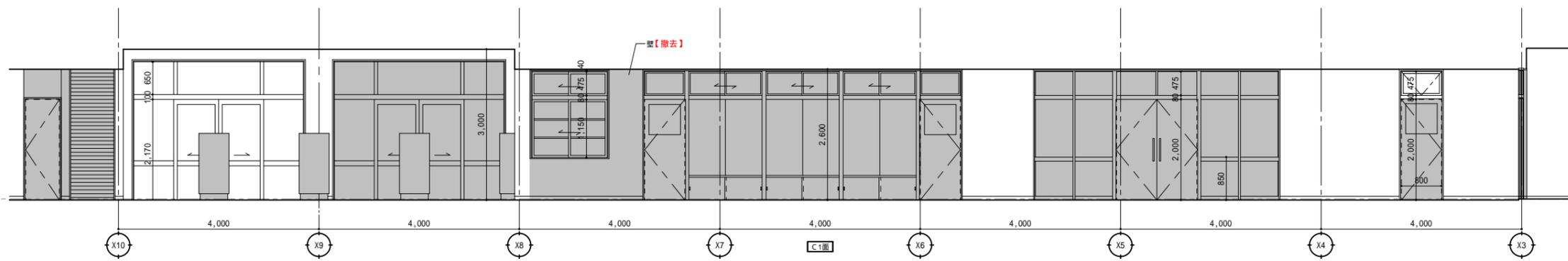
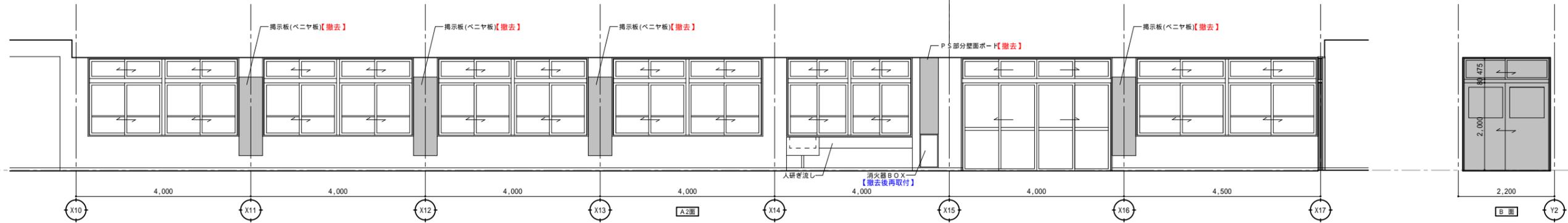
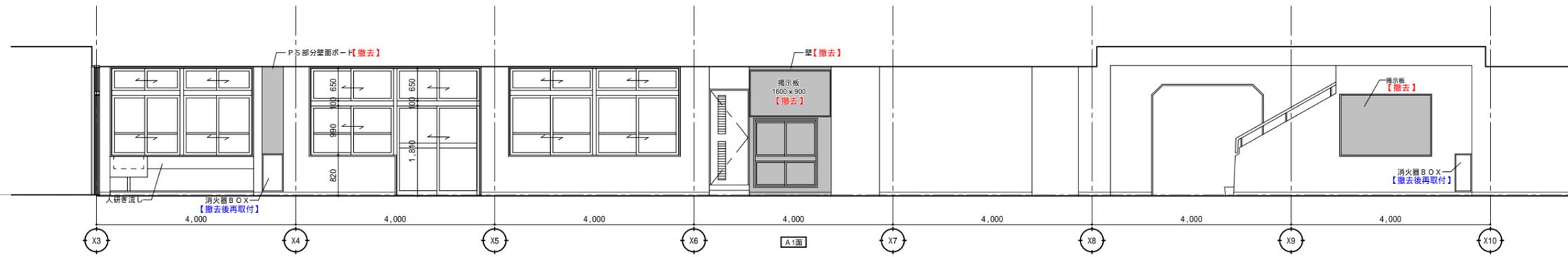
校舎1階平面図

既存 平面詳細図

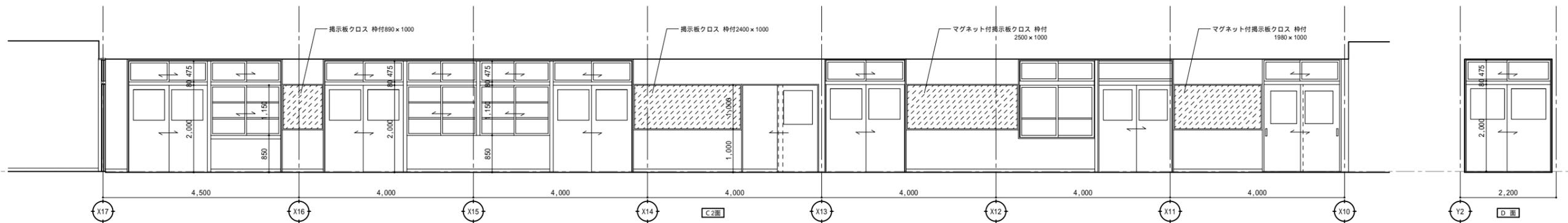
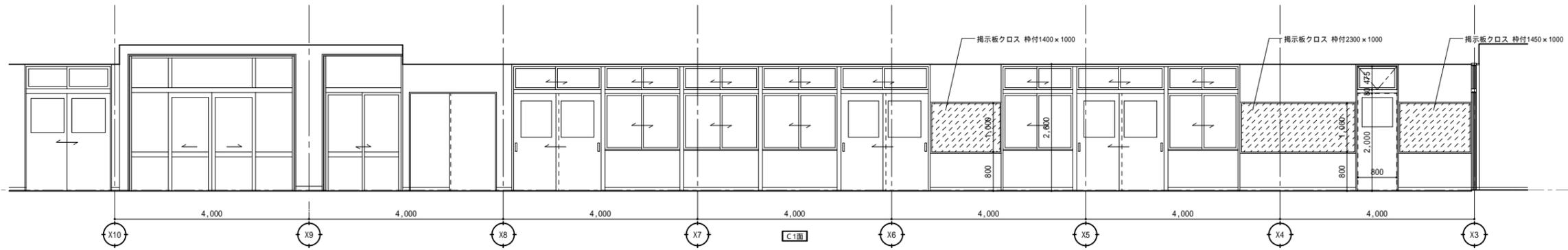
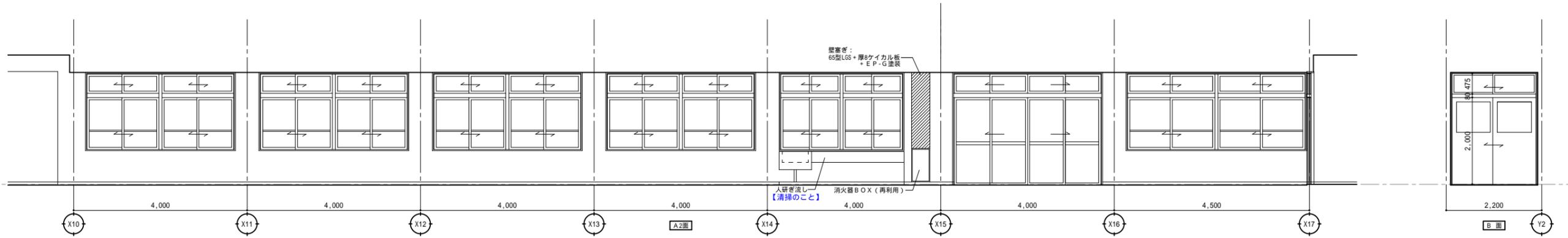
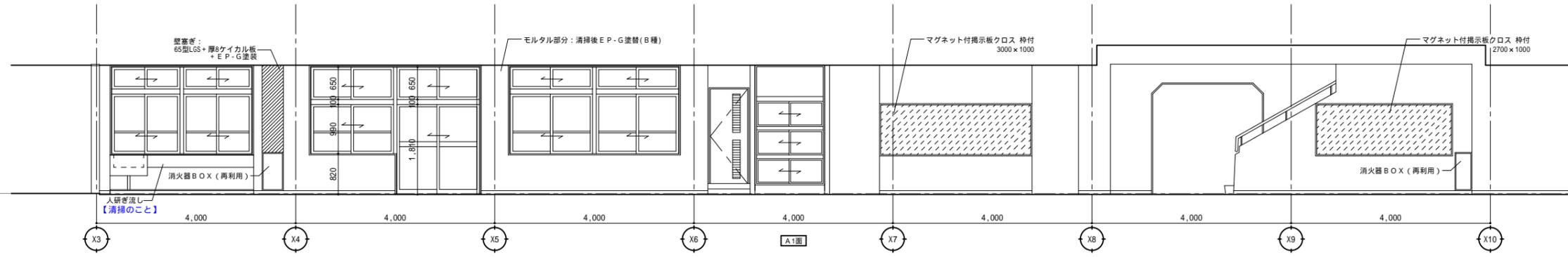
室内仕上表	
室名	1階廊下
床	モルタル下地レベルクリート【既存のまま】 ライン引き:Pタイル W100【既存のまま】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部厚6シナベニヤ 目透かし4m/m【撤去】 P-S部分壁: 65型LGS+厚8ケイカル板 AEP塗【撤去】
天井	下地 LGS【既存のまま】、野縁【撤去】 仕上 厚9PB捨貼+厚9ソーラトン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	人研ぎ流し、平面黒板、掲示板、天井点検口

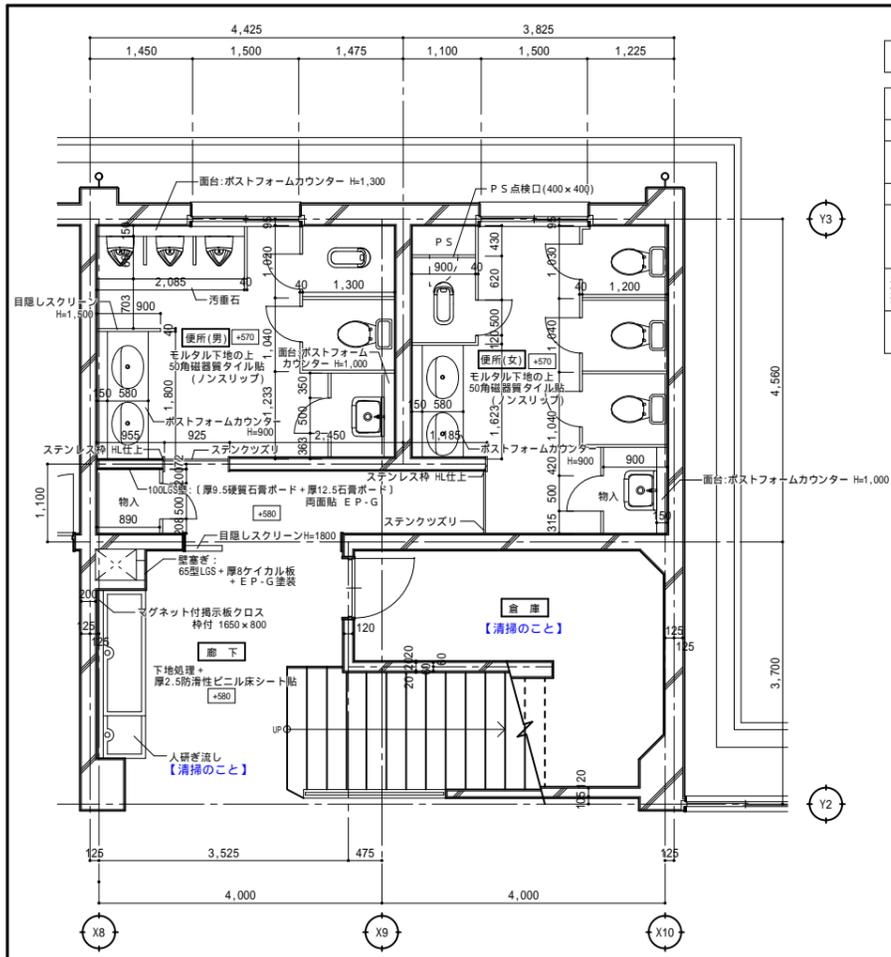
壁撤去・床ハツリ部分





改修後 展開図

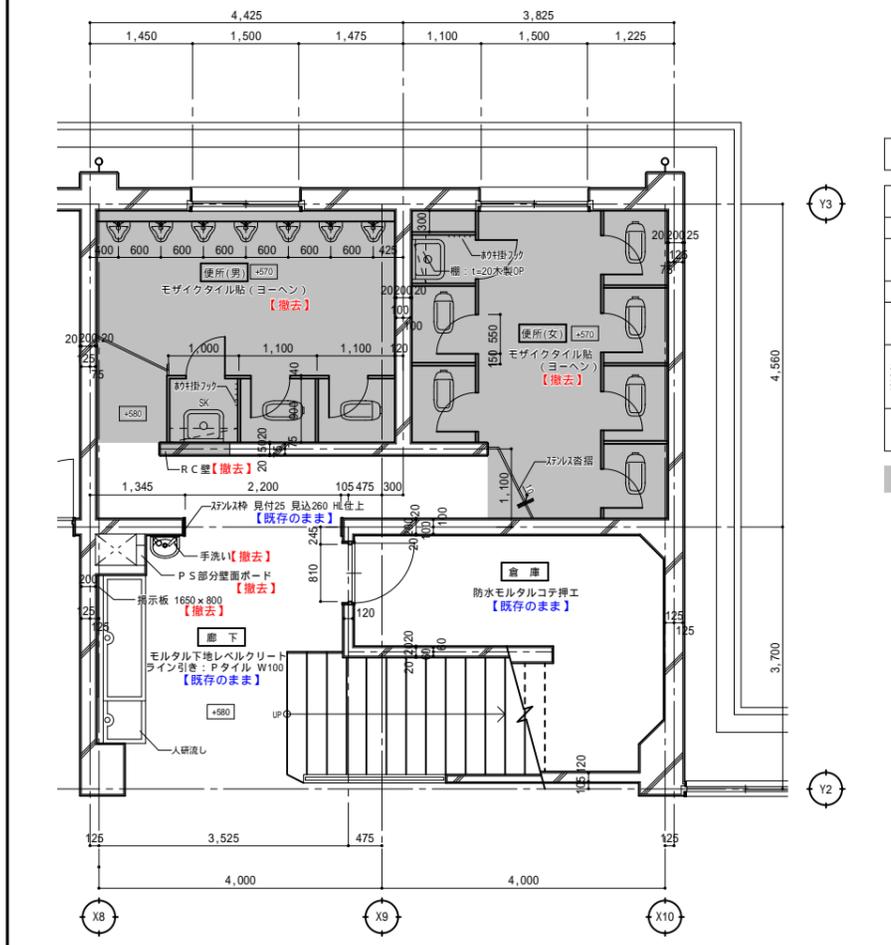
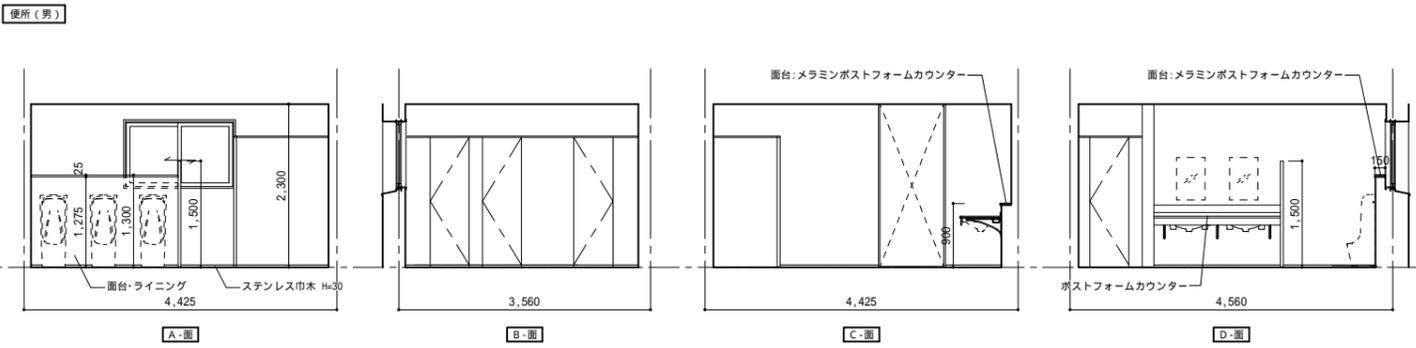
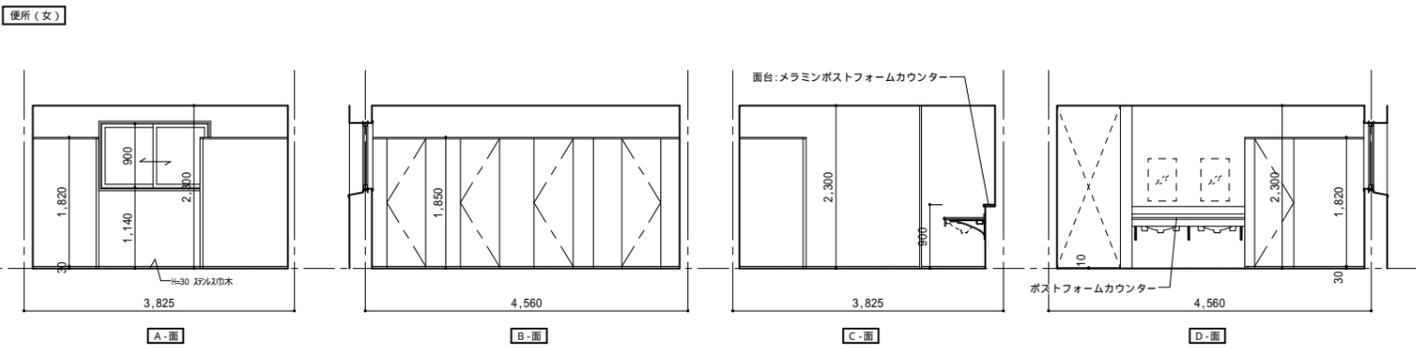




改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	男子WC・女子WC
床	モルタル下地の上 50角磁器質タイル貼(ノンスリップ)
巾木	ステンレス巾木 H=30
壁	清掃後 E P-G 塗装 (B種) ライニング(H900,1,000,1,300)新設: 厚12耐水合板+厚8.0ケイカル板+E P-G
天井	下地 LGS・野縁 仕上 厚6.0ケイカル板(防カビ塗装)
備考	室名札×2、汚垂石、目隠しスクリーン 面台:ポストフォームカウンター

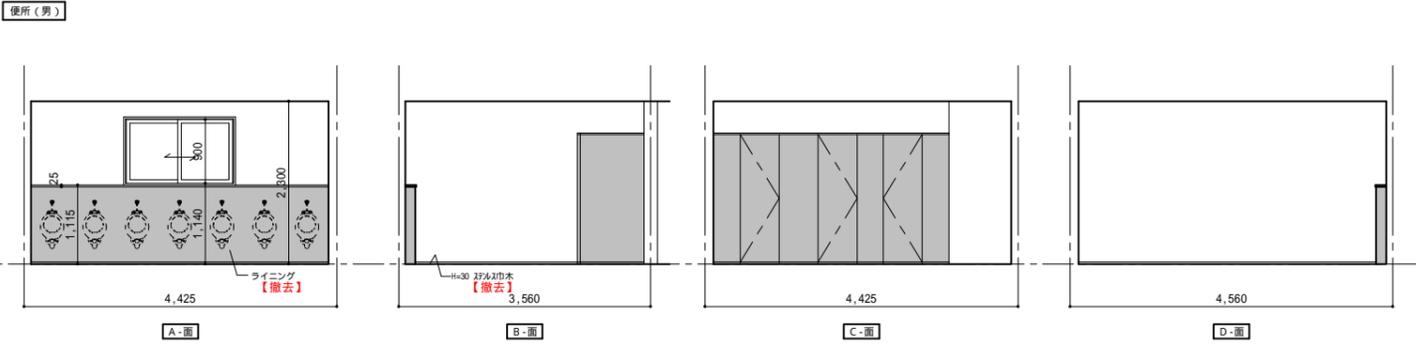
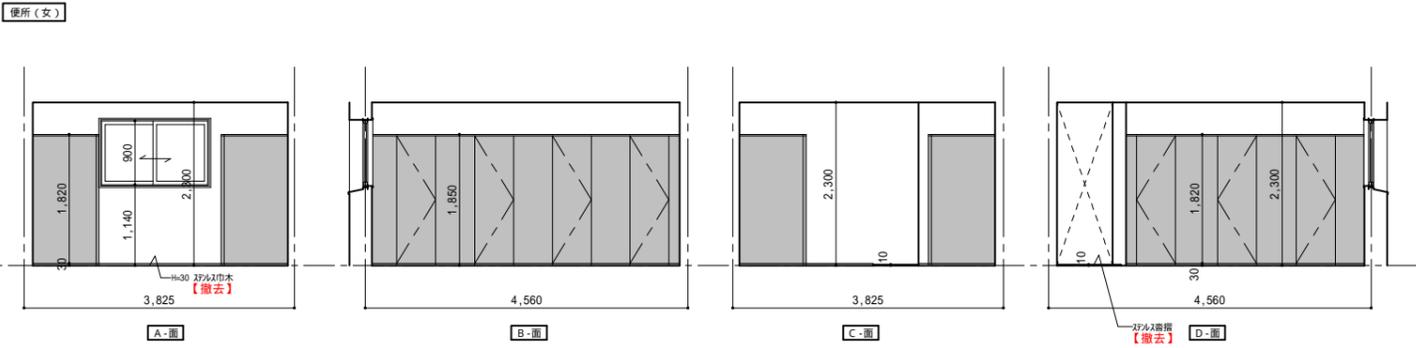
改修後 展開図

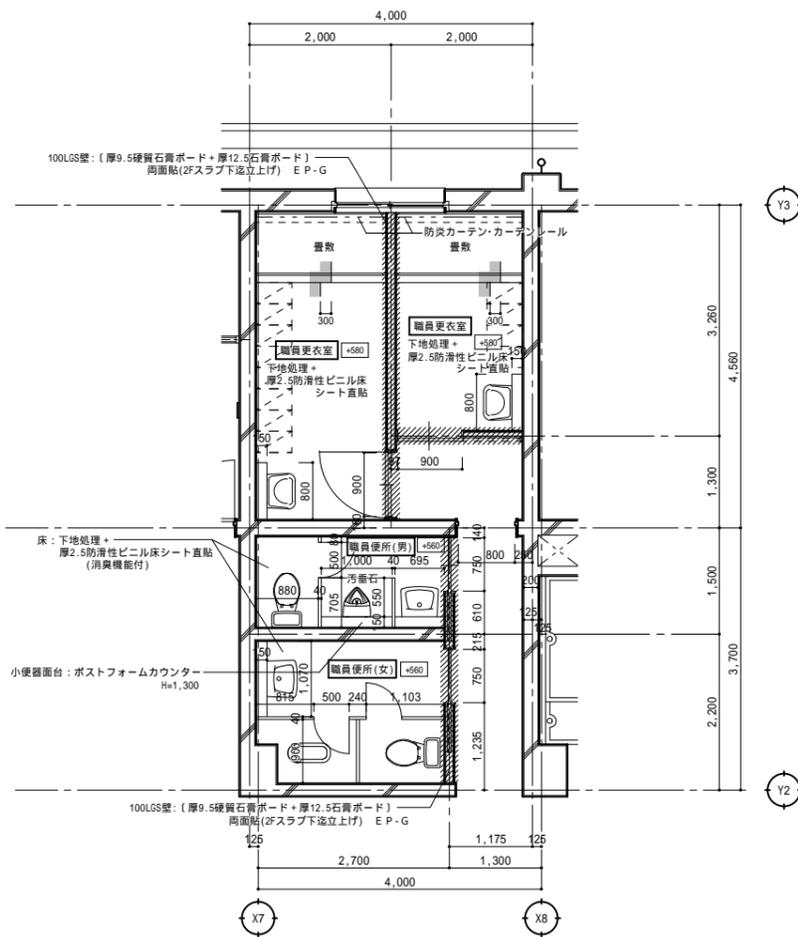


既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	男子WC・女子WC
床	モザイクタイル貼(ヨーヘン)【撤去】
巾木	ステンレス巾木 H=30【撤去】
壁	モルタルコテ押エ ウォールコートアクリル吹付【既存のまま】
天井	下地 LGS・野縁【撤去】 仕上 厚6大平板 目透かし4m/m【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、スクリーン:ポリエステル合板フラッシュ 天井点検口、面台:厚25テラソブロック

既存 展開図



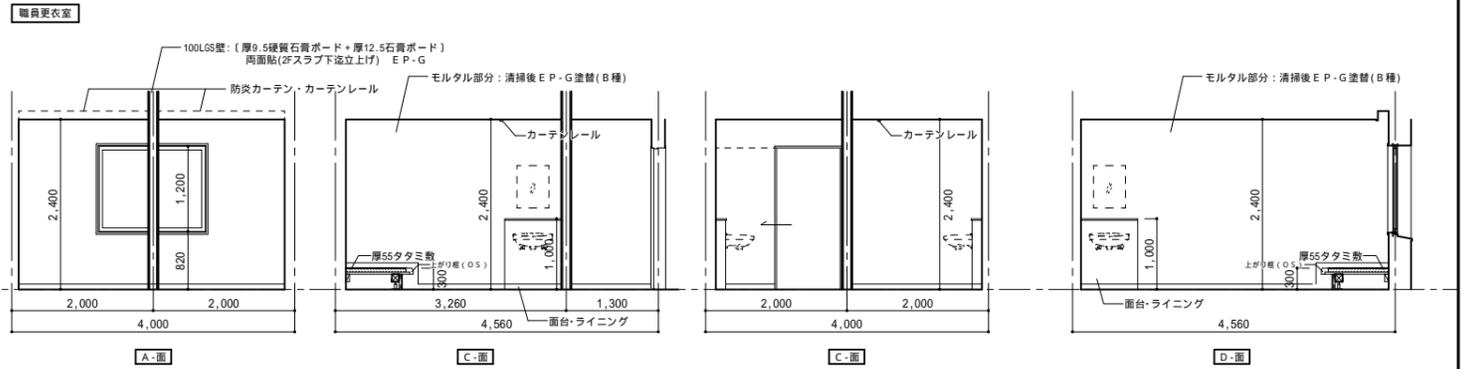


改修後 平面詳細図

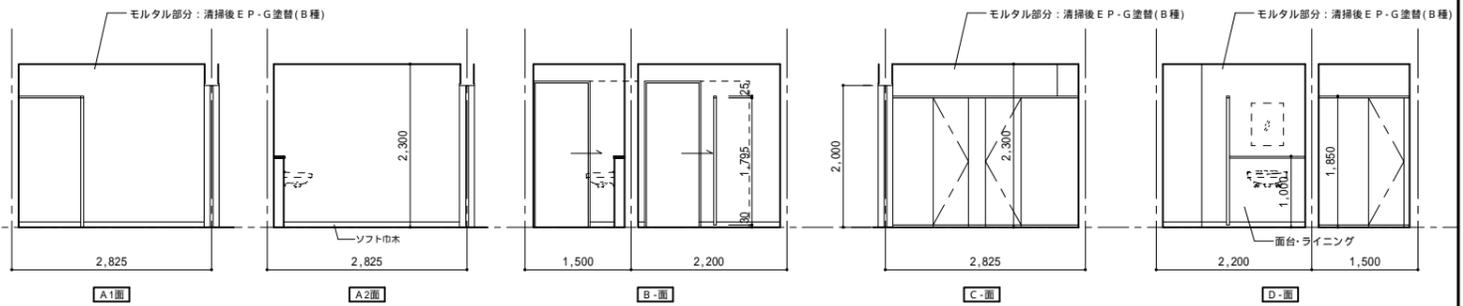
室内仕上表	
室名	職員更衣室
床	下地処理+厚2.5防汚性ビニル床シート直貼 一部:木製床組+タタミ敷
巾木	ソフト巾木
壁	モルタル部分:清掃後E P-G塗替(B種) 100LGS壁: 厚12.5石膏ボード貼(2Fスラブ下迄立上げ) E P-G塗 ライニング(H1,000)新設: 厚12耐水合板+厚8.0ケイカル板+E P-G
天井	下地 LGS・野縁 仕上 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	室名札・面台:ポストフォームカウンター 上がり框 防炎カーテン・カーテンレール

室内仕上表	
室名	職員便所(男)・(女)
床	下地処理+ 厚2.5防汚性ビニル床シート直貼(消臭機能付)
巾木	ステンレス巾木 H=30
壁	清掃後E P-G塗替(B種) ライニング(H1,000,1,300)新設: 厚12耐水合板+厚8.0ケイカル板+E P-G
天井	下地 レベル調整 仕上 厚6.0ケイカル板(防カビ塗装)
備考	室名札×2、 面台:ポストフォームカウンター

改修後 展開図

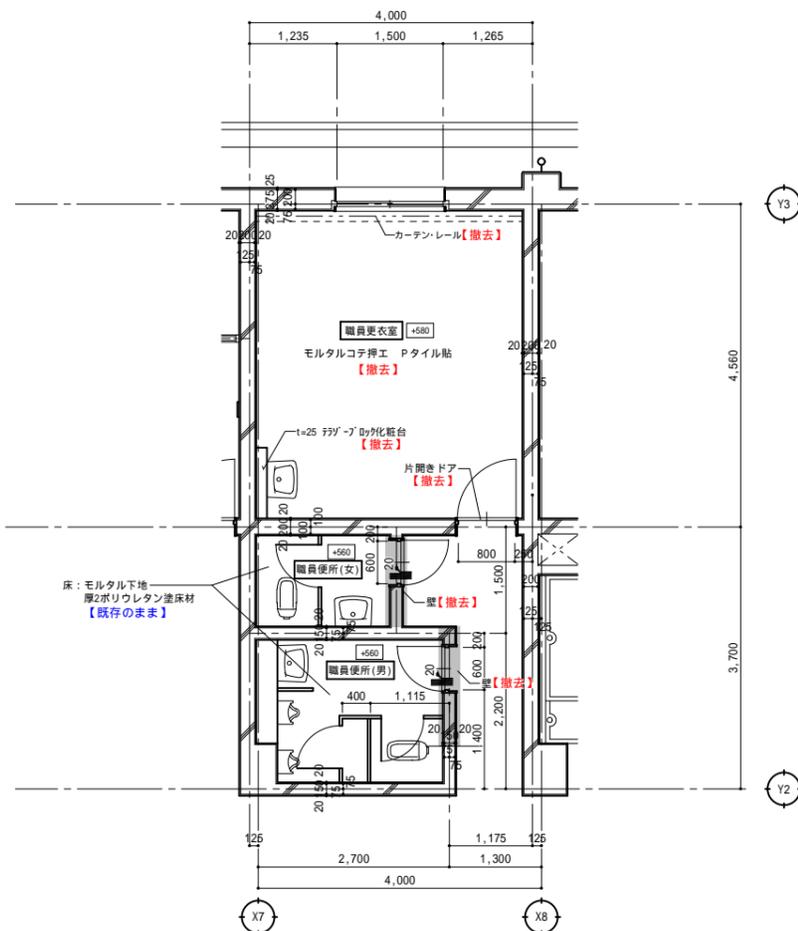
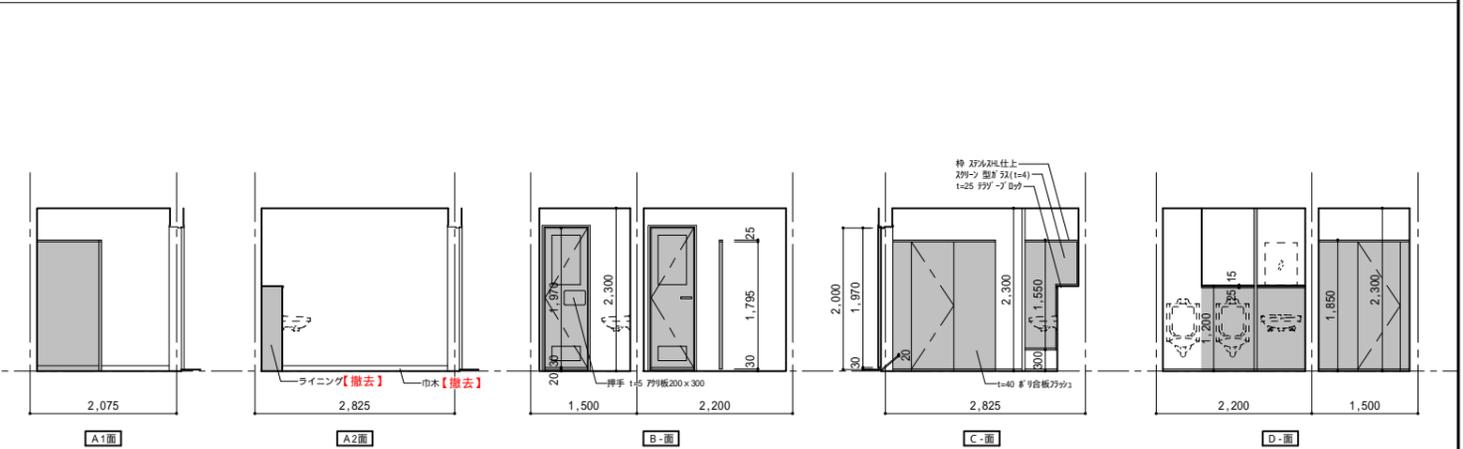
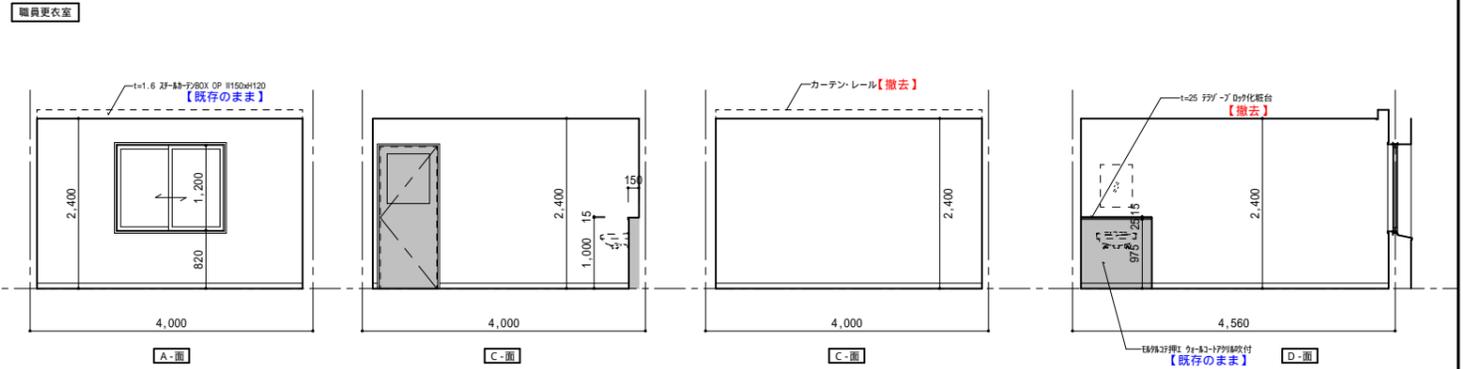


職員更衣室



既存 展開図

撤去部分

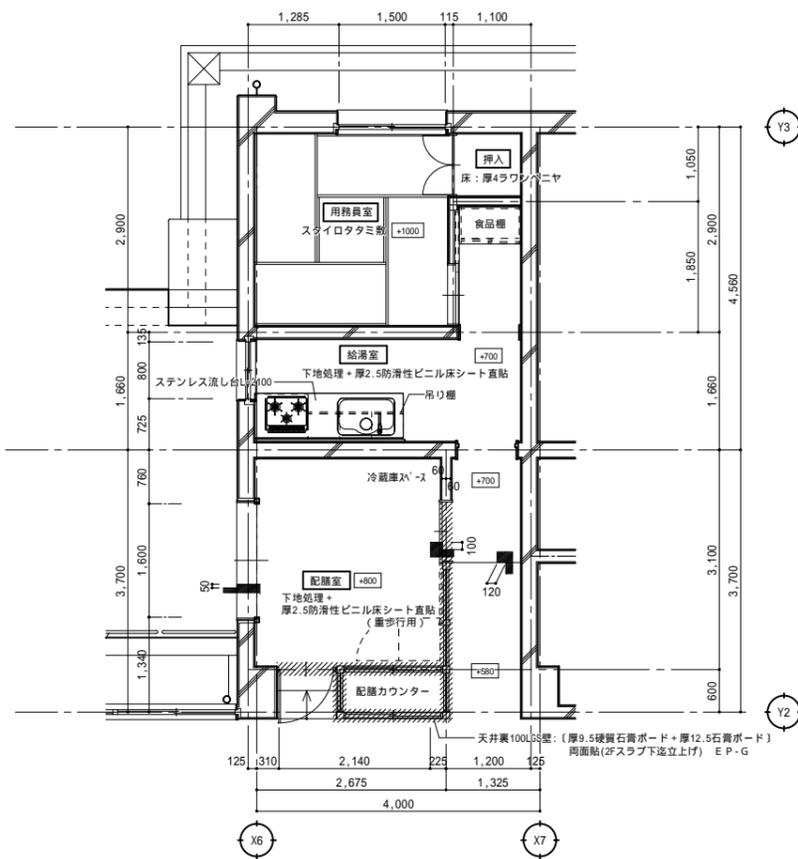


既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	職員更衣室
床	モルタルコテ押工 Pタイル貼【撤去】
巾木	ソフト巾木【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】
天井	下地 LGS【撤去】・野縁【撤去】 仕上 厚9P B捨貼+厚9ソーラントン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名文字、洗面、面台:厚25セラソブロック

室内仕上表	
室名	職員便所(男)・(女)
床	モルタル下地 厚2ポリウレタン塗床材 【既存のまま】
巾木	ステンレス巾木 H=30【撤去】
壁	モルタルコテ押工 ウォールコートアクリル吹付【既存のまま】
天井	下地 LGS・野縁【既存のまま】 仕上 厚6大平板 目透かし4m/m【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、スクリーン:ポリエステル合板フラッシュ 面台:厚25セラソブロック 厚4ガラススクリーン 枠:ステンレス

壁撤去・床ハツリ部分

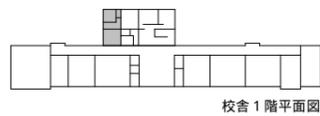


改修後 平面詳細図

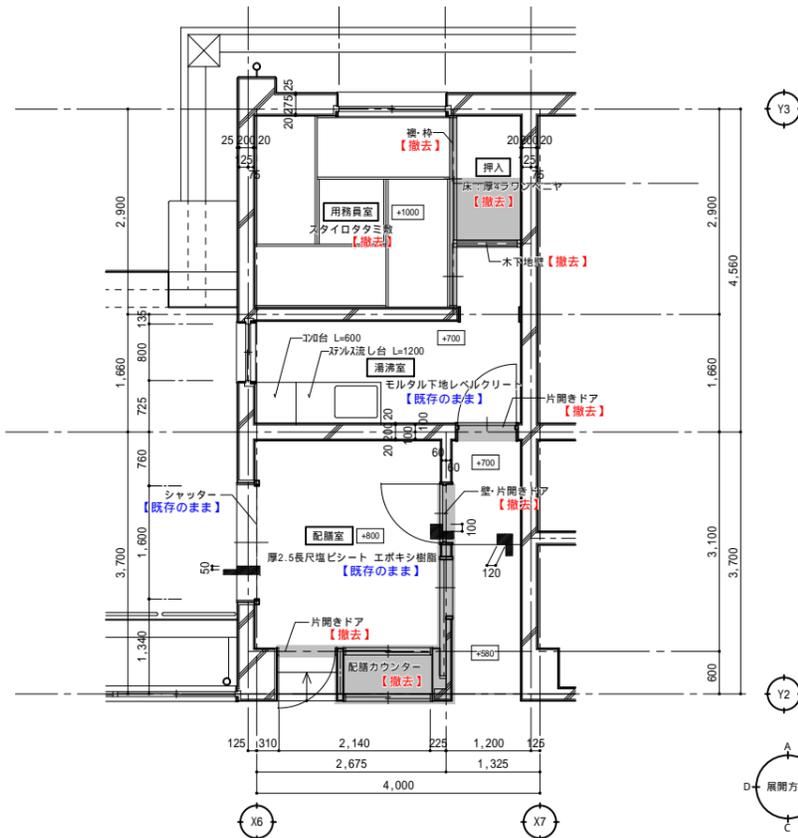
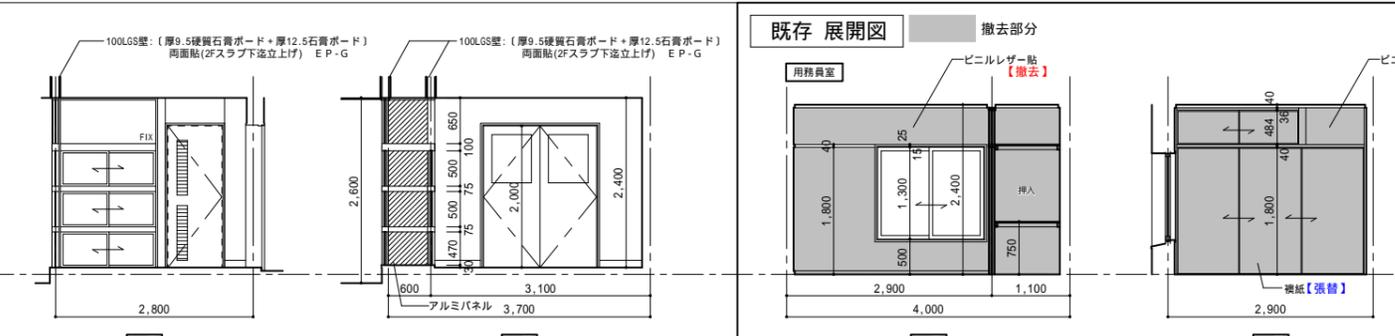
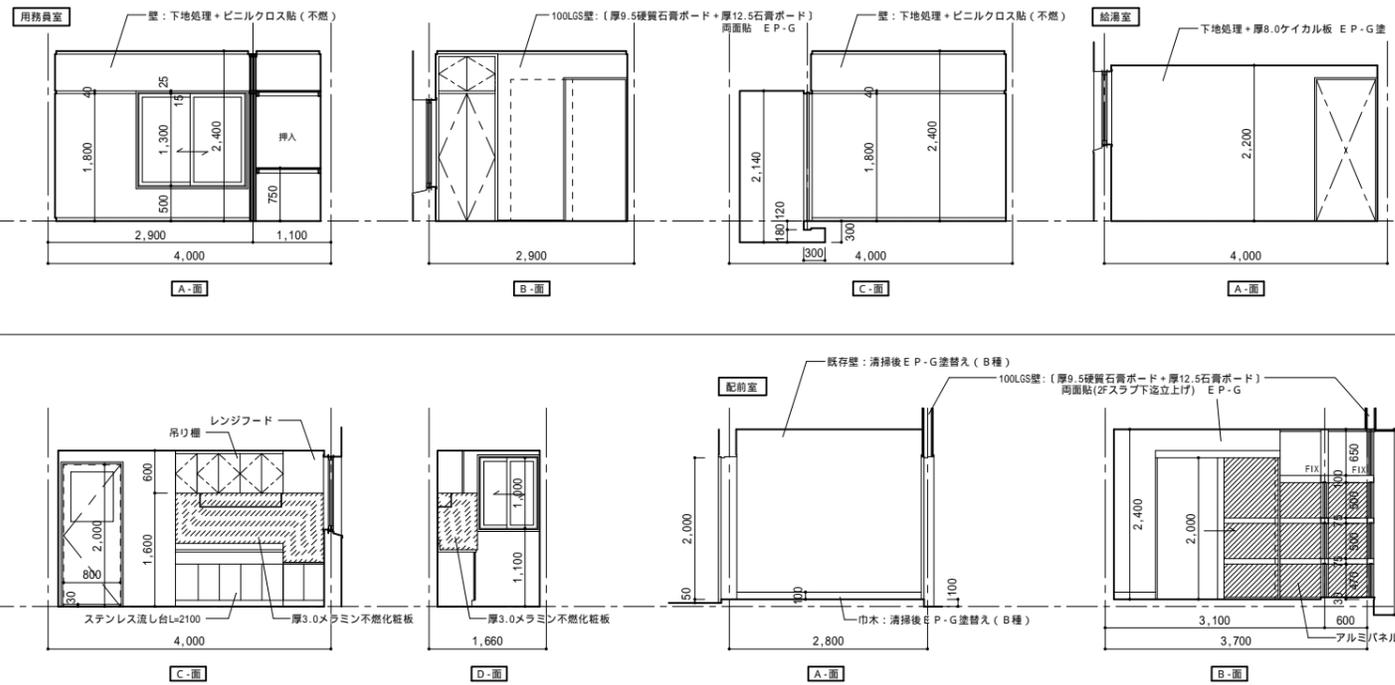
室内仕上表	
室名	用務員室
床	スタイロタタミ敷
巾木	清掃のごと
壁	下地処理+ビニルクロス貼(不燃) 100LGS壁: (厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード) 両面貼 E P-G
天井	下地 LGS・野縁 仕上 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	

室内仕上表	
室名	給湯室
床	下地処理+厚2.5防汚性ビニル床シート直貼
巾木	ソフト巾木
壁	下地処理+厚8.0ケイカル板 E P-G 塗 一部:厚8ケイカル板の上厚3メラミン不燃化粧板
天井	下地 レベル調整 仕上 厚6.0ケイカル板(防カビ塗装)
備考	流し台・吊り棚・レンジフード

室内仕上表	
室名	配膳室
床	下地処理+ 厚2.5防汚性ビニル床シート直貼(重歩行用)
巾木	清掃後 E P-G 塗替え(B種)
壁	既存壁: 清掃後 E P-G 塗替え(B種) 100LGS壁: (厚9.5硬質石膏ボード+厚12.5石膏ボード) 両面貼(2fスラブ下立上げ) E P-G
天井	下地 LGS・野縁 仕上 厚6.0ケイカル板(防カビ塗装)
備考	厚2.0ステンレス配膳棚(3段)



改修後 展開図



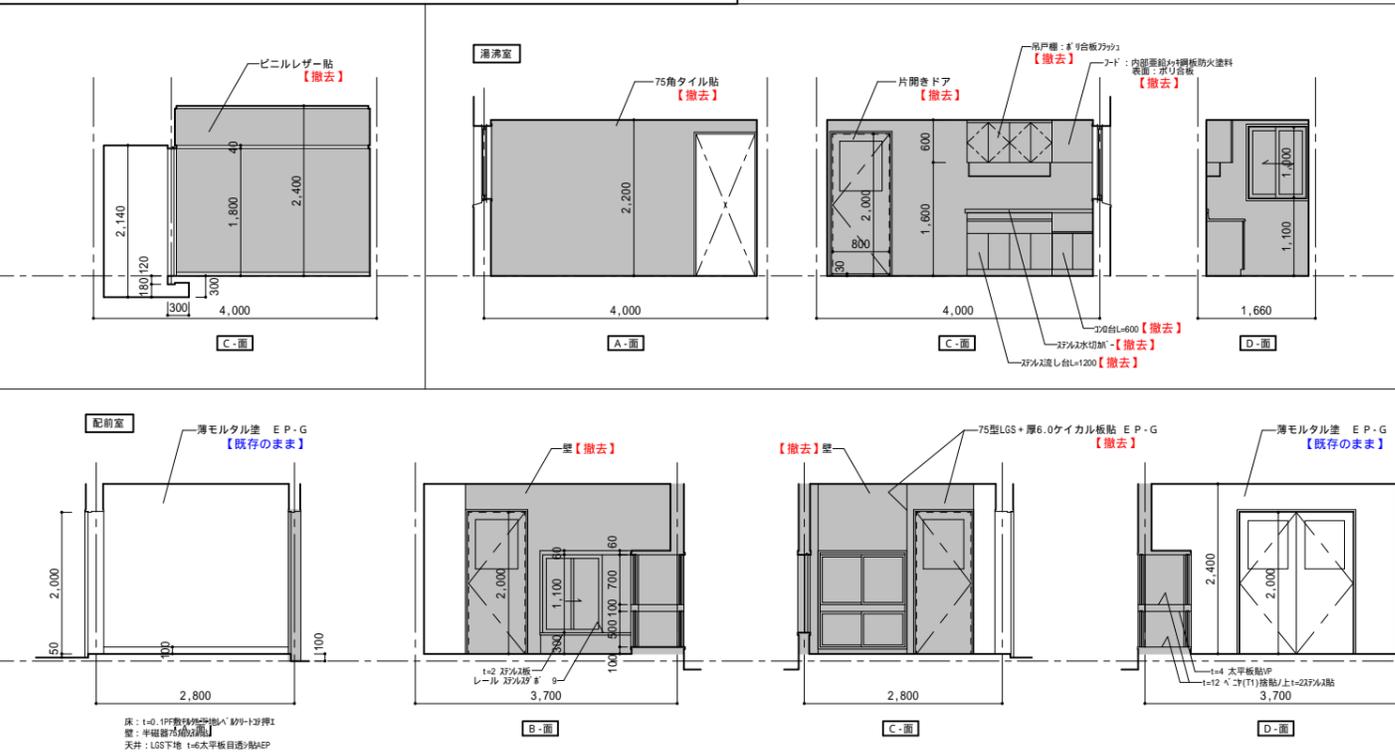
既存 平面詳細図

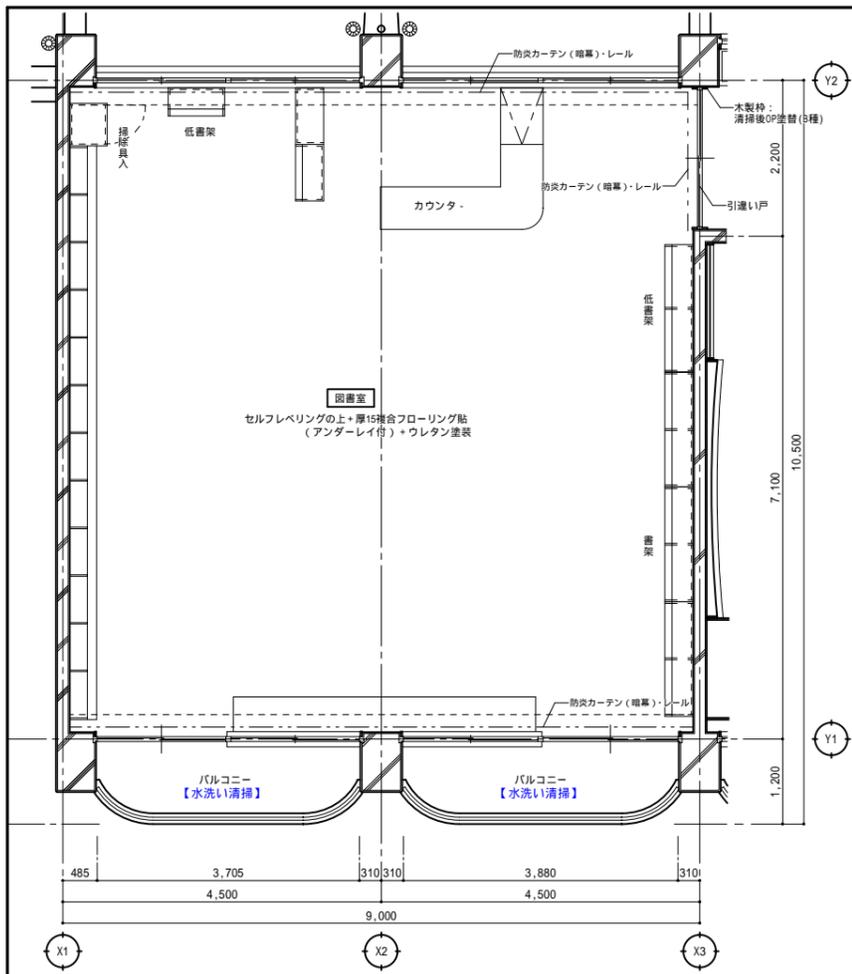
室内仕上表	
室名	用務員室
床	スタイロタタミ敷(木造床組下地)【タタミのみ撤去】
巾木	タタミ寄せ【既存のまま】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 ビニルレザー貼【撤去】
天井	下地 LGS【撤去】・野縁【撤去】 仕上 杉板ベニヤ散目板貼【撤去】
備考	室名文字 押入 床・壁・天井:厚4ラワンベニヤ【床のみ撤去】 巾木:雑巾摺

室内仕上表	
室名	湯沸室
床	モルタル下地レベルクリート【既存のまま】
巾木	
壁	75角タイル貼【撤去】
天井	下地 LGS【既存のまま】・野縁【既存のまま】 仕上 厚6大平板 目透かし4m/m【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	流し台・吊り棚

室内仕上表	
室名	配膳室
床	厚2.5長尺塩ビシート エポキシ樹脂【撤去】
巾木	薄モルタル塗 E P-G【既存のまま】
壁	薄モルタル塗 E P-G【既存のまま】 一部厚6.0ケイカル板貼 E P-G【撤去】
天井	下地 LGS【撤去】・野縁【撤去】 仕上 厚6大平板 目透かし4m/m【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、棚、ストック台:厚2ステンレス板

壁撤去・床ハツリ部分

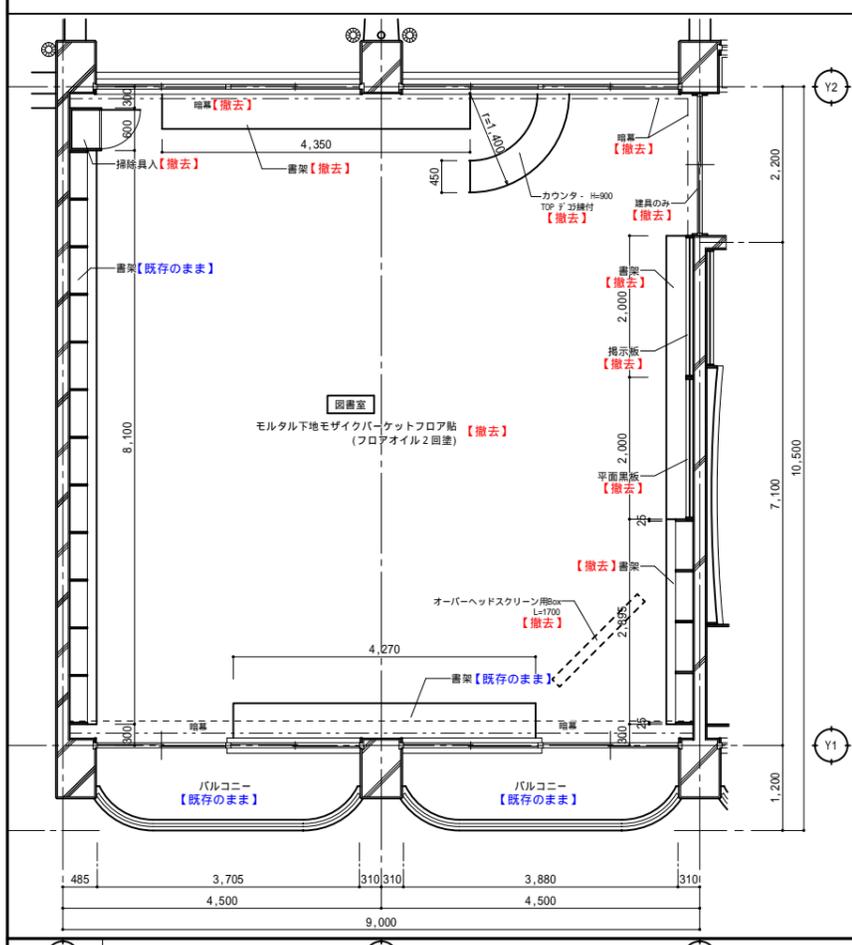
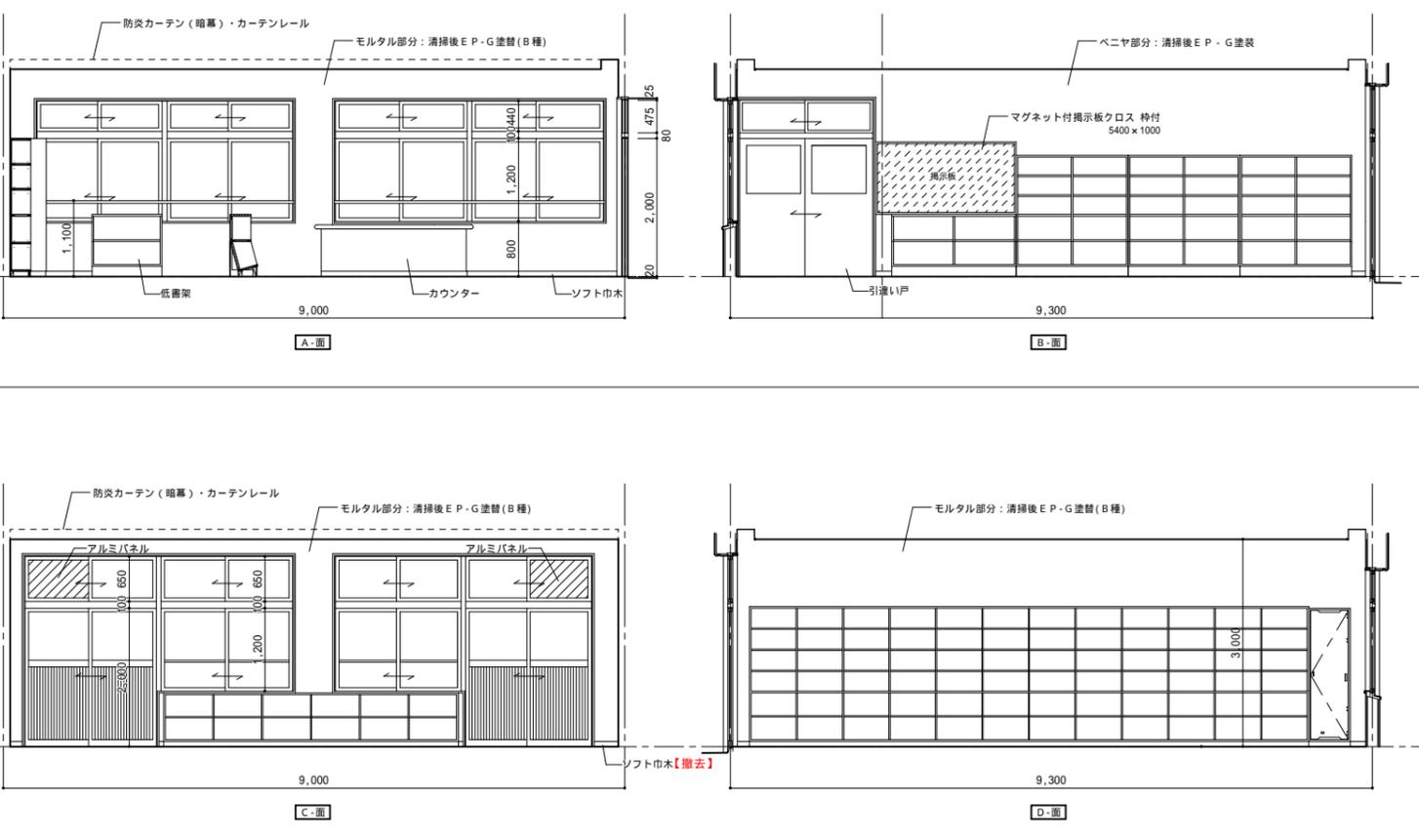




改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	図書室
床	セルフレベリングの上+厚15複合フローリング貼(アンダーレイ付)+ウレタン塗装
巾木	ソフト巾木
壁	ベニヤ部分: 清掃後E P-G塗装 モルタル部分: 清掃後E P-G塗替え(B種)
天井	下地: レベル調整 仕上: 厚9P B捨貼+厚9ロックウール吸音板貼
備考	室名札、書棚、掃除具入、掲示板 防災カーテン(暗幕)・カーテンレール

改修後 展開図

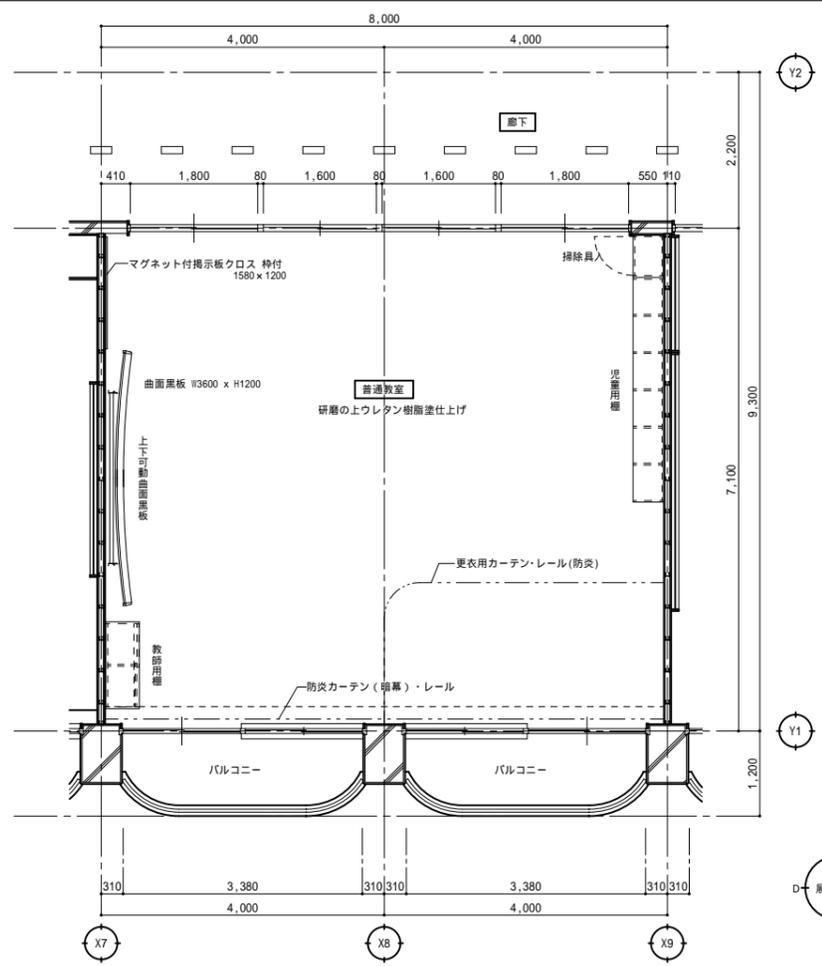


既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	図書室
床	モルタル下地モザイクパーケットフロア貼(フロアオイル2回塗)【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】(アスベスト除去工事)
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地【既存】+ビニルレザー【撤去】
天井	下地: LGS【既存のまま】・野縁【既存のまま】 仕上: 厚9P B捨貼+厚9ソーラトン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、掲示板、平面黒板、書棚、掃除具入 カウンター OHPスクリーン用BOX、映写スクリーン+BOX

既存 展開図

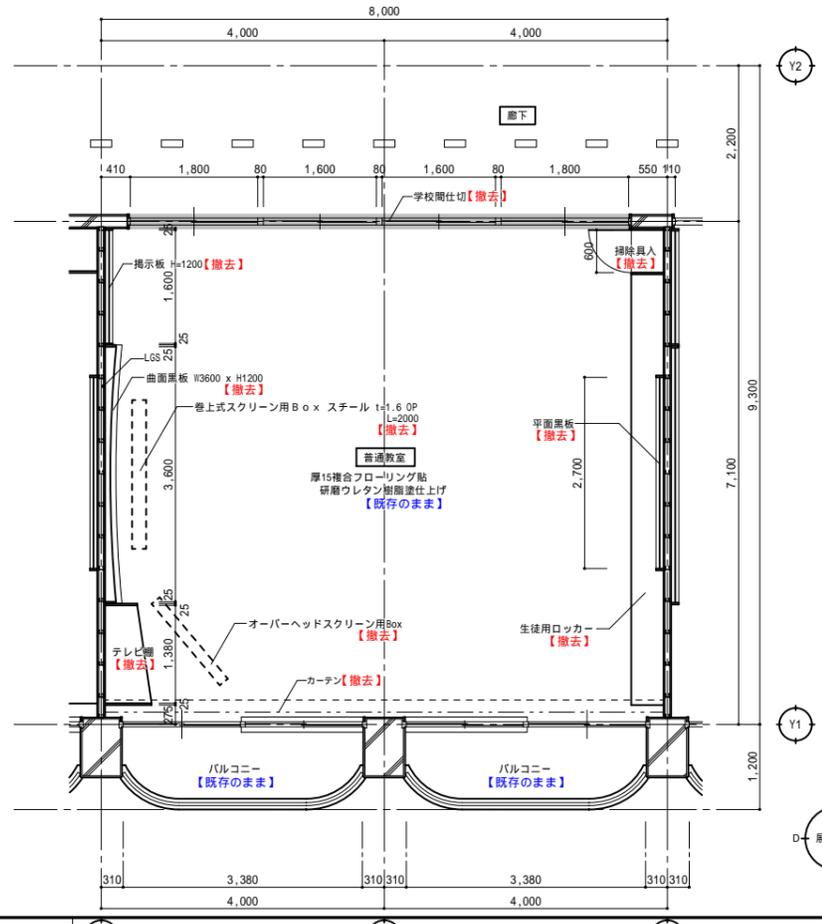




改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	普通教室
床	研磨の上ウレタン樹脂塗仕上げ
巾木	ソフト巾木
壁	ベニヤ部分：清掃後掲示板クロス貼替え モルタル部分：清掃後E P-G塗替え (B種)
天井	下地 野縁 仕上 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	室名札、上下可動曲面黒板、掲示板、掃除具入生徒用棚、更衣用カーテン・レール(防災)、防災カーテン(暗幕)・カーテンレール

改修後 展開図

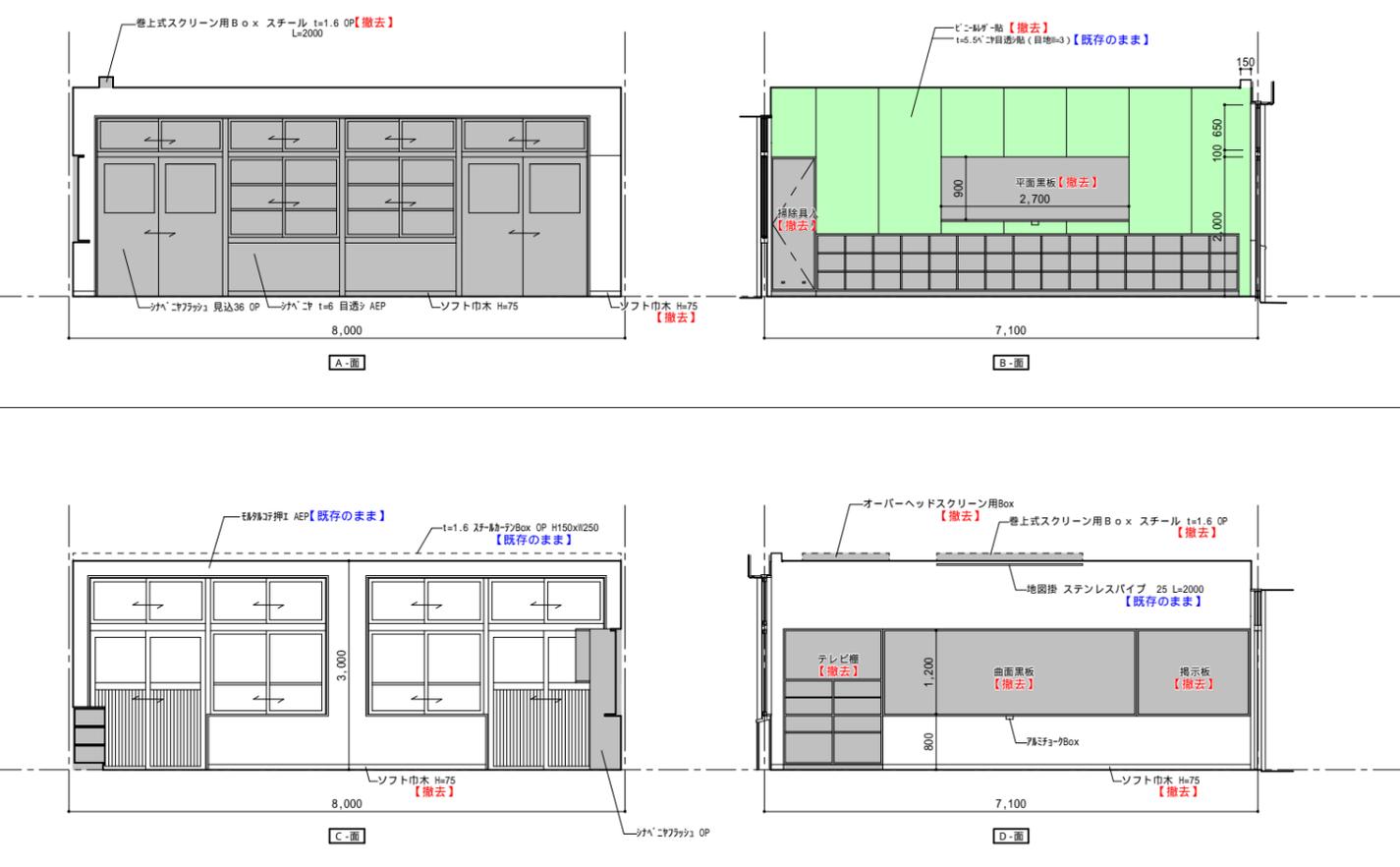


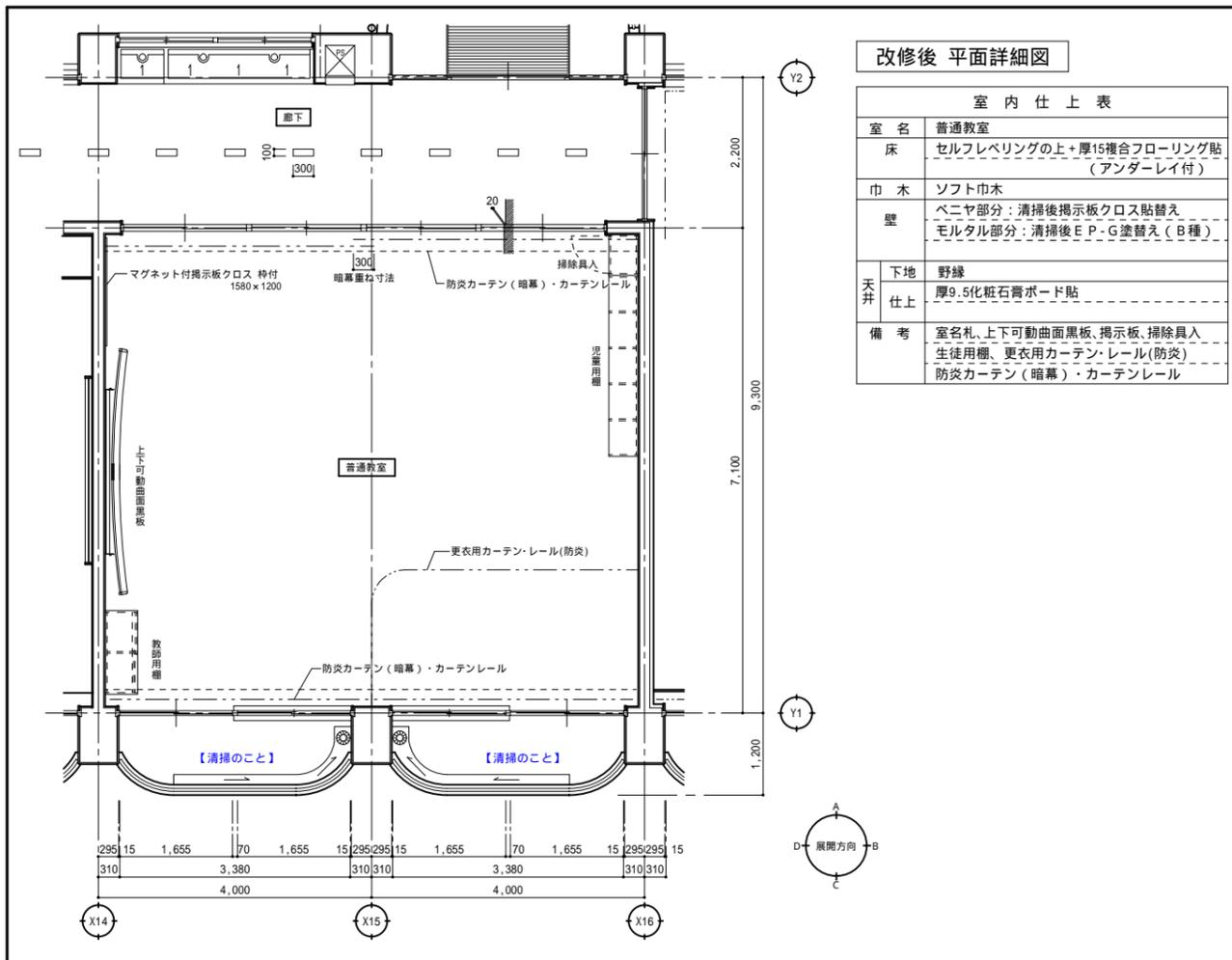
既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	普通教室
床	厚15複合フローリング貼 研磨ウレタン樹脂塗仕上げ【既存のまま】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地【既存】+ビニルレザー【撤去】
天井	下地 LGS【既存のまま】・野縁【撤去】 仕上 厚9P B捨貼+厚9ソーラントン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、曲面黒板、掲示板、テレビ棚、掃除具入、平面黒板、巻上式スクリーンBOX、OHPスクリーン用BOX、生徒用ロッカー

壁撤去・床ハツリ部分

既存 展開図 撤去部分

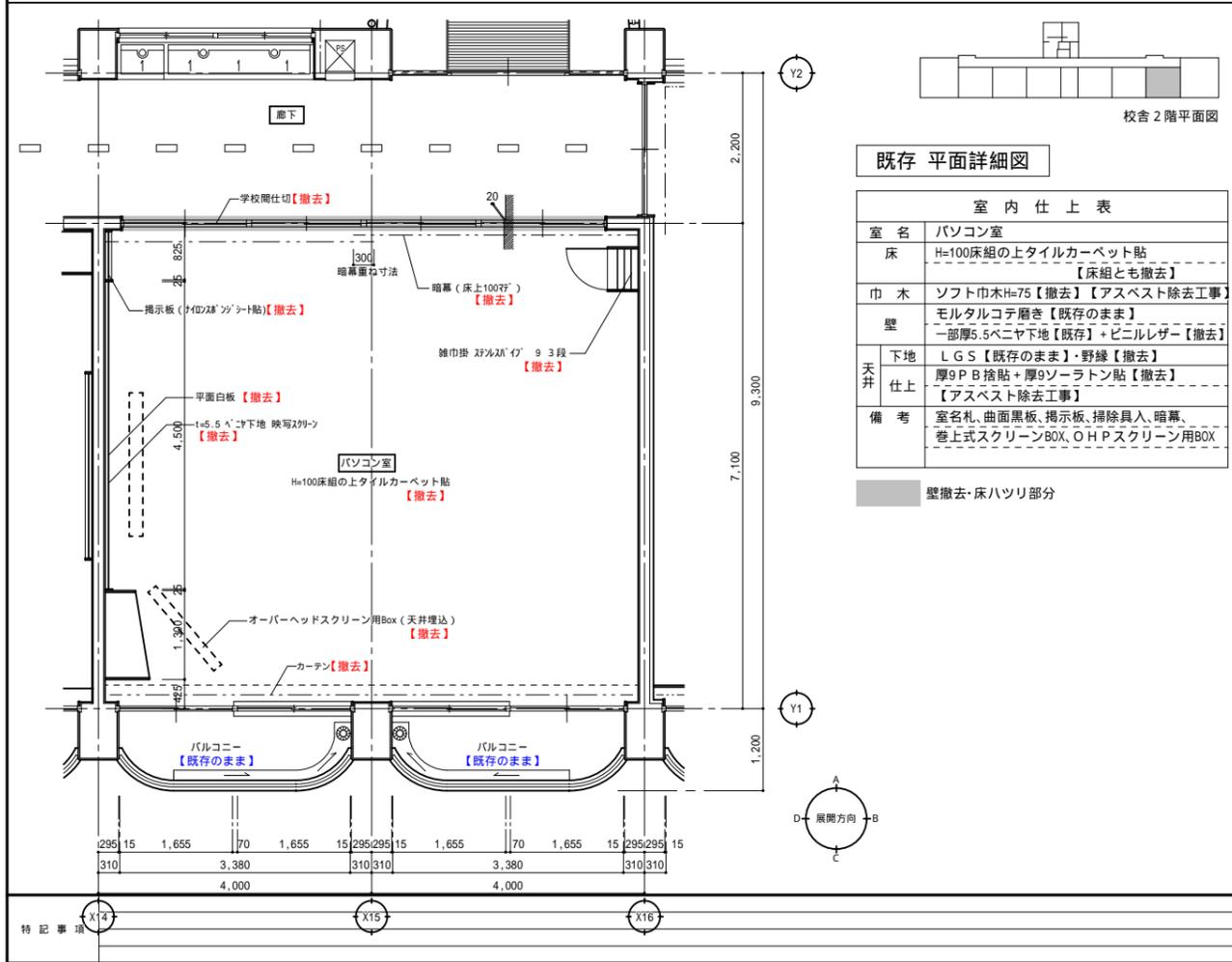




改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	普通教室
床	セルフレベリングの上+厚15複合フローリング貼(アンダーレイ付)
巾木	ソフト巾木
壁	ベニヤ部分: 清掃後掲示板クロス貼替え モルタル部分: 清掃後E-P-G塗替(B種)
天井	下地 野縁 仕上 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	室名札、上下可動曲面黒板、掲示板、掃除具入生徒用棚、更衣用カーテン・レール(防炎)、防炎カーテン(暗幕)・カーテンレール

改修後 展開図

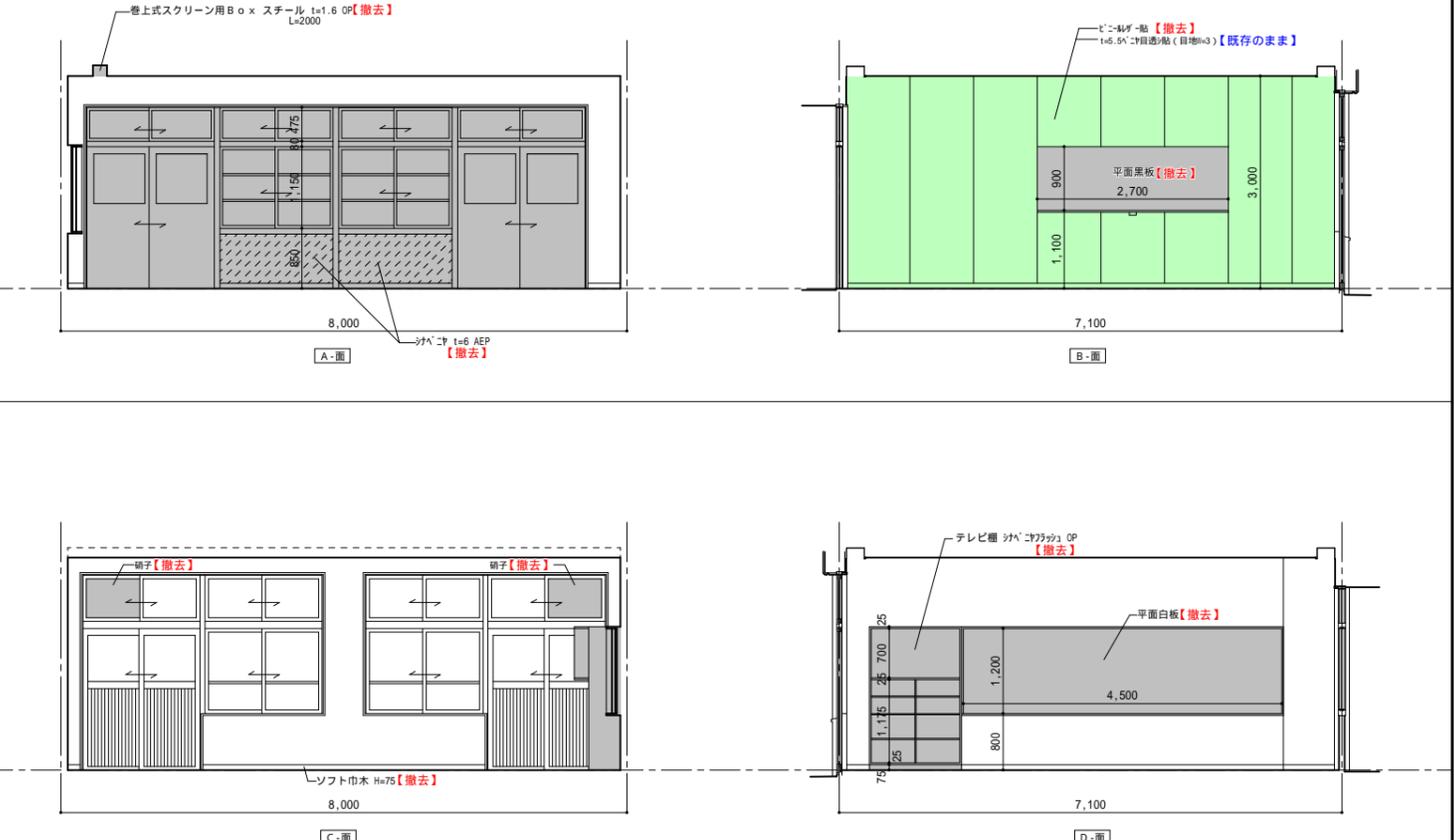


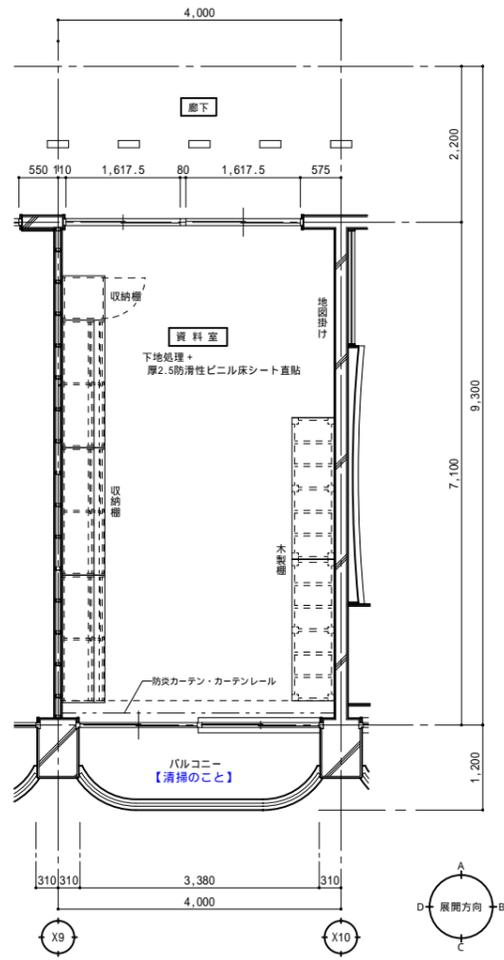
既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	パソコン室
床	H=100床組の上タイルカーペット貼 【床組とも撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部厚5.5ベニヤ下地【既存】+ビニルレザー【撤去】
天井	下地 LGS【既存のまま】・野縁【撤去】 仕上 厚9PB捨貼+厚9ソーラント貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、曲面黒板、掲示板、掃除具入、暗幕、巻上式スクリーンBOX、OHPスクリーン用BOX

壁撤去・床ハツリ部分

既存 展開図

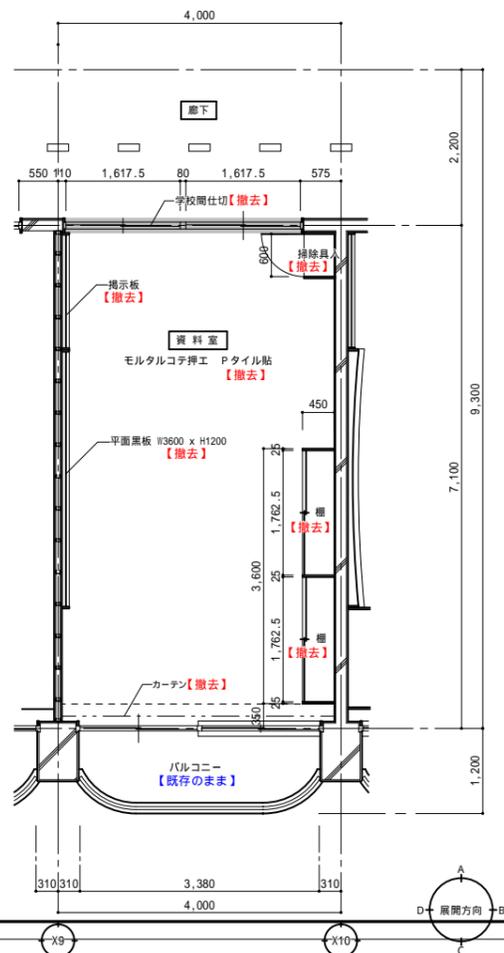




改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	資料室
床	下地処理+厚2.5防滑性ビニルシート直貼
巾木	ソフト巾木
壁	清掃後E P-G塗替え(B種)
天井	野縁 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	室名札、掃除具入、棚 防災カーテン・カーテンレール

改修後 展開図



既存 平面詳細図

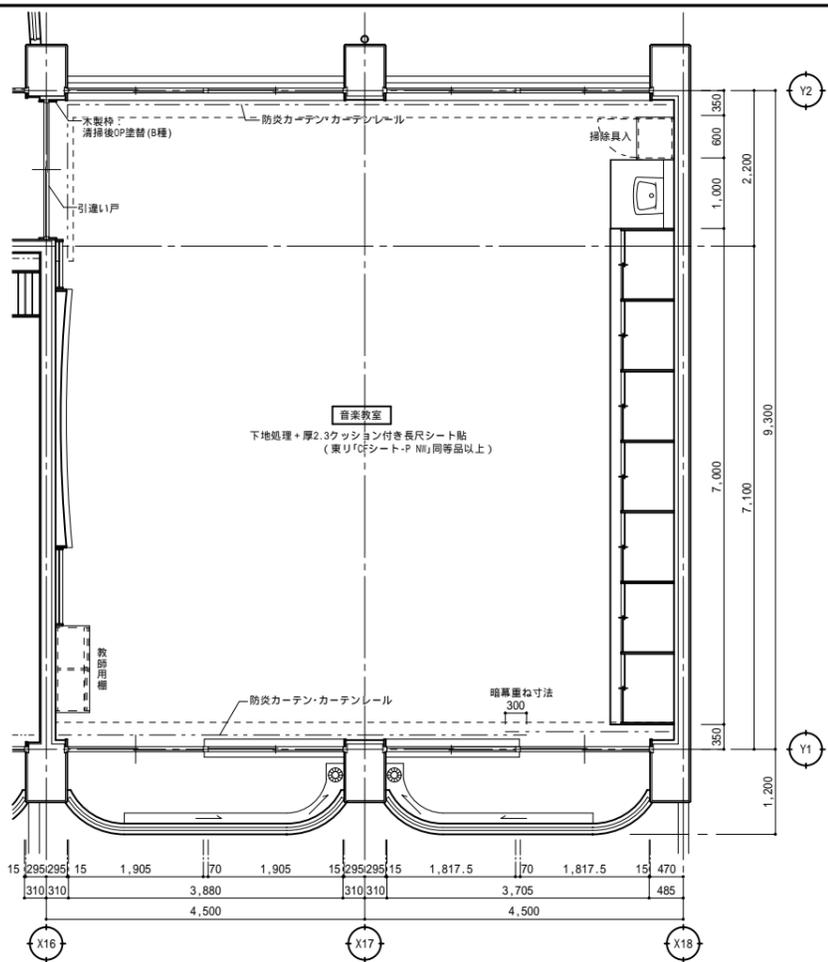
室内仕上表	
室名	資料室
床	モルタルコテ押エ Pタイル貼【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部シナベニヤ貼【撤去】
天井	下地 LGS【既存のまま】・野縁【撤去】 仕上 厚9PB捨貼+厚9ソーラトン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、平面黒板、掲示板、掃除具入、棚

既存 展開図



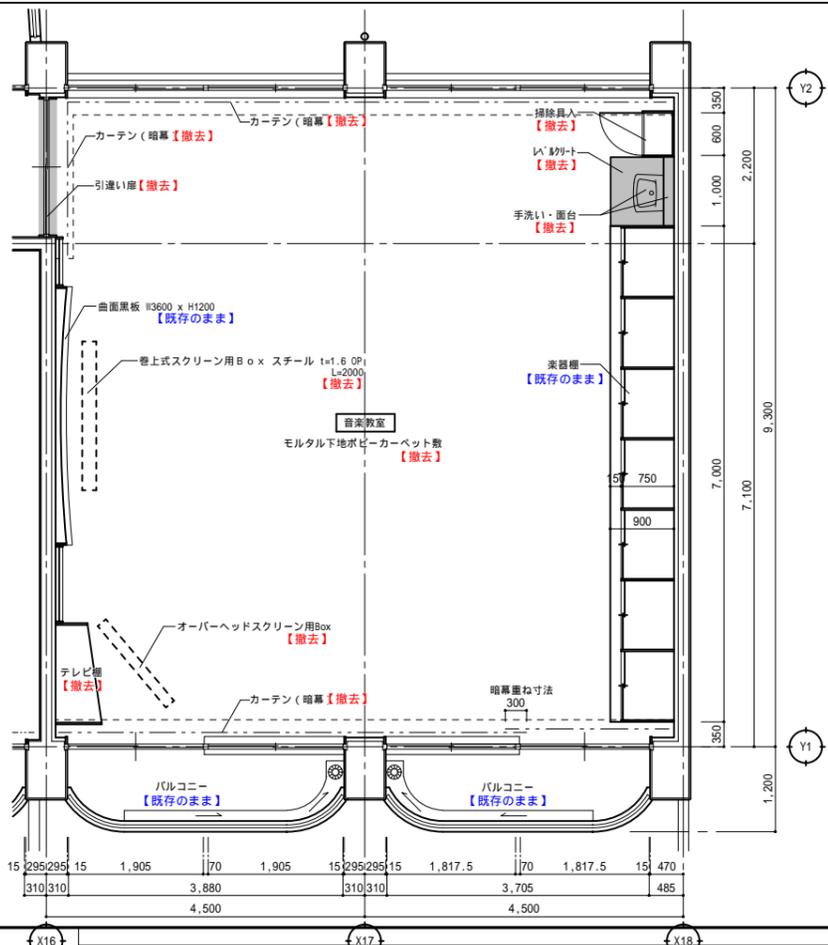
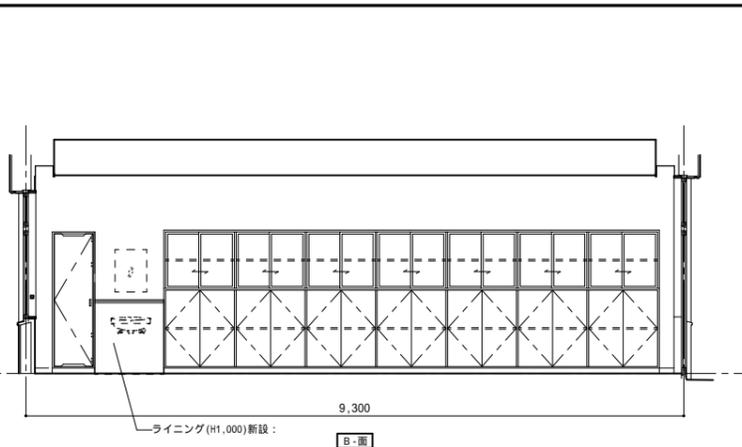
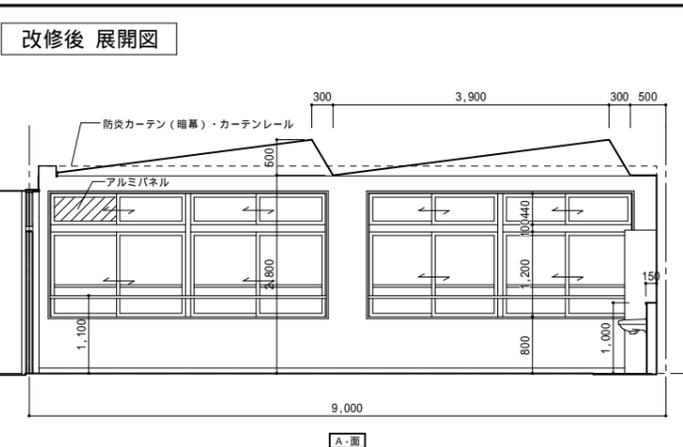
壁撤去・床ハツリ部分

床: 砂利コテ押エ Pタイル貼
巾木: H=75 ソフト巾木
壁: 砂利コテ押エ AEP
天井: LGS下地+t=9 SPR機貼/上t=9 ソフト巾木



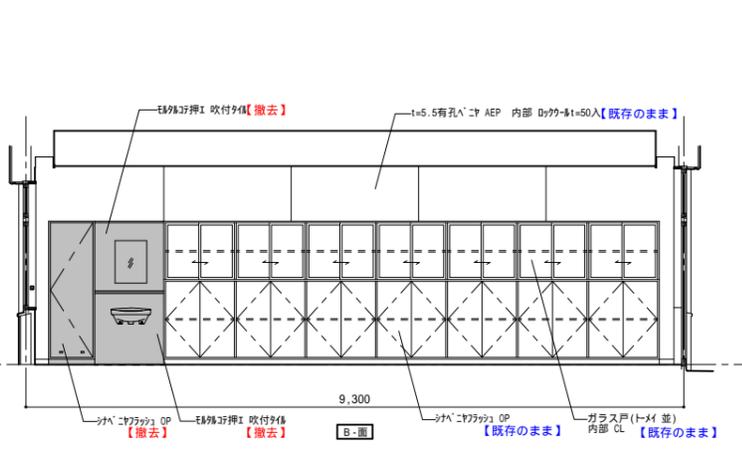
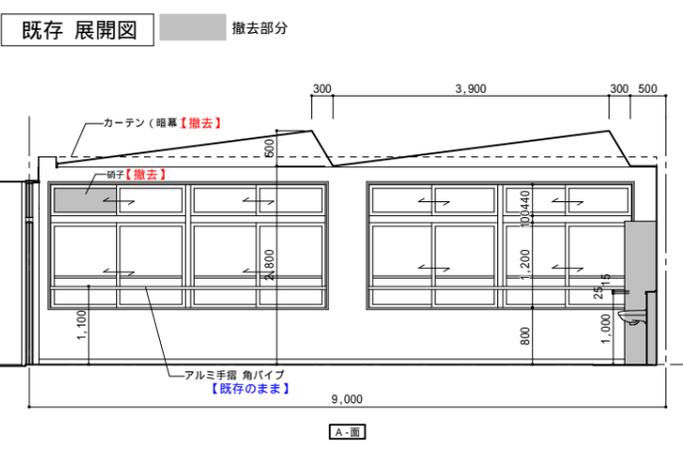
改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	音楽室
床	下地処理+厚2.3クッション付き長尺シート貼 (東リ「CFシート-P NW」同等品以上)
巾木	ソフト巾木
壁	ライニング(H1,000)新設: 厚12耐水合板+厚8.0ケイカル板+EP-G
天井	下地 レベル調整 仕上 厚9P B 捨貼+厚9ロックウール吸音板貼
備考	室名札、暗幕、掃除具入、 ポストフォームカウンター 防炎カーテン・カーテンレール



既存 平面詳細図

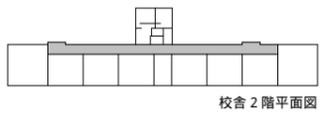
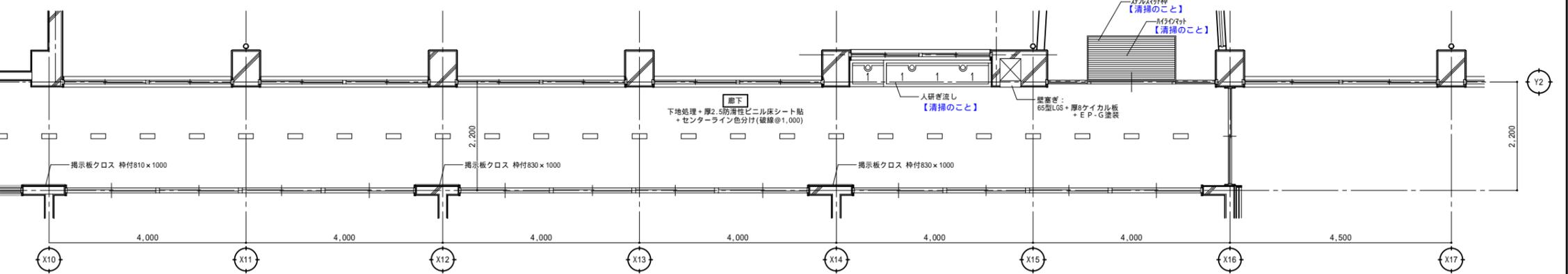
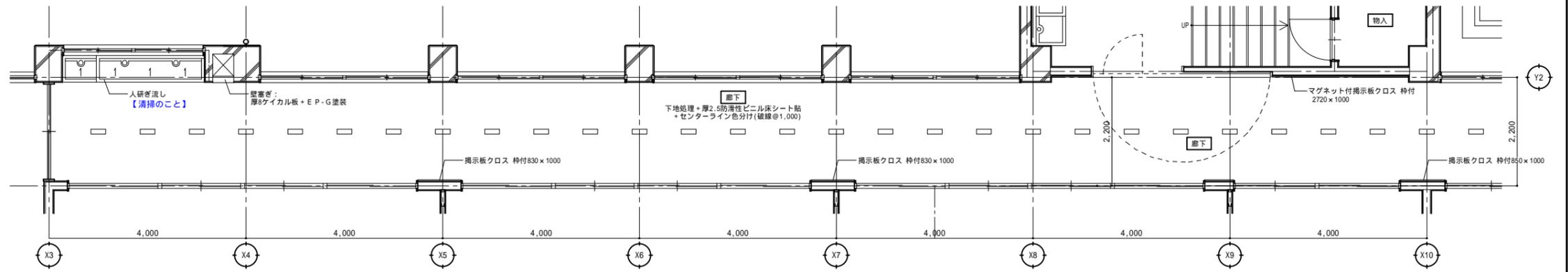
室内仕上表	
室名	音楽室
床	モルタル下地ポピーカーペット敷【撤去】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	厚5.5有孔ベニヤ 目透かし4m/m【既存のまま】 内部:厚50ロックウール充填【撤去】
天井	下地 LGS【既存のまま】・野縁【既存のまま】 仕上 厚9P B 捨貼+厚9ソーラトロン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、暗幕、掃除具入、洗面、 巻上式スクリーンBOX、OHPスクリーン用BOX ステレオ格納スピーカースタンド



改修 平面詳細図

室内仕上表	
室名	2階廊下
床	下地処理+厚2.5防滑性ビニル床シート貼 +センターライン色分け(破線@1,000)
巾木	ソフト巾木
壁	清掃後E-P-G塗替え(B種) P-S部分壁: 65型LGS+厚8ケイカル板+E-P-G
天井	下地 野縁 厚9.5化粧石膏ボード貼
備考	掲示板

壁撤去・床ハツリ部分
コンセント位置変更の為床研り工事

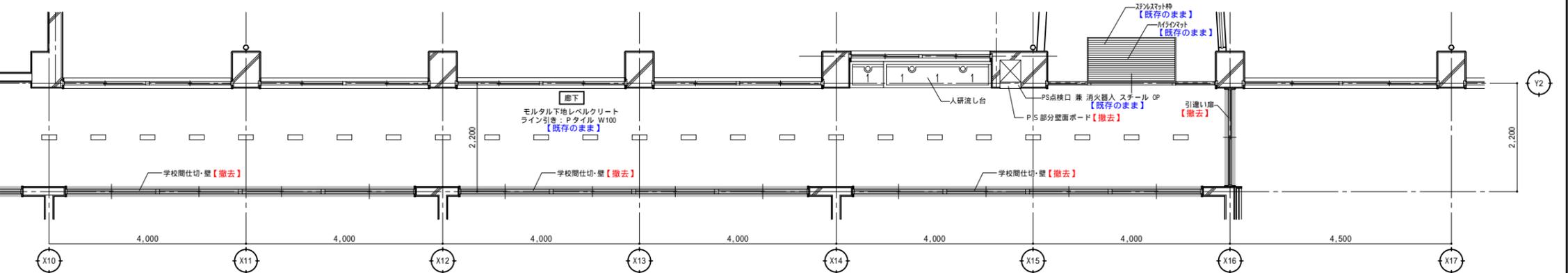
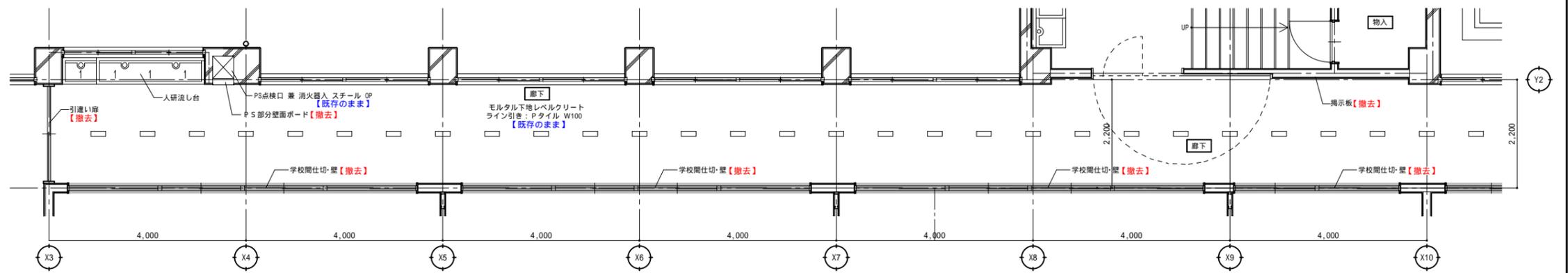


校舎2階平面図

既存 平面詳細図

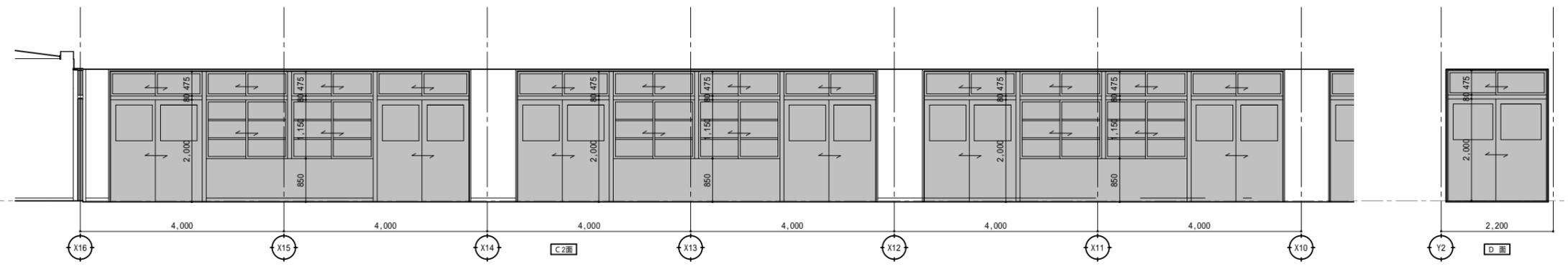
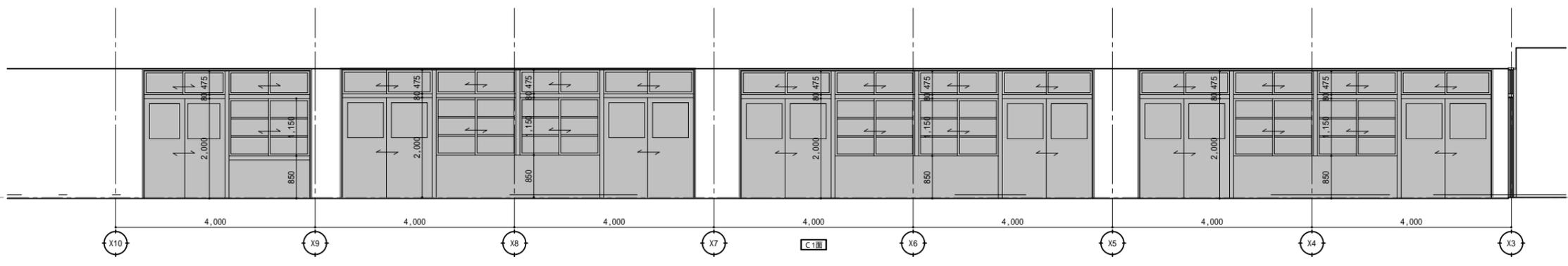
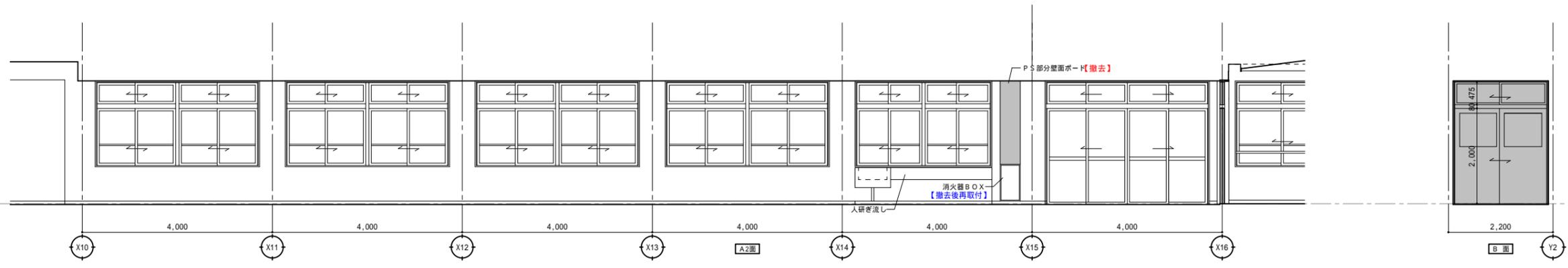
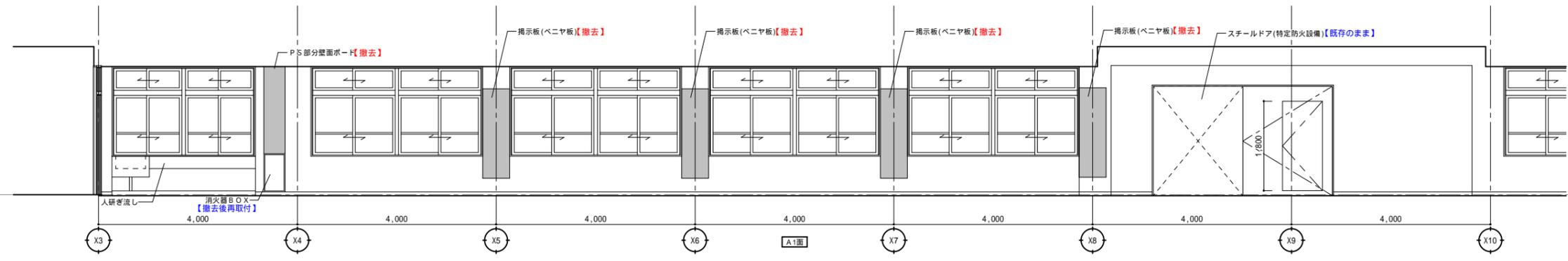
室内仕上表	
室名	2階廊下
床	モルタル下地レベルクリート【既存のまま】 ライン引き:Pタイル W100【既存のまま】
巾木	ソフト巾木H=75【撤去】【アスベスト除去工事】
壁	モルタルコテ磨き【既存のまま】 一部厚6シナベニヤ 目透かし4m/m【撤去】 P-S部分壁: 65型LGS+厚8ケイカル板 AEP塗【撤去】
天井	下地 LGS【既存のまま】、野縁【撤去】 仕上 厚9PB捨貼+厚9ソーラトン貼【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	人研ぎ流し、平面黒板、掲示板、天井点検口

壁撤去・床ハツリ部分
コンセント位置変更の為床研り工事

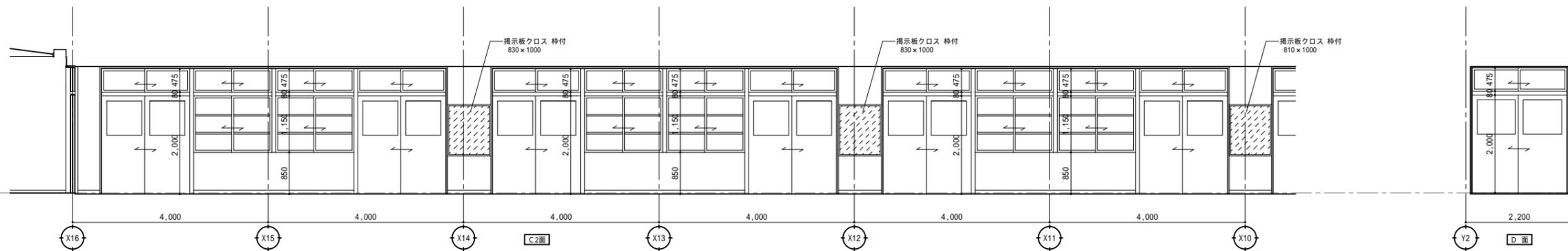
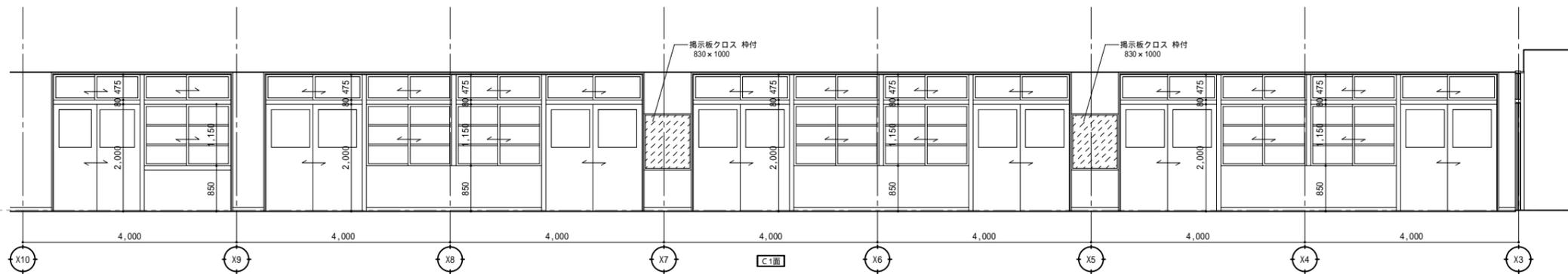
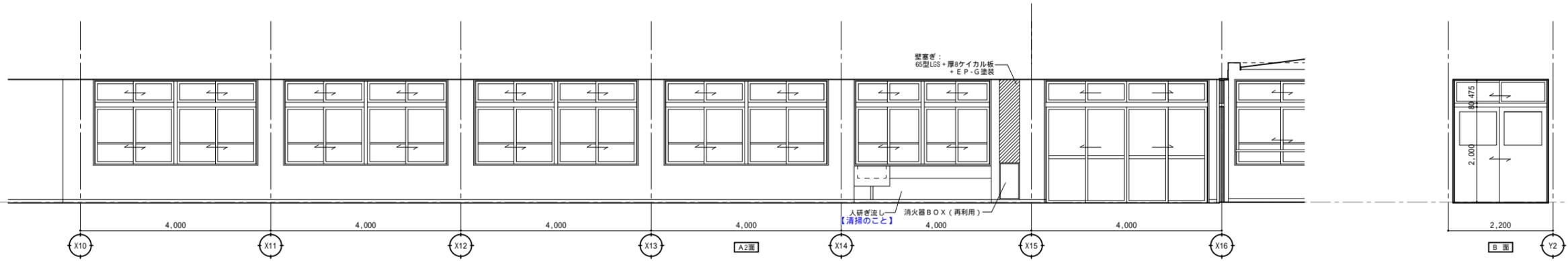
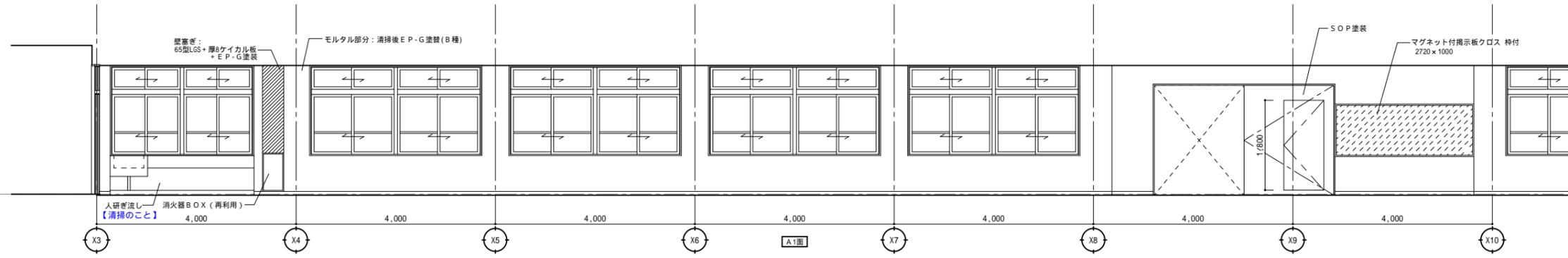


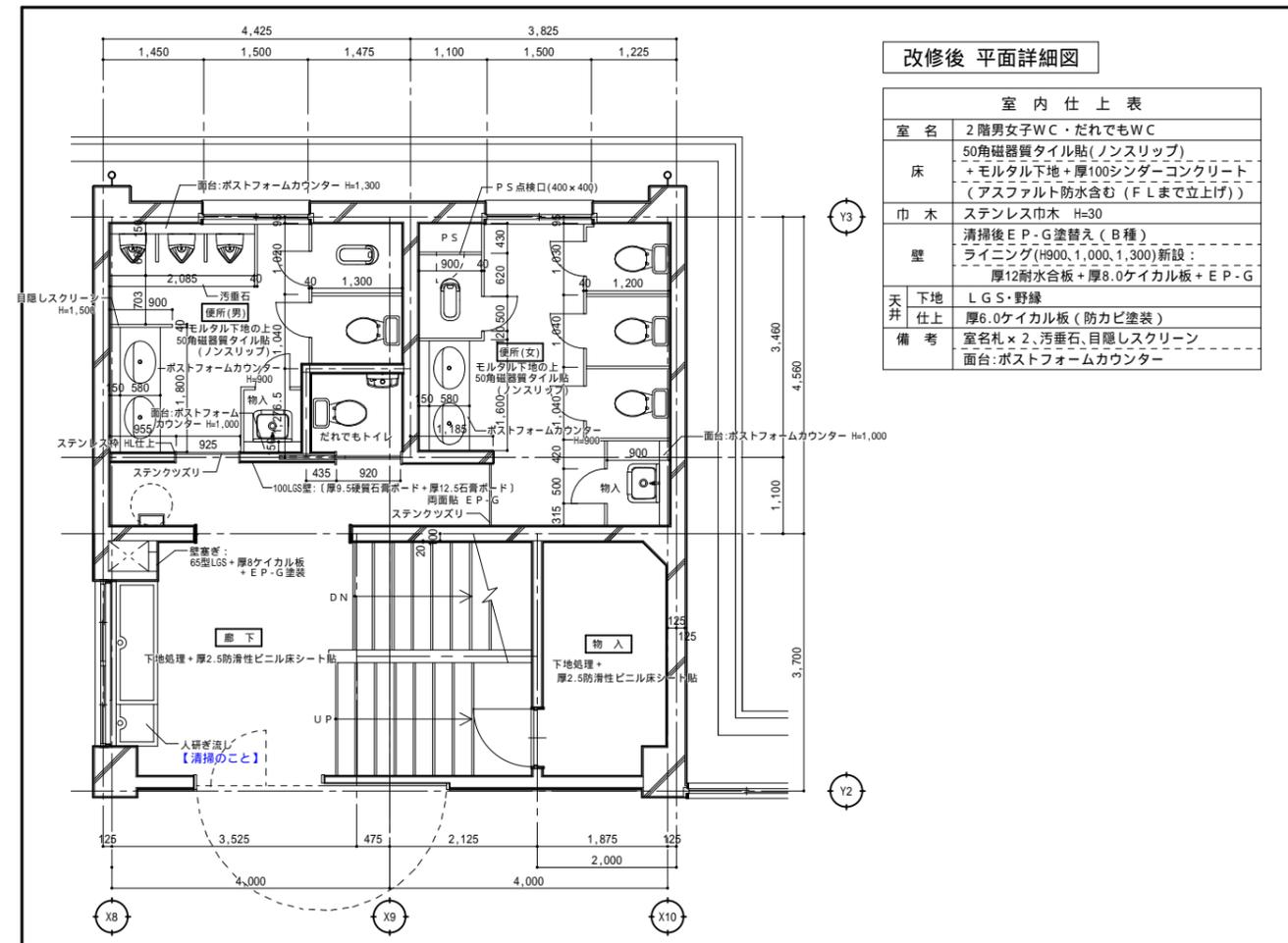
既存 展開図

撤去部分



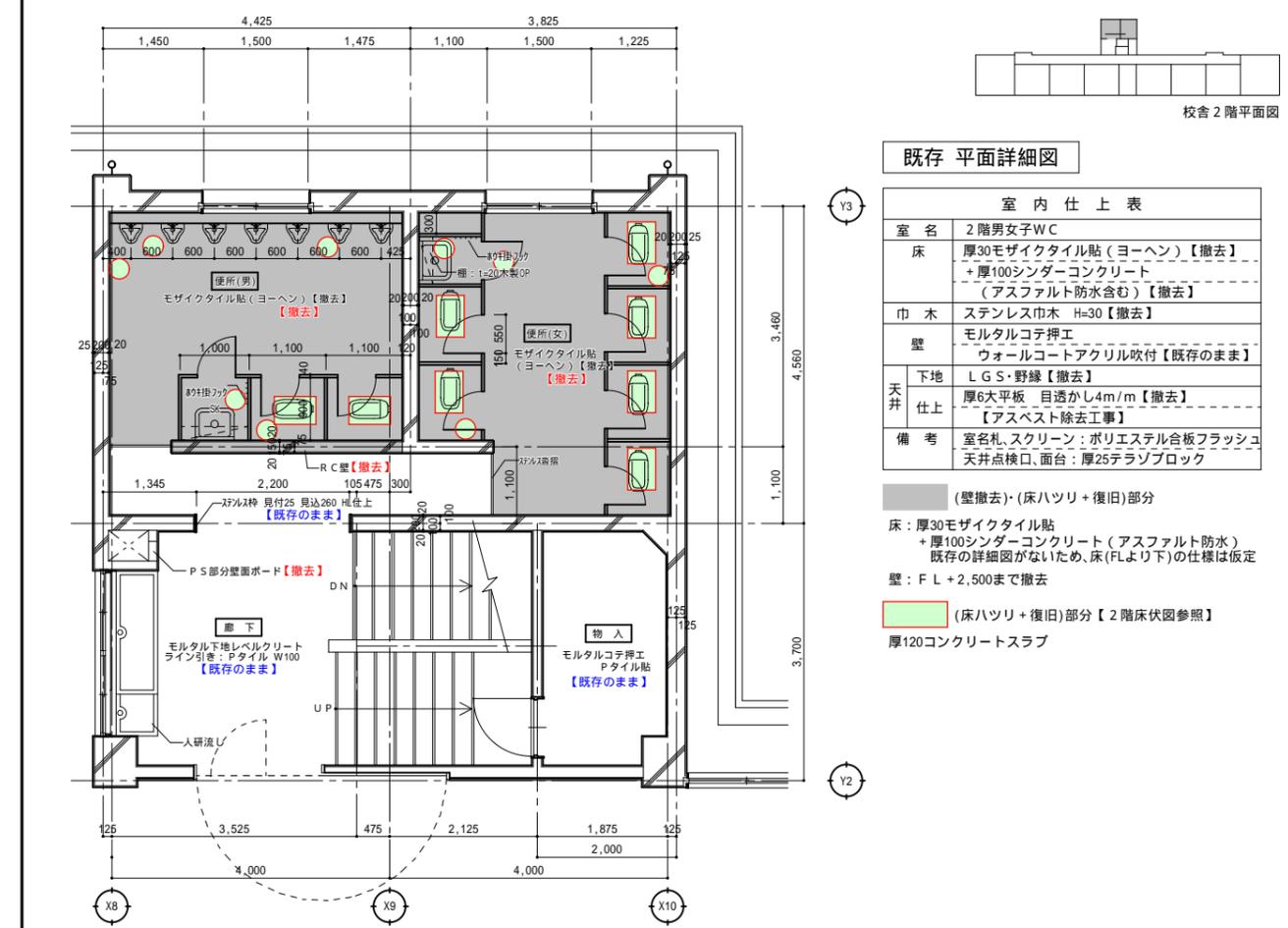
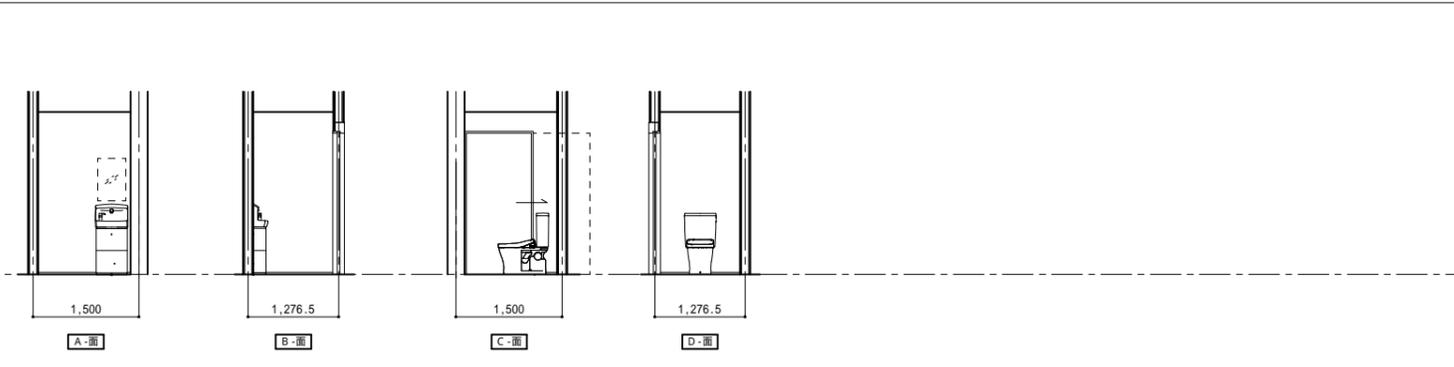
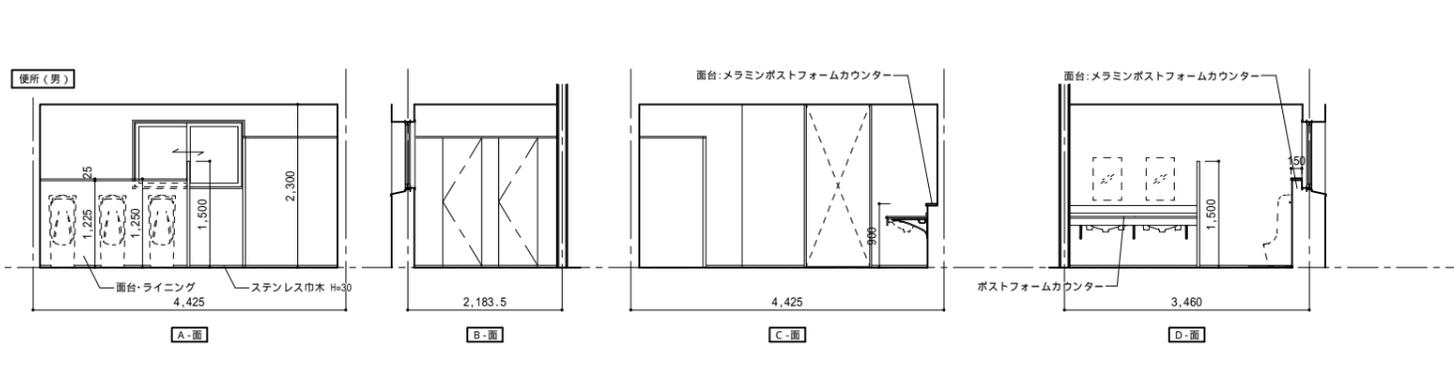
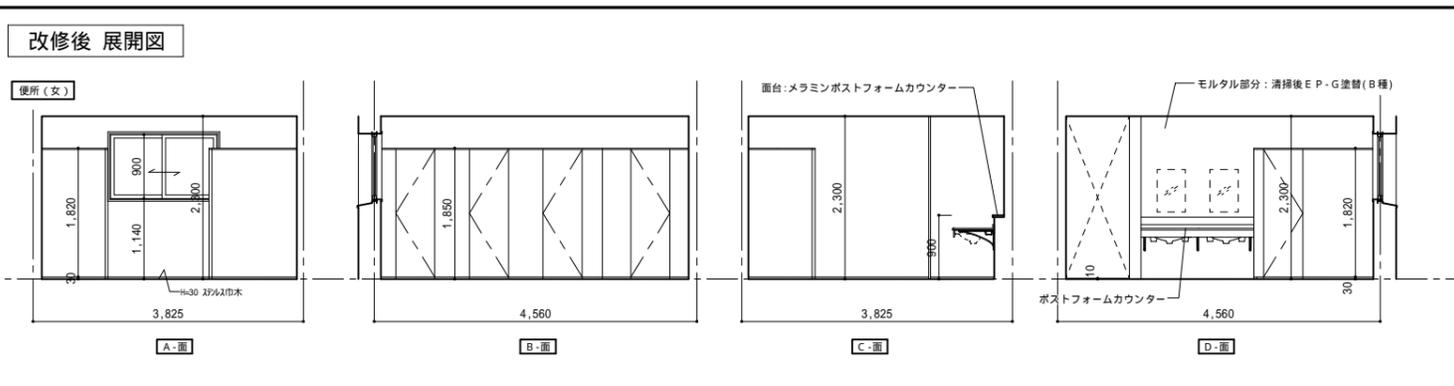
改修後 展開図





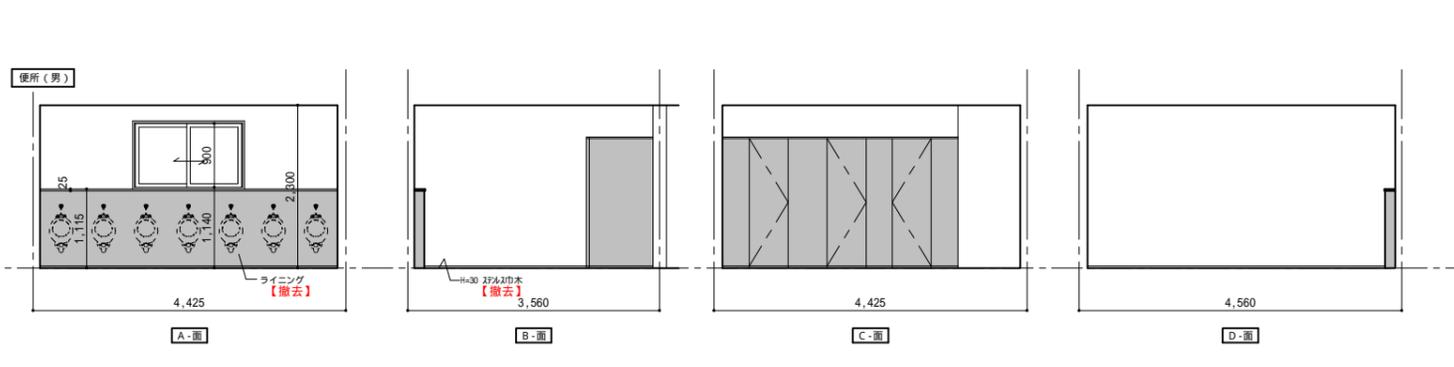
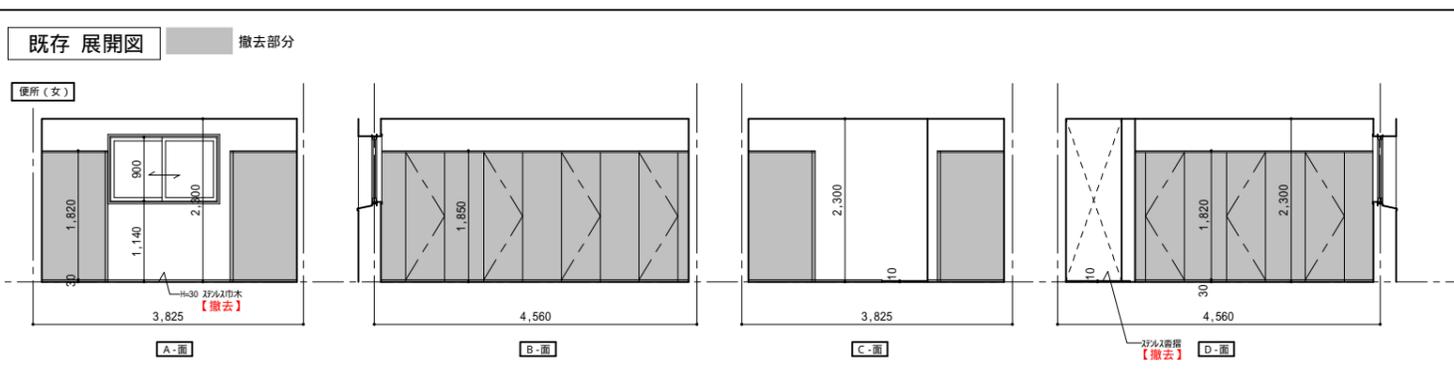
改修後 平面詳細図

室内仕上表	
室名	2階男女子WC・だれでもWC
床	50角磁器質タイル貼(ノンスリップ) +モルタル下地+厚100シンダーコンクリート (アスファルト防水含む)(FLまで立上げ)
巾木	ステンレス巾木 H=30
壁	清掃後E P-G塗替え(B種) ライニング(H900, 1,000, 1,300)新設: 厚12耐水合板+厚8.0ケイカル板+E P-G
天井	L G S・野縁
仕上	厚6.0ケイカル板(防カビ塗装)
備考	室名札×2、汚垂石、目隠しスクリーン 面台:ポストフォームカウンター

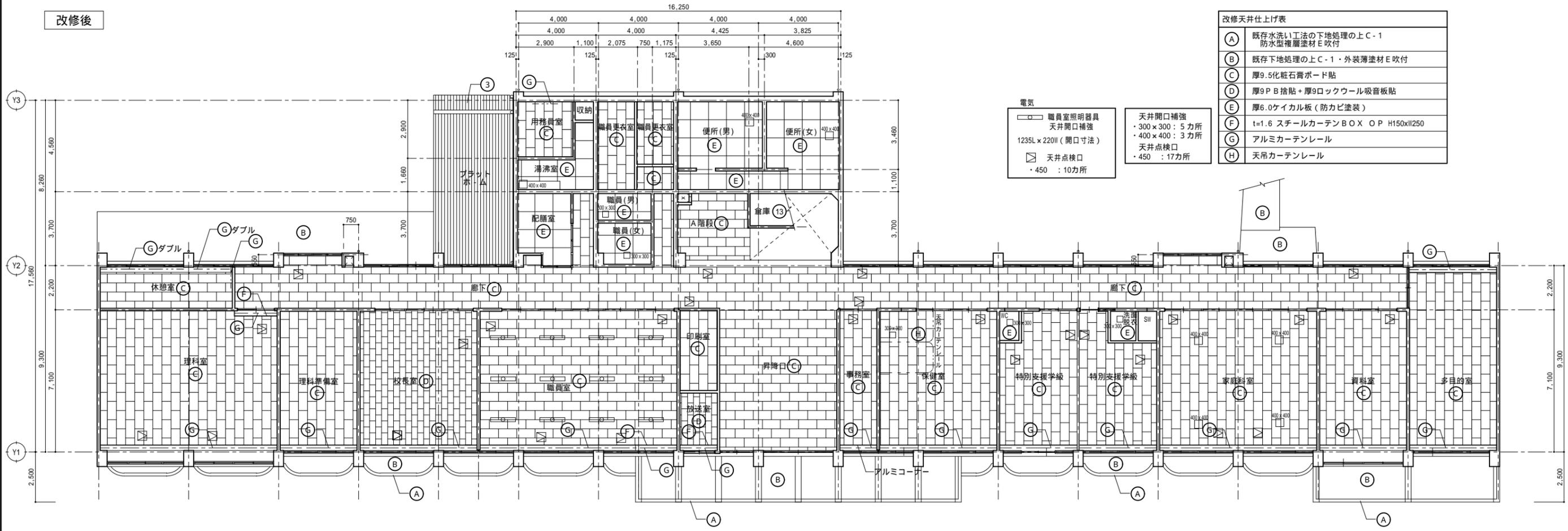


既存 平面詳細図

室内仕上表	
室名	2階男女子WC
床	厚30モザイクタイル貼(ヨーベン)【撤去】 +厚100シンダーコンクリート (アスファルト防水含む)【撤去】
巾木	ステンレス巾木 H=30【撤去】
壁	モルタルコテ押エ ウォールコートアクリル吹付【既存のまま】
天井	L G S・野縁【撤去】
仕上	厚6大平板 目透かし4m/m【撤去】 【アスベスト除去工事】
備考	室名札、スクリーン: ポリエステル合板フラッシュ 天井点検口、面台: 厚25テラソブロック

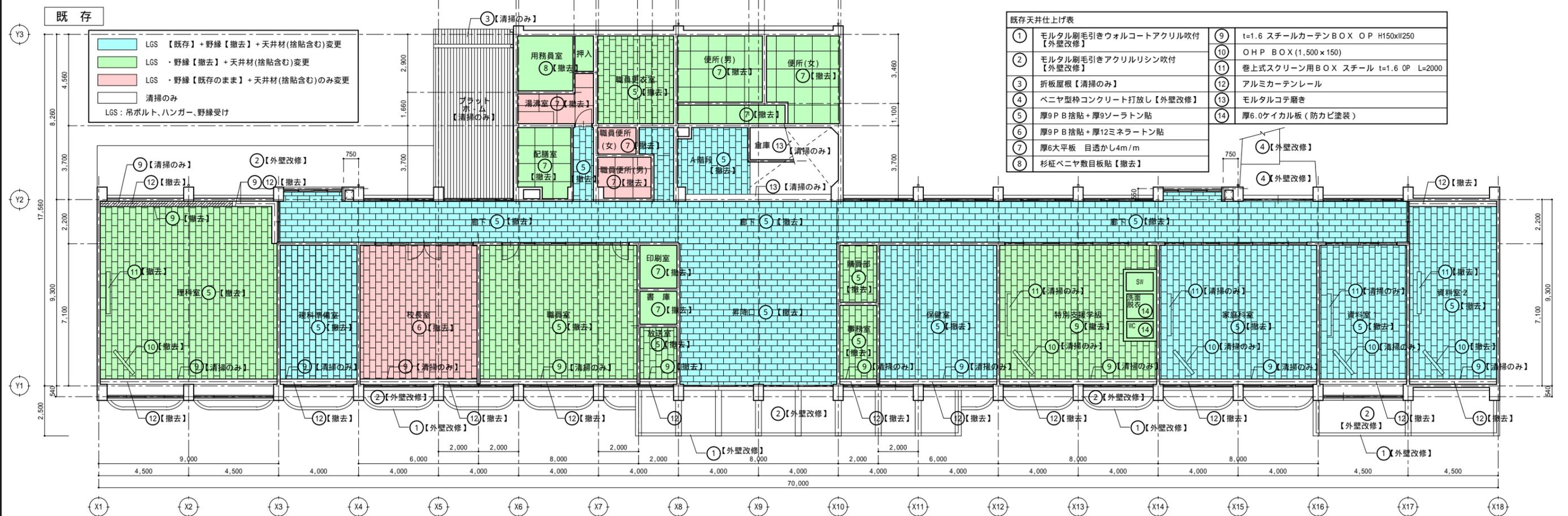


改修後



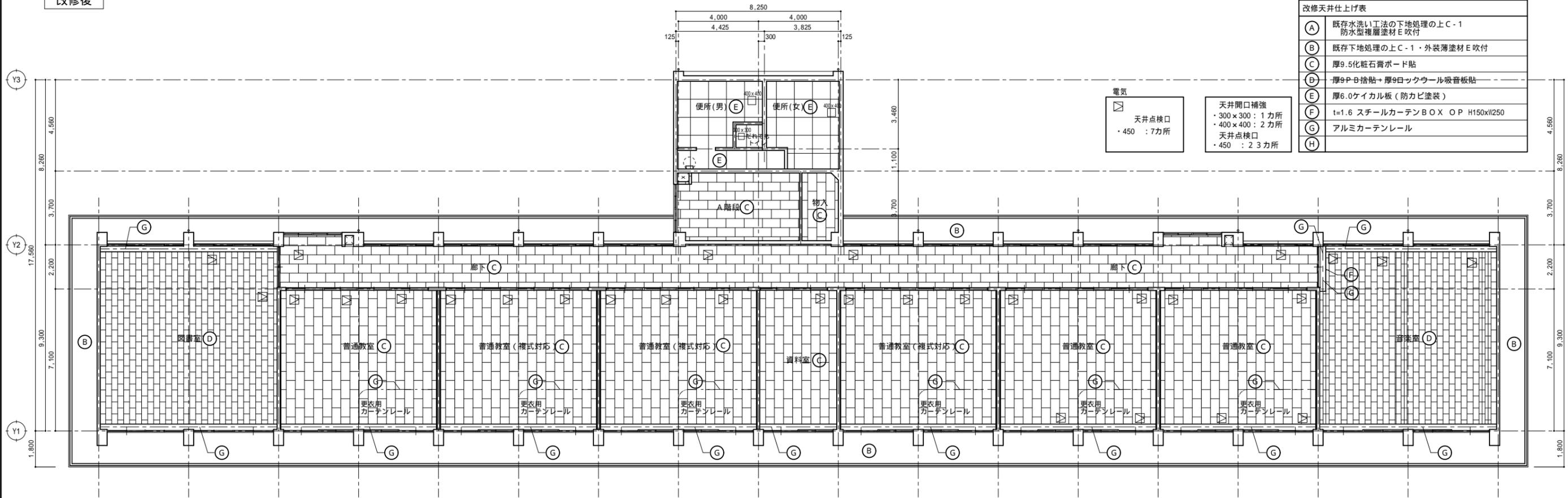
(A)	既存水洗い工法の下地処理の上 C-1 防水型複層塗材 E 吹付
(B)	既存下地処理の上 C-1・外装薄塗材 E 吹付
(C)	厚9.5化粧石膏ボード貼
(D)	厚9P B 捨貼 + 厚9ロックウール吸音板貼
(E)	厚6.0ケイカル板 (防カビ塗装)
(F)	t=1.6 スチールカーテンBOX OP H150xW250
(G)	アルミカーテンレール
(H)	天吊カーテンレール

既存



①	モルタル刷毛引きウォールコートアクリル吹付 【外壁改修】	⑨	t=1.6 スチールカーテンBOX OP H150xW250
②	モルタル刷毛引きアクリルリシン吹付 【外壁改修】	⑩	OHP BOX (1,500 x 150)
③	折板屋根【清掃のみ】	⑪	巻上式スクリーン用BOX スチール t=1.6 OP L=2000
④	ベニヤ型枠コンクリート打放し【外壁改修】	⑫	アルミカーテンレール
⑤	厚9P B 捨貼 + 厚9ソーラトン貼	⑬	モルタルコテ層
⑥	厚9P B 捨貼 + 厚12ミネラトン貼	⑭	厚6.0ケイカル板 (防カビ塗装)
⑦	厚6大平板 目透かし4m/m		
⑧	杉板ベニヤ敷目板貼【撤去】		

改修後

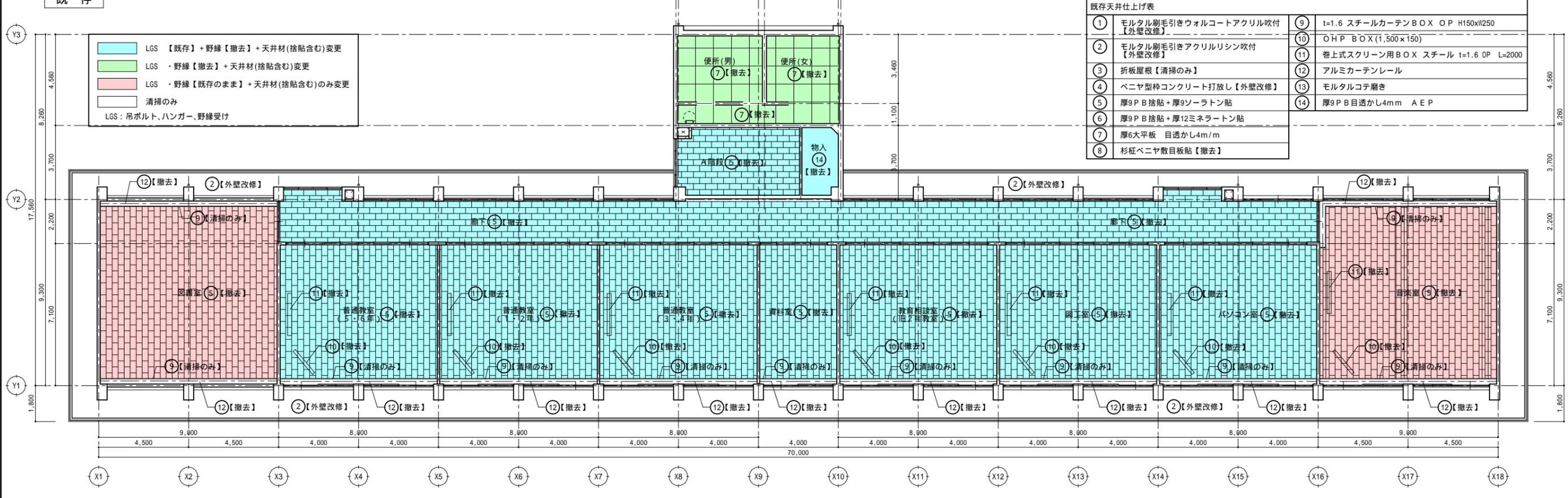


(A)	既存水洗い工法の下地処理の上 C-1 防水型複層塗材 E 吹付
(B)	既存下地処理の上 C-1・外装薄塗材 E 吹付
(C)	厚9.5化粧石膏ボード貼
(D)	厚9P B 捨貼+厚9ロックウール吸音板貼
(E)	厚6.0ケイカル板(防カビ塗装)
(F)	t=1.6 スチールカーテンBOX OP H150xW250
(G)	アルミカーテンレール
(H)	

電気
 ☒ 天井点検口
 ・450 : 7カ所

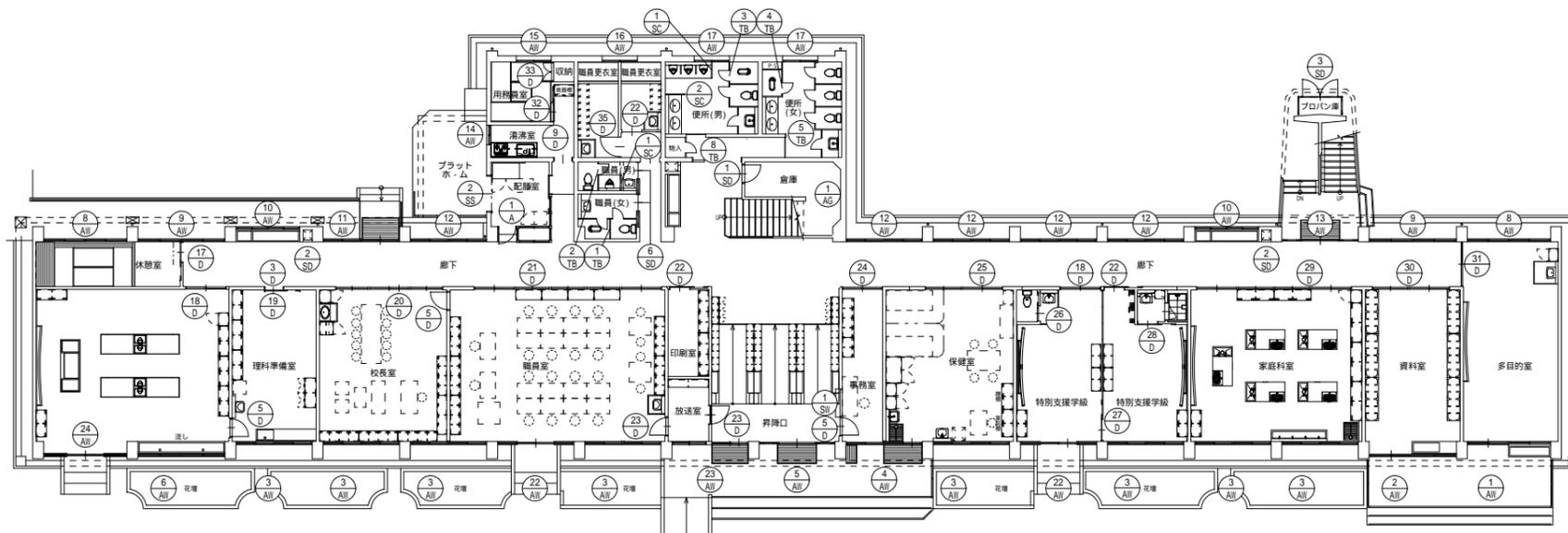
天井開口補強
 ・300×300 : 1カ所
 ・400×400 : 2カ所
 天井点検口
 ・450 : 2・3カ所

既存

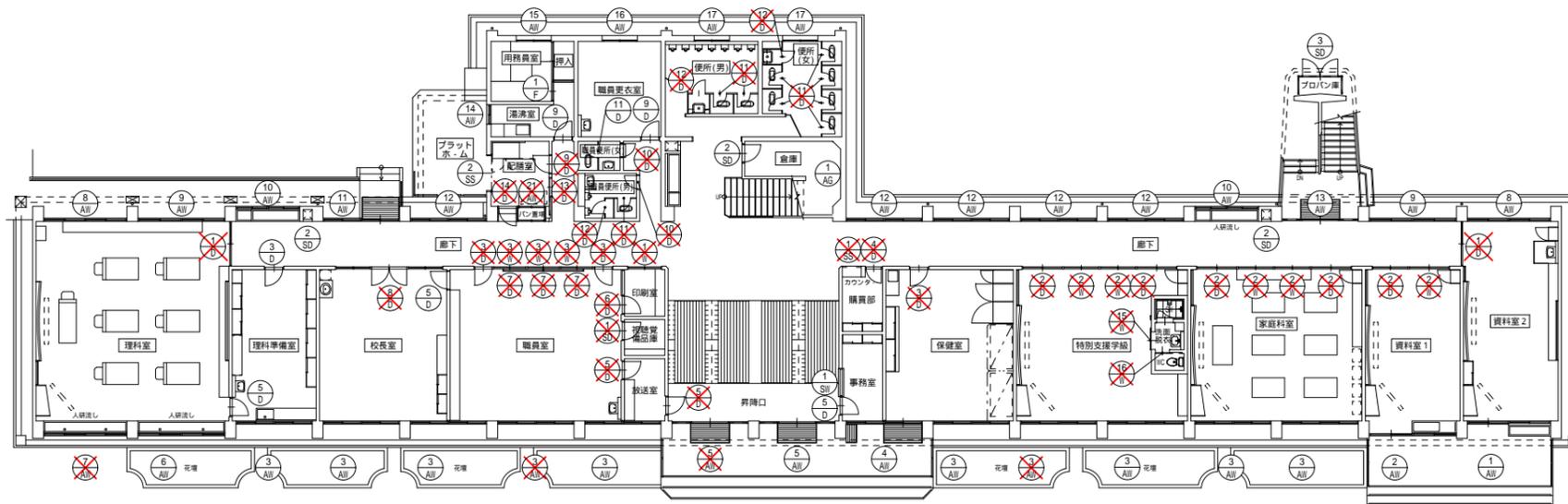


LGS【既存】+野縁【撤去】+天井材(捨貼含む)変更
 LGS・野縁【撤去】+天井材(捨貼含む)変更
 LGS・野縁【既存のまま】+天井材(捨貼含む)のみ変更
 清掃のみ
 LGS : 吊ボルト、ハンガー、野縁受け

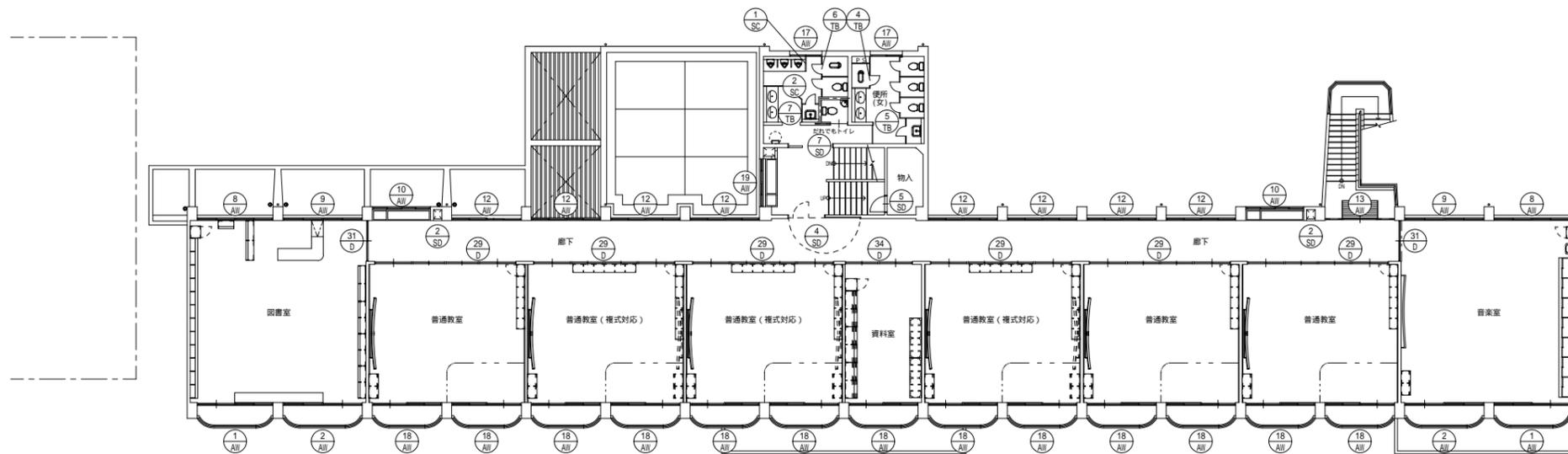
①	モルタル刷毛引きウォールコートアクリル吹付【外壁改修】	⑨	t=1.6 スチールカーテンBOX OP H150xW250
②	モルタル刷毛引きアクリルリシン吹付【外壁改修】	⑩	OP H B O X (1,500x150)
③	折板屋根【清掃のみ】	⑪	巻上式スクリーン用BOX スチール t=1.6 OP L=2000
④	ベニヤ型枠コンクリート打放し【外壁改修】	⑫	アルミカーテンレール
⑤	厚9P B 捨貼+厚9ソーラト貼	⑬	モルタルコテ磨き
⑥	厚9P B 捨貼+厚12ミネラト貼	⑭	厚9P B 目透かし4mm AEP
⑦	厚6大平板 目透かし4m/m		
⑧	杉証ベニヤ敷目板貼【撤去】		



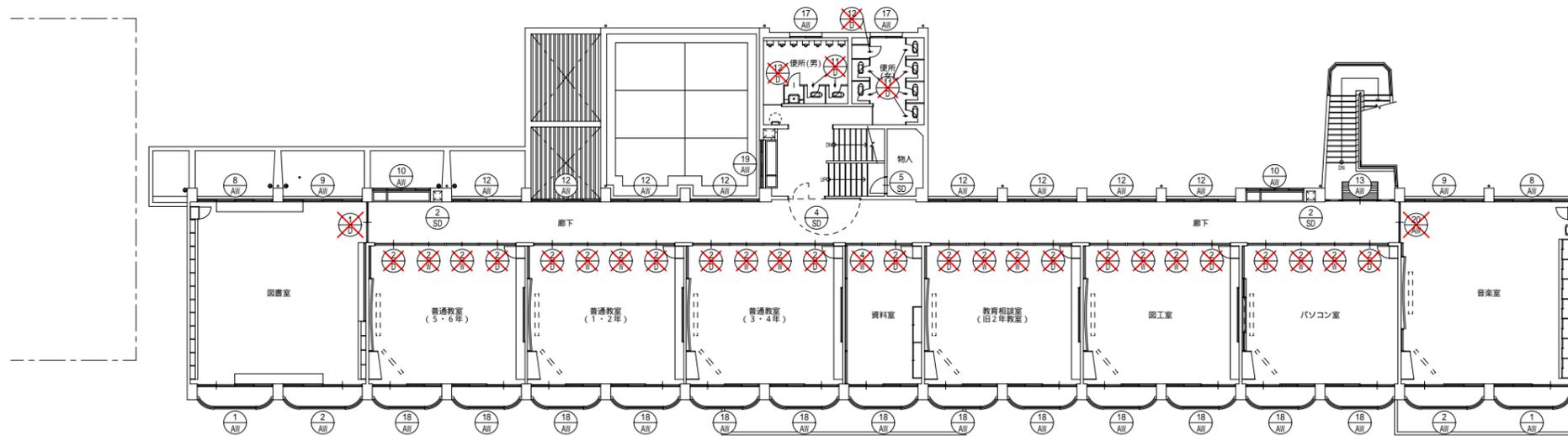
1階建具配置図(改修後)



1階建具配置図(既存)



2階建具配置図(改修後)



2階建具配置図(既存)

記号	数量	1F: 1 2F: 2	3	2	1F: 1 2F: 2	3	3	1F: 10 2F: 8	10	8	4	1F: 1	1	5	1F: 2 2F: 1	2	1	6	1F: 1	1			
窓	寸法																						
		材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物	使用場所	備考	材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物	使用場所	備考	材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物
窓	寸法																						
		材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物	使用場所	備考	材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物	使用場所	備考	材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物
窓	寸法																						
		材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物	使用場所	備考	材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物	使用場所	備考	材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物
窓	寸法																						
		材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物	使用場所	備考	材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物	使用場所	備考	材質	形式	仕上	見込	硝子	建具金物

特記事項

- サッシ性能は、気密性5・6・気密性A・4・気密性W・5を標準とする。
- 特記なき限り寸法は、内寸法とする。
- ガラス、サッシは、全てボリカルブライド系コーティングとする。
- 音室ともマスターキー方式とし、キーボックスを設置する。
- 外部アルミサッシは、全て外側にアルミホコ・アルミ樹脂をつける。
- 引違い窓は、床から1.0～1.5mの範囲にクレセント設置。
- スチール・ステン種は防錆処理の為、必ず亜鉛を入れること。
- 各出入口下層は、防錆処理の為、必ずモルタルを充填すること。
- スタンクツリは亜鉛加工とし、仕上まで養生をしないこと。
- クレセントは、大型とする。
- 樹脂は全て、アルミ樹脂とする。

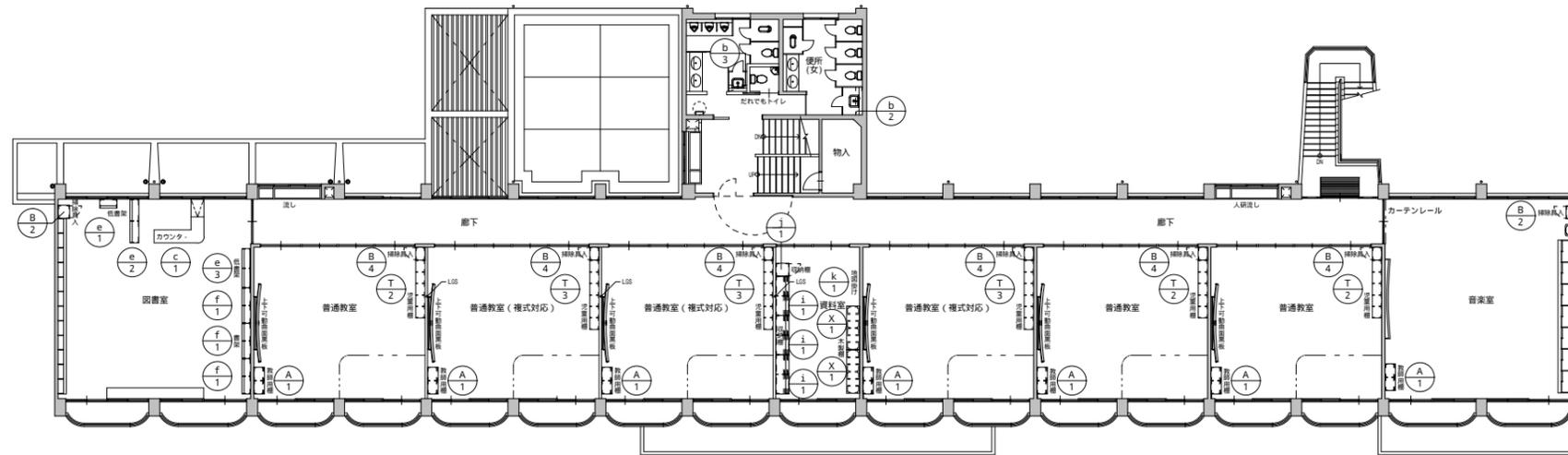
記号 数量	(1) SW 1F: 1 1	(1) SD 1F: 2 2 1	(2) SD 1F: 1 1	(3) SD 1F: 2 2F: 2 4	(4) SD 1F: 1 1	(5) SD 2F: 1 1	(1) W 1F: 1 1	(2) W 1F: 1 1	(1) W 1F: 5 2F: 12 17
姿 寸法									
材質 形式	スチール製 ランマFIX中央引付窓	スチール製 片開き戸	スチール製 片開き戸	スチール製 片開き戸	スチール製 片開き戸	スチール製 片開き戸	スチール製 片開き戸	木製 ランマ引違い 下段引違い	木製 ランマ引違い 下段引違い
仕上	OP	OP	OP	OP	OP	OP	OP	OP	OP
見 込		種: 210 扉: 40	種: 90	種: 90 扉: 40	種: 90 扉: 40	種: 240 扉: 40	種: 180 扉: 40	33	33
硝 子	ランマ: ト-M45mm, 下段: ト-M45mm, 磨加工							ランマ: ト-M42mm, 下段: XJ2mm	ランマ: ト-M42mm, 下段: 上ト-M42mm-中ト-M42mm-下XJ2mm
建具金物	シリンドー錠、アルミレール	シリンドー錠、握り玉、PH、戸当り、ステンレス音響	シリンドー錠、丁番、PH、引手	シリンドー錠、77x2mm、丁番、カンスキ	シリンドー錠、77x2mm、丁番、カンスキ	フロアヒンジ、ケースハンドル、煙感知連動(77x77)	シリンドー錠、握り玉、PH、戸当り、ステンレス音響、DC	戸車、レール、引手、捻錠	戸車、レール、引手、捻錠
使用場所	事務室	倉庫	PS(消火器入)	プロバン庫	階段室	階段室	物入(2階)	+印刷室	+特別支援学級+家庭科室+資料室+普通教室+教育相談室+図工室+パソコン室
備 考									
記号 数量	(3) W 1F: 3 0 3 0	(4) W 2F: 1 0 1 0	(1) F 1F: 1 0 1 0	(1) D 1F: 2 0 3 0 2F: 1 0 3 0	(2) D 1F: 5 0 18 0 2F: 13 0 18 0	(3) D 1F: 4 1 4 1	(4) D 1F: 1 0 1 0	(5) D 1F: 5 3 5 3	
姿 寸法									
材質 形式	木製 引違い	木製 ランマ引違い 下段引違い	フスマ 焼杉縁 引違い(3枚)	木製窓 シナベニヤフラッシュ ランマ引違い窓 引違い戸	木製窓 シナベニヤフラッシュ ランマ引違い窓 引違い戸	木製窓 シナベニヤフラッシュ ランマ内倒し窓 片開き戸	木製窓 シナベニヤフラッシュ 片開き戸	木製 枠スチール 引違い戸	木製 枠スチール 引違い戸
仕上	OP	OP	OP	OP	OP	OP	OP	OP	OP
見 込	33	33	30 36	30 36	30 36	30 40 種210	40 種210	40 種210	40 種210
硝 子	ランマ: ト-M42mm	ランマ: ト-M42mm, 下段: 上ト-M42mm-中ト-M42mm-下XJ2mm	鳥の子フスマ	ランマ: ト-M42mm, 扉: ト-M42mm (ガラスはバテ挿入)	ランマ: ト-M42mm, 扉: ト-M42mm (ガラスはバテ挿入)	ランマ: ト-M42mm (ガラスはバテ挿入)	ランマ: ト-M42mm (ガラスはバテ挿入)	ト-M43mm	ト-M43mm
建具金物	戸車、レール、引手、捻錠	戸車、レール、引手、捻錠	引手	戸車、レール、引手、捻錠、捻錠	戸車、レール、引手、捻錠、捻錠	PH、DC、握り玉、シリンドー錠、戸当り	PH、DC、握り玉、シリンドー錠、戸当り	PH、DC、握り玉、シリンドー錠、戸当り	PH、DC、握り玉、シリンドー錠、戸当り
使用場所	+職員室	+図書室	+用務員室	+理科室+資料室+図書室	+特別支援学級+家庭科室+資料室+普通教室+教育相談室+図工室+パソコン室	+保健室+職員室+理科準備室	+売店	事務室+放送室+職員室+理科準備室	
備 考									
記号 数量	(6) D 1F: 1 0 1 0	(7) D 1F: 3 0 3 0	(8) D 1F: 1 0 1 0	(9) D 1F: 3 3 2 2F: 2 0 2 0	(10) D 1F: 2 2 0 2F: 8 0 18 0	(11) D 1F: 10 0 18 0 2F: 8 0 18 0	(12) D 1F: 3 0 5 0 2F: 2 0 5 0	(13) D 1F: 1 0 1 0	
姿 寸法									
材質 形式	シナベニヤフラッシュ 枠-4種 袖FIX 片開き戸	シナベニヤフラッシュ 引違い戸	木製窓 ポリ合板フラッシュ 77x2mm内倒し窓 両袖FIX 両開き戸	シナベニヤフラッシュ 枠-4種 片開き戸	シナベニヤフラッシュ 枠-4種 片開き戸	ポリ合板77x77mm 枠-4種 片開き戸	ポリ合板77x77mm 枠-4種 片開き戸	木製 枠スチール 引違い戸	木製 枠スチール 引違い戸
仕上	OP	OP	OP	OP	OP	OP	OP	OP	OP
見 込	40 種210	24	30 40	40 種260	40 種210	40	40	36 種210	36 種210
硝 子	FIX: F 4mm (ガラスはバテ挿入)		ランマ: ト-M42mm, FIX: F 4mm (ガラスはバテ挿入)	F 4mm (ガラスはバテ挿入)	F 4mm (ガラスはバテ挿入)	F 4mm (ガラスはバテ挿入)	F 4mm (ガラスはバテ挿入)	ト-M43mm	ト-M43mm
建具金物	PH、DC、握り玉、シリンドー錠、戸当り	戸車、レール、引手、捻錠	丁番、DC、PH、引手、捻錠、捻錠	丁番、DC、握り玉、シリンドー錠、戸当り	丁番、DC、握り玉、シリンドー錠、戸当り	ラバトリーヒンジ、表示錠、77x77mm、戸当り	丁番、引手、77x77mm	戸車、レール、引手	戸車、レール、引手
使用場所	+印刷室	+職員室	+校長室	+職員更衣室+湯浴室+配膳室	+職員便所	+便所	+便所	+配膳室	
備 考									
記号 数量	(14) D 1F: 1 0 1 0	(15) D 1F: 1 0 1 0	(16) D 1F: 1 0 1 0	(17) D 【新設】 1F: 1 1	(18) D 【新設】 1F: 1 1	(19) D 【新設】 1F: 2 2	(20) D 【新設】 1F: 1 1		
姿 寸法									
材質 形式	木製フラッシュ 木枠 片開き戸(木製ガラリ付)	木製フラッシュ 木枠 片引き戸	木製フラッシュ 木枠 片引き戸	木製フラッシュ 木枠 片引き戸	木製フラッシュ 木枠 ランマ付 引違い戸	木製フラッシュ 木枠 片引き戸	木製フラッシュ 木枠 ランマ+両袖付 引違い戸		
仕上	ポリエスチル合板	シナ合板	シナ合板	シナ合板	シナ合板	シナ合板	シナ合板		
見 込	40 種210	36 種240	36 種195	36 種165	36 種165	36 種70	36 種210		
硝 子	SUS丁番、DC、IC、PH、引手、シリンドー錠	引手、戸車、他付属金物一式	引手、戸車、他付属金物一式	引手、戸車、他付属金物一式	引手、戸車、ステンレス取付、引違い戸錠、他付属金物一式	引手、戸車、ステンレス取付、引違い戸錠、他付属金物一式	引手、戸車、ステンレス取付、引違い戸錠、クレセント、他付属金物一式		
建具金物									
使用場所	+コンテナ室	+特別支援学級	+特別支援学級	休憩室	理科室+特別支援学級	理科準備室	校長室		
備 考									
特記事項	<p>特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> サッシ性能は、気密性S-6・気密性A-4・気密性W-5を標準とする。 特記なき取り付け方法は、特記引付とする。 ガラス、枠廻りは、全てポリサリファイド系コーティングとする。 居室ともマスターキー方式とし、キーボックスを標準とする。 外部アルミサッシは、全て外側にアルミホウ・アルミ樹脂をつける。 引違い窓は、床から1.0~1.5mの範囲にクレセント設置。 スチール・ステン鋼は防錆処理の為、必ず黒色を入れること。 各出入口下階は、防錆処理の為、必ず黒色を標準とする。 ステンダックは、直角加工とし、仕上まで公差を生じないこと。 クレセントは、大型とする。 樹脂は全て、アルミ樹脂とする。 								
特記事項	<p>ARCHIPLAN 一級建築士事務所 (株)アーキプラン DIRECTOR CHIEF DRAWER 古川 福田 福岡</p> <p>〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0086</p> <p>工事名 中津川小学校大規模改修工事</p> <p>図名 建具表-2</p> <p>DATE R5.10.31 JOB NO. PSN-101F SHEET NO. A-52</p> <p>SCALE A3:1:200 A1:1:100 一級建築士 建設大臣登録第9445号 古川 総</p>								

記号	数量	21 D	【新設】	1F: 1	1	22 D	【新設】	1F: 3	3	23 D	【新設】	1F: 1	2	24 D	【新設】	1F: 1	1	25 D	【新設】	1F: 1	1	26 D	【新設】	1F: 1	1						
姿図	寸法																														
材質	形式	木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠				
仕上		シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板				
見込		36 枠210					36 枠165					36 枠165					36 枠165					36 枠210					36 枠165				
硝子		厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス				
建具金物		引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他付属金物一式					厚4.0強化透明ガラス(印刷室・特別支援学級) 厚4.0強化型板ガラス(職員更衣室)					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他付属金物一式				
使用場所		職員室					印刷室・特別支援学級、職員更衣室					放送室					事務室					保健室					特別支援学級内トイレ				
備考																															

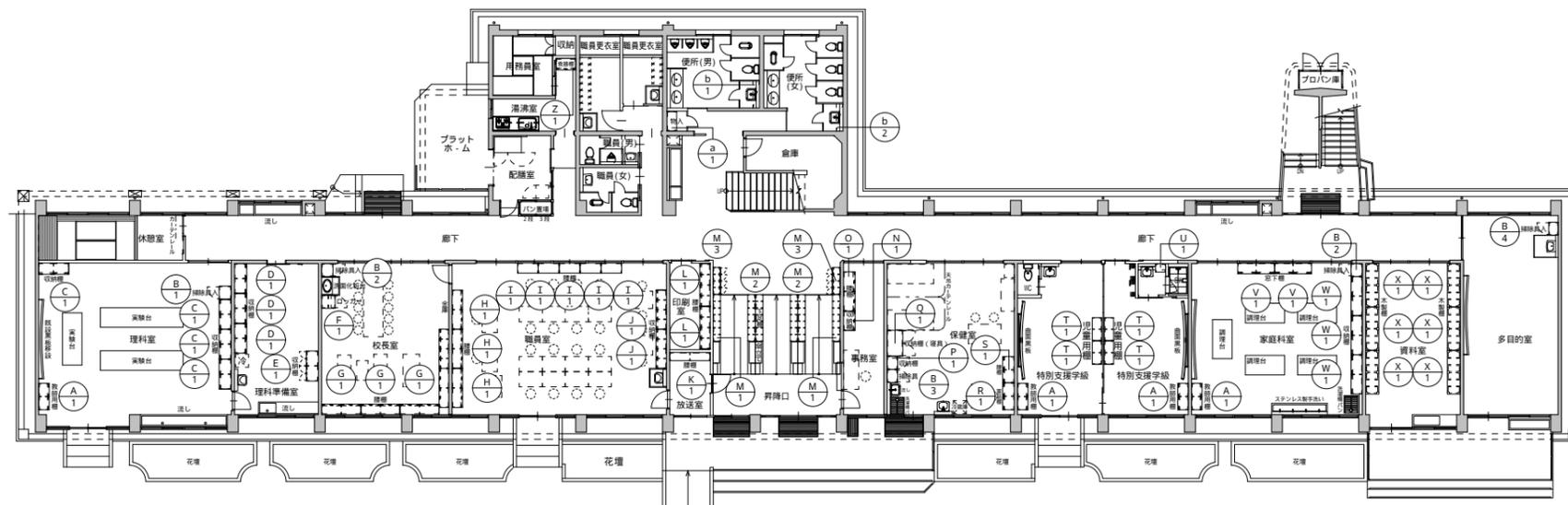
記号	数量	27 D	【新設】	1F: 1	1	28 D	【新設】	1F: 1	1	29 D	【新設】	1F: 1	1	30 D	【新設】	1F: 1	7	31 D	【新設】	1F: 1	1	32 D	【新設】	1F: 1	3	32 D	【新設】	1F: 1	1		
姿図	寸法																														
材質	形式	木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠				
仕上		シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板				
見込		36 枠210					36 枠165					36 枠210					36 枠210					36 枠165					36 枠165				
硝子		厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス				
建具金物		引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式				
使用場所		特別支援学級					印刷室・特別支援学級					家庭科室・普通教室					資料室					多目的室・図書室・音楽室					用務員室				
備考																															

記号	数量	33 D	【新設】	1F: 1	1	34 D	【新設】	2F: 1	1	35 D	【新設】	1F: 1	1	6 SD	【新設】	1F: 2	2	7 SD	【新設】	2F: 1	1	1 SC	【新設】	1F: 2	3	2 SC	【新設】	1F: 1	2	1 TB	【新設】	1F: 1	1	2 TB	【新設】	1F: 1	1																								
姿図	寸法																																																												
材質	形式	木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠					木製フラッシュ 木枠									
仕上		シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板					シナ合板				
見込		36 枠165					36 枠210					36 枠165					36 枠165					36 枠210					36 枠165					36 枠165					36 枠210					36 枠165					36 枠165					36 枠165					36 枠165				
硝子		厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス				
建具金物		取手、丁番、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式					引手、戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、他付属金物一式									
使用場所		用務員室					資料室					職員更衣室					職員用便所					誰でもトイレ					職員用便所(男)、便所(男)					便所(男)					職員用便所(女)					職員用便所(男)																			
備考																																																													

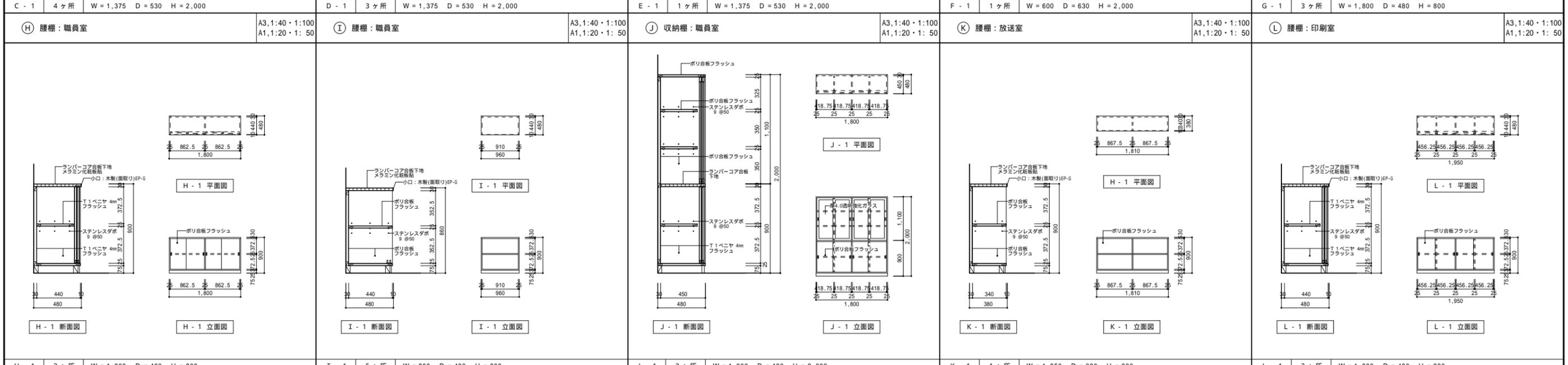
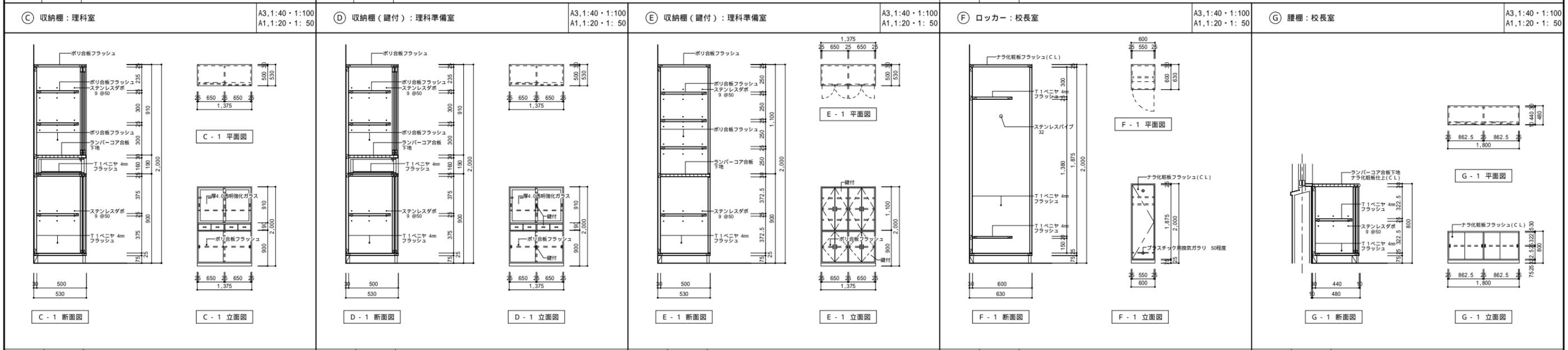
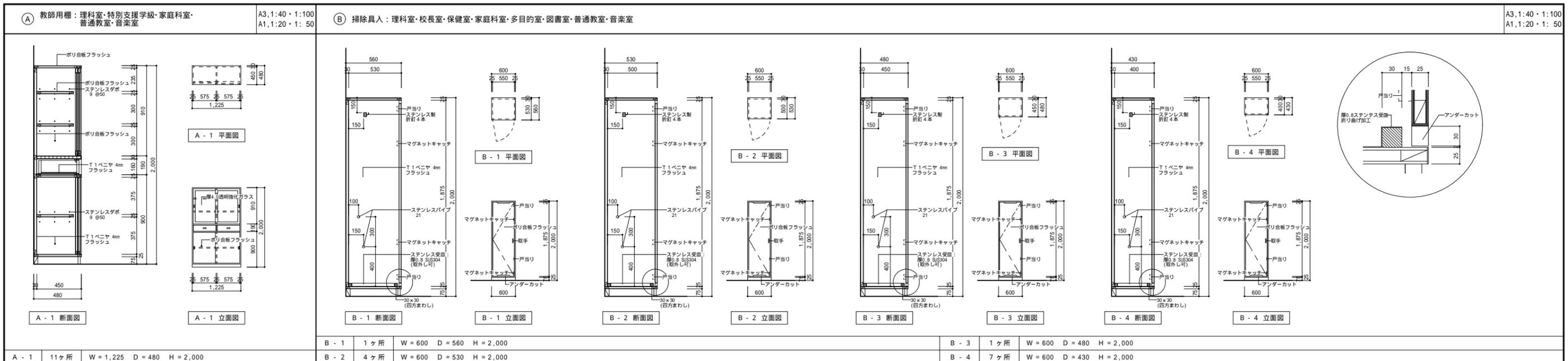
記号	数量	3 TB	【新設】	1F: 1	1	4 TB	【新設】	1F: 1	2	5 TB	【新設】	1F: 1	2	6 TB	【新設】	2F: 1	1	7 TB	【新設】	2F: 1	1	8 TB	【新設】	1F: 1	1	1 A	【新設】	1F: 1	1	特記事項																															
姿図	寸法																																									<p>特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> サッシ性能は、気密圧力5・6・気密性A・4・透気性W・5を標準とする。 特記記載の寸法は、枠内寸法とする。 ガラスの種類は、全てポリサリファイドコートとする。 居室ともマスターキー方式とし、キーボックスを標準とする。 外部アルミサッシは、全て外側にアルミサッシ・アルミ錠をつける。 引違い窓は、床から1.0-1.5mの範囲にクレセント設置。 スチール・ステンチールは防錆処理の為、必ず黒色を入れること。 出入口ドア下は、防虫防止の為、必ずモルタルを充填すること。 ステンレスは溶接加工とし、仕上層で研磨をしないこと。 クレセントは、大型とする。 網は全て、アルミ網とする。 																			
材質	形式	芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種					芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種					芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種					芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種					芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種					芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種					芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種					芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種					芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種					芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種					芯材 中質繊維板(耐水加工) アルミ種									
仕上		高圧メラミン化粧板、巾木・鎖つなぎ: ステンレス					高圧メラミン化粧板、巾木・鎖つなぎ: ステンレス					高圧メラミン化粧板、巾木・鎖つなぎ: ステンレス					高圧メラミン化粧板、巾木・鎖つなぎ: ステンレス					高圧メラミン化粧板、巾木・鎖つなぎ: ステンレス					高圧メラミン化粧板、巾木・鎖つなぎ: ステンレス					高圧メラミン化粧板、巾木・鎖つなぎ: ステンレス					高圧メラミン化粧板、巾木・鎖つなぎ: ステンレス					高圧メラミン化粧板、巾木・鎖つなぎ: ステンレス					高圧メラミン化粧板、巾木・鎖つなぎ: ステンレス														
見込		40					40					40					40					40					40					40					40					40					40					40					40				
硝子		厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス					厚4.0強化透明ガラス									
建具金物		自置式丁番、戸当り(フック付)、表示錠、付属金物一式					自置式丁番、戸当り(フック付)、表示錠、付属金物一式					自置式丁番、戸当り(フック付)、表示錠、付属金物一式					自置式丁番、戸当り(フック付)、表示錠、付属金物一式					自置式丁番、戸当り(フック付)、表示錠、付属金物一式					自置式丁番、戸当り(フック付)、表示錠、付属金物一式					自置式丁番、戸当り(フック付)、表示錠、付属金物一式					自置式丁番、戸当り(フック付)、表示錠、付属金物一式					自置式丁番、戸当り(フック付)、表示錠、付属金物一式					自置式丁番、戸当り(フック付)、表示錠、付属金物一式														
使用場所		1階 便所(男)					便所(女)					便所(男)					2階 便所(男)					2階 便所(男)					1階 便所前 物入					コンテナ室																													
備考																																																													

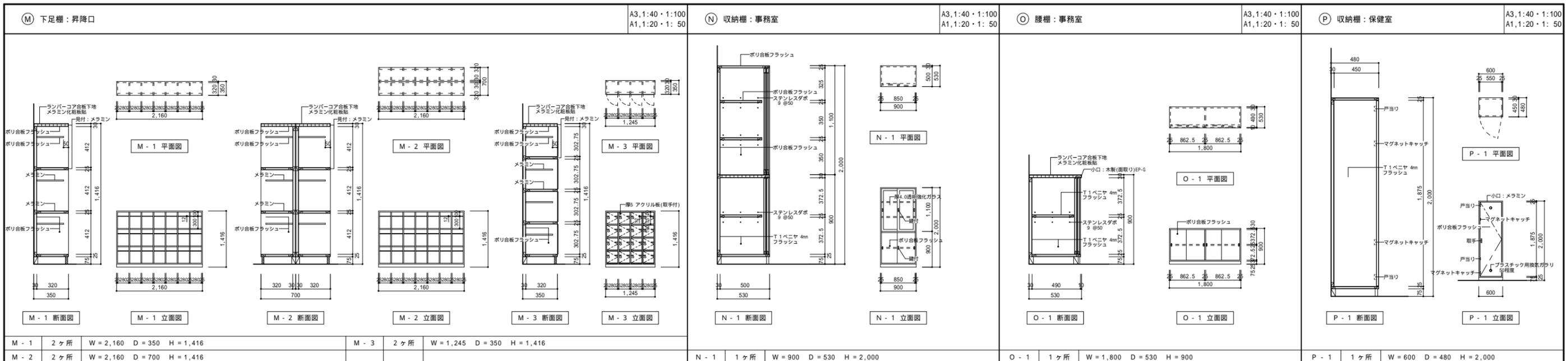


2階配置図

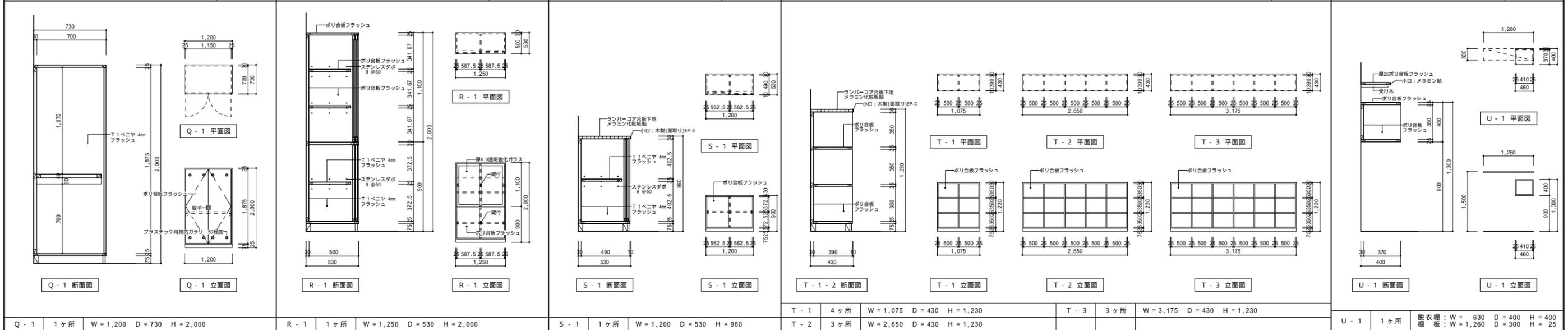


1階配置図

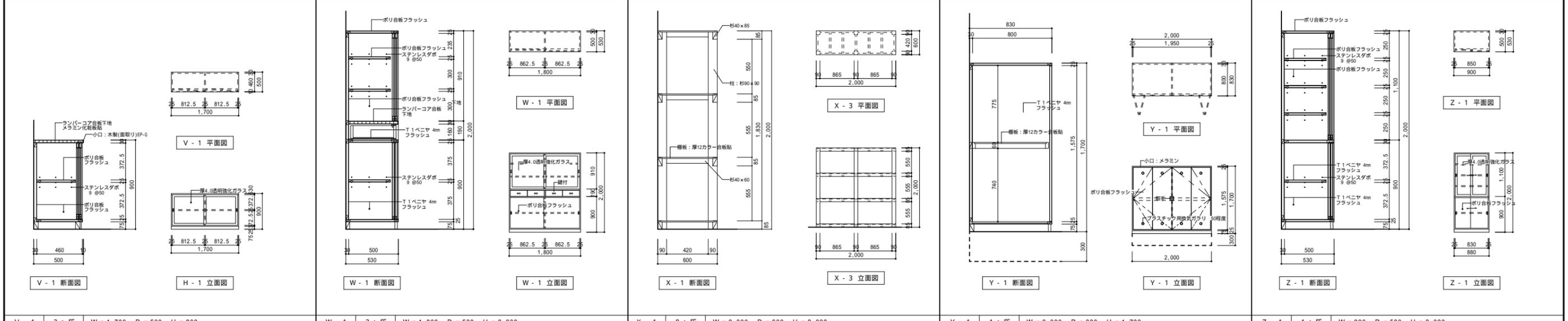




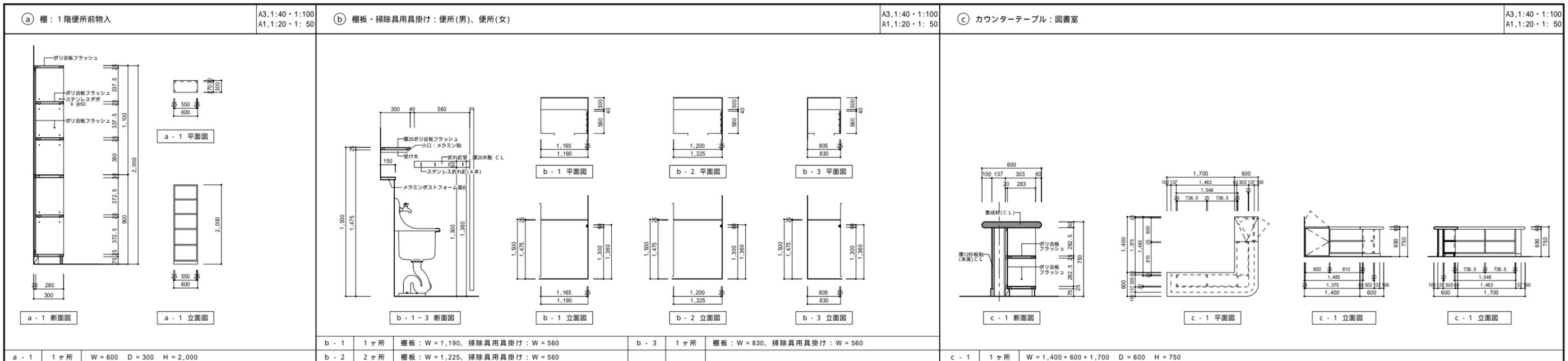
M-1	2ヶ所	W=2,160	D=350	H=1,416
M-2	2ヶ所	W=2,160	D=700	H=1,416
M-3	2ヶ所	W=1,245	D=350	H=1,416
N-1	1ヶ所	W=900	D=530	H=2,000
O-1	1ヶ所	W=1,800	D=530	H=900
P-1	1ヶ所	W=600	D=480	H=2,000



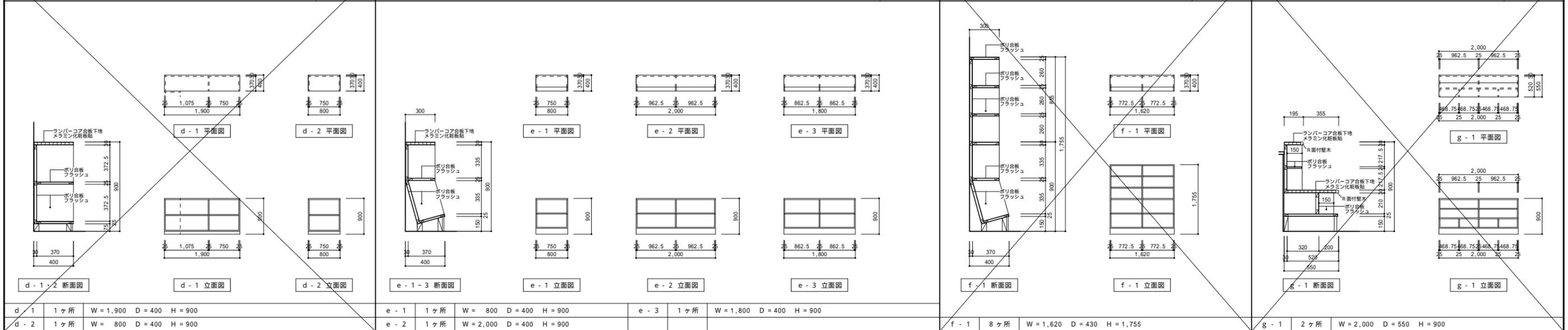
Q-1	1ヶ所	W=1,200	D=730	H=2,000
R-1	1ヶ所	W=1,250	D=530	H=2,000
S-1	1ヶ所	W=1,200	D=530	H=960
T-1	4ヶ所	W=1,075	D=430	H=1,230
T-2	3ヶ所	W=2,650	D=430	H=1,230
T-3	3ヶ所	W=3,175	D=430	H=1,230
U-1	1ヶ所	脱衣棚: W=630 D=400 H=400 棚板: W=1,260 D=300 H=25		



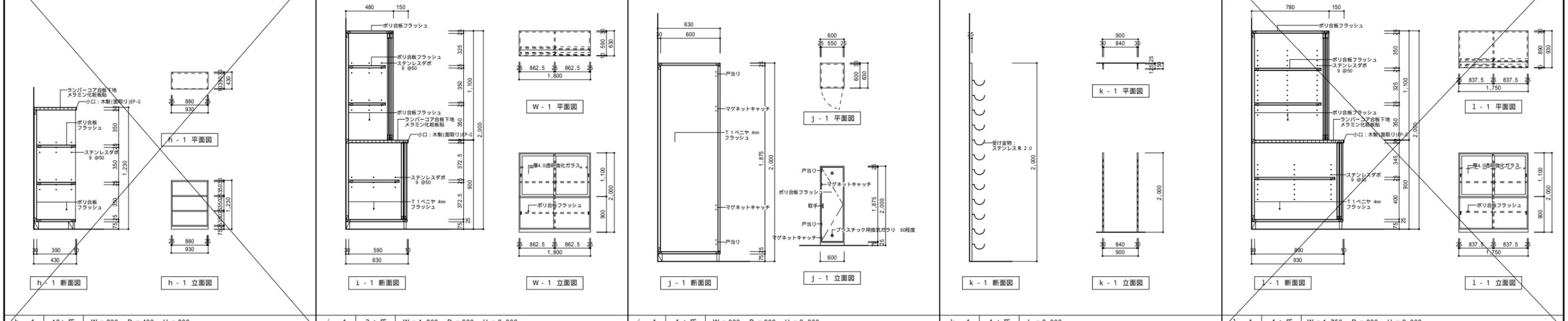
V-1	2ヶ所	W=1,700	D=500	H=900
W-1	3ヶ所	W=1,800	D=530	H=2,000
X-1	8ヶ所	W=2,000	D=600	H=2,000
Y-1	1ヶ所	W=2,000	D=830	H=1,700
Z-1	1ヶ所	W=900	D=530	H=2,000



a - 1	1ヶ所	W = 600 D = 300 H = 2,000
b - 1	1ヶ所	棚板: W = 1,190、掃除用具掛け: W = 560
b - 2	2ヶ所	棚板: W = 1,225、掃除用具掛け: W = 560
b - 3	1ヶ所	棚板: W = 830、掃除用具掛け: W = 560
c - 1	1ヶ所	W = 1,400 + 600 + 1,700 D = 600 H = 750



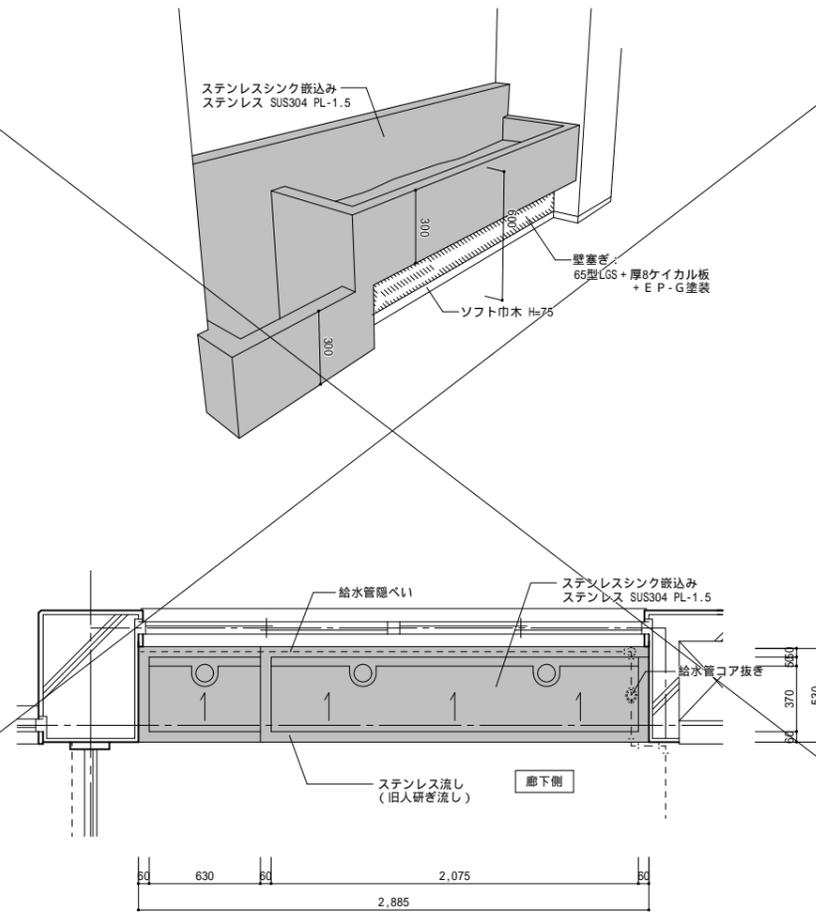
d - 1	1ヶ所	W = 1,900 D = 400 H = 900
d - 2	1ヶ所	W = 800 D = 400 H = 900
e - 1	1ヶ所	W = 800 D = 400 H = 900
e - 2	1ヶ所	W = 2,000 D = 400 H = 900
e - 3	1ヶ所	W = 1,800 D = 400 H = 900
f - 1	8ヶ所	W = 1,620 D = 430 H = 1,755
g - 1	2ヶ所	W = 2,000 D = 550 H = 900



h - 1	12ヶ所	W = 930 D = 430 H = 900
i - 1	3ヶ所	W = 1,800 D = 630 H = 2,000
j - 1	1ヶ所	W = 600 D = 630 H = 2,000
k - 1	1ヶ所	L = 2,000
l - 1	4ヶ所	W = 1,750 D = 930 H = 2,000

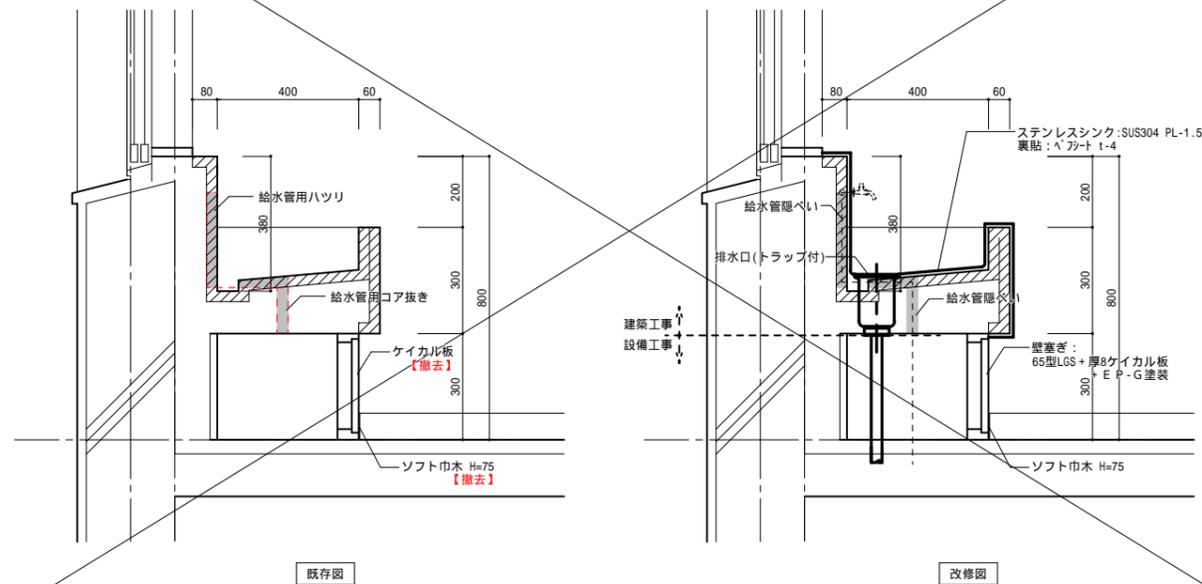
人研流し(足元塞ぎタイプ)【1階廊下・2階廊下・各階階段ホール】

1階: 3ヶ所 A3,1:40
2階: 3ヶ所 A1,1:20



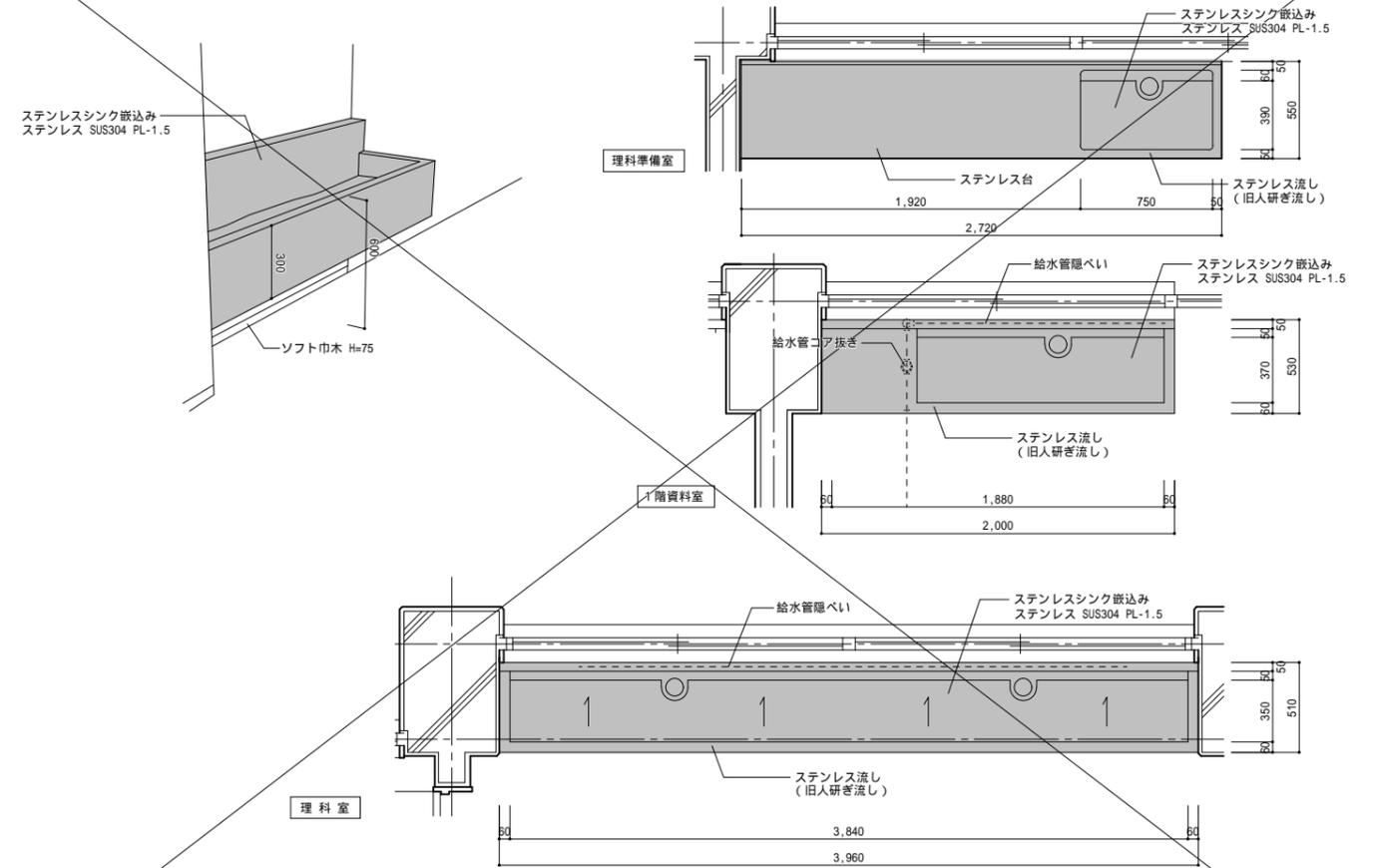
廊下 人研台・人研流し 断面詳細図

A3,1:20
A1,1:10



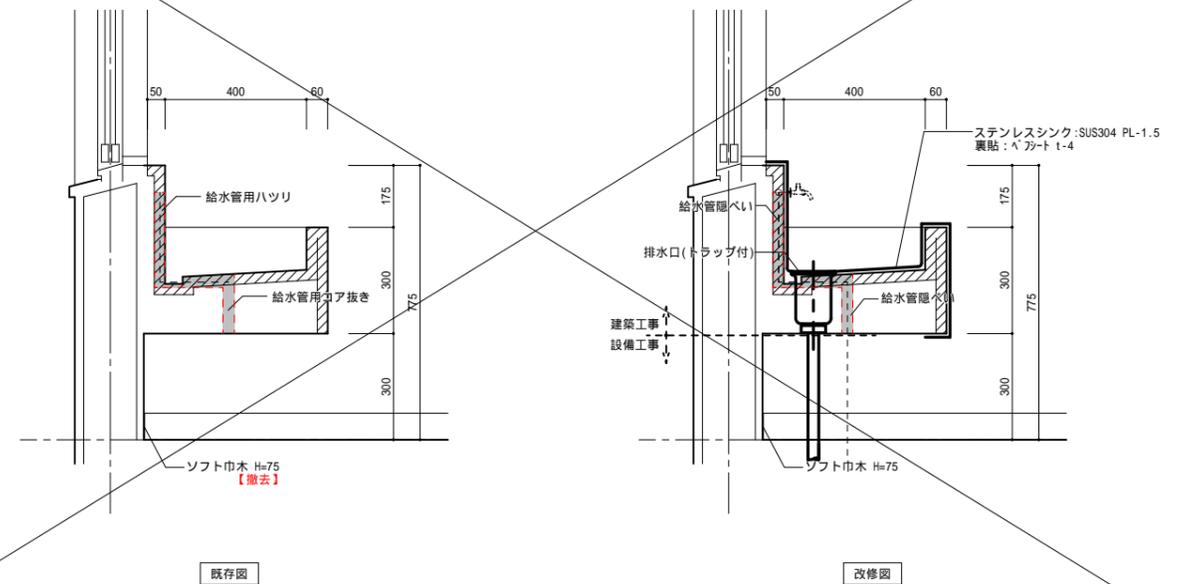
人研流し(足元オープンタイプ)【理科室・理科準備室・1階資料室】

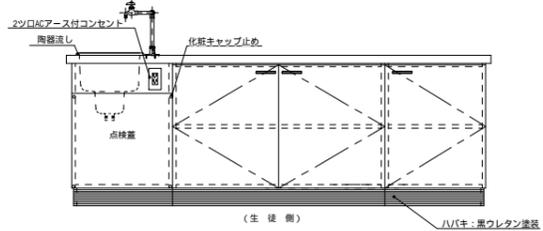
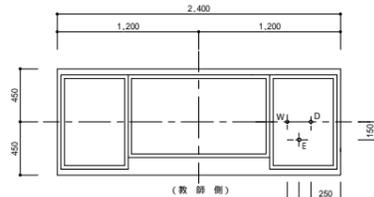
3ヶ所 A3,1:40
A1,1:20



1階資料室 人研台・人研流し 断面詳細図

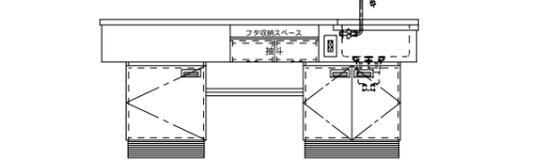
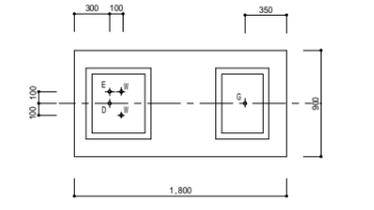
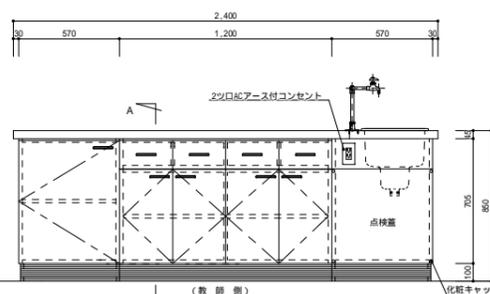
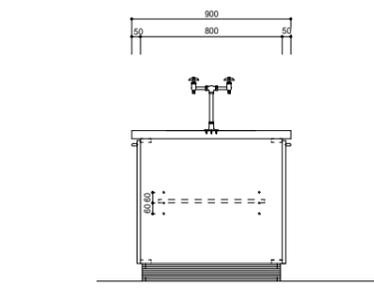
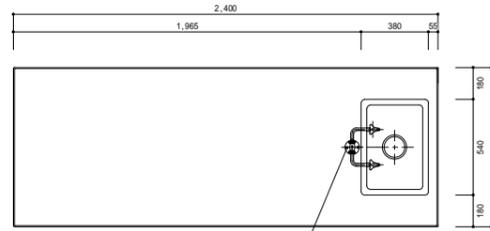
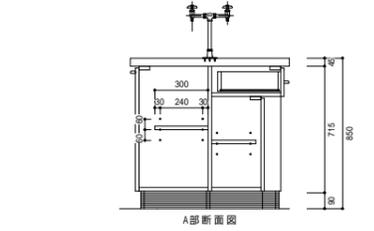
A3,1:20
A1,1:10





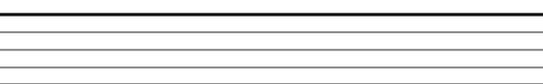
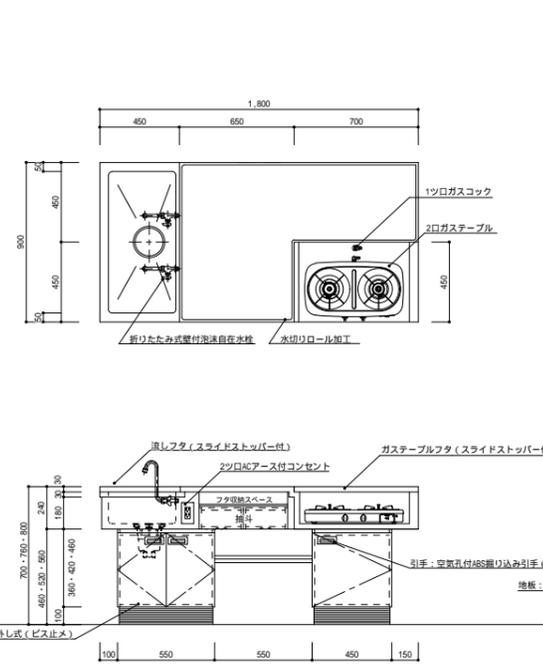
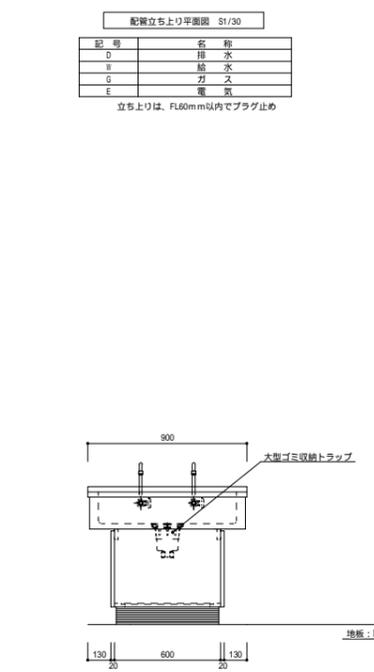
型式	マエダAT-1161
寸法	2400H×900D×850H
天板	メラミン t45
芯材	下地材は、フラッシュ構造とし、ハニカム構造芯を使用すること。
エッジ	ポリプロピレン製 R加工
本体	低圧両面メラミン化粧パーティクルボード 120mm ベタ芯構造
木口	樹脂エッジ ホットメルト加工
抽斗	抽斗前板: 低圧両面メラミン化粧パーティクルボード 120mm
木口	樹脂エッジ ホットメルト加工
側板・向板	オレフィン系樹脂化粧板仕上げ 12mm
底板	オレフィン系樹脂化粧板仕上げ
抽斗レール	ステンレススライドローラー式ストップ構造
引手	アーチハンドル(樹脂製)
開戸	低圧両面メラミン化粧パーティクルボード 120mm ベタ芯構造
木口	樹脂エッジ ホットメルト加工
蝶番	ワンタッチスライド蝶番
引手	アーチハンドル(樹脂製)
台輪	黒ウレタン塗装
付属品	はめ込み式陶器流し 1台
	台付2ツロ化学水栓 1台
	2ツロカース付コンセント 2個

製作に使用する材料・塗料・接着剤は、F 適合商品とする。



型式	マエダDS-1041
規格	1800H×900D×700-760-800H
天板	ステンレス S U S 430H1.0
フタ	ステンレス S U S 430H1.0 (スライドストップ付)
主材	低圧両面メラミン化粧パーティクルボード 120mm ベタ芯構造
木口	樹脂エッジ ホットメルト加工
抽斗	抽斗前板: 低圧両面メラミン化粧パーティクルボード 120mm
木口	樹脂エッジ ホットメルト加工
側板・向板	オレフィン系樹脂化粧板仕上げ 12mm
底板	オレフィン系樹脂化粧板仕上げ
開戸	低圧両面メラミン化粧パーティクルボード 120mm ベタ芯構造
木口	樹脂エッジ ホットメルト加工
蝶番	ワンタッチスライド蝶番
引手	空気孔付ABS握り込み引手(抗菌性)
台輪	黒ウレタン塗装
付属品	2口ガステーブル 1台
	折りたたみ式壁付泡洗自在水栓 2個
	1ツロガスコック 1個
	2ツロカース付コンセント 2個
	大型ゴミ収納トラップ 1個

製作に使用する材料・塗料・接着剤は、F 適合商品とする。



アルミ枠付上下式黒板【参考図】

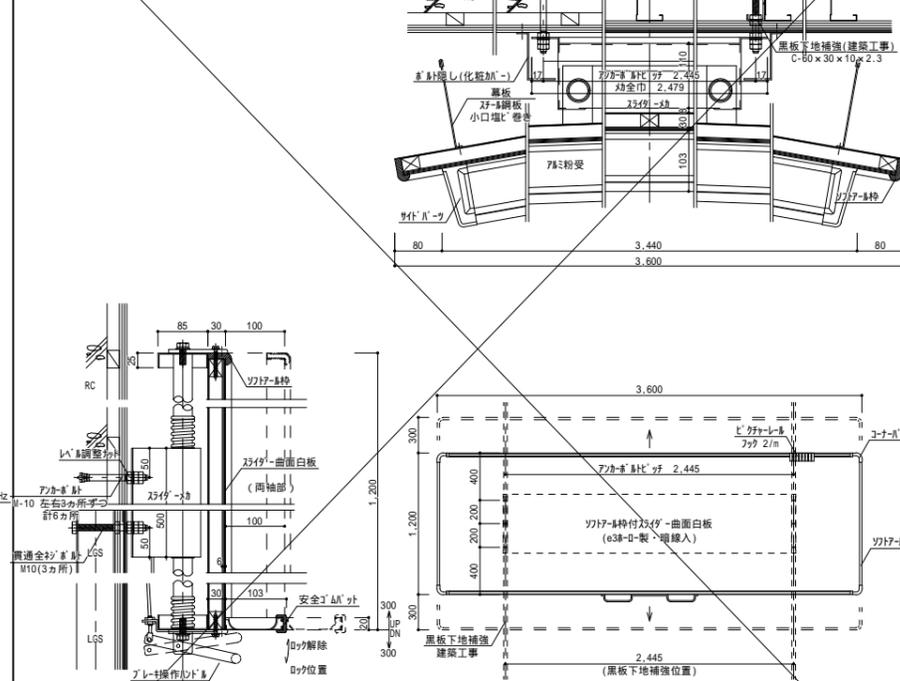
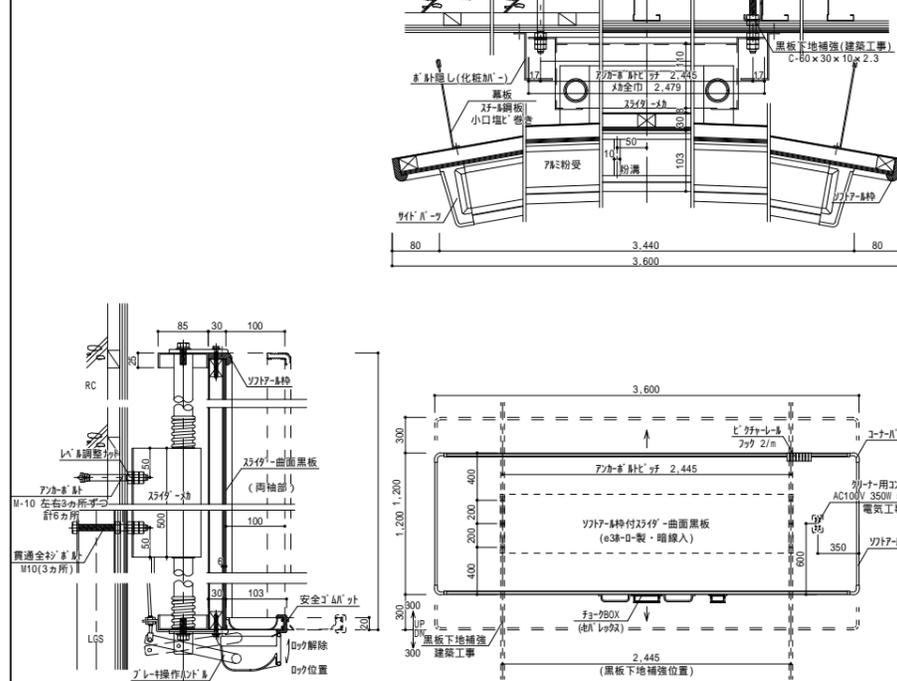
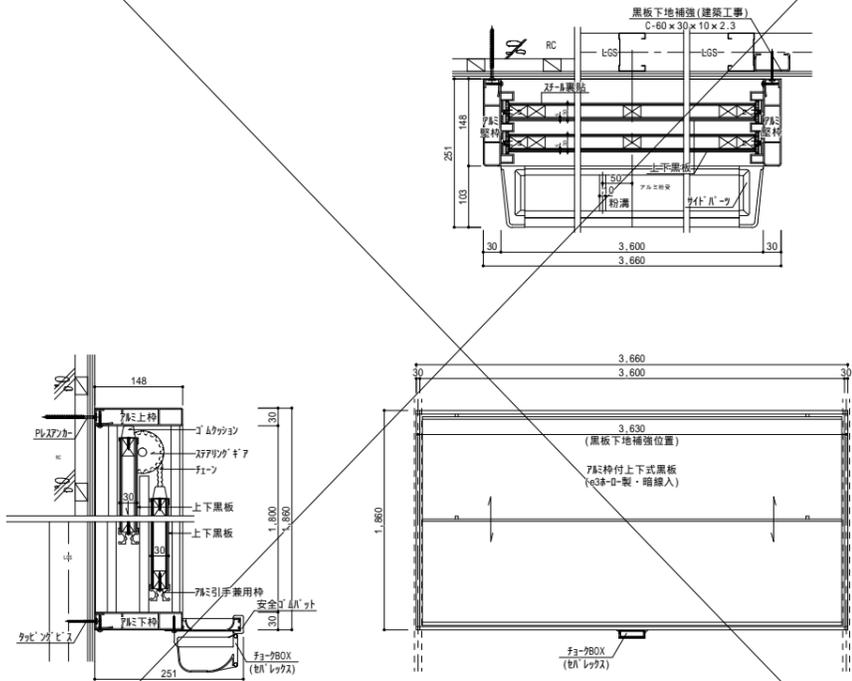
A3, 1:12-60
A1, 1: 6-30

スライダー曲面黒板【参考図】

A3, 1:12-60
A1, 1: 6-30

スライダー曲面白板【参考図】

A3, 1:12-60
A1, 1: 6-30

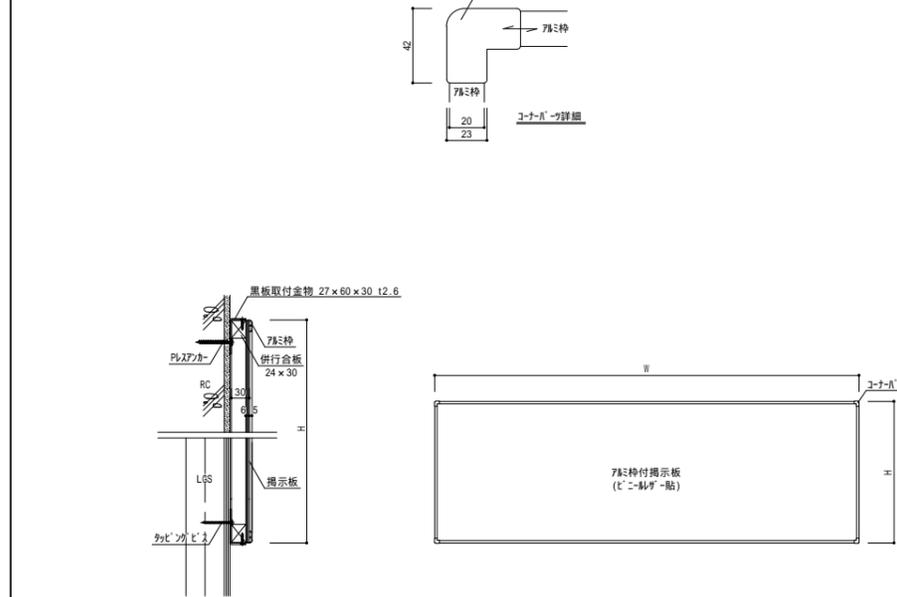
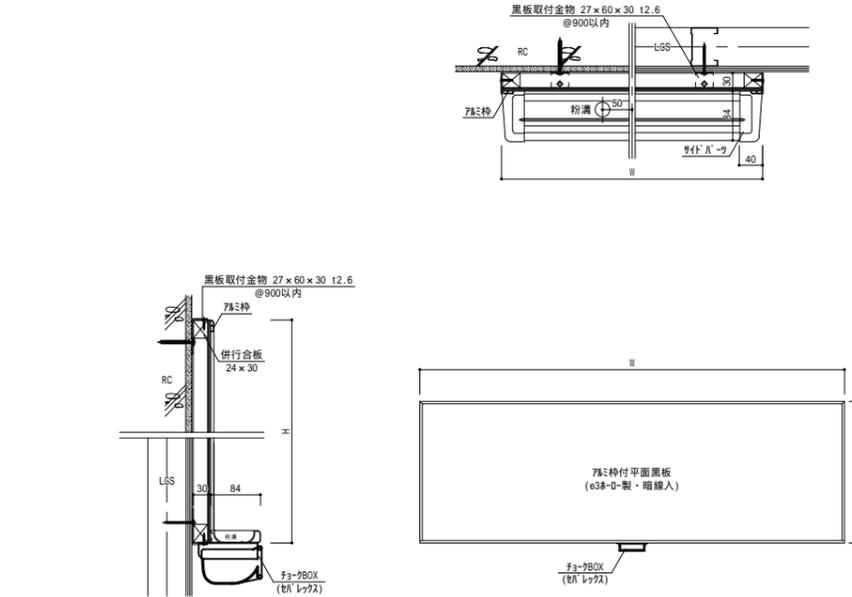


平面黒板【参考図】

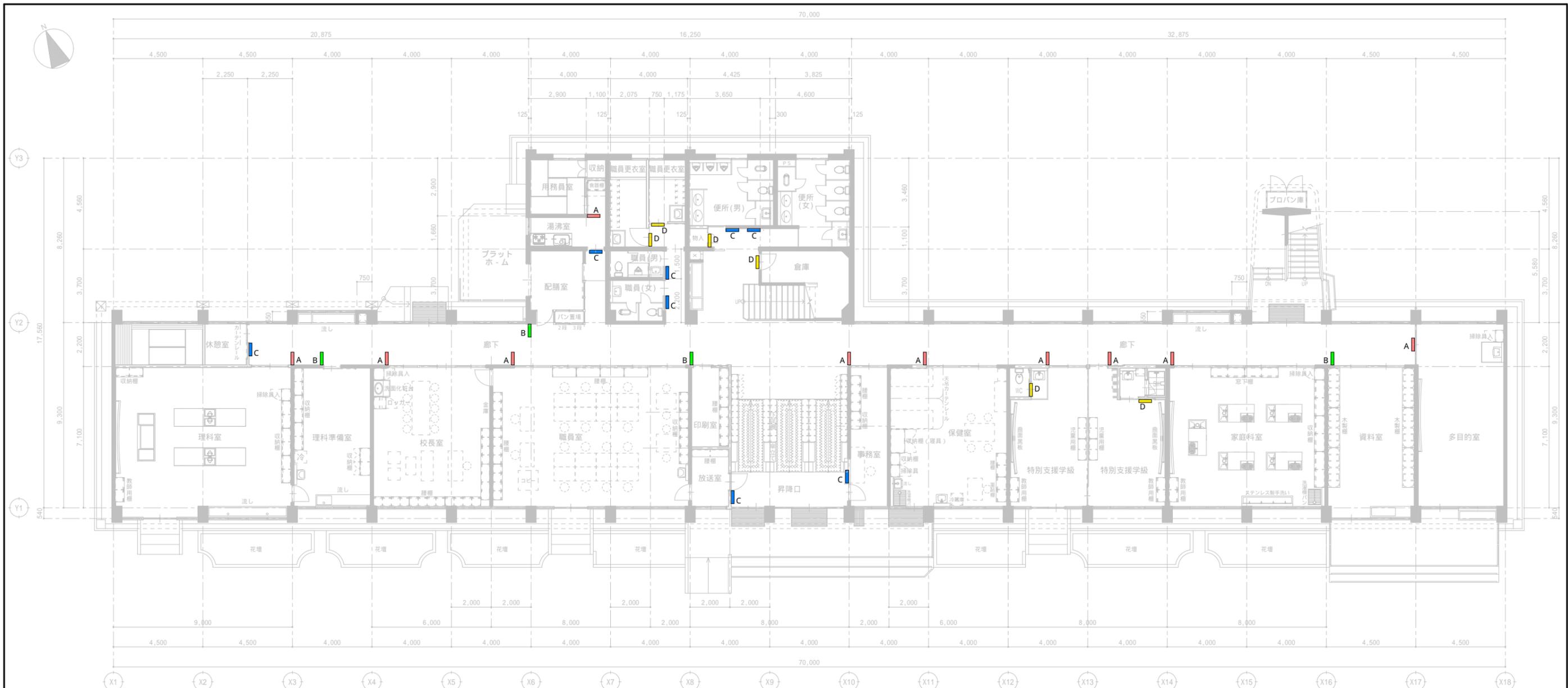
A3, 1:12-60
A1, 1: 6-30

掲示板【参考図】

A3, 1:4-12-60
A1, 1:2- 6-30



【参考】黒板・白板の表面材：e3IPI 10X2ö・セラミックコート
備考・特記事項
1) 黒板表面材：JIS S6007「黒板」焼付けö-黒板とすること。
 白板表面材：全国黒板連盟基準「白板」焼付けö-白板とすること。
2) 製作は、日本産業規格表示認証を受けた工場にて 製作し責任施工とする。
3) 取付下地補強は、現場打ち合わせの上決定すること。



記号	A	名称	数量	10	記号	B	名称	数量	4	記号	C	名称	数量	8	記号	D	名称	数量	6
----	---	----	----	----	----	---	----	----	---	----	---	----	----	---	----	---	----	----	---

記号 A 名称 突出サイン (マグネット式ネームプレート付) 数量 10

サインリスト	
理科室	1
校長室	1
職員室	1
事務室	1
保健室	1
特別支援学級「(例)ひまわり」	1
特別支援学級「(例)たんぽぽ」	1
家庭科室	1
多目的室(平付けタイプ)	1
用務員室	1

フレーム: SUS全具
ベース: タモ材縁付板 t18
マグネット式ネームプレート

【正面図 S=1/4】
【平面図 S=1/4】
【展開図 S=1/30】

記号 B 名称 突出サイン 数量 4

サインリスト	
理科準備室	1
印刷室	1
配膳室	1
資料室	1

フレーム: SUS全具
ベース: タモ材縁付板 t18

【正面図 S=1/4】
【平面図 S=1/4】
【展開図 S=1/30】

記号 C 名称 正面型サイン 数量 8

サインリスト	
休憩室	1
給湯室	1
職員(男)トイレ	1
職員(女)トイレ	1
女子トイレ	1
男子トイレ	1
放送室	1
事務室	1

ベース: タモ材縁付板 t18

【正面図 S=1/4】
【平面図 S=1/4】

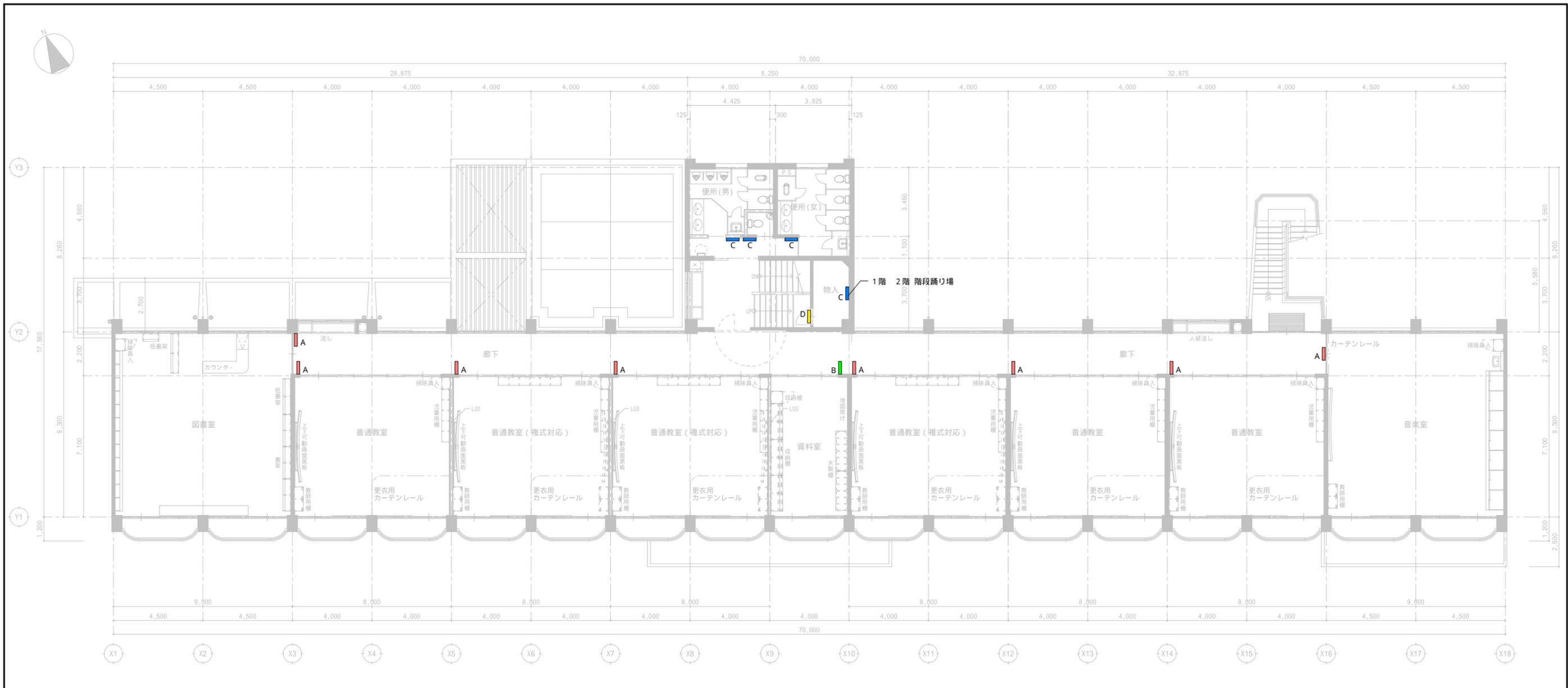
記号 D 名称 シート貼サイン 数量 6

サインリスト	
男子更衣室	1
女子更衣室	1
物入	1
倉庫	1
トイレ	1
シャワー	1

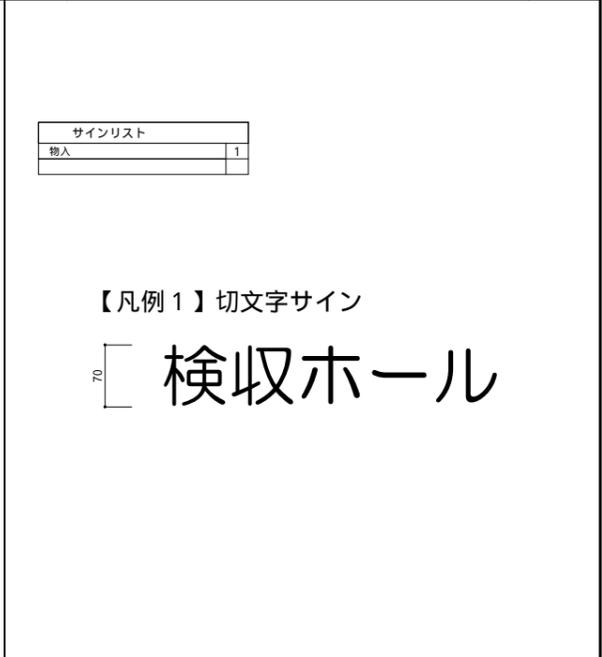
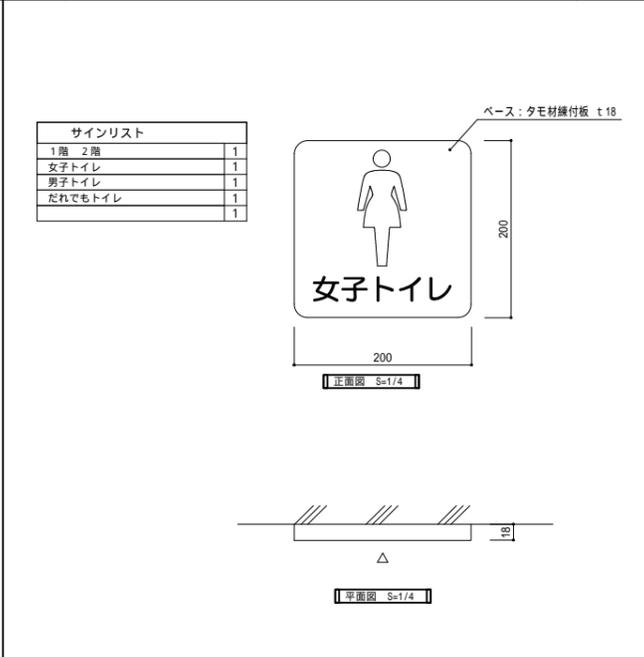
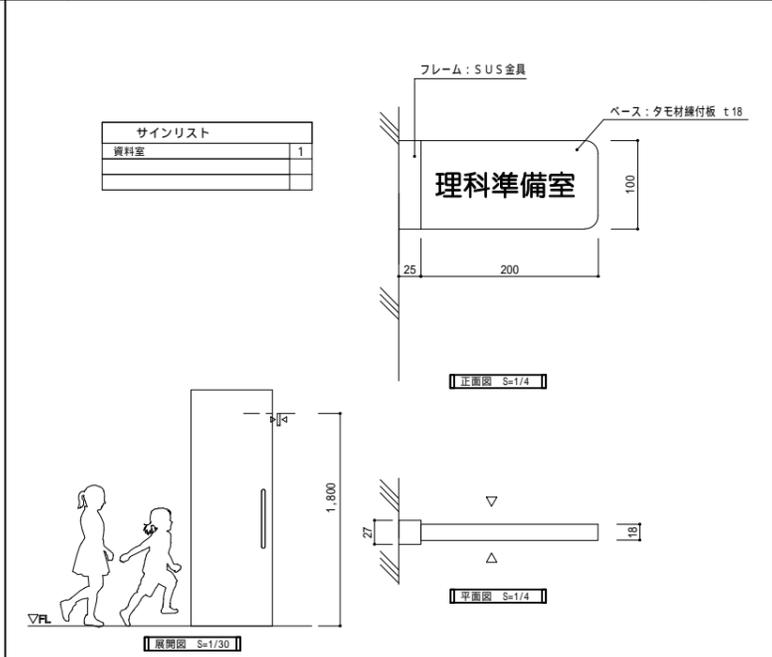
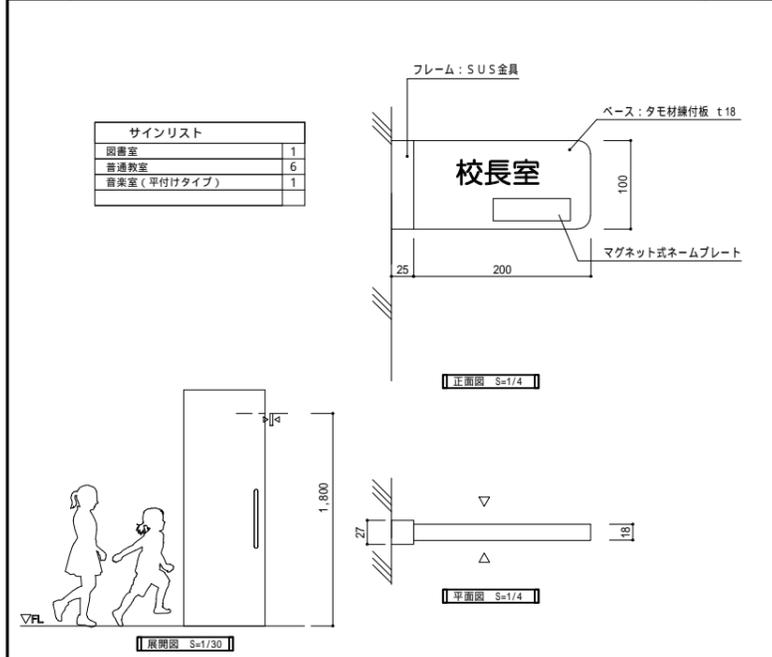
【凡例1】切文字サイン

検収ホール

70



記号	名称	数量	記号	名称	数量	記号	名称	数量	記号	名称	数量
A	突出サイン (マグネット式ネームプレート付)	8	B	突出サイン	1	C	正面型サイン	4	D	シート貼サイン	1



外壁（浮き部） 修繕工事		
現況	修繕イメージ	工事仕様
<p>外壁：モルタル塗の上吹付等 モルタルが浮いてひび割れている 構造体コンクリート</p>	1. ピンニング孔の穿孔 <p>モルタル ドリル 浮き</p>	工事名称：アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 一般部：16本/m ² 指定部（見上げ面、庇の鼻、まぐさ隅角部）：25本/m ² 狭幅部（笠木部）：5本/m 幅200mm以下
	2. アンカーピン固定用エポキシ樹脂注入 <p>注入器具 エポキシ樹脂</p>	工事内容：外壁モルタルの浮き部を、構造体コンクリートに全ネジ切りアンカーピンとエポキシ樹脂で固定し、かつ残存浮き部にエポキシ樹脂をほぼ全面に注入充填する。 設計でこの工法を採用されていても浮きの状況等によっては、ポリマーセメントモルタル充填工法又はモルタル塗替え工法を採用することもあるため、監督員と協議し改修工法を決定すること。
	3. ピンニング <p>アンカーピン</p>	

外壁（ひび割れ部） 修繕工事		
現況	修繕イメージ	工事仕様
<p>外壁：モルタル塗の上吹付等 外壁ひび割れ 0.2mm以上1.0mm以下</p>	1. 自動式低圧エポキシ樹脂注入 <p>注入器具 エポキシ樹脂注入</p>	工事名称：自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 工事内容：外壁のひび割れ部に、低・中粘度のエポキシ樹脂を注入器具により自動的に低圧で注入する。 注入間隔は200～300mmとする。

外壁及び揚裏（爆裂・欠損部） 修繕工事			
現況	修繕イメージ	修繕イメージ（階段ササラ）	工事仕様
	<p>外壁：コンクリート打の上吹付等 鉄筋が錆びて、コンクリートが欠損している 構造体コンクリート あげ裏：コンクリート打の上リシン吹付け</p>	1. コンクリート欠損部の撤去 <p>欠損部を撤去</p>	
	2. 鉄筋錆び除去+下地処理 <p>鉄筋錆びを除去、錆止め塗装 メンテペースト</p>	2. ステンレスアンカーピン打+ステンレス線結束 <p>ステンレス線 ステンレスアンカーピン</p>	
	3. ポリマーセメントモルタル充填 <p>ポリマーセメントモルタル</p>	3. ポリマーセメント充填 <p>ポリマーセメントモルタル</p>	

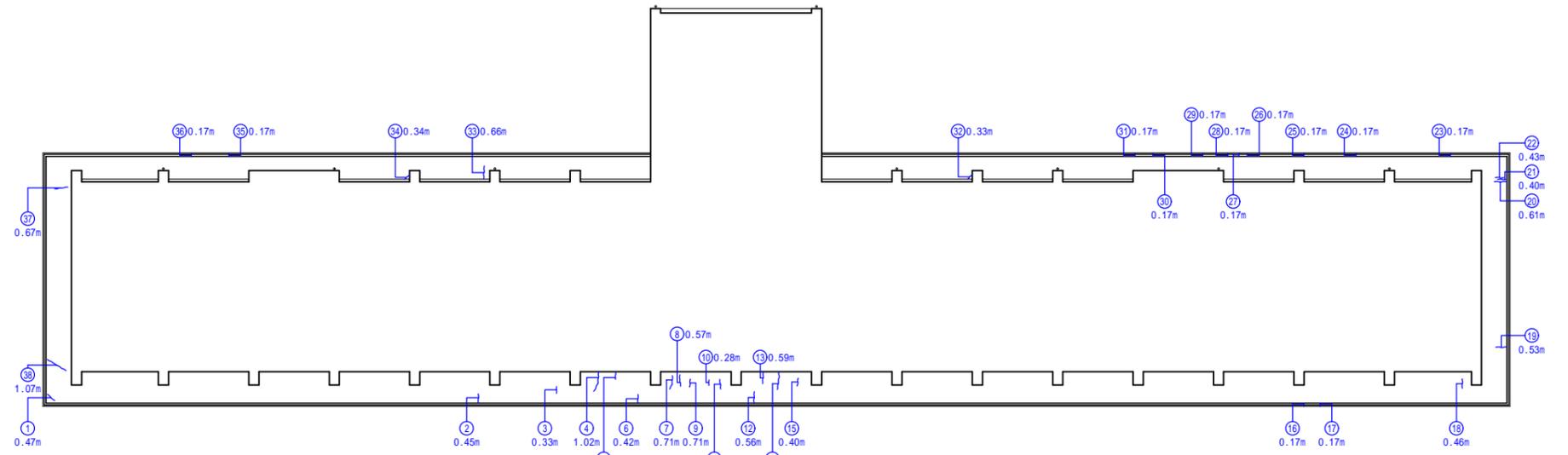
使用材料・工法については、監督員の承諾を得ること。

凡 例			
番号記号	工法記号	工 法	表示記号
① ポリマーセメント	A	PBS	爆裂部改修(一般部)
	B	PKS	欠損部改修(一般部)
	C	PUS	浮き部改修
	D	PBL	爆裂部改修(狭幅部)
	E	PKL	欠損部改修(狭幅部)
△ 接着剤混入	F	SKS	欠損部改修
	G	SUS	浮き部改修
▽ 防水	H	BKS	欠損部改修
	I	BUS	浮き部改修
① アンカーピンニング	J	A2S	浮き部改修(指定部)
	K	A16	浮き部改修(一般部)
	L	AS	浮き部改修(狭幅部)
1(番号のみ)	M	H	ヒビ割れ部改修
① ポリマーセメント アンカーピンニング工法	N	PA-P	欠損部改修
			展開図表示位置

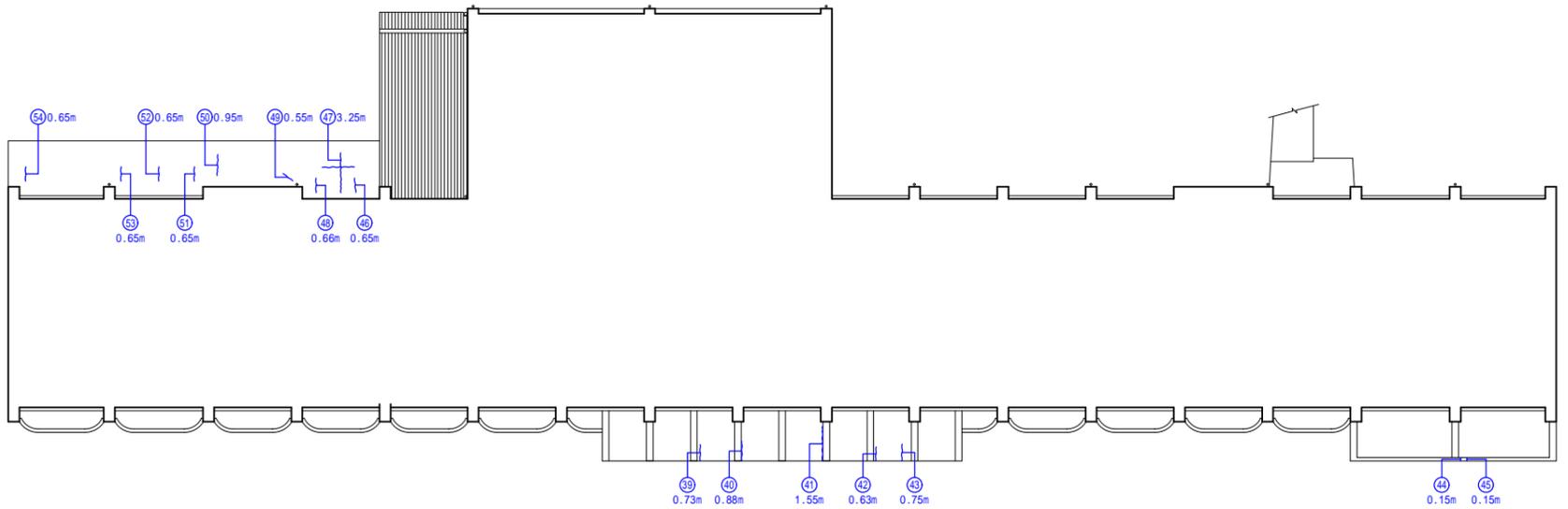
工 法 別 集 計 表

工法	ポリマーセメントモルタル充填 (爆裂・一般)PBS		ポリマーセメントモルタル充填 (爆裂・見上)PBLA	
	(㎡)	場所	(㎡)	場所
調査数量	0.00	外壁	0.00	見上
設計数量	0.00	外壁	0.00	見上
工法	ポリマーセメントモルタル充填 (爆裂・狭幅)PBL		ポリマーセメントモルタル充填 (欠損・狭幅)PKL	
	(㎡)	場所	(㎡)	場所
調査数量	0.00	外壁	0.00	外壁
設計数量	0.00	外壁	0.00	外壁
工法	アンカーピンニング (浮き部・一般)A16		アンカーピンニング (浮き部・狭幅)AS	
	(㎡)	場所	(㎡)	場所
調査数量	15.93	外壁	4.30	外壁
設計数量	57.00	外壁	16.00	外壁
工法	自動低圧エポキシ樹脂注入 (ひび割れ)H			
	(m)	幅		
調査数量	130.47	0.2-1.0m		
設計数量	131.00	0.2-1.0m		

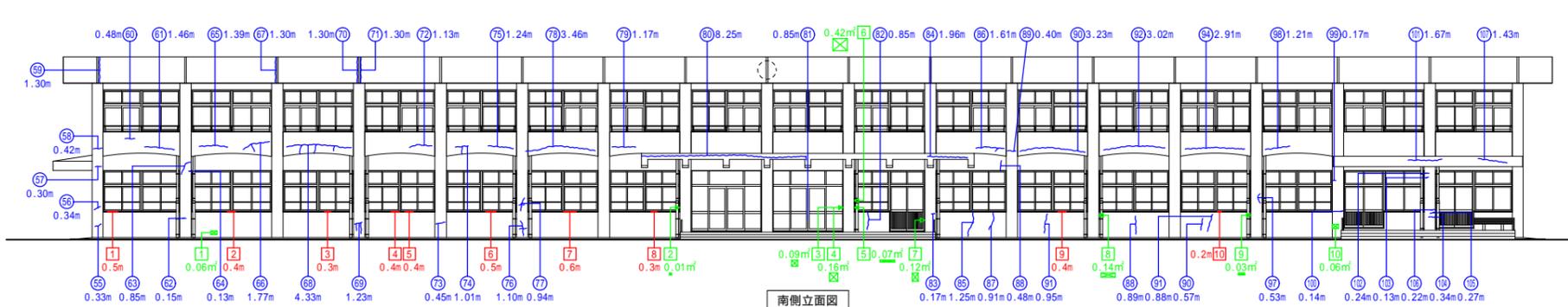
調査範囲： ひび割れ及び爆裂については、目視による全数調査。
モルタル浮きについては、2.5mの高さまで確認した。(建物高さ8,940/2,500=3.6)
設計数量： 設計数量は、調査数量より算出した目安の数値である。着工前に詳細な
外壁調査を行うこと。
既存仕上： 外壁塗装下地調整塗材にアスベストが含まれています。(調査結果より)
『建築物の改修・解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉
じん飛散防止処理技術指針』に基づき施工すること。



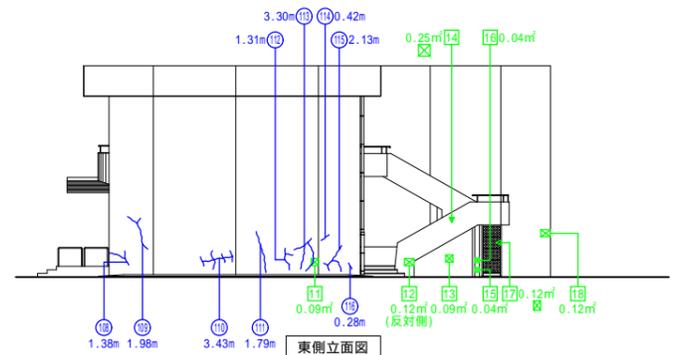
2階あげ裏図



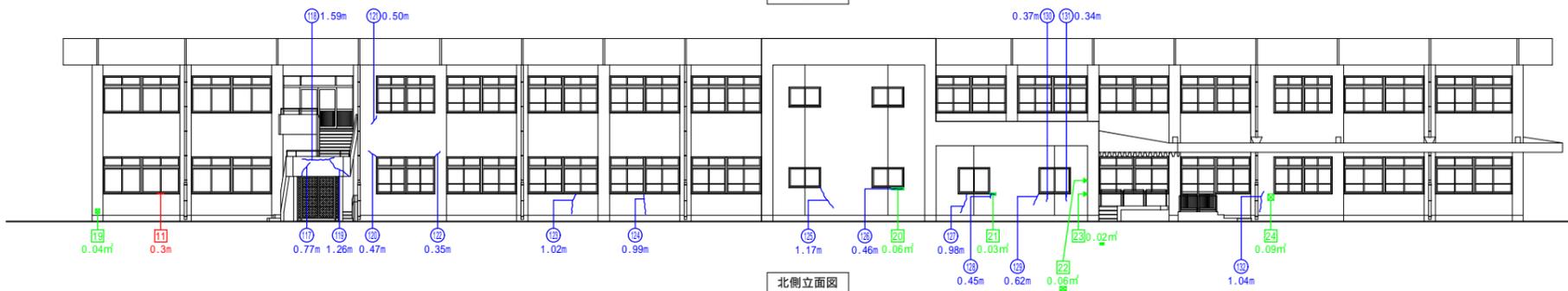
1階あげ裏図



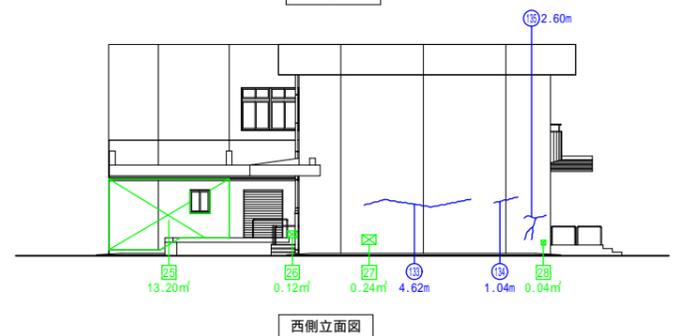
南側立面図



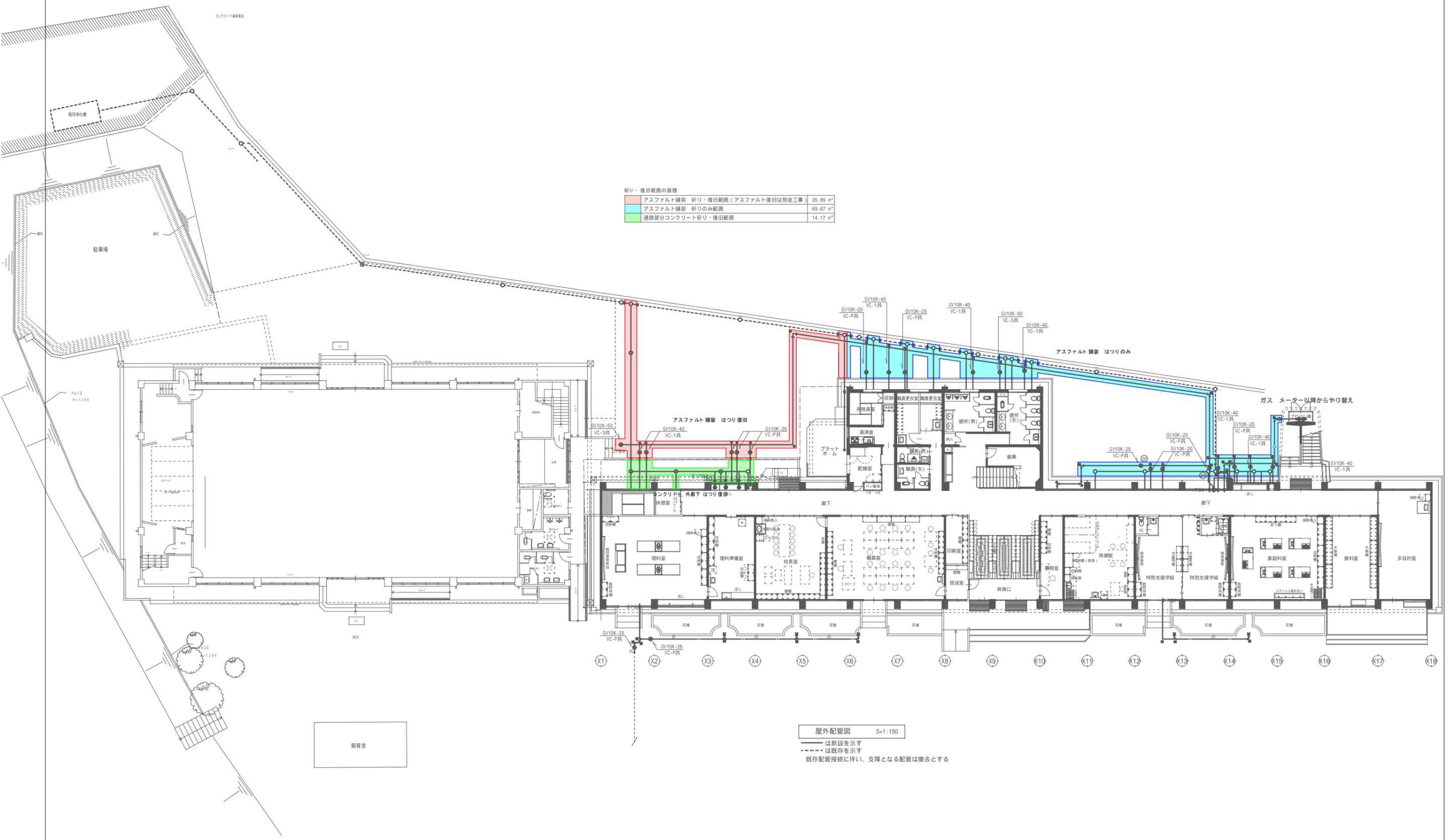
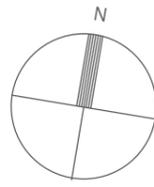
東側立面図



北側立面図



西側立面図

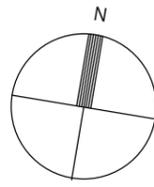


研り・復旧範囲の面積

アスファルト舗装 研り・復旧範囲(アスファルト復旧は別途工事)	35.89 m ²
アスファルト舗装 研りのみ範囲	69.67 m ²
道路部分コンクリート研り・復旧範囲	14.17 m ²

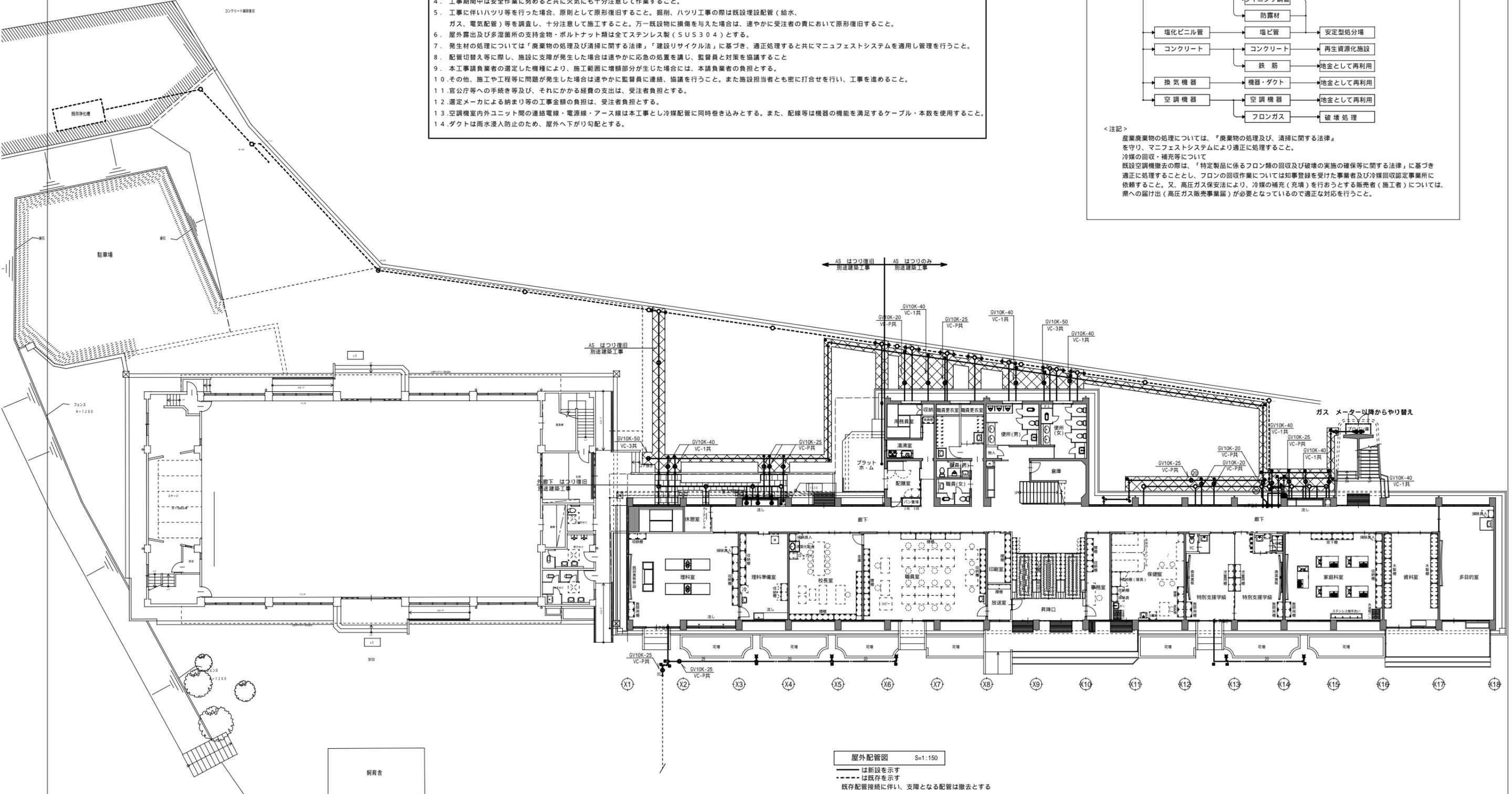
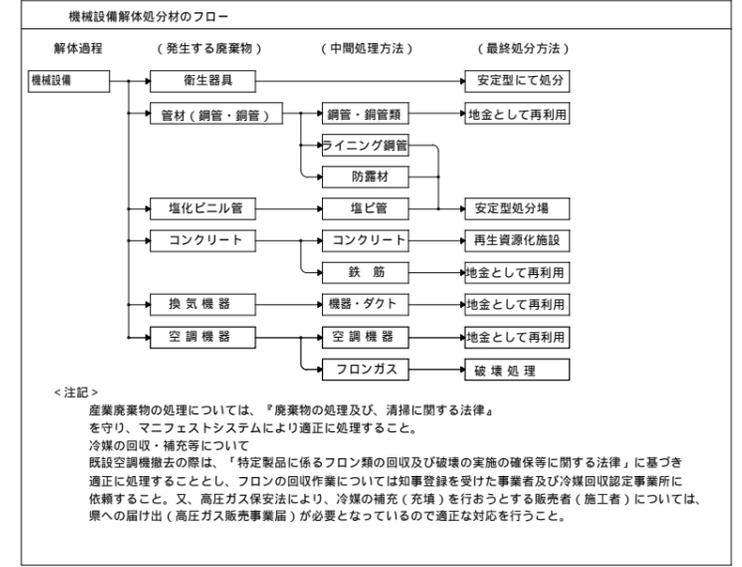
屋外配管図 S=1:150

— は新設を示す
 - - - は既存を示す
 既存配管接続に伴い、支障となる配管は撤去とする

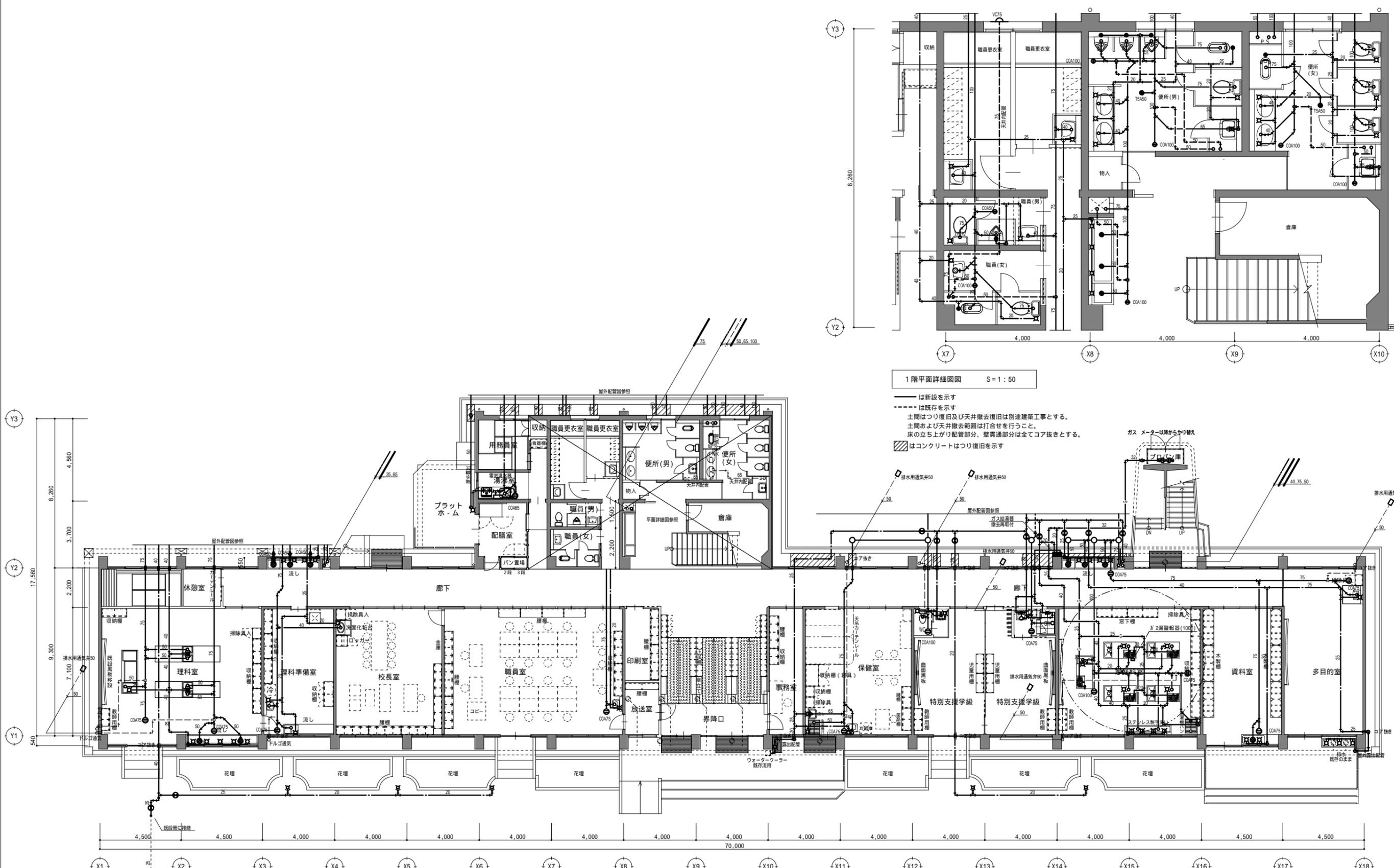


特記事項

1. 本工事前に現地調査を十分行い、施工要領を把握した上で施工計画書及び工程表を作成し、監督員及び各関係機関の担当者の承諾を得た後、工事に着手のこと。
2. 工事に際しては、騒音等により施設に支障をきたす事のないように留意すると共に、事前に担当者に連絡し、承諾を得ること。
3. 工事施工に先立ち支障となる機器または移動すべき機器が発生した場合は、事前に協議して作業に着手のこと。
4. 工事期間中は安全作業に努めると共に火気にも十分注意して作業すること。
5. 工事に伴いハツリ等を行った場合、原則として原形復旧すること。掘削、ハツリ工事の際は既設埋設配管（給水、ガス、電気配管）等を調査し、十分注意して施工すること。万一既設物に損傷を与えた場合は、速やかに受注者の責において原形復旧すること。
6. 屋外露出及び多湿面の支持金物・ボルトナット類は全てステンレス製（SUS304）とする。
7. 発生材の処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「建設リサイクル法」に基づき、適正処理すると共にマニフェストシステムを適用し管理を行うこと。
8. 配管切替等に際し、施設に支障が発生した場合は速やかに応急の処置を講じ、監督員と対策を協議すること。
9. 本工事請負業者の選定した機種により、施工範囲に増額部分が生じた場合には、本請負業者の負担とする。
10. その他、施工や工程等に問題が発生した場合は速やかに監督員に連絡、協議を行うこと。また施設担当者とも密に打合せを行い、工事を進めること。
11. 官公庁等への手続き等及び、それにかかる経費の支出は、受注者負担とする。
12. 選定メーカーによる納まり等の工事金額の負担は、受注者負担とする。
13. 空調機室内外ユニット間の連絡電線・電源線・アース線は本工事とし冷媒配管に同時巻き込みとする。また、配線等は機器の機能を満足するケーブル・本数を使用すること。
14. ダクトは雨水浸入防止のため、屋外へ下がり勾配とする。

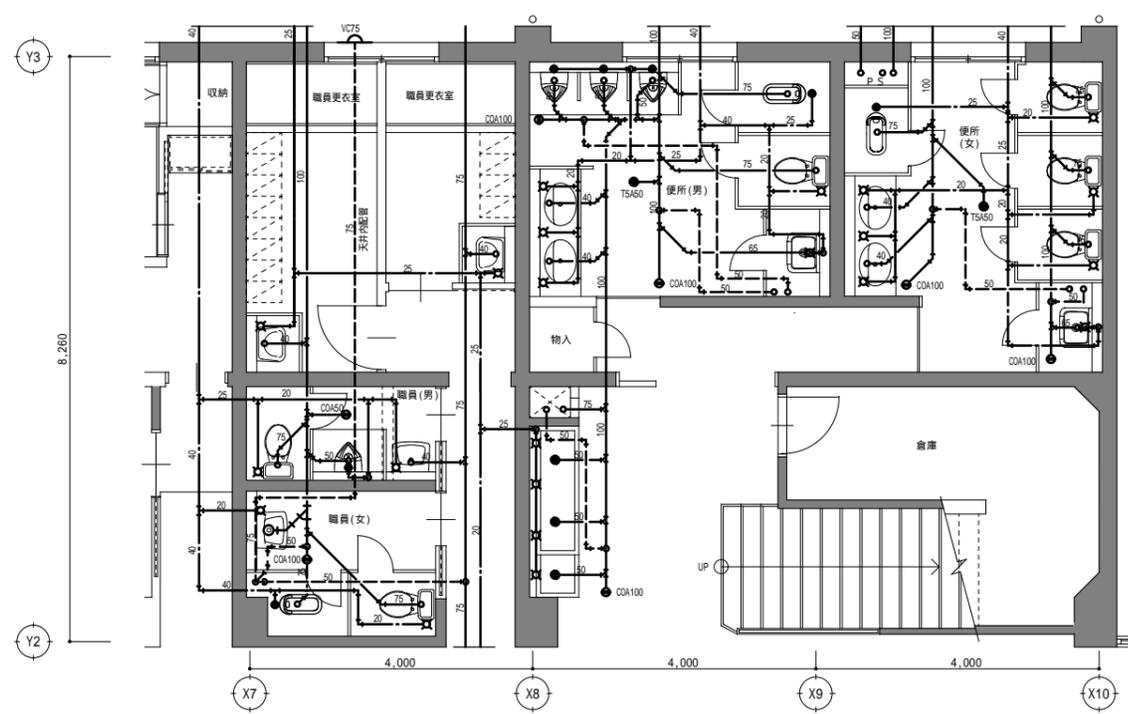


屋外配管図 S=1:150
 — は新設を示す
 - - - は既存を示す
 既存配管接続に伴い、支障となる配管は撤去とする



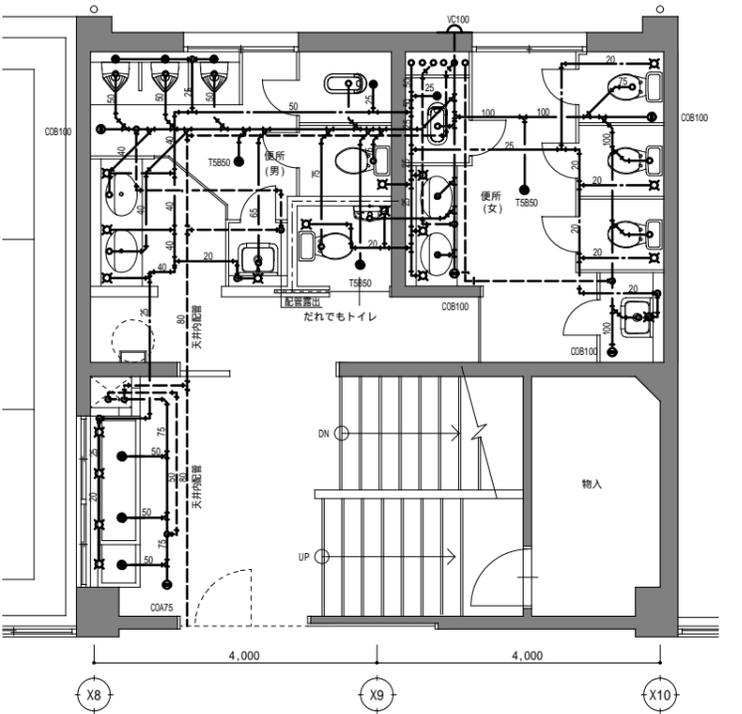
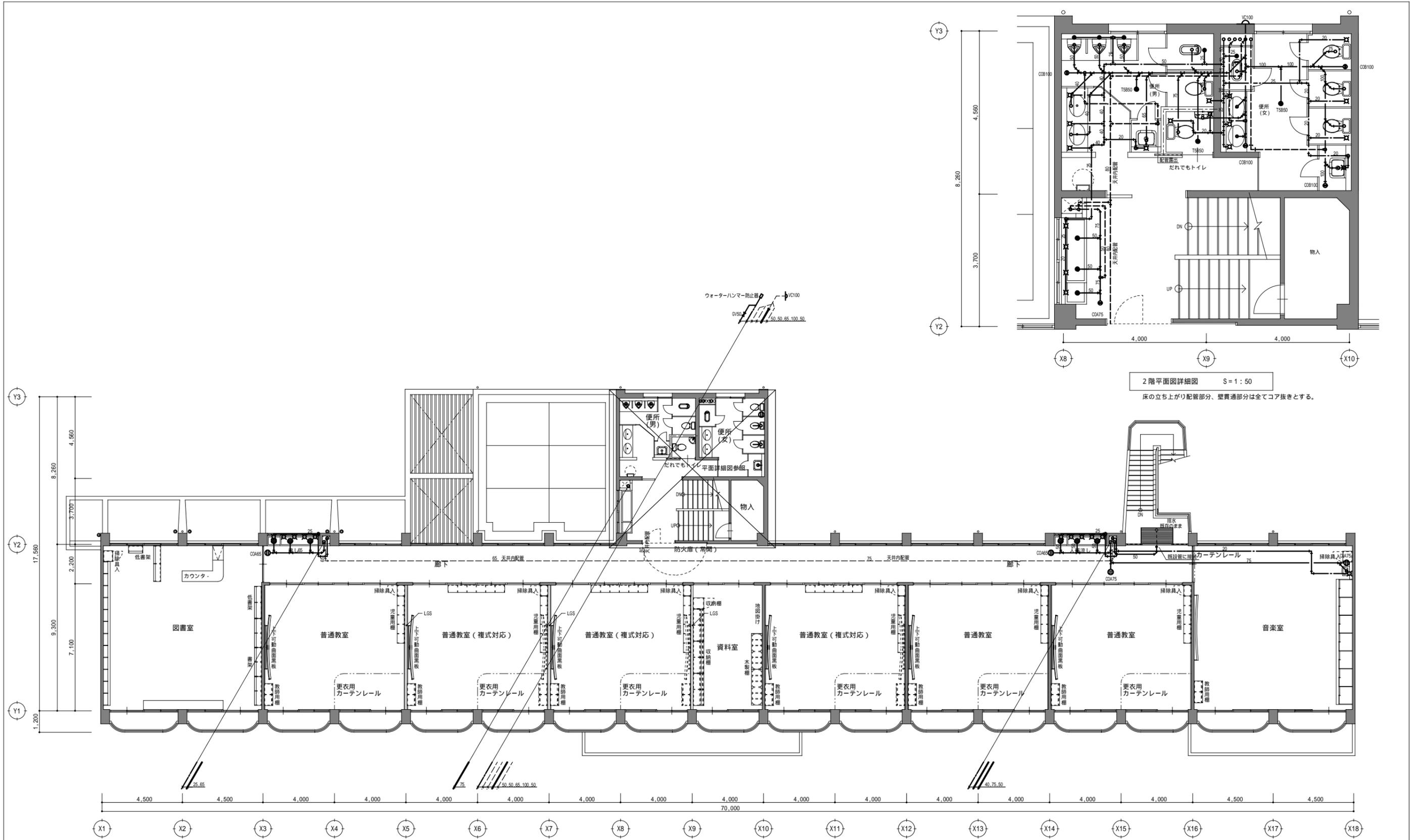
1階平面図 S=1:100

— は新設を示す
 - - - は既存を示す
 土間及び天井撤去は別途建築工事とする。
 土間および天井撤去範囲は打合せを行うこと。
 床の立ち上がり配管部分、壁貫通部分は全てコア抜きとする。
 [斜線] はコンクリートはつり復旧を示す

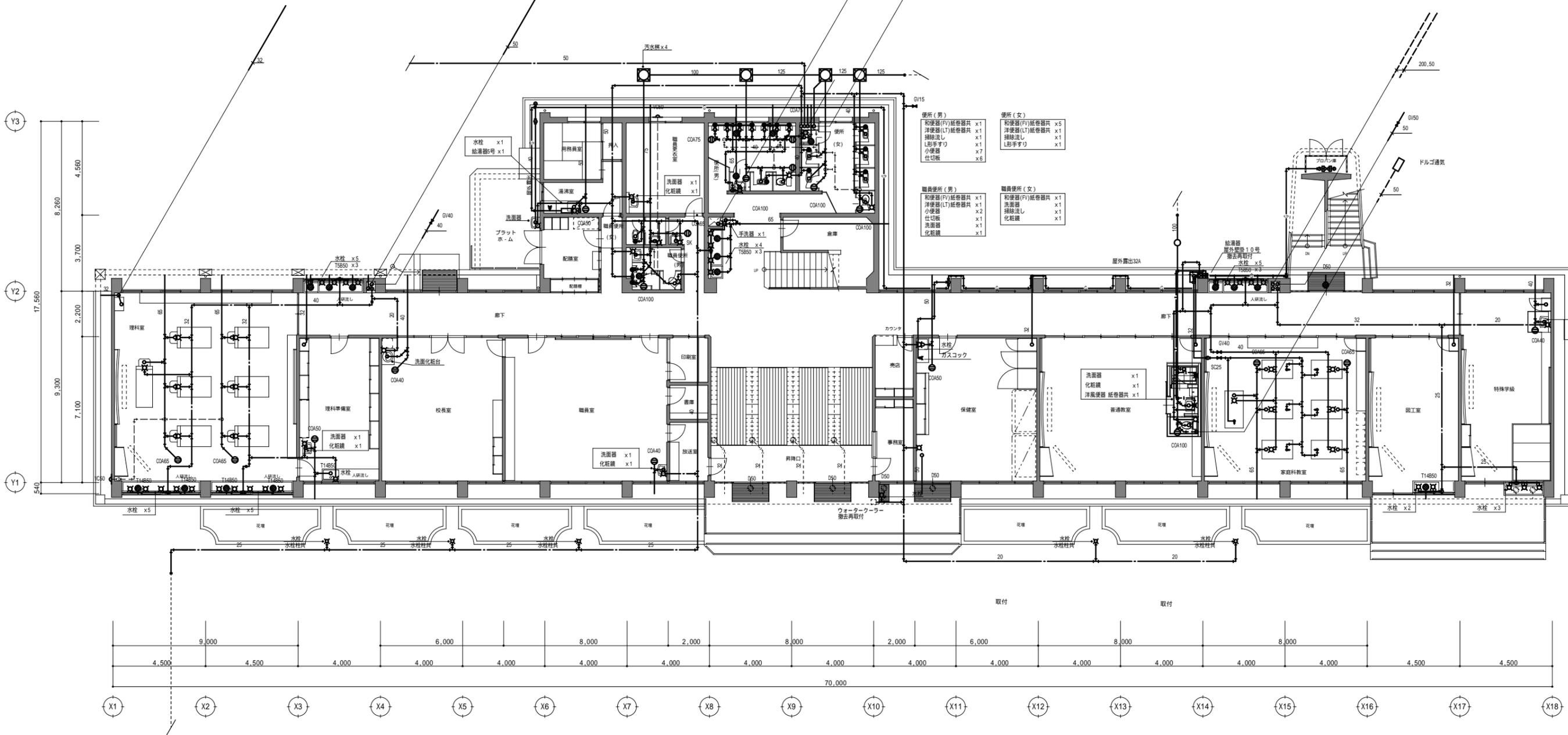


1階平面詳細図 S=1:50

— は新設を示す
 - - - は既存を示す
 土間及び天井撤去は別途建築工事とする。
 土間および天井撤去範囲は打合せを行うこと。
 床の立ち上がり配管部分、壁貫通部分は全てコア抜きとする。
 [斜線] はコンクリートはつり復旧を示す



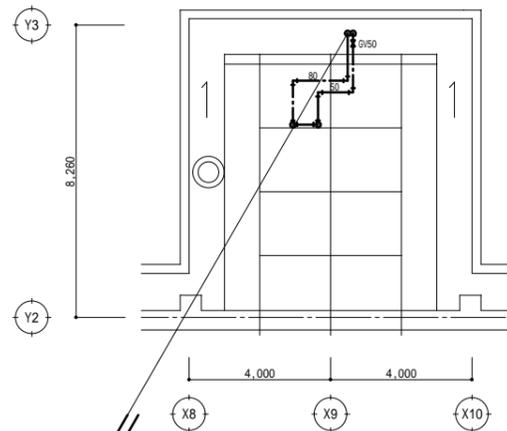
2階平面図 S = 1 : 100
 — は新設を示す
 - - - は既存を示す
 床の立ち上がり配管部分、壁貫通部分は全てコア抜きとする。



- | | |
|----------------|----------------|
| 便所 (男) | 便所 (女) |
| 和便器(FI)紙巻器共 x1 | 和便器(FI)紙巻器共 x5 |
| 洋便器(LT)紙巻器共 x1 | 洋便器(LT)紙巻器共 x1 |
| 掃除流し x1 | 掃除流し x1 |
| L形手すり x1 | L形手すり x1 |
| 小便器 x7 | |
| 仕切板 x6 | |
| 職員便所 (男) | 職員便所 (女) |
| 和便器(FI)紙巻器共 x1 | 和便器(FI)紙巻器共 x1 |
| 洋便器(LT)紙巻器共 x1 | 洋便器(LT)紙巻器共 x1 |
| 小便器 x2 | 小便器 x1 |
| 掃除流し x1 | 掃除流し x1 |
| 仕切板 x1 | 仕切板 x1 |
| 化粧鏡 x1 | 化粧鏡 x1 |

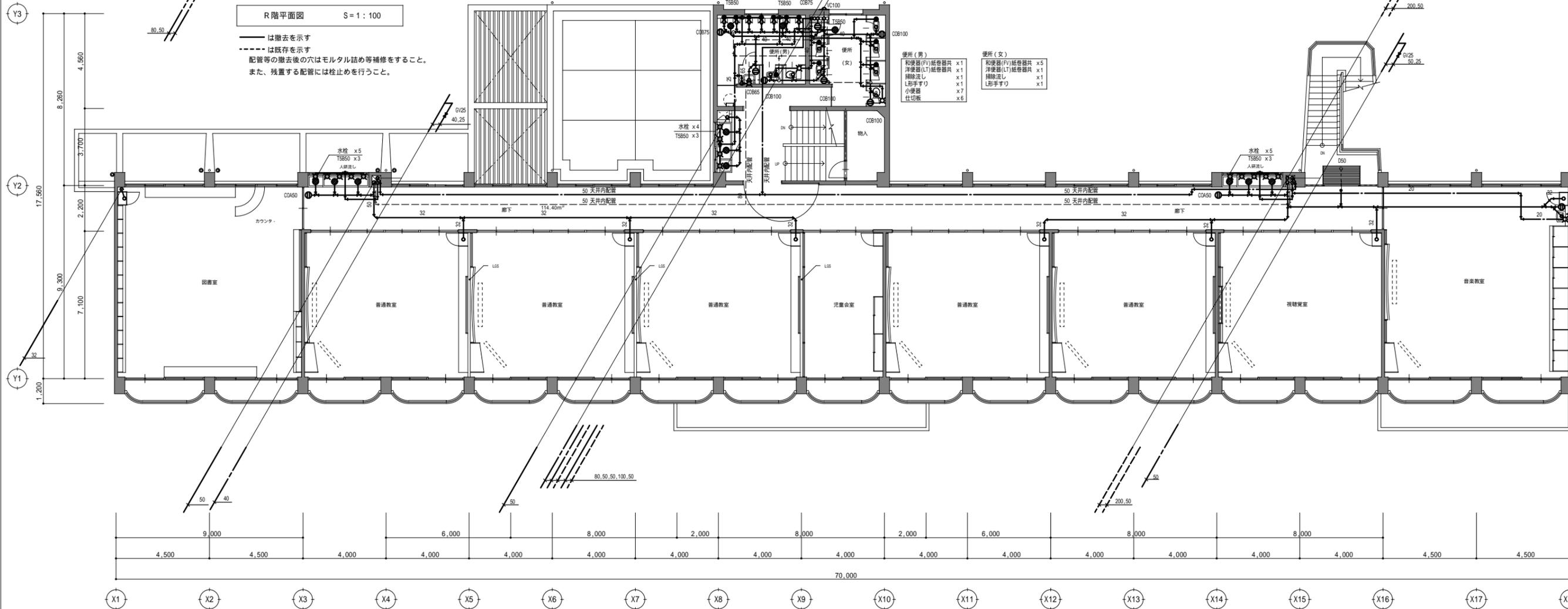
1階平面図 S=1:100

— は撤去を示す
 - - - は既存を示す
 配管等の撤去後の穴はモルタル詰め等補修をすること。
 また、残置する配管には栓止めを行うこと。



R階平面図 S = 1 : 100

— は撤去を示す
 - - - は既存を示す
 配管等の撤去後の穴はモルタル詰め等補修をすること。
 また、残置する配管には栓止めを行うこと。



2階平面図 S = 1 : 100

— は撤去を示す
 - - - は既存を示す
 配管等の撤去後の穴はモルタル詰め等補修をすること。
 また、残置する配管には栓止めを行うこと。

空調機器表

機器番号	名称	仕様	電気容量		台数	備考
			V	kW		
ACP-1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	型式 天吊 ツイン同時 (消費電力) 定格冷房能力 12.5 kW (圧縮機) 定格暖房能力 14.0 kW 付属品 室外機風向ガイド・ドレンアップキット・室内機用防振ゴム・コトド-スライダ・転倒防止ワイヤ-(SUS)	3	2.00	4.3	3 1階 職員室 2階 普通教室
ACP-2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	型式 天吊 ツイン同時 (消費電力) 定格冷房能力 20.0 kW (圧縮機) 定格暖房能力 22.4 kW 付属品 ドレンアップキット・室内機用防振ゴム・コトド-スライダ・転倒防止ワイヤ-(SUS)	3	2.00	6.9	1 2階 音楽室
ACP-3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	型式 天吊 ペア (消費電力) 定格冷房能力 12.5 kW (圧縮機) 定格暖房能力 14.0 kW 付属品 ドレンアップキット・室内機用防振ゴム・コトド-スライダ・転倒防止ワイヤ-(SUS)	3	2.00	4.4	1 2階 図書室
ACR-1	空冷ヒートポンプルームエアコン	型式 壁掛形 (消費電力) 定格冷房能力 2.8 kW (圧縮機) 定格暖房能力 3.6 kW 付属品 室外機風向ガイド・ワイヤレスリモコン・転倒防止ワイヤ-(SUS)	1	1.00	2.0	2 1階 休憩室・事務室
ACR-2	空冷ヒートポンプルームエアコン	型式 壁掛形 (消費電力) 定格冷房能力 5.6 kW (圧縮機) 定格暖房能力 6.3 kW 付属品 室外機風向ガイド・ワイヤレスリモコン・転倒防止ワイヤ-(SUS)	1	2.00	3.9	1 1階 保健室

コンクリート基礎は本工事とする。
2015年省エネ基準をクリアし、グリーン購入法調達基準適合品であること。
冷媒は新冷媒とする。
転倒防止措置をすること。

空調機用リモコンの取付及び配線は本工事とする。
空調機用リモコンの取付、配線は本工事とする。
配線等に樹脂製の表示札(豆札)等を取付、種別・行き先等を表示すること。

換気機器表

機器番号	名称	仕様	電気容量		台数	備考
			V	kW		
FE-1	天井扇	低騒音形 風量 150 m3/h x 30 Pa ウエザーカーバー 20cm SUS製防鳥網付	1	1.00	0.05	2 1階 職員 男便所、職員 女便所
FE-2	天井扇	低騒音形 風量 110 m3/h x 50 Pa ウエザーカーバー 20cm SUS製防鳥網付	1	1.00	0.05	1 1階 印刷室
FE-3	天井扇	低騒音形 風量 50 m3/h x 20 Pa 付属品 深形フード(SUS製ガラリ付) 100	1	1.00	0.05	3 1階 特別支援教室 便所、洗面所 2階 誰でもトイレ
FE-4	天井扇	低騒音形 風量 380 m3/h x 50 Pa ウエザーカーバー 20cm SUS製防鳥網付	1	1.00	0.1	4 1階 便所(男)、便所(女) 2階 便所(男)、便所(女)
FE-5	天井扇	低騒音形 風量 300 m3/h x 40 Pa ウエザーカーバー 20cm SUS製防鳥網付	1	1.00	0.05	1 1階 保健室
FE-6	天井扇	低騒音形 オール金属 風量 450 m3/h x 110 Pa ウエザーカーバー 20cm SUS製防鳥網付	1	1.00	0.1	4 1階 家庭科室
FE-7	天井扇	低騒音形 オール金属 風量 300 m3/h x 40 Pa ウエザーカーバー 20cm SUS製防鳥網付	1	1.00	0.05	1 1階 湯沸室
FE-8	壁換気扇	窓枠据付け格子タイプ 25cm 690m3/h 電気式シャッター 引きひもなし 電源コード(ブチ付)、SUS製カバー、防鳥網、絶縁枠(樹脂製)	1	1.00	0.05	13 1階 理科室、職員室、校長室 2階 図書室、普通教室、音楽室
FE-9	壁換気扇	窓枠据付け格子タイプ 20cm 300m3/h 電気式シャッター 引きひもなし 電源コード(ブチ付)、SUS製カバー、防鳥網、絶縁枠(樹脂製)	1	1.00	0.05	1 1階 休憩室
OA-1	自然給気口	壁取付 給気グリル 150 (風量調節機構付)				2 1階 職員室、印刷室

換気扇の取付は、別途電気工事とする。

空調機器表 既存(撤去再取付)

記号	名称	形名	仕様	台数	備考
AC-1	室外機	吊り形	定格冷房能力: 61.5 kW 定格暖房能力: 69.0 kW	1	1階 室外機置場
AC-1-1	室内機	天吊形	定格冷房能力: 7.1 kW 定格暖房能力: 8.0 kW	8	2階 教室
AC-1-2	室内機	天吊形	定格冷房能力: 5.6 kW 定格暖房能力: 6.3 kW	2	1階 教室
AC-2	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天吊形	定格冷房能力: 10.0 kW 定格暖房能力: 11.2 kW	1	1階 校長室
AC-3	ルームエアコン	壁掛形	定格冷房能力: 2.2 kW 定格暖房能力: 2.5 kW	1	1階 用務員室

ワイヤードリモコン、転倒防止ワイヤ、防振ゴムは再利用とする。

凡例表

記号	名称	使用管材
—R—	冷媒管	断熱材被覆銅管
—D—	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
—RD—	冷媒管、ドレン管	断熱材被覆銅管 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
—D—	排気ダクト	スパイラルダクト
—D—	排気フード	深形フード(SUS製、ガラリ付)
—	リモコン線	EM-CEE1.25-2C
—	リモコン	

室内外連絡線 EM-EEF2.0-3C+アース線 EM-IE2.0 は冷媒巻付とする(参考)

防露・防食・塗装区分表

施工箇所	冷媒	ドレン	ダクト	備考
天井内	B	F	B	A 防露(標準仕様書に準じる)
屋内露出	C	A	D	B 裸管のまま
屋外露出	E	D	—	C 保温化粧ケース D 塗装 E SUSラッキング F 保温チューブ

室外機設置施工要領図

注記) アンカーボルト仕様は、耐震計算を行い決定すること

室内機施工要領図

吊り長さが250mm以上の場合は、斜材による耐震支持をとること

冷媒管屋内隠蔽部施工要領図

液管 9.52 以下(1.5m以内)
液管 12.70 以上(2.0m以内)

基礎及びメッシュフェンス(参考)断面詳細図(各学校現状による)

基礎 180x180x450
層基礎 300x300x300

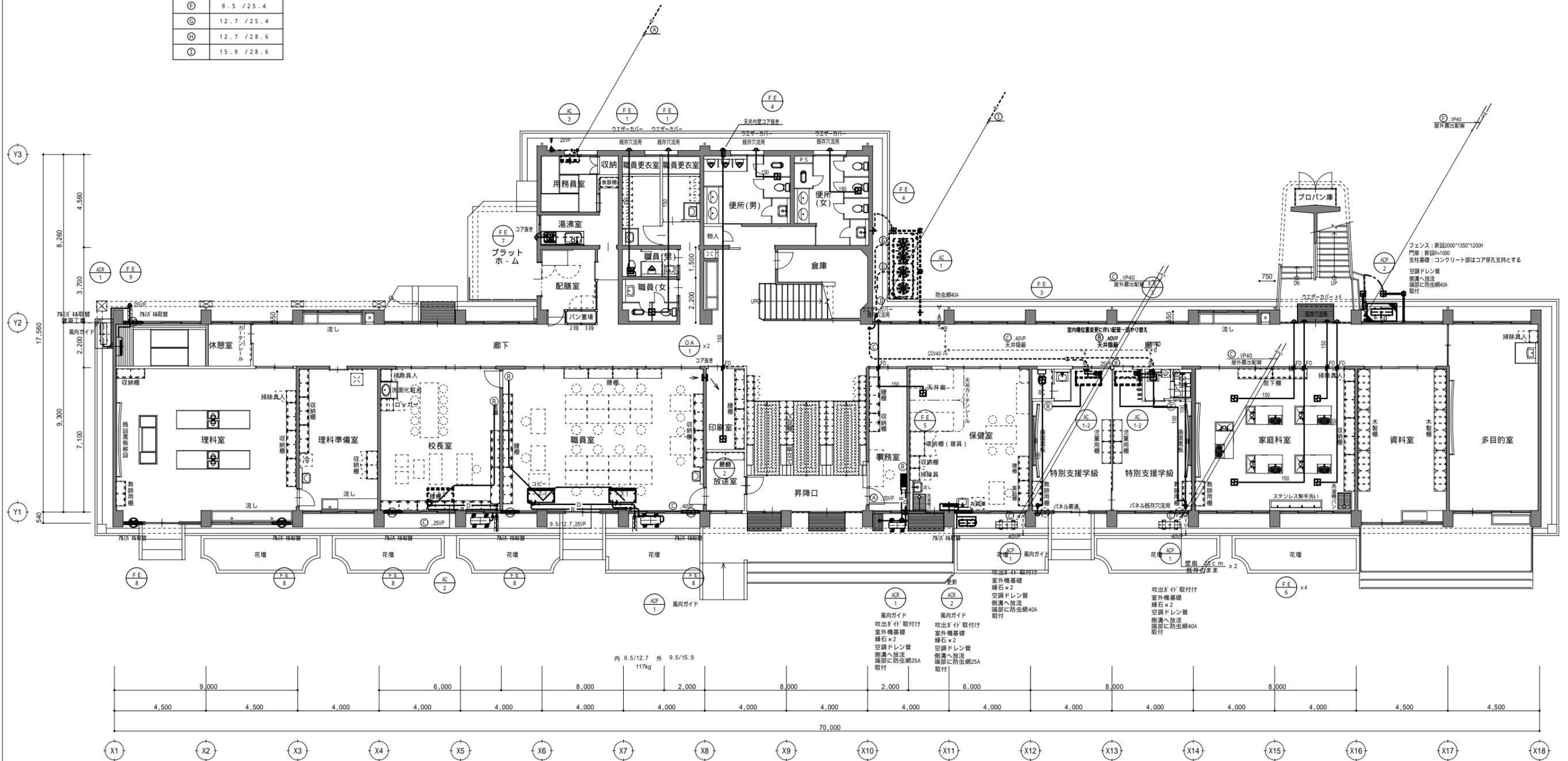
リモコン配線施工要領

取付高さはH=FL+1.5mを標準とする

冷媒管の同時巻防露施工要領(参考)

冷媒管凡例

記号	冷媒管径
Ⓐ	6.4 / 9.5
Ⓑ	6.4 / 12.7
Ⓒ	9.5 / 15.9
Ⓓ	9.5 / 19.1
Ⓔ	9.5 / 22.2
Ⓕ	9.5 / 25.4
Ⓖ	12.7 / 25.4
Ⓗ	12.7 / 28.6
Ⓘ	15.9 / 28.6

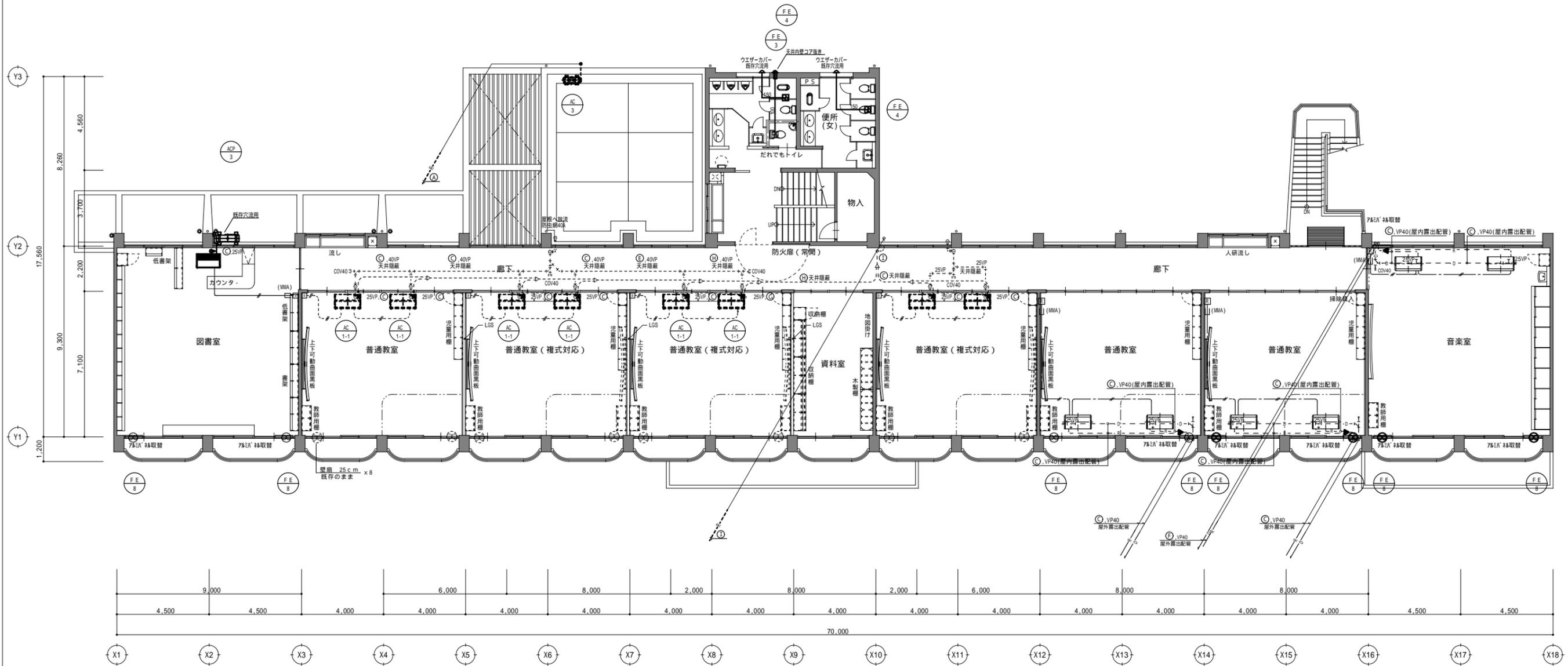


1階平面図 S=1:100

壁扇設置及び冷媒管貫通部のアルミパネル設置は建築工事とする

冷媒管凡例

記号	冷媒管径
㉠	6.4 / 9.5
㉡	6.4 / 12.7
㉢	9.5 / 15.9
㉣	9.5 / 19.1
㉤	9.5 / 22.2
㉥	9.5 / 25.4
㉦	12.7 / 25.4
㉧	12.7 / 28.6
㉨	15.9 / 28.6



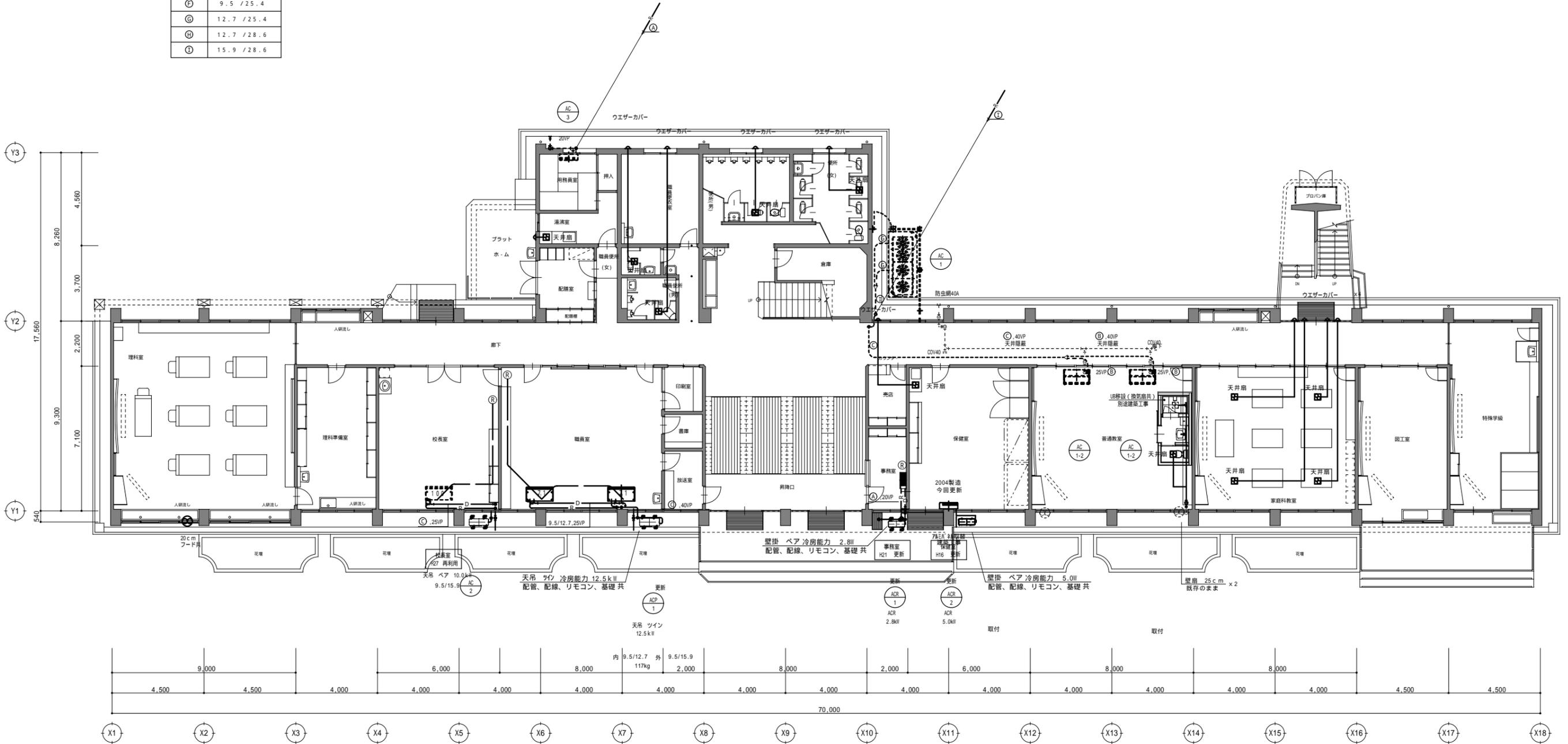
2階平面図 S = 1 : 100

アルミパネルは別途建築工事とする
床、バルコニーの立ち上がり配管部分、壁貫通部分は全てコア抜きとする。



冷媒管凡例

記号	冷媒管径
Ⓐ	6.4 / 9.5
Ⓑ	6.4 / 12.7
Ⓒ	9.5 / 15.9
Ⓓ	9.5 / 19.1
Ⓔ	9.5 / 22.2
Ⓕ	9.5 / 25.4
Ⓖ	12.7 / 25.4
Ⓗ	12.7 / 28.6
Ⓙ	15.9 / 28.6



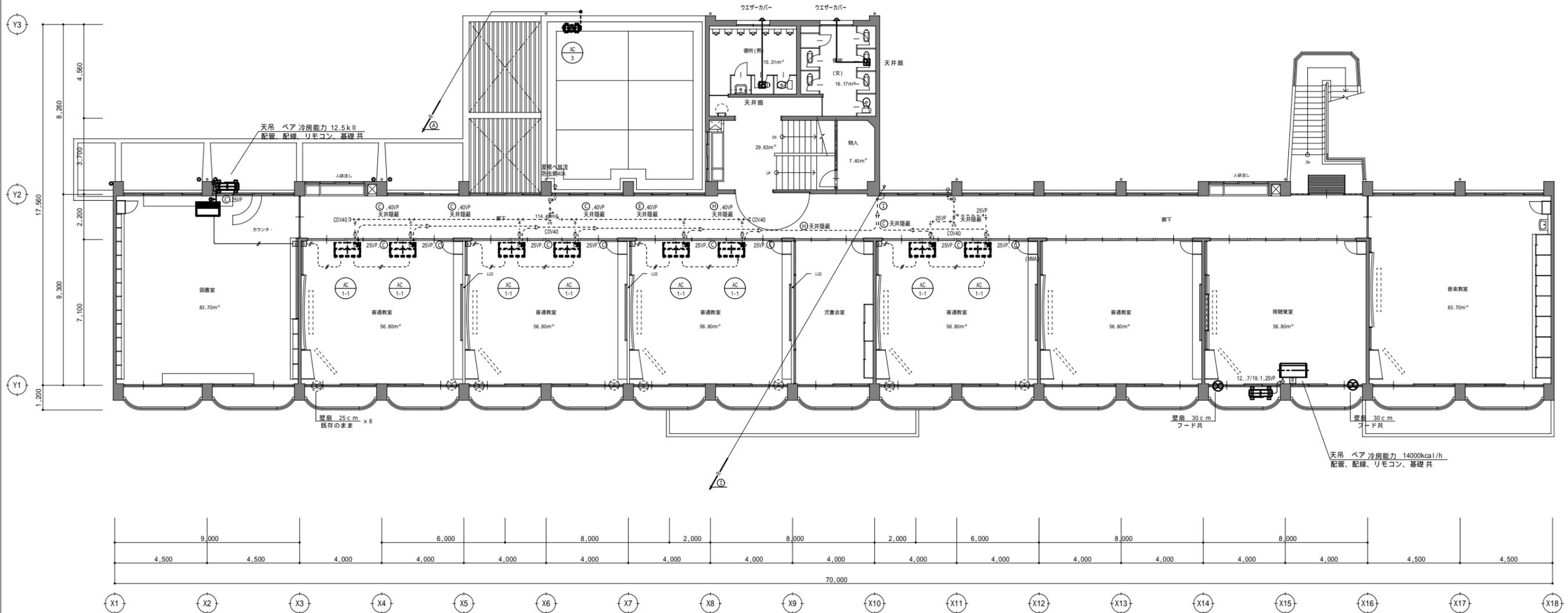
1階平面図 S=1:100

— は撤去を示す
 - - - は既存を示す(撤去再取付とする。ただし天井内の配管はそのまま再利用とする)
 配管、ダクト等の撤去後の穴はモルタル詰め等補修をすること。
 また、残置する配管には栓止めを行うこと。



冷媒管凡例

記号	冷媒管径
Ⓐ	6.4 / 9.5
Ⓑ	6.4 / 12.7
Ⓒ	9.5 / 15.9
Ⓓ	9.5 / 19.1
Ⓔ	9.5 / 22.2
Ⓕ	9.5 / 25.4
Ⓖ	12.7 / 25.4
Ⓗ	12.7 / 28.6
Ⓘ	15.9 / 28.6



2階平面図 S=1:100

— は撤去を示す
 - - - は既存を示す(撤去再取付とする。ただし天井内の配管はそのまま再利用とする)
 配管、ダクト等の撤去後の穴はモルタル詰め等補修をすること。
 また、残置する配管には栓止めを行うこと。